

# 市川市の図書館

2020



市川市立図書館

## はじめに

本市の図書館は昭和 32 年には葛飾八幡宮境内に初めて独立した図書館が設置され、以来永きに渡り公共図書館サービスを展開してまいりました。

現在は生涯学習センター内の中央図書館をはじめ行徳、信篤、南行徳の各図書館および平田図書室、そして市川駅南口図書館を県内では初となる指定管理者制度導入により運営し、利用者に様々な図書館サービスを提供しております。

令和元年度は、図書館のすべての蔵書に I C タグを貼付することで、蔵書管理の効率化を推進してまいりました。まずは、貸出・返却のセルフ方式を導入し、貸出情報等のプライバシー保護に結び付けるとともに、待ち時間の短縮といった利便性の向上を図っております。

さらに、蔵書点検期間の短縮を図ることで、開館日数の増加も見込める予定でしたが、令和 2 年当初より新型コロナウイルスによる感染拡大から暫くの間休館を余儀なくされたためこの期間に I C による全蔵書の点検を実施しております。

この休館中には、日頃できない蔵書整備等も進め、開館後の更なるサービスの充実を達成すべく準備を進めていたところであります。今回の世界的な感染症を原因とする災害で社会システムの多くが根本的な見直しを迫られ、社会状況の変化はもとより市民生活の一端であった図書館自体においても、図書や来館者を主体としたサービスの在り方についても再構築すべき時期が到来しているのかもしれません。

私たち図書館職員はこのような混沌とした状況下にあって、市民の財産である蔵書を守り、更には「知財の発展」を達成すべき優先的なテーマとして位置づけ、市民の目線で役に立つ図書館を目指してまいりますので、今後ともご理解ご協力をお願い申し上げます。

令和 2 年 12 月  
市川市中央図書館  
館長 大里 宗行

# 目 次

## はじめに

1. 市川市の概要	・・・ 1	(11) 千葉県公共図書館サービス指標	・・・ 46
2. 図書館の基本方針	・・・ 2	(12) 関連施設統計	・・・ 47
3. 図書館のあゆみ	・・・ 3	10. 平成31(令和元)年度事業概要概況	・・・ 49
4. 図書館組織図・委員会等	・・・ 6	(1) 資料収集と利用状況	・・・ 49
5. 図書館及び関連施設の配置図	・・・ 8	(2) リクエストサービス	・・・ 50
6. 施設概要	・・・ 9	(3) レファレンスサービス	・・・ 51
(1) 中央図書館 こどもとしゃかん	・・・ 9	(4) 類縁機関との連携	・・・ 51
① 中央図書館フロア案内図		(5) 対象別サービス	・・・ 53
② こどもとしゃかんフロア案内図		① 児童サービス	・・・ 53
③ 生涯学習センター(メディアパーク市川)フロア案内図		② ヤングアダルトサービス	・・・ 54
(2) 自動車図書館「みどり号」	・・・ 13	③ 障がい者サービス(図書館利用に障がいのある利用者へのサービス)	・・・ 55
(3) 平田図書室	・・・ 14	④ 外国人利用者へのサービス	・・・ 55
(4) 行徳図書館	・・・ 15	⑤ 団体へのサービス	・・・ 56
(5) 信篤図書館	・・・ 16	(6) 資料別サービス	・・・ 56
(6) 南行徳図書館	・・・ 17	① 地域資料	・・・ 56
(7) 市川駅南口図書館	・・・ 18	② 視聴覚資料	・・・ 56
(8) 関連施設	・・・ 22	(7) 主催事業	・・・ 57
7. 図書館コンピュータシステム	・・・ 24	(8) 市川駅南口図書館自主事業(指定管理館)	・・・ 64
8. 令和2年度予算	・・・ 29	(9) 委員会等	・・・ 65
9. 令和元年度統計		(10) 図書館刊行物	・・・ 66
(1) 蔵書冊数	・・・ 32	(11) 視察・講師派遣等	・・・ 67
(1-2) 分野別蔵書冊数内訳	・・・ 33	(12) 市川市立図書館関係記事一覧	・・・ 68
(1-3) 蔵書冊数の推移	・・・ 34	(13) 市川市立図書館関係テレビ番組一覧	・・・ 70
(2) 分類別貸出冊数	・・・ 35	11. 市川図書館友の会	・・・ 71
(2-2) 分野別貸出冊数内訳	・・・ 36	12. 新聞・雑誌一覧	・・・ 72
(2-3) 貸出点数の推移	・・・ 37	(1) 購入雑誌一覧	・・・ 72
(3) 蔵書回転率	・・・ 38	(2) 寄贈雑誌一覧	・・・ 78
(4) リクエスト統計	・・・ 39	(3) 中央図書館収集地域雑誌・定期刊行物一覧	・・・ 80
(5) 登録者集計表	・・・ 40	(4) 新聞ほか一覧	・・・ 83
(6) 延べ利用者数の推移	・・・ 40	13. 条例・規則等	・・・ 84
(7) 中央図書館月別利用者数・貸出点数の推移	・・・ 41	14. 資料	・・・ 107
(8) 受入・除籍冊数	・・・ 42		
(9) 自動車図書館ステーション別統計	・・・ 44		
(10) 市川市の図書館サービス指標	・・・ 45		

# 1. 市川市の概要

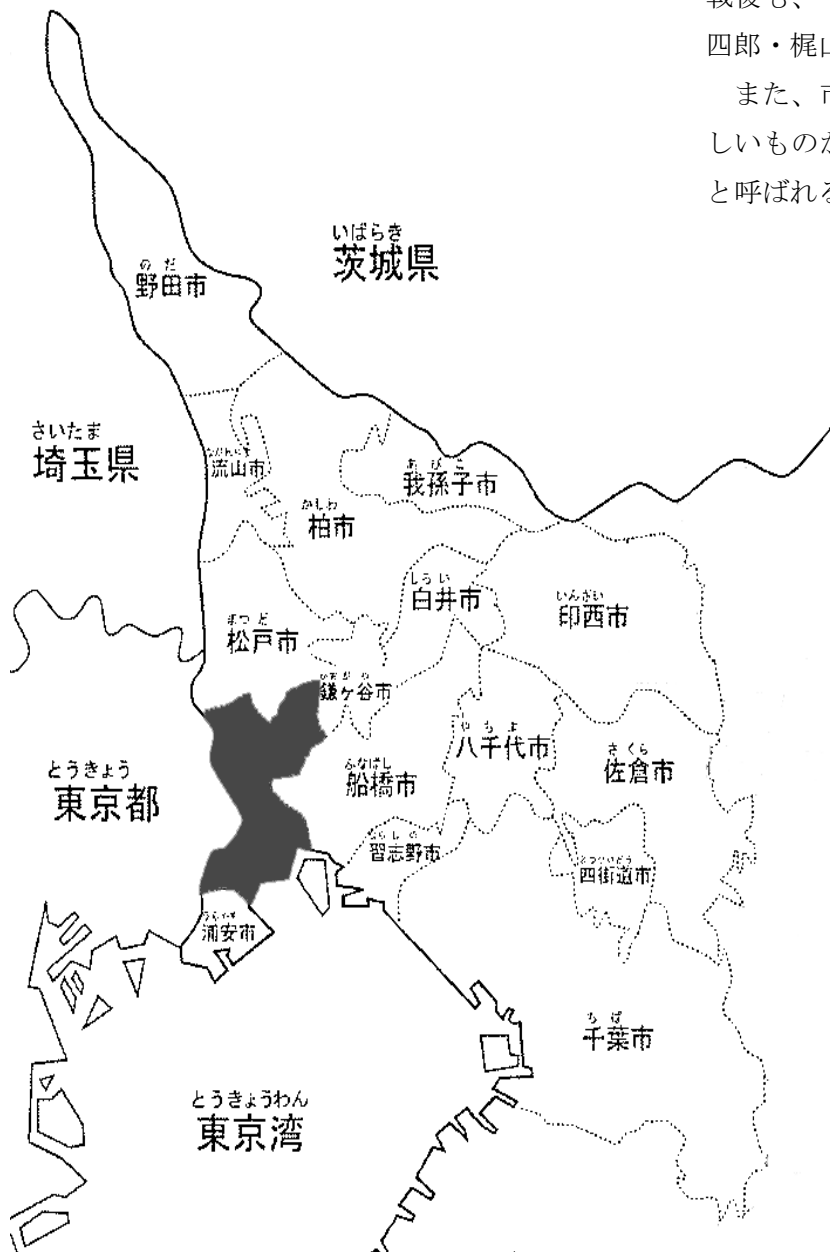
市川市は、千葉県の西部に位置し、北は松戸市、東は船橋市・鎌ヶ谷市、南は浦安市及び東京湾に各々面し、西は江戸川を隔てて東京都江戸川区・葛飾区と相對している。

市域は南北に細長く、北部の台地上には50ヶ所に上る縄文貝塚、国分寺などがあり、中央には市川砂州上に千葉街道が走り、黒松に囲まれて葛飾八幡宮や中山法華経寺などが建つ。南部の低地には、旧江戸川に沿って、成田街道の面影を残す街並みや、塩田の名残をとどめる地名も多い。昭和9年に市制を施行した。

江戸・東京に近い市川市域は、自然環境にも恵まれ古くから豊かな文化を育んできた。古代には国府が置かれ、万葉時代から「真間の手児奈」伝説や「真間の継橋」が歌い継がれてきた。中世に活躍した日蓮の『立正安国論』（国宝）をはじめとする遺筆は、今も法華経寺に伝わる。近世には、市川の事蹟は『南総里見八犬伝』や『江戸名所図会』などにも記されてきた。

近代以降も、伊藤左千夫・正岡子規・郭沫若らが市川を題材にした作品を遺し、永井荷風・幸田露伴・東山魁夷・水木洋子・宗左近の終焉の地となった。戦後も、中野孝次・五木寛之・井上ひさし・能村登四郎・梶山俊夫らが住まい、活動の拠点となる。

また、市民による読書活動や芸術活動にもめざましいものがあり、良好な「郊外住宅都市」「文化都市」と呼ばれる所以である。



位置 東経 139° 55′ 52″  
北緯 35° 43′ 19″  
(市庁舎)

面積 56.39 k m<sup>2</sup>  
東西延長 8.2 k m  
南北延長 13.4 k m

人口 491,821人  
男 249,014人  
女 242,807人  
248,527世帯

(住民基本台帳人口  
R2. 3. 31現在)

## 2. 図書館の基本方針

公共図書館は、社会を取り巻く様々な課題や個人の生き方について、市民一人ひとりが興味と関心に従って自由に学び、必要な知識を得て、考え、意見を作り上げるための資料・情報と学習の場を提供する生涯学習機関です。

公共図書館はまた、歴史・芸術・文学などの幅広い優れた著作を収集し提供することによって児童・青少年の人格形成や、心の豊かさを求める成人市民の教養と楽しみに資するためのレクリエーション機関でもあります。

市川市立図書館はこれらの設置趣旨を基本方針として市民のための図書館運営に努め、たゆまぬサービスの向上をとおして、市民がいつでも、どこでも、誰でもが情報を得て学ぶことができ、また学習成果を発揮できるような環境を整備し、住みよい地域社会の形成に、さらには地方自治の基盤である市民の自立を支えることにより、本市の基本目標の一つである「真の豊かさを感じるまち」の実現に貢献します。

### 令和2年度の目標

#### (1) 蔵書の収集と効率的な管理

「市川市立図書館の蔵書の構築に関する指針」に基づいて、図書館資料の収集と更新を計画的に進めると同時に、IC機器導入による蔵書管理の効率化をすすめ、利便性の向上や業務の効率化を図る。

#### (2) 市北部地域への図書館サービスの整備

公民館図書室や学校に併設する市民図書室等との連携を行い、市北部地域への図書館サービスの拡充を図る。

#### (3) 子どもの発達に応じた豊かな読書のための環境整備

読み聞かせやブックリストの発行、子どもと本を結びつけるイベントの開催、活字離れを防ぐような読書推進の方策を継続的に行う。

#### (4) 地域文化の保存と継承

地域の文化を後世に伝えるために地域資料を収集し、体系的に整理し保存するとともに、資料の電子化とその効果的な利活用を進める。

#### (5) 接遇対応の向上と市民ニーズへの対応

窓口、電話、ホームページ等での案内をわかりやすく標準化し、サービスマニュアルの更新と整備を行うことで、クレームの件数軽減に努めると同時に、業務改善につなげる。

### 3. 図書館のあゆみ

昭和25年	9月	創立開館（1日） 市立市川小学校に併設（2教室） 小暮貞次館長 職員数3名
28年	11月	館外貸出開始
30年	9月	市川市立図書館だより「まつかぜ」創刊（昭和48年3月58号まで刊行）
31年	4月	山岡寛章図書館長に就任
32年	4月	『市川市立図書館蔵書目録 昭和31年12月』発行
	5月	葛飾八幡宮境内に移転し独立館として開館（21日） 1階を使用、2階は教育委員会と市役所の一部が同居 職員数6名
33年	10月	お母さんの本棚開設
34年	7月	教育委員会と市役所の一部が新庁舎完成に伴い移転 図書館独自の建物となる
35年	6月	幼児用、児童用図書を件名配列 母と子の部屋、少年室を設置 全館使用開始
	11月	市川市読書会連絡協議会創立総会
36年	1月	うずしお読書会創立
37年	5月	夜間開館実施（1日）19時30分まで 6名増員し職員数17名
38年	4月	書架室積層式書架に改造
39年	3月	市川市立図書館設置条例公布（31日）
	6月	行徳分館開館（1日） 徳願寺境内 18時まで開館 職員数3名
42年	4月	貸出方式をブラウン方式に切替え 2冊2週間 村岡ゴム会長村岡信一氏より図書館建設のための指定寄付1,000万円
43年	5月	新館を境内本館隣の敷地に開館（11日）
44年	8月	子ども会文庫に対し図書のセット貸出開始（青少年課と共同）（～平成9年度）
47年	10月	田村三雄図書館長に就任
48年	8月	冷暖房設備設置
50年	9月	移動図書館みどり号開設 京成自動車工業製造
51年	11月	移動図書館第2みどり号運行 東京特殊車体製造
53年	4月	石橋賢一図書館長に就任
54年	2月	信篤図書館開館（1日） 行徳分館を行徳図書館に改称
55年	4月	行徳図書館、移動図書館を本行徳公民館図書室に移転
56年	10月	行徳図書館新館開館（1日） 行徳支所4、5階 職員数5名
57年	8月	弘田稔図書館長に就任
58年	10月	南行徳図書館開館（1日） 職員数4名
60年	11月	市内5館をオンラインで結び、コンピュータによる貸出方式に移行（19日）
62年	4月	渡井章三図書館長に就任
	10月	平田図書室開室（11日） 職員数2名
63年	4月	断続的であった司書職の採用を毎年開始（～平成5年度）
	7月	第1みどり号更新 林田製作所製造（28日登録）
	10月	中央図書館等建設準備室仮設置 職員数4名
平成元年	1月	『市川市の図書館』刊行（以降年次報告書として毎年刊行）
	4月	行徳図書館新館開館（15日） 行徳支所隣に単独館5階建て 職員数10名 八幡、行徳でCDの貸出開始
	7月	中央図書館等建設準備室設置（管理部所属）
	9月	第2みどり号更新 京成自動車工業製造（29日登録）
	10月	中央図書館等（仮称メディアパーク市川）のコンペ当選作決まる（山下設計）
2年	7月	小川俊彦図書館長に就任
3年	10月	公共図書館と学校図書館とを結ぶネットワーク事業の実験開始
	11月	女性センター開館 情報資料室と書誌情報を共有しオンライン貸出を実施
4年	11月	中央図書館開館準備プロジェクト（15部会）開始
5年	7月	小学生向けおすすめの本のリーフレット「本のぼけっと」創刊
6年	4月	『市川市図書館資料収集方針』まとめる
	9月	市川図書館友の会創立（18日）
	10月	八幡本館（葛飾八幡宮境内）休館（1日～）
6年	10月	コンピュータシステムを更新し、学校図書室とのパソコン通信を導入
	11月	市川市中央図書館、こどもとしゃかん 複合施設である市川市生涯学習センター（メディアパーク市川）1階に開館（1日） 職員数39名 一般フロアに無断持ち出し防止ゲートシステム（BDS）を導入 「図書館だより」（40号～「市川図書館だより」）「Young Adult通信」創刊
7年	9月	中央図書館第1回リサイクルブック市開催（10日試行、第2回 同年10月29日）
	10月	公共図書館と学校図書館とを結ぶネットワーク事業を本格実施
8年	3月	市川市読書会連絡協議会解散
	4月	小倉勳図書館長に就任

	10月	中央図書館が日本図書館協会建築賞を受賞（第12回）
9年	1月	館報『まつかぜ 市川市立図書館報』（合本復刻）を刊行
	4月	千葉商科大学付属図書館とのネットワーク事業開始 レファレンス事例集「参考業務月報」を刊行（平成10年度「参考業務季報」平成11年度～「新・参考業務月報」）
	5月	学校、幼稚園への出張サービスを本格的に開始
	9月	市川市ホームページ開設 同時に図書館ホームページ開設（15日）
10年	4月	太刀川寛図書館長に就任
11年	4月	市民図書室の所管を生涯学習課から図書館に移管
	6月	夜間開館の試行（中央図書館：土曜日19時30分まで拡大 行徳図書館：開館を朝10時にし、火曜日から金曜日19時30分まで拡大）
12年	1月	『市川市立図書館利用者アンケート集計結果報告書』まとめる
	8月	第1みどり号廃車
	10月	コンピュータシステムを更新し、インターネットで蔵書公開を開始する 4市民図書室（福栄、塩焼、大柏、稲越）、2公民館図書室（大野、西部）に図書館システムのパソコンを設置し、予約図書の貸出を開始
13年	3月	市川市立図書館開館50周年「市川手児奈文学賞」創刊記念シンポジウムを開催（22日）
	4月	鈴木小夜子図書館長に就任
	10月	楽山市との友好都市締結20周年記念として「楽山市図書コーナー」設立
14年	3月	『市川の文芸風土と図書館の未来 シンポジウム記録集』刊行
	4月	漆原利一図書館長に就任 中央図書館特別コレクションに星野道夫コーナーを開設
	5月	携帯電話からの図書館資料検索サービスを開始 インターネットからのレファレンス受付開始
	9月	うずしお読書会が1000回を迎え、11月には社団法人読書推進運動協議会より2002年度第35回全国優良読書グループとして表彰される
	11月	インターネットからの予約受付開始（図書、雑誌）
15年	3月	第2みどり号廃車 自動車図書館車をCNG（圧縮天然ガス）車に更新
	4月	行徳図書館に責任者を配置 支援サービス担当を新設 職員数58名
	6月	曾谷公民館図書室に図書館システムのパソコンを設置し、予約図書の貸出を開始
	7月	情報プラザに図書館システムのパソコンを設置し、予約図書の貸出を開始 C T Iサーバを導入 中央図書館督促業務の自動化開始
	8月	中央図書館予約連絡業務の自動化開始 中央図書館の電話応答案内システム稼働開始
16年	4月	図書館連絡車による市内物流使用務を全面委託
	6月	東部公民館図書室に図書館システムのパソコンを設置し、予約図書の貸出を開始
17年	4月	「子どもの読書活動優秀実践図書館」として、こどもとしょかんが文部科学大臣表彰を受賞
	7月	コンピュータシステムを更新し、所蔵する視聴覚資料のインターネット予約受付開始 曾谷公民館、東部公民館、情報プラザ以外の各図書館等の端末機器を入替え
	10月	千葉商科大学と協定締結、予約図書の貸出を同大学付属図書館で開始 教育センター「まなびの広場」を改修し、「文学プラザ」として開館
18年	4月	中央図書館の祝日開館試行開始 自動車図書館の貸出、返却業務を委託
	6月	中央図書館に韓国ソウル市特別区「江南区電子図書館閲覧コーナー」を設置
	7月	韓国原州市からの寄贈図書受入開始 「原州市図書コーナー」を設置
	10月	予約資料の宅配サービス開始
19年	3月	累積版冊子『本のぼけっと1号～20号』刊行（20年3月カラー版刊行）
	4月	行徳図書館の祝日開館試行 生涯学習センターの全館管理業務を図書館に移管
	9月	インターネットからの貸出延長サービスを開始
	11月	住基カードに図書館利用券機能を追加 中央図書館でDVDの貸出開始
20年	4月	露木芳輝図書館長に就任
	6月	「青空文庫」作成電子テキストの書誌データをWebサーバで一括検索開始
	7月	和洋女子大学メディアセンターと相互協力に関する確認書を取り交わし、8月より和洋女子大学と市立図書館資料の相互貸借開始（当面は館内閲覧）
21年	4月	中央・行徳図書館の祝日開館等の本実施（中央：土日祝日の閉館を18時に変更） 市川駅南口図書館開館（30日）、I C タグによる蔵書管理システムを導入 指定管理者株式会社ヴィアックス
	6月	行徳図書館3階にパソコンルーム開設（23年11月～無線LAN接続環境を整備）
22年	2月	国立国会図書館のレファレンス協同データベースへの参加において、礼状受理
	7月	「24時間テレビ愛は地球を救う」から障がい者サービス用機器の寄贈を受ける

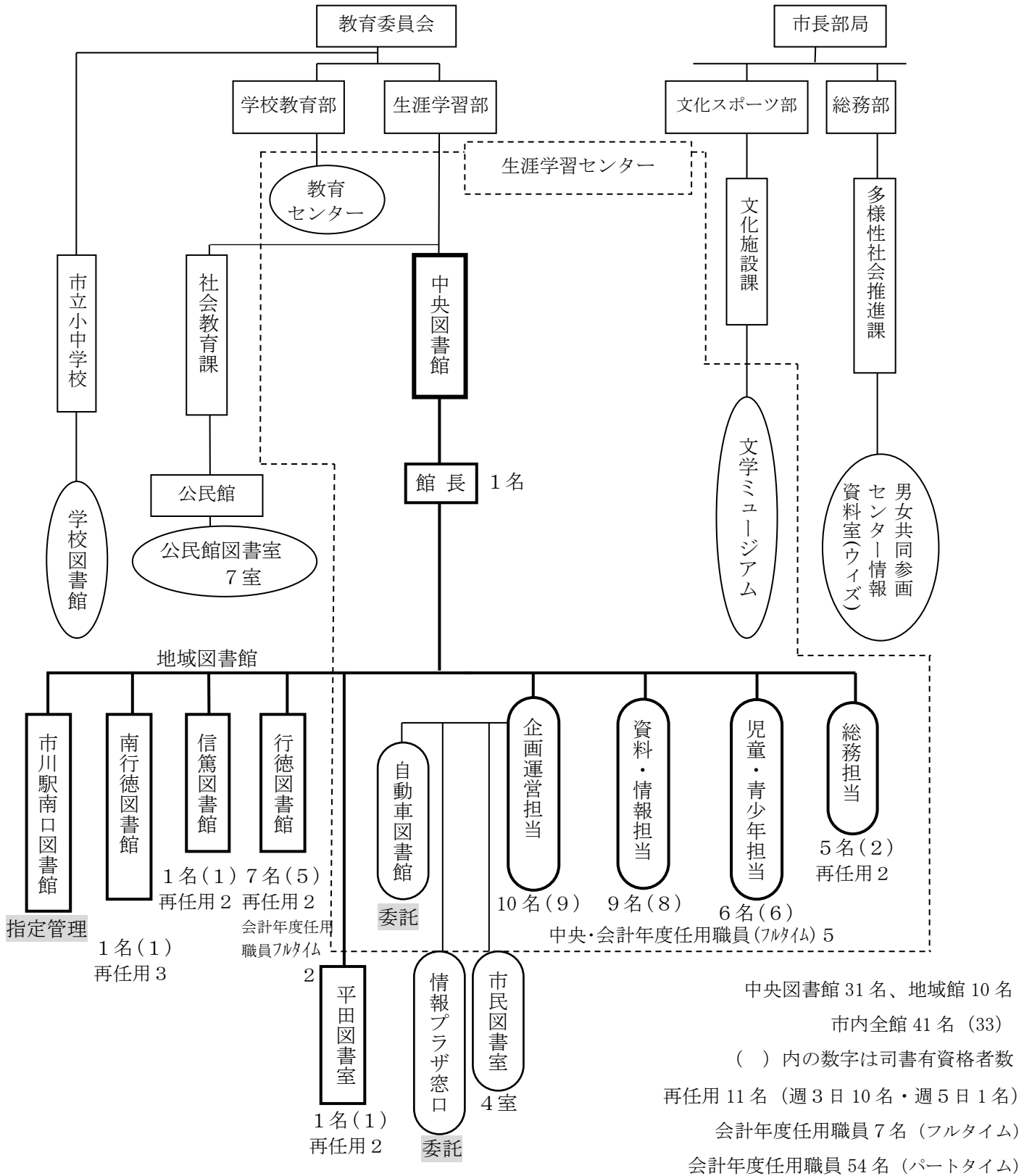
23年	2月	中央図書館利用者アンケート実施（以後、毎年満足度調査として実施）
	3月	東日本大震災により書架一部破損（11日） 計画停電に伴う臨時休館（14～18日） 計画停電に伴う閉館時間変更 全館17時閉館（19日～4月17日）
	4月	松本雅貴図書館長に就任、職員数55名
	11月	コンピュータシステムをWebアプリケーションである富士通iLisfieraに更新
24年	3月	中央図書館に外部データベース検索結果印刷のコインベンダープリンタを導入
	4月	図書館メールマガジンの配信を開始（平成30年10月20日第152号にて配信終了）
	10月	中央図書館長に行徳図書館、信篤図書館、南行徳図書館の館長兼務辞令交付 条例改正により個人の図書貸出冊数を無制限から20冊へ BDSの更新
25年	2月	『市川市の図書館 昭和編』を編集、発行 中央図書館特別コレクションに渡邊二郎コーナーを開設
	4月	生涯学習センターの全館管理業務を社会教育課に移管、職員数48名
	7月	宅配サービスがシルバー人材センターを利用して再開（23年4月より休止）
	10月	中央図書館書庫に可動式集密書架設置
26年	2月	市川駅南口図書館のパソコンを更新
	4月	生涯学習センターの全館管理業務を図書館へ再び移管、職員数45名
	6月	国立国会図書館デジタル化資料送信サービス開始 DVDの貸出を2点とする試行を開始
	11月	開館20周年記念事業として、「市川市の図書館ポスター・標語」を募集、記念講演会を開催
27年	3月	「市川市立図書館運営基本計画」発行
	4月	大里宗行図書館長に就任、職員数46名
	11月	中央図書館に教科書コーナー設置
28年	3月	スマートフォン対応Web-OPACサービス開始
	4月	乳幼児向け利用券発行開始
	7月	行徳図書館資料をIC化し、自動貸出機を設置
	12月	大野公民館図書室資料をバーコード化し、蔵書管理と利用者管理を図書館システムに一元化
29年	11月	次期電算システム更新・IC化を見据えて（ワーキンググループ）を設置
30年	4月	富島淳一図書館長に就任 職員数42名
	6月	市川市中央図書館公式Facebook運用開始
	12月	コンピュータシステムを更新し、座席管理システム、デジタルサイネージ、書庫出納管理システム、デジタルアーカイブ等の導入
31年	3月	千葉県博図公連携事業「写真でつづる千葉県と鉄道」巡回展開催（博図公連携） 西部公民館図書室資料をバーコード化し、蔵書管理と利用者登録等を図書館システムに一元化
	4月	大里宗行図書館長に就任 職員数41名
令和元年	11月	中央図書館・こどもとしゃかんをIC化、自動貸出機・自動返却機・予約受取確認機を設置 行徳図書館に予約受取確認機を設置 中央図書館・行徳図書館に予約受取コーナーを新設
		中央図書館ブラウジングコーナーを一部レイアウト変更
2年	2月	新型コロナウイルス感染拡大に伴う臨時休館



## 4. 図書館組織図・委員会等

### (1) 図書館組織図

(令和2年4月現在)



※ ○内の施設は、図書館と連携して事業を行っている関連施設

⋯⋯内は生涯学習センター内の施設

信篤図書館の職員1名は中央図書館と兼務

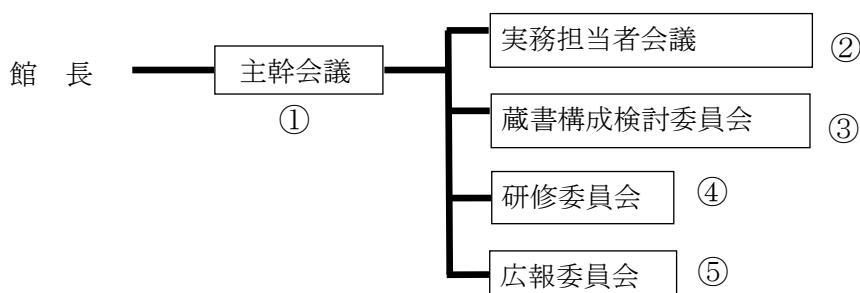
## 図書館正規職員数

館名	担当	人数	うち司書	司書率
図書館長		1	0	0 %
中央	企画運営担当	10	9	90.0%
	資料・情報担当	9	8	88.9%
	児童・青少年担当	6	6	100 %
	総務担当	5	2	40.0%
	合計	31	25	80.6%
平田		1	1	100 %
行徳		7	5	71.4%
信篤		1	1	100 %
南行徳		1	1	100 %
全館		41	33	80.5%
【参考】市川駅南口※		17	11	64.7%

※市川駅南口図書館は指定管理者制度を導入

## (2) 委員会・会議等

(令和2年4月現在)



### ○各会議・委員会の役割

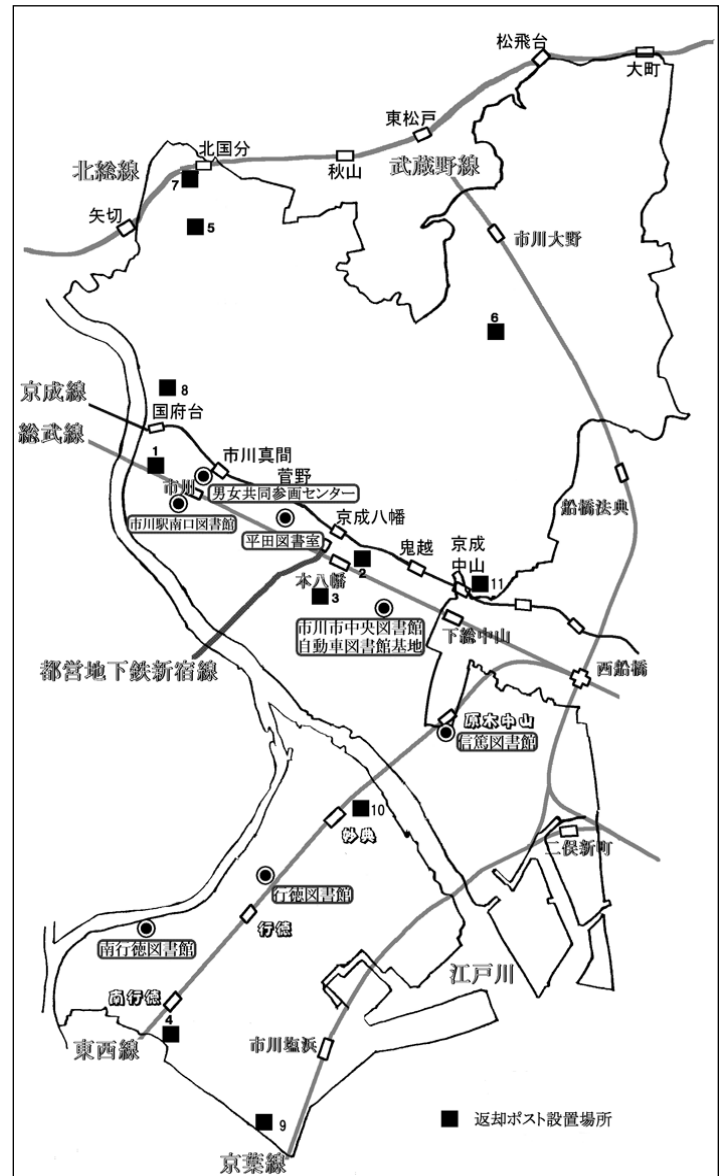
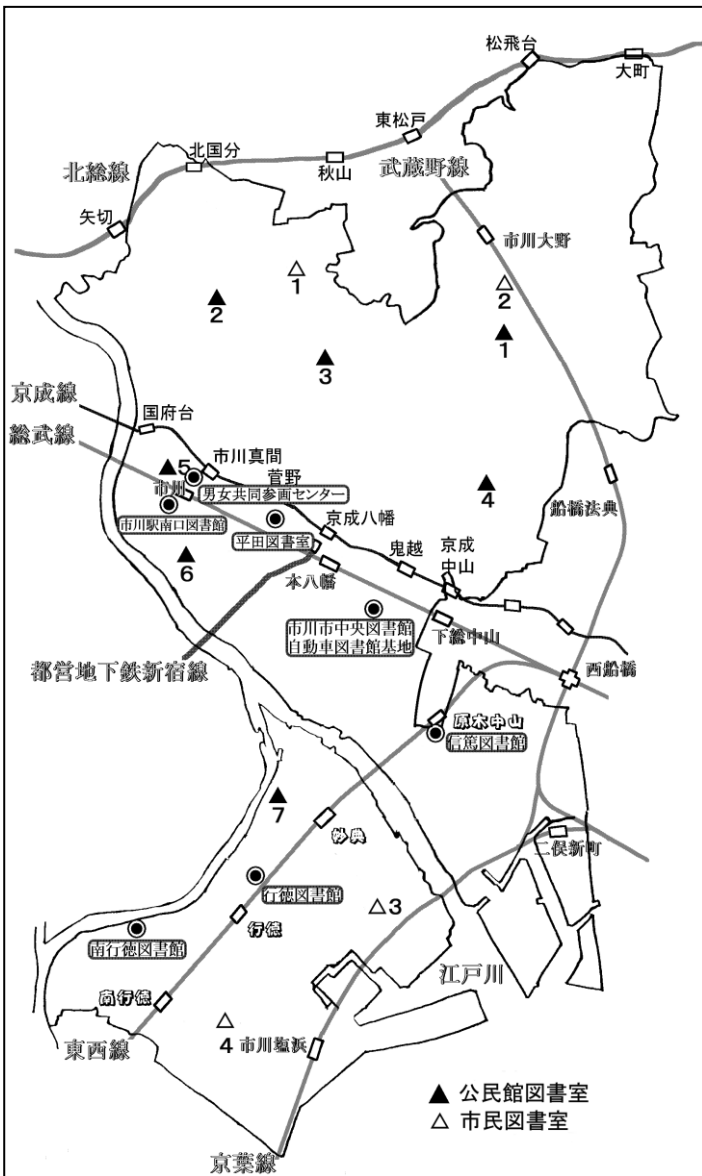
	会議名	討議内容
①	主幹会議	中央図書館、及び全館に関わる運営全般について協議・決定を行う。館長・主幹で構成される。
②	実務担当者会議	実務的な事項について、担当者が必要に応じて、連絡・調整・実施案の作成を行う。
③	蔵書構成検討委員会	収集方針の検討、年度ごとの収集計画の立案、及び選書・蔵書構成や館内整理日の実施事項等について連絡・調整を行う。
④	研修委員会	全館の職員・非常勤職員・実習生等に対する研修のプログラムなどの企画・実施及びスタッフマニュアルの管理を行う。
⑤	広報委員会	「図書館だより」の編集や、「広報いちかわ」への情報提供等、図書館に共通の広報に関する企画・実務を行う。
その他、課題解決及び政策提案等のための対応会議を、プロジェクトを組み随時行っている。		

## 5. 図書館及び関連施設の配置図

令和3年4月現在

図書館と関連施設の配置図

返却ポストの配置図



No.	公民館図書室 (▲)	所在地
1	大野公民館図書室	南大野2丁目
2	西部公民館図書室	中国分2丁目
3	曾谷公民館図書室	曾谷6丁目
4	東部公民館図書室	本北方3丁目
5	市川公民館図書室	市川2丁目
6	市川駅南公民館図書室	大洲4丁目
7	本行徳公民館図書室	本行徳12

No.	市民図書室 (△)	所在地
1	稲越市民図書室	稲越3丁目
2	大柏市民図書室	大野町2丁目
3	塩焼市民図書室	塩焼5丁目
4	福栄市民図書室	南行徳2丁目

No.	返却ポスト (■) [台]	所在地	設置年
1	市川公民館	市川2丁目	H14.5
2	市川市役所第1庁舎	八幡1丁目	R2.12
3	情報プラザ2階	南八幡4丁目	H14.5
4	南行徳市民センター[2]	南行徳1丁目	H14.8
5	歴史博物館	堀之内2丁目	H15.9
6	大柏出張所(大野公民館)	南大野2丁目	H16.8
7	ベルクス市川堀之内店	堀之内3丁目	H21.4
8	千葉商科大学附属図書館	国府台1丁目	H17.10
9	塩浜市民体育館	塩浜4丁目	H18.7
10	イオン市川妙典店[4]	妙典5丁目	H19.7
11	中山窓口連絡所	中山4丁目	H19.7

## 6. 施設概要

令和2年4月現在

館名	中央	平田	行徳	信篤	南行徳	市川駅南口
敷地面積	11,012㎡	-----	4,958㎡	-----	410㎡	-----
構造	鉄骨鉄筋 コンクリート造 地上4階 ／地下1階	鉄骨鉄筋 コンクリート造 地上2階	鉄骨鉄筋 コンクリート造 地上5階	鉄骨鉄筋 コンクリート造 地上3階	鉄骨鉄筋 コンクリート造 地上3階	鉄骨鉄筋 コンクリート造 地上45階 (3階部分)
建築面積	6,164㎡	-----	674㎡	304㎡	120㎡	-----
延べ床面積	6,411㎡	256㎡	2,223㎡	912㎡	360㎡	573㎡
収容可能冊数	1,000,000冊	40,000冊	155,000冊	55,000冊	36,000冊	43,500冊
うち開架	200,000冊	39,000冊	100,000冊	45,000冊	23,000冊	43,500冊
うち書庫	800,000冊	1,000冊	55,000冊	10,000冊	13,000冊	-----
開館年月日	平成6.11.1	昭和62.10.11	平成元.4.15	昭和54.2.1	昭和58.10.1	平成21.4.30
独立・併設	併設	併設	併設	独立	独立	併設
閲覧席	358席	20席	185席	30席	16席	61席
うち一般	200席	10席	81席	22席	10席	20席
うち児童	60席	10席	63席	8席	6席	11席
その他	98席	-----	41席	-----	-----	30席
駐車場	共有 99台	-----	共有 69台	共有 20台	-----	-----
利用者端末	(※1) 22台	1台	(※3) 6台	1台	1台	(※2) 7台

※1：うちWeb-OPAC 6台、調べものPC 4台、江南区電子図書閲覧パソコン1台、外部データベース閲覧3台、障がい者専用1台含む

※2：うち外部データベース閲覧3台、Web-OPAC1台含む

※3：うちWeb-OPAC 3台、Web-OPAC（外部データベース閲覧兼用）1台含む

### (1) 中央図書館 こどもとしゃかん

市川市鬼高1-1-4 TEL 047(320)3333 (機械音声応答)

047(320)3346 (直通)

FAX 047(320)3351

・交通 JR本八幡駅、JR下総中山駅より徒歩15分

京成線鬼越駅より徒歩13分  
(JR本八幡駅北口よりコルトン  
プラザ行無料バスあり)

・地下駐車場 (99台)

・開館時間

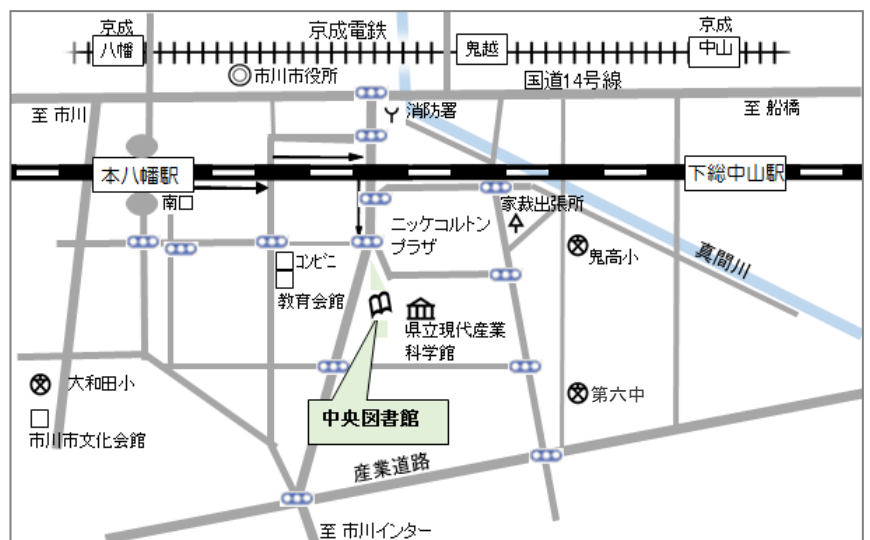
火曜～金曜 10:00～19:30

土・日・祝日 10:00～18:00

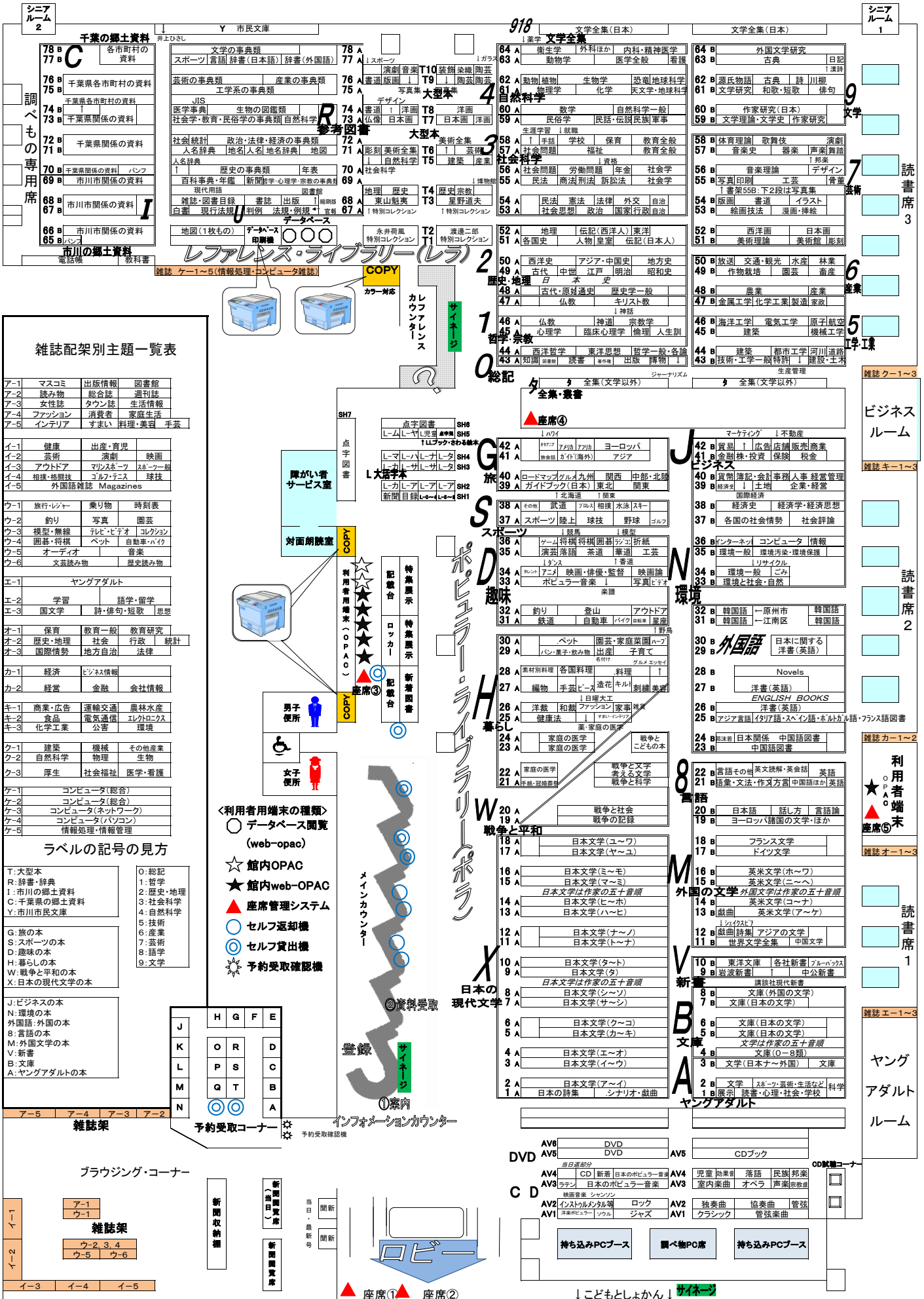
こどもとしゃかん

火曜～金曜 10:00～18:00

土・日・祝日 10:00～17:00



中央図書館フロア案内図(件名編)



千葉の郷土資料  
78 B 各市町村の資料  
77 B 資料  
76 B 千葉県各市町村の資料  
75 B 千葉県各市町村の資料  
74 B 千葉県関係の資料  
73 B 千葉県関係の資料  
72 B 千葉県関係の資料  
71 B 千葉県関係の資料  
70 B 千葉県関係の資料  
69 B 千葉県関係の資料  
68 B 千葉県関係の資料  
67 B 千葉県関係の資料  
66 B 千葉県関係の資料  
65 B 千葉県関係の資料

文学の事典類  
78 A 文学の事典類  
77 A 文学の事典類  
76 A 文学の事典類  
75 A 文学の事典類  
74 A 文学の事典類  
73 A 文学の事典類  
72 A 文学の事典類  
71 A 文学の事典類  
70 A 文学の事典類  
69 A 文学の事典類  
68 A 文学の事典類  
67 A 文学の事典類  
66 A 文学の事典類  
65 A 文学の事典類

文学全集(日本)  
64 A 文学全集(日本)  
63 A 文学全集(日本)  
62 A 文学全集(日本)  
61 A 文学全集(日本)  
60 A 文学全集(日本)  
59 A 文学全集(日本)  
58 A 文学全集(日本)  
57 A 文学全集(日本)  
56 A 文学全集(日本)  
55 A 文学全集(日本)  
54 A 文学全集(日本)  
53 A 文学全集(日本)

外国文学研究  
64 B 外国文学研究  
63 B 外国文学研究  
62 B 外国文学研究  
61 B 外国文学研究  
60 B 外国文学研究  
59 B 外国文学研究  
58 B 外国文学研究  
57 B 外国文学研究  
56 B 外国文学研究  
55 B 外国文学研究  
54 B 外国文学研究  
53 B 外国文学研究

雑誌架架別主題一覧表

ア-1	マスコミ	出版情報	図書館
ア-2	読み物	総合誌	週刊誌
ア-3	女性誌	タウン誌	生活情報
ア-4	ファッション	消費者	家庭生活
ア-5	インテリア	すまい	料理・美容
イ-1	健康	出産・育児	
イ-2	芸術	演劇	映画
イ-3	アウトドア	マルスホップ	スキー・スキー
イ-4	相棒・格闘技	ゴルフ・テニス	球技
イ-5	外国語雑誌	Magazines	
ウ-1	旅行・レジャー	乗り物	時刻表
ウ-2	釣り	写真	園芸
ウ-3	模型・無線	テレビ・ビデオ	コレクション
ウ-4	囲碁・将棋	ペット	自動車・バイク
ウ-5	オーディオ	音楽	
ウ-6	文芸読み物	歴史読み物	
エ-1	ヤングアダルト		
エ-2	学習	語学・留学	
エ-3	国文学	詩・俳句・短歌	思想
オ-1	保育	教育一般	教育研究
オ-2	歴史・地理	社会	行政
オ-3	国際情勢	地方自治	法律
カ-1	経済	ビジネス情報	
カ-2	経営	金融	会社情報
キ-1	商業・広告	運輸交通	農林水産
キ-2	食品	電気通信	エネルギー
キ-3	化学工業	公害	環境
ク-1	建築	機械	その他産業
ク-2	自然科学	物理	生物
ク-3	厚生	社会福祉	医学・看護
ケ-1	コンピュータ(総合)		
ケ-2	コンピュータ(総合)		
ケ-3	コンピュータ(ネットワーク)		
ケ-4	コンピュータ(パソコン)		
ケ-5	情報処理・情報管理		

ラベルの記号の見方

- T: 大型本
- R: 辞書・辞典
- I: 市川郷土資料
- C: 千葉県郷土資料
- Y: 市川市民文庫
- G: 旅の本
- S: スポーツの本
- D: 趣味の本
- H: 暮らしの本
- W: 戦争と平和の本
- X: 日本の現代文学の本
- J: ビジネスの本
- N: 環境の本
- 外国語: 外国の本
- 8: 言語の本
- M: 外国文学の本
- V: 新書
- B: 文庫
- A: ヤングアダルトの本
- 0: 総記
- 1: 哲学
- 2: 歴史・地理
- 3: 社会科学
- 4: 自然科学
- 5: 技術
- 6: 産業
- 7: 芸術
- 8: 語学
- 9: 文学



利用端末の種類  
○ データベース閲覧 (web-OPAC)  
☆ 館内OPAC  
★ 館内web-OPAC  
▲ 座席管理システム  
○ セルフ返却機  
○ セルフ貸出機  
☀ 予約受取確認機

雑誌架架別主題一覧表 (続)

ア-1	マスコミ	出版情報	図書館
ア-2	読み物	総合誌	週刊誌
ア-3	女性誌	タウン誌	生活情報
ア-4	ファッション	消費者	家庭生活
ア-5	インテリア	すまい	料理・美容
イ-1	健康	出産・育児	
イ-2	芸術	演劇	映画
イ-3	アウトドア	マルスホップ	スキー・スキー
イ-4	相棒・格闘技	ゴルフ・テニス	球技
イ-5	外国語雑誌	Magazines	
ウ-1	旅行・レジャー	乗り物	時刻表
ウ-2	釣り	写真	園芸
ウ-3	模型・無線	テレビ・ビデオ	コレクション
ウ-4	囲碁・将棋	ペット	自動車・バイク
ウ-5	オーディオ	音楽	
ウ-6	文芸読み物	歴史読み物	
エ-1	ヤングアダルト		
エ-2	学習	語学・留学	
エ-3	国文学	詩・俳句・短歌	思想
オ-1	保育	教育一般	教育研究
オ-2	歴史・地理	社会	行政
オ-3	国際情勢	地方自治	法律
カ-1	経済	ビジネス情報	
カ-2	経営	金融	会社情報
キ-1	商業・広告	運輸交通	農林水産
キ-2	食品	電気通信	エネルギー
キ-3	化学工業	公害	環境
ク-1	建築	機械	その他産業
ク-2	自然科学	物理	生物
ク-3	厚生	社会福祉	医学・看護
ケ-1	コンピュータ(総合)		
ケ-2	コンピュータ(総合)		
ケ-3	コンピュータ(ネットワーク)		
ケ-4	コンピュータ(パソコン)		
ケ-5	情報処理・情報管理		

雑誌架架別主題一覧表 (続)

ア-1	マスコミ	出版情報	図書館
ア-2	読み物	総合誌	週刊誌
ア-3	女性誌	タウン誌	生活情報
ア-4	ファッション	消費者	家庭生活
ア-5	インテリア	すまい	料理・美容
イ-1	健康	出産・育児	
イ-2	芸術	演劇	映画
イ-3	アウトドア	マルスホップ	スキー・スキー
イ-4	相棒・格闘技	ゴルフ・テニス	球技
イ-5	外国語雑誌	Magazines	
ウ-1	旅行・レジャー	乗り物	時刻表
ウ-2	釣り	写真	園芸
ウ-3	模型・無線	テレビ・ビデオ	コレクション
ウ-4	囲碁・将棋	ペット	自動車・バイク
ウ-5	オーディオ	音楽	
ウ-6	文芸読み物	歴史読み物	
エ-1	ヤングアダルト		
エ-2	学習	語学・留学	
エ-3	国文学	詩・俳句・短歌	思想
オ-1	保育	教育一般	教育研究
オ-2	歴史・地理	社会	行政
オ-3	国際情勢	地方自治	法律
カ-1	経済	ビジネス情報	
カ-2	経営	金融	会社情報
キ-1	商業・広告	運輸交通	農林水産
キ-2	食品	電気通信	エネルギー
キ-3	化学工業	公害	環境
ク-1	建築	機械	その他産業
ク-2	自然科学	物理	生物
ク-3	厚生	社会福祉	医学・看護
ケ-1	コンピュータ(総合)		
ケ-2	コンピュータ(総合)		
ケ-3	コンピュータ(ネットワーク)		
ケ-4	コンピュータ(パソコン)		
ケ-5	情報処理・情報管理		

ラベルの記号の見方 (続)

- T: 大型本
- R: 辞書・辞典
- I: 市川郷土資料
- C: 千葉県郷土資料
- Y: 市川市民文庫
- G: 旅の本
- S: スポーツの本
- D: 趣味の本
- H: 暮らしの本
- W: 戦争と平和の本
- X: 日本の現代文学の本
- J: ビジネスの本
- N: 環境の本
- 外国語: 外国の本
- 8: 言語の本
- M: 外国文学の本
- V: 新書
- B: 文庫
- A: ヤングアダルトの本
- 0: 総記
- 1: 哲学
- 2: 歴史・地理
- 3: 社会科学
- 4: 自然科学
- 5: 技術
- 6: 産業
- 7: 芸術
- 8: 語学
- 9: 文学

ラベルの記号の見方 (続)

- T: 大型本
- R: 辞書・辞典
- I: 市川郷土資料
- C: 千葉県郷土資料
- Y: 市川市民文庫
- G: 旅の本
- S: スポーツの本
- D: 趣味の本
- H: 暮らしの本
- W: 戦争と平和の本
- X: 日本の現代文学の本
- J: ビジネスの本
- N: 環境の本
- 外国語: 外国の本
- 8: 言語の本
- M: 外国文学の本
- V: 新書
- B: 文庫
- A: ヤングアダルトの本
- 0: 総記
- 1: 哲学
- 2: 歴史・地理
- 3: 社会科学
- 4: 自然科学
- 5: 技術
- 6: 産業
- 7: 芸術
- 8: 語学
- 9: 文学

雑誌架架別主題一覧表 (続)

ア-5	ア-4	ア-3	ア-2
イ-1	イ-2	イ-3	イ-4
イ-5			

雑誌架架別主題一覧表 (続)

ア-1	ア-2	ア-3	ア-4	ア-5
イ-1	イ-2	イ-3	イ-4	イ-5

雑誌架架別主題一覧表 (続)

ア-1	ア-2	ア-3	ア-4	ア-5
イ-1	イ-2	イ-3	イ-4	イ-5

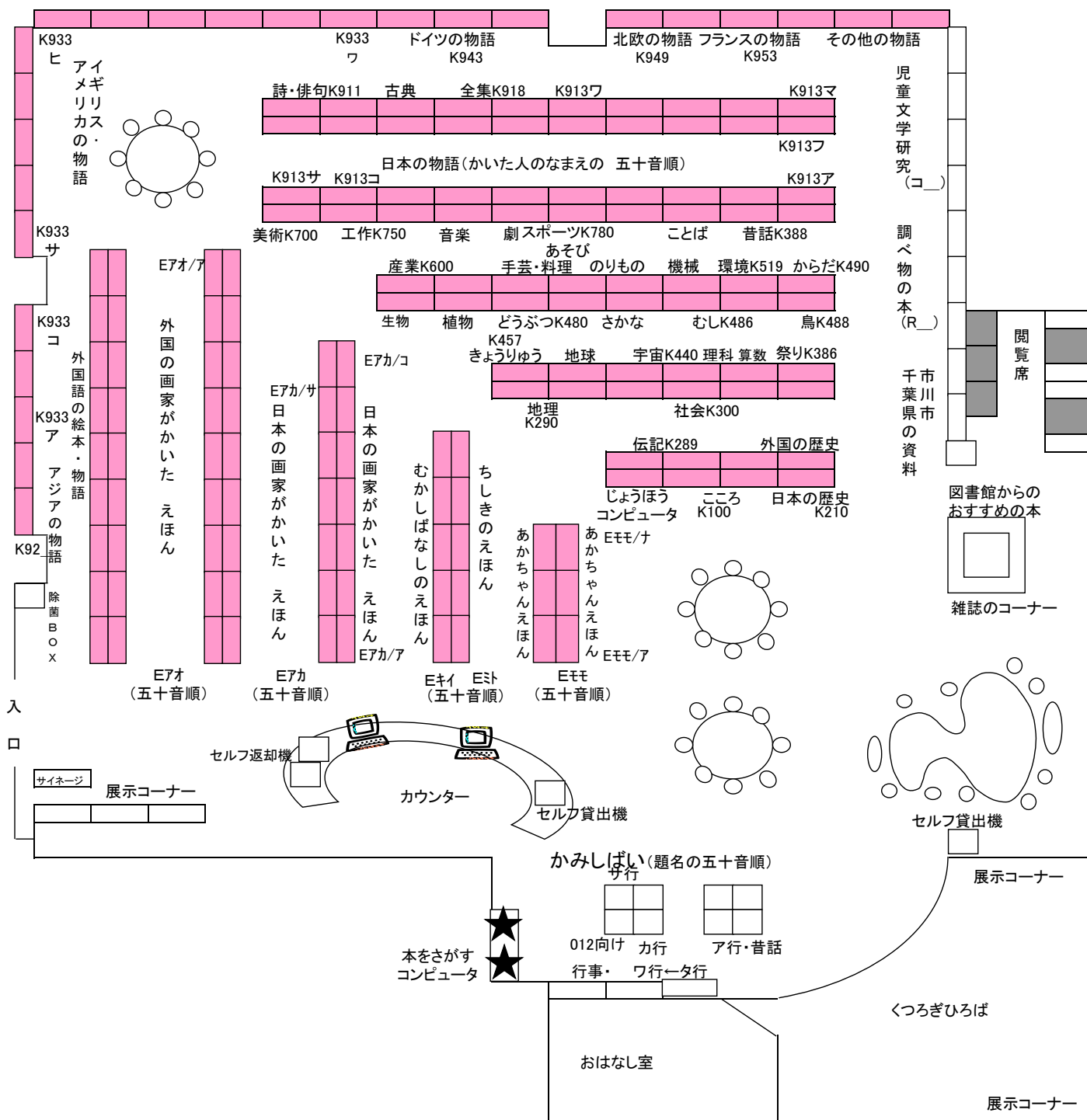
雑誌架架別主題一覧表 (続)

ア-1	ア-2	ア-3	ア-4	ア-5
イ-1	イ-2	イ-3	イ-4	イ-5

雑誌架架別主題一覧表 (続)

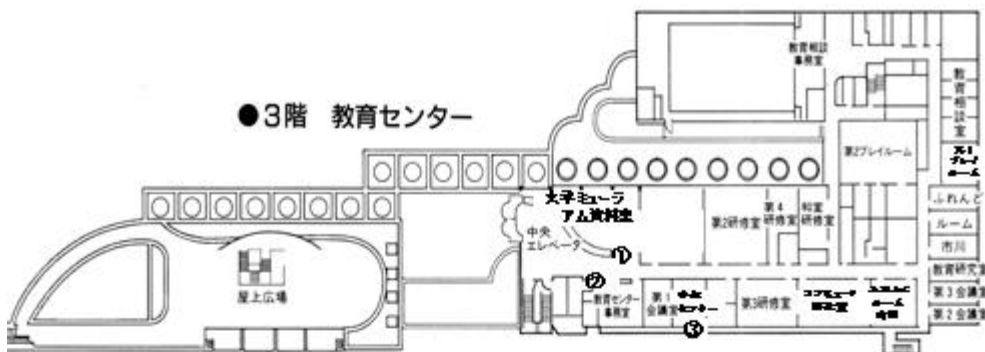
ア-1	ア-2	ア-3	ア-4	ア-5
イ-1	イ-2	イ-3	イ-4	イ-5

## ②こどもとしょかんフロア案内図

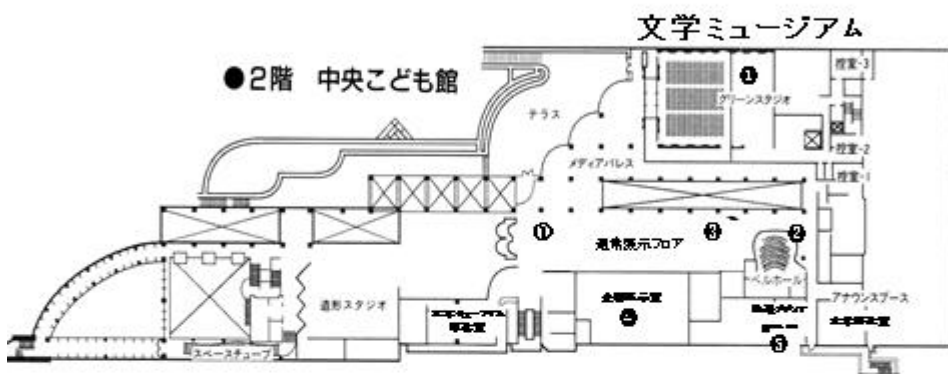


### ③生涯学習センター(メディアパーク市川)フロア案内図

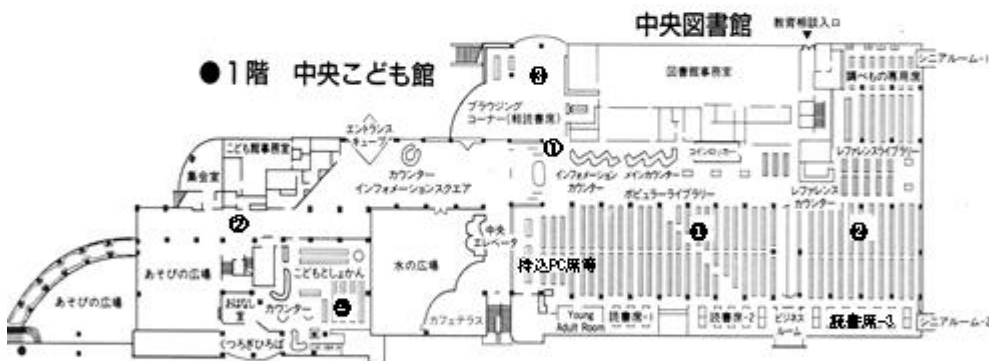
#### ●3階 教育センター



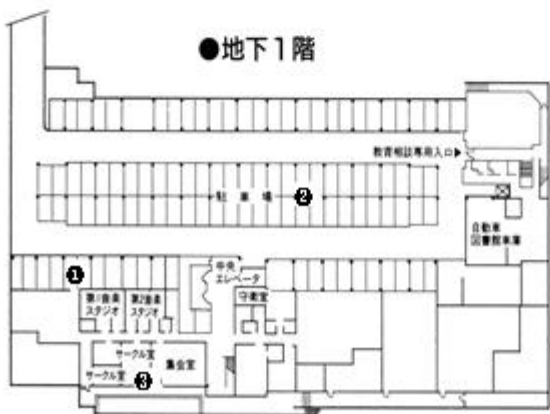
#### ●2階 中央こども館



#### ●1階 中央こども館



#### ●地下1階



#### 3階

- ①文学ミュージアム資料室：2階文学ミュージアムの資料室。
- ②教育センター：市内小・中・義務教育学校、特別支援学校の教職員の研修と、子どもや保護者からの教育相談を行う施設。
- ③少年センター：青少年の健全育成のための補導活動や少年相談業務を行う施設。

#### 2階

- ①文学ミュージアム：①～⑤
- ①グリーンスタジオ：講演会・演劇公演・コンサート・映画上映・朗読会が行える。最大で260人を収容し、車イスへの対応も可能。
- ②ベルホール：講演会・演劇公演・コンサート・映画上映・朗読会が行える。定員46名。
- ③通常展示フロア：映画・演劇・小説・詩歌・文芸に区分し、文学の街いちかわの魅力を展示品・写真・映像を交え、紹介。
- ④企画展示室：市川ゆかりの文学や映像文化に関する企画展や展覧会などを行う。
- ⑤映像メディア編集室：映像編集機器があり、映像や画像の編集が行える。

#### 1階

- ①中央図書館：①～④
- ①ポピュラーライブラリー：小説・趣味・ビジネス書など、生活に役立つ資料を備えている。中高生のためのコーナーや、CD・DVDのコーナーも設けている。
- ②レファレンスライブラリー：調べものに役立つ、専門書・辞典・郷土資料などを集めたコーナー。調べものの相談にも対応。
- ③ブラウジングコーナー(軽読書席)：各種新聞や雑誌をくつろいだ雰囲気の中で読める、軽読書コーナー。
- ④こどもとしょかん：紙芝居・絵本を含め、児童書3万点を揃え、定期的に、らっこの会・えほんの会・えほんの会ぶらす・おはなし会・わらべうたであそぼうを開催。
- ②中央こども館：18歳未満のすべての子どもを対象とし、地域における遊び及び生活の援助と子育て支援を行い、子どもの心身を育成し情操をゆたかにすることを目的とする施設。

#### 地下1階

- ①音楽スタジオ：少人数の音楽練習向き。(担当課：2階①文学ミュージアム)
- ②地下駐車場：99台収容。(担当課：1階①中央図書館)
- ③集会室・サークル室：読書会・図書館ボランティア活動等に使用。(担当課：1階①中央図書館)

## (2) 自動車図書館「みどり号」

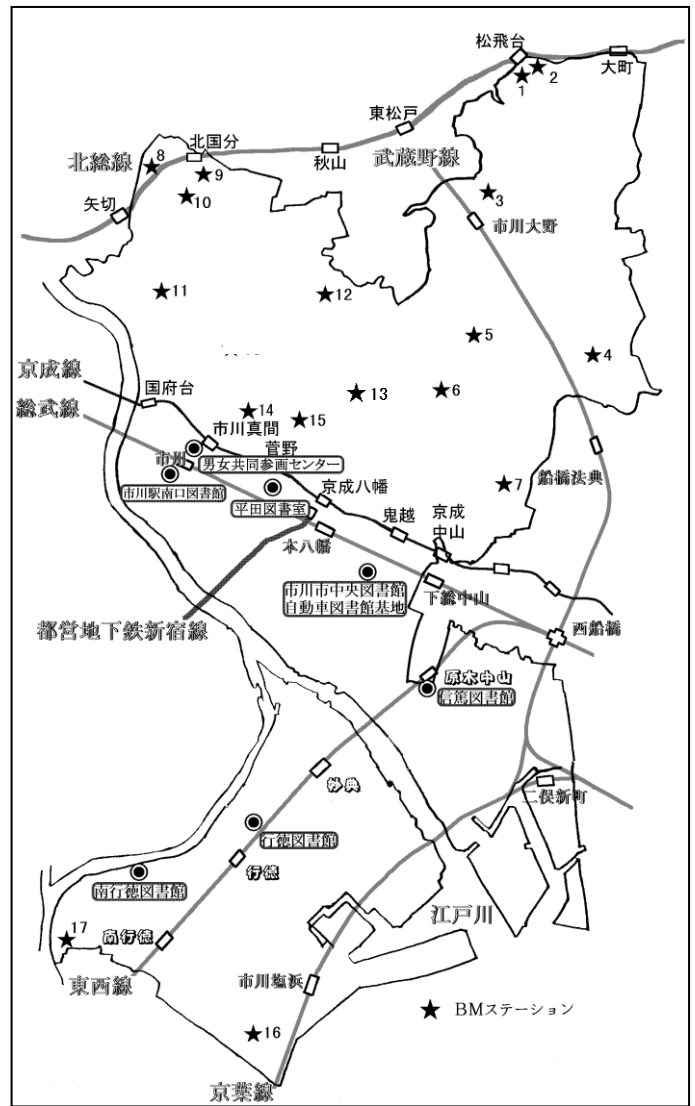
固定館だけでは補いきれない地域の方々のための図書館サービス。身体に障がいのある方、ご高齢の方、または乳幼児のいる家庭、地理的障害のために固定館を利用できない方等のために、北部地域を中心に運行している。中央図書館地階を基地とし、駐車場と自動車図書館用書庫を有する。

ステーション数は全17箇所、1ステーション当たり30分から50分滞在し、主に図書の貸出、返却を行う。雨などの悪天候のときには巡回を中止する。

なお、平成18年4月より、運転業務に加え、図書の貸出・返却業務も委託している。

### 車両仕様

名称	みどり号
登録番号	習志野 800 さ 7405
車名	日野
型式	KK-XZU412M
定員	5人
長さ	608cm
幅	206cm
高さ	271cm
燃料	CNG(圧縮天然ガス)
総排気量	4.10kw
登録年月日	平成15年3月27日
製作	京成自動車工業
積載冊数	3,000冊



### みどり号巡回表 (令和2年度)

	曜日	午前	午後
第1・3週	水		★4 柏井小学校 柏井1-1149-1 2:00~2:40
	木	★16 塩浜団地商店街広場 塩浜4-2 10:20~10:50	★7 若宮児童公園 若宮3-20 3:10~3:50
	金	★15 (株)クボタ菅野ハイツ 菅野5-3-6 10:20~11:00	★12 山王公園 曾谷5-16 3:00~3:50
第2・4週	火		★9 堀之内公園 堀之内3-2 2:00~2:40
	水	★16 塩浜団地商店街広場 塩浜4-2 1:30~2:20	★7 若宮児童公園 若宮3-20 3:10~3:50
	木	★9 堀之内公園 堀之内3-2 10:20~10:50	★17 島尻西公園 島尻1 3:00~3:40
	金	★13 宮久保プレーパーク 宮久保1-8-18 10:20~11:00	★6 宮久保小学校 宮久保5-7-1 3:10~3:50
	★11 国府台児童公園 国府台5-8 10:20~11:00	★10 歴史博物館 堀之内2-27-1 2:00~2:40	★8 北国分2丁目公園 北国分2-27 3:00~3:40
		★1 市営大町第1団地 大町95 2:00~2:40	★5 大野小学校 南大野1-42-1 3:00~3:50







## (5) 信篤図書館

市川市高谷 1-8-1

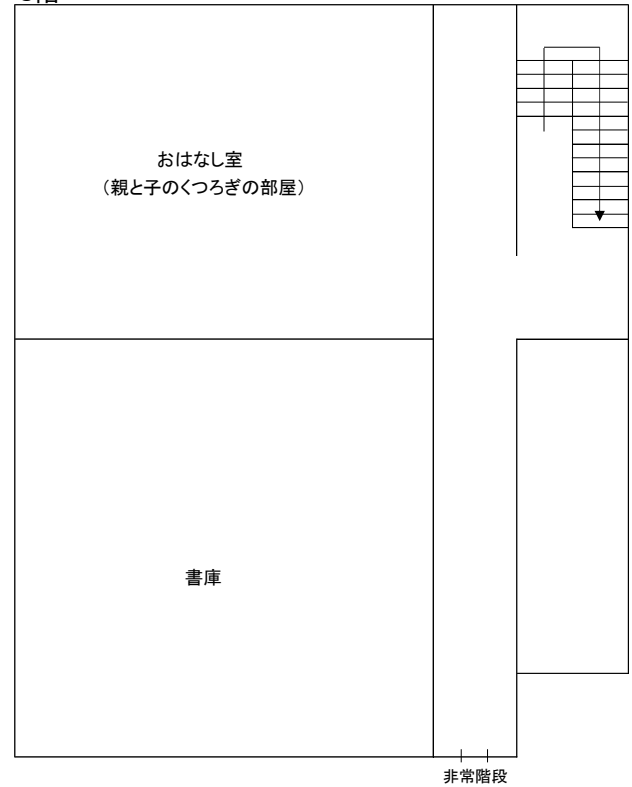
TEL 047 (328) 8831

FAX 047 (328) 8831

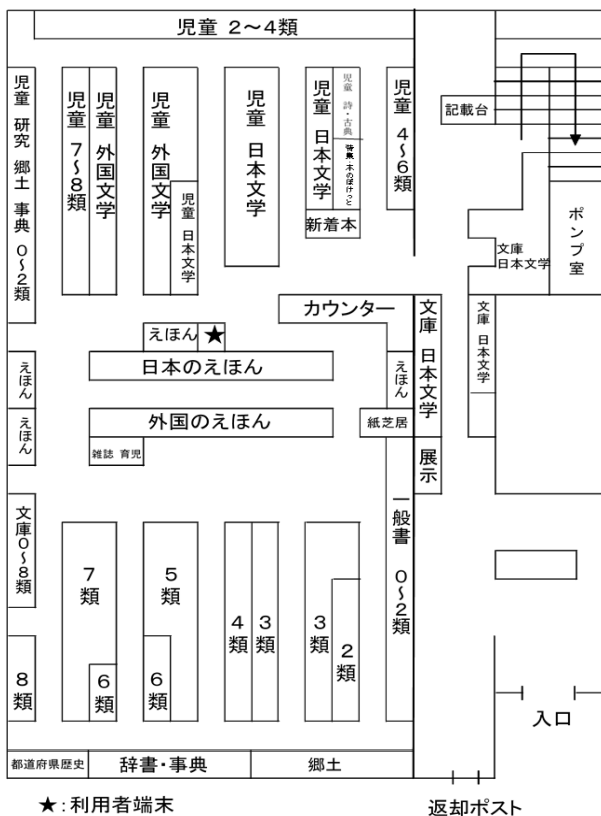
- ・交通 東西線原木中山駅より徒歩2分
- ・開館時間 火曜～日曜 9:30～17:00



3階



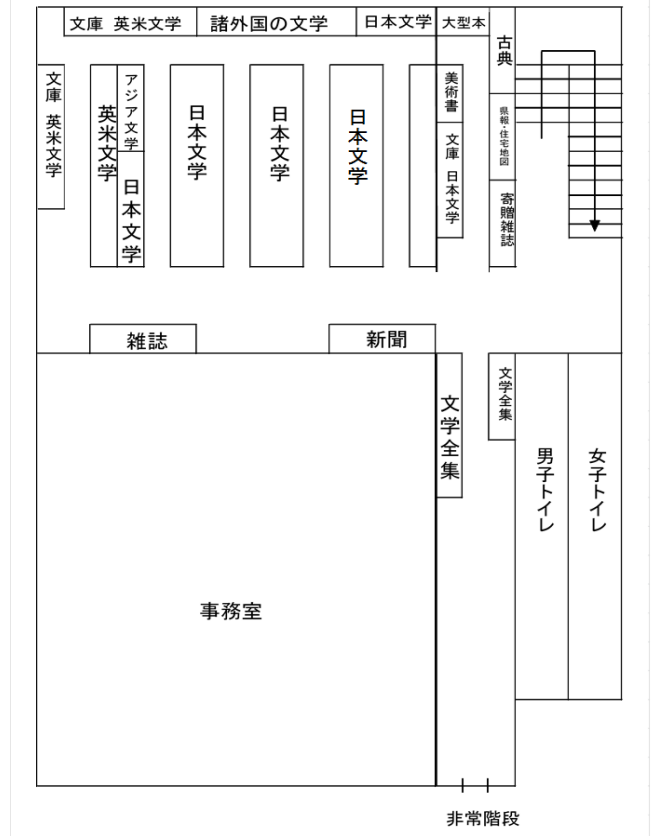
1階



★: 利用者端末

返却ポスト

2階



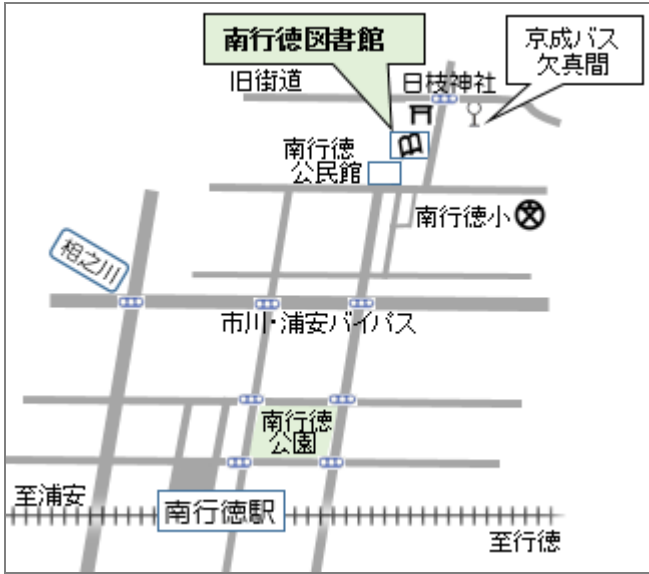
## (6) 南行徳図書館

市川市相之川 1-2-4

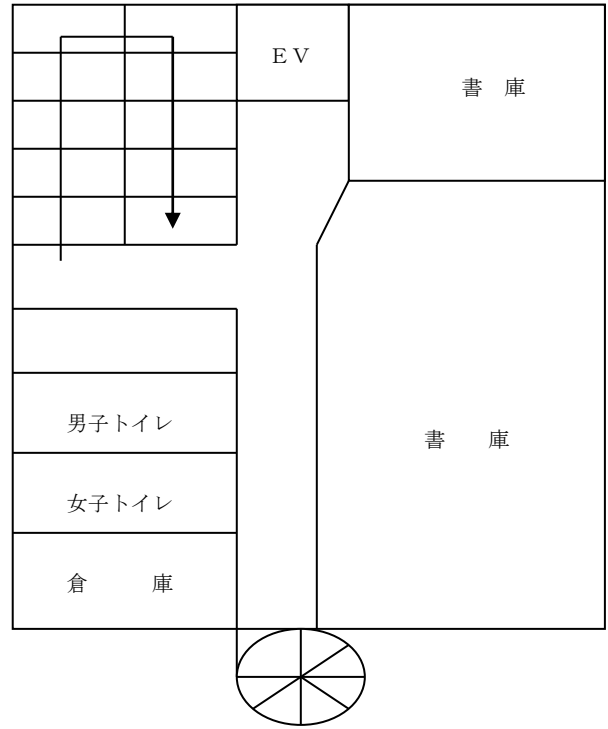
TEL 047 (357) 4188

FAX 047 (357) 4188

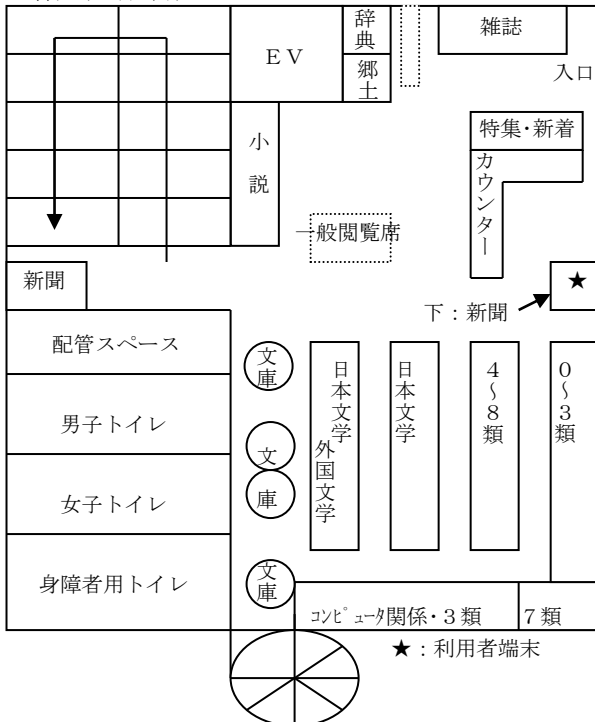
- ・交通 東西線南行徳駅より徒歩15分  
JR本八幡駅より浦安駅行きバス「欠真間」下車徒歩2分
- ・開館時間 火曜～日曜 9:30～17:00



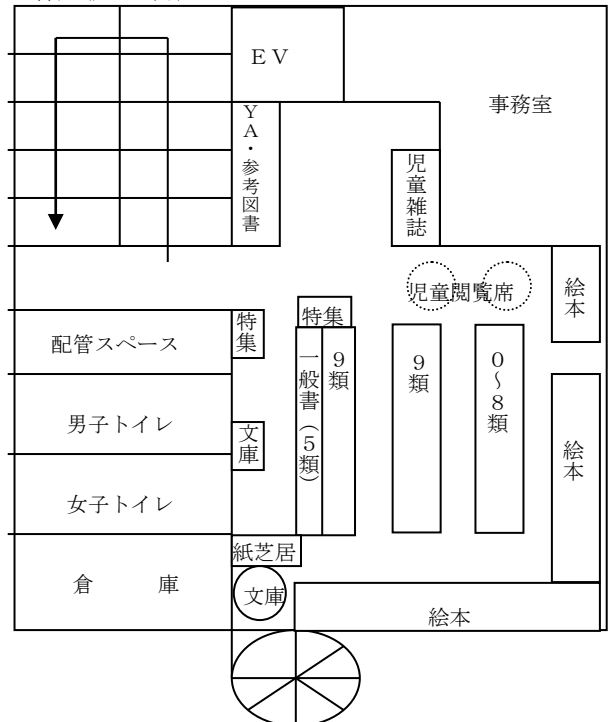
3階 (書庫)



1階 (一般書)



2階 (児童書)



# (7) 市川駅南口図書館

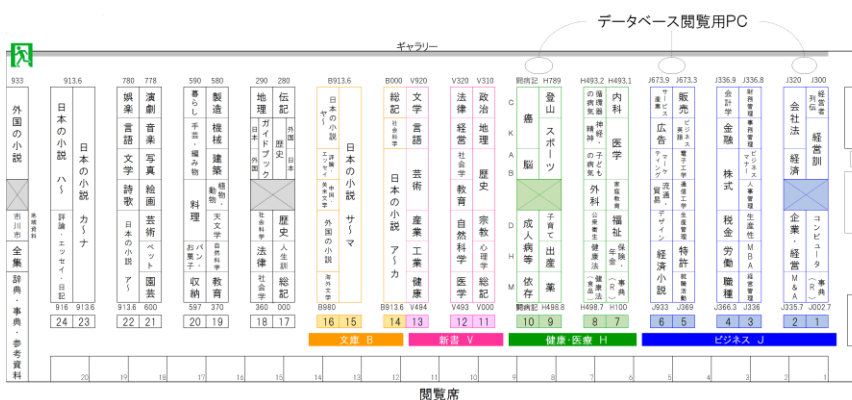
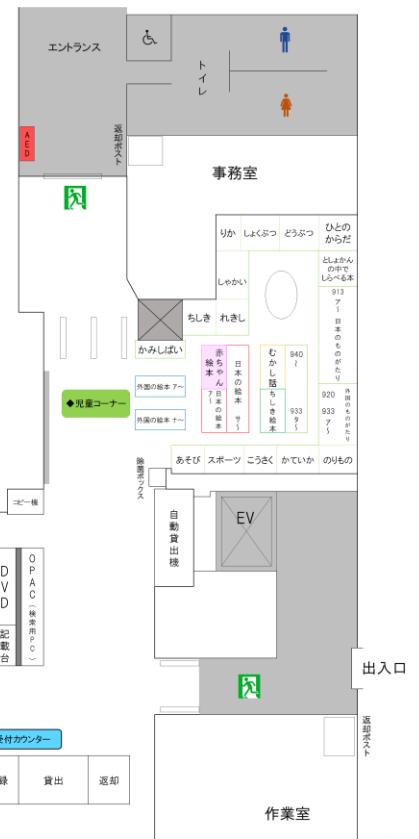
市川市市川南 1-10-1

I-linkタウンいちかわ ザ タワーズ ウエスト 3階

TEL 047 (325) 6241

FAX 047 (325) 6243

- ・交通 JR市川駅より徒歩2分
- ・開館時間 火曜～金曜 9:30～21:00  
土・日・祝日 9:30～18:00



## 指定管理者制度導入の経過

平成19年	4月	南口図書館運営計画策定作業開始
	10月	行政経営会議（3日）において、A棟3階（図書館・保育園）のレイアウト及び図書館運営形態（直営＋一部委託）の報告を行う
20年	9月	行政経営会議（17日）、指定管理者制度導入に関する会議（25日）において、市川駅南口図書館への指定管理者制度導入が正式に決定
	11月	12月議会開催（28日）、市川市生涯学習センターの設置及び管理に関する条例の一部改正についての議案〔市川駅南口図書館での設置及び指定管理者に管理を行わせること、行徳図書館の祝日開館他（第31号）〕、市川市立図書館設置条例の全部改正についての議案〔中央図書館と生涯学習センターの祝日開館（第32号）〕提出
	12月	環境文教委員会（2日）、議案第31号否決、第32号可決 委員長報告・本会議議決（5日）、議案第31号及び第32号可決
21年	1月	指定管理者公募受付（16～23日）に4社応募。選定審査会による1次審査（26・27日）
	2月	選定審査会による2次審査（2日） 定例教育委員会（5日）指定管理者の指定の議案に係る教育委員会の意見聴取 2月議会開会（16日）指定管理者の指定の議案（第84号）提出
	3月	議案第84号継続審議可決（3日） 委員長報告・動議（11日）環境文教委員会審査期限付動議可決 環境文教委員会（12・16・18・19日）選定評価表の見直し、適正なモニタリングの実施、3年後の制度継続を含めた見直し等、条件付きで議案第84号可決（19日） 委員長報告・本会議議決（23日）議案第84号可決 指定管理者の告示及び通知（27日）株式会社ヴィアックス 基本協定書締結（31日）
	4月	指定管理期間の開始（3年間：21/4/1～24/3/31） 開館準備及び指定管理者研修（1～29日） オープニングセレモニー（30日）

### ① モニタリング

平成22年	11月	21年度全期選定審査会（モニタリング結果審査・評価の決定）（8日） 評価項目は、大項目全18項目、評価視点（評価事項）全46項目138点を設定
23年	8月	22年度全期選定審査会（モニタリング結果審査・評価の決定）（22日） 評価項目を整理し、図書館サービスに直接関連する評価視点を3項目増
24年	8月	23年度全期選定審査会（モニタリング結果審査・評価の決定）（7日）
25年	2月	評価委員による評価項目検討審査会（15日）評価項目は、大項目全16項目、評価視点（中項目）全38項目102点とし、図書館サービス部分を重視する傾斜配分に改める
	3月	新評価項目での中央図書館モニタリング担当者による24年度上半期第1次評価（8日）
	6月	中央図書館モニタリング担当者による24年度全期第1次評価（14日）
	7月	評価委員会による24年度全期第2次評価（2日） 選定審査会（モニタリング結果審査・評価の決定）（31日）
	11月	中央図書館モニタリング担当者による25年度上半期第1次評価（21日）
26年	6月	中央図書館モニタリング担当者による25年度全期第1次評価（13日） 評価委員会による25年度全期第2次評価（30日）
	7月	「市川市指定管理者のモニタリングに関する実施要領」一部改正により第2次評価を選定審査会会長へ報告
	8月	平成25年度モニタリング評価の決定
	12月	中央図書館モニタリング担当者による26年度上半期第1次評価（5日）
27年	6月	中央図書館モニタリング担当者による26年度全期第1次評価（19日）
	7月	評価委員会による26年度全期第2次評価（16日）
	8月	平成26年度モニタリング評価の決定
	12月	新評価項目での中央図書館モニタリング担当者による27年度上半期第1次評価（18日）
28年	6月	中央図書館モニタリング担当者による27年度全期第1次評価（17日）
	7月	評価委員会による27年度全期第2次評価（14日）
	8月	平成27年度モニタリング評価の決定
	12月	中央図書館モニタリング担当者による28年度上半期第1次評価（22日）

29年	6月	中央図書館モニタリング担当者による28年度全期第1次評価（15日）
	7月	評価委員会による28年度全期並びに指定期間全体（24年度～28年度）第2次評価（13日）
	9月	平成28年度モニタリング評価の決定
	12月	中央図書館モニタリング担当者による29年度上半期第1次評価（21日）
30年	6月	中央図書館モニタリング担当者による29年度全期第1次評価（15日）
	7月	評価委員会による29年度全期第2次評価（12日）
	10月	平成29年度モニタリング評価の決定
令和元年	11月	中央図書館モニタリング担当者による30年度上半期第1次評価（27日）
	6月	中央図書館モニタリング担当者による30年度全期第1次評価（13日）
	7月	評価委員会による30年度全期第2次評価（9日）
	10月	平成30年度モニタリング評価の決定
	11月	中央図書館モニタリング担当者による令和元年度上半期第1次評価（14日）

## ② 更新

平成23年	5月	公の施設の指定管理者候補者選定審査会（18日）
	8月	指定管理者公募受付（7/31～8/11）に3社応募
	10月	選考委員会による1次審査（7日）選定審査会による2次審査（19日）
	11月	定例教育委員会（10日）指定管理者の指定の議案に係る教育委員会の意見聴取
	12月	議会開会（25日）指定管理者の指定の議案（第39号）提出
	12月	委員長報告・本会議議決（2日）、議案第39号可決 指定管理者の告示及び通知（9日）株式会社ヴィアックス
24年	3月	基本協定書締結（31日）
	4月	2回目の指定管理期間の開始（5年間:24/4/1～29/3/31）
26年	3月	変更基本協定書締結（31日）
28年	4月	変更基本協定書締結（1日）
	5月	公の施設の指定管理者候補者選定審査会（24日）
	7月	指定管理者公募受付（7/7～7/14）に2社応募
	8月	選考委員会による1次審査（9日）
	10月	選定審査会による2次審査（12日）
	12月	定例教育委員会報告（1日）（第21号）
	12月	議会開会（2日）指定管理者の指定の議案（第61号）提出 委員長報告・本会議議決（9日）、議案第61号可決 指定管理者の告示及び通知（21日）株式会社ヴィアックス
29年	3月	基本協定書締結（31日）
	4月	3回目の指定管理期間の開始（5年間:29/4/1～34/3/31）
令和元年	9月	変更基本協定書締結（30日）

評価一覧表 施設名:市川市市川駅南口図書館 指定管理者:株ヴィアックス 適用期間:令和元年度全期

No.	大項目	評価視点	1か年度		上半期	
			評価	評価点	評価	評価点
1	利用者アンケートの実施等に関する事	利用者アンケート調査を実施し、改善に努めているか。	B	2	-	-
2	利用者の要望及び苦情に関する事	利用者の苦情等のトラブル対応は適切に行われているか。	A	3	A	3
3		電話での対応を含む職員の接客態度は適切か。	B	2	B	2
4	職員の配置・補充体制に関する事	業務遂行に必要な要員配置及び司書有資格者は確保されているか。	A	3	B	2
5※		労働関連法令を順守した雇用を行っているか。	B	2	B	2
6☆		組織の指揮命令系統・チェック機能が確保されているか。	B	2	B	2
7	個人情報の保護に関する事	利用者の個人情報は、市川市個人情報保護条例に従って適正に管理されているか。	A	3	A	3
8☆	指定管理者の経理に関する事	会計区分は適正に管理され、決算は適正に行われているか。	B	2	B	2
9☆	文書管理に関する事	文書の管理及び保管は適切に行われているか。	B	2	B	2
10☆	提出書類に関する事	提出書類は適正なものを期日までに提出しているか。	B	2	B	2
11※	施設賠償責任保険の付保に関する事	施設賠償責任保険の加入は適切に行われているか。	B	2	B	2
12※	第三者への一括委託に関する事	一括委任、一括委託は行われていないか。	B	2	B	2
13※	施設の目的外使用に関する事	市川駅南口図書館の目的外使用は行われていないか。または、適正な目的外利用を行っているか。	B	2	B	2
14☆	市の財産の管理に関する事	市の財産の形状、形質等の変更はないか。	B	2	B	2
15☆	施設・備品の維持管理・修繕に関する事	仕様書の範囲内で適切に修繕が行われているか。	B	2	B	2
16		備品は適正に管理しているか。	B	2	B	2
17	施設の状況に関する事	委託業務の適正な履行の確認・管理が行われているか。(清掃・警備・各種保守点検)	B	2	B	2
18	事故・緊急事態の対応に関する事	事故防止、安全対策がされているか。	A	3	A	3
19		事故等の緊急時、災害発生時の対応は確保されているか。	A	3	B	2
20※		防火管理者は適正に配置されているか。	B	2	B	2
21	公共性の尊重に関する事	公の施設及び公共図書館であることを認識した管理運営が従事者まで徹底されているか。	A	3	B	2
22※	法令等の遵守に関する事	市川駅南口図書館の設置管理条例及び施行規則に定める事項を遵守しているか。	B	2	B	2
23	情報の公開に関する事	情報の公開に努めているか。	B	2	B	2
24☆	指定管理者の経営状況に関する事	指定管理者の財務状況は安定しているか。	B	2	-	-
25	図書館サービス業務に関する事	現場従事者等に対する研修は適切に行われているか。(含. 配置前研修)	B	2	B	2
26		短時間滞在型の駅前情報拠点としての特色を生かしたサービスを展開しているか。(外部データベース・ICタグ)	A	3	A	3
27		ビジネス支援サービスを積極的に展開しているか。	B	2	B	2
28		健康・医療情報提供の充実を図るための工夫がなされているか。	B	2	B	2
29		地域との連携を図ることにより機能的な図書館サービスを展開しているか。	A	3	A	3
30		行事は適切に行われているか。	A	3	A	3
31		PR活動等の努力が行われているか。	A	3	B	2
32☆		利用者登録業務は適切に行われているか。	B	2	B	2
33		貸出返却業務は適切に行われているか。	B	2	B	2
34		予約業務は適切に行われているか。	A	3	A	3
35		レファレンス業務は適切に行われているか。(対応・内容について)	B	2	B	2
36		レファレンス業務は適切に行われているか。(記録・報告について)	B	2	A	3
37		資料管理業務は適切に行われているか。	A	3	B	2
38		書架管理業務は適切に行われているか。(含. 月末館内整理・蔵書点検)	A	3	B	2
合計点			89		80	
総合評価			良		良	

【注】評価方法について

①評価視点ごとの評価点

評価	評価点
A	3
B	2
C	1
D	0

★:B・C・Dの3段階で評価→6.8~10.14,15,24,32

※:B・Dの2段階で評価→5.11~13,20,22

その他の項目は、A・B・C・Dの4段階で評価

②総合評価の方法

全38項目(令和元年度全期)

総合評価	合計評価点
優	100点~90点
良	89点~60点
可	59点~ 点
改善	D評価あり

全36項目(令和元年度上半期)

総合評価	合計評価点
優	95点~85点
良	84点~57点
可	56点~ 点
改善	D評価あり



## (8) 関連施設

### ① 市民図書室

市民図書室は、コミュニティスクールの一環として市内小学校4校に設置された。

平成11年度より生涯学習部生涯学習課から図書館へ所管変更され、現在は中央図書館所管の会計年度任用職員が市民ボランティアの協力を得て本の貸出・返却・整理などを行っている。

また、ボランティアが主体となって、おはなし会、絵本の読み聞かせ会、人形劇、古本市を行うなどそれぞれ地域に密着したサービスを展開し、地域住民の活動の場ともなっている。併設されている学校との連携も重視している。

- ・利用(貸出)には、市立図書館とは別に、それぞれの図書室で登録が必要。借りた資料は、借りた図書室にのみ返却可能。
- ・図書館とオンライン化されており、市立図書館の蔵書が検索でき、市立図書館の図書・雑誌の返却や予約の受付・受取ができる(市立図書館の蔵書検索、返却、予約の貸出の手続きは会計年度任用職員が行っている)。
- ・市立図書館の物流便は毎週水・土曜日に巡回
- ・開室日 水・土・日曜
- ・開室時間 10:00～16:00

### ② 男女共同参画センター情報資料室

- ・市川市市川1-24-2 市川西消防署4階
- ・TEL 047(322)6700

- ・交通 JR市川駅 京成市川真間駅より徒歩5分
- ・貸出日 火曜～日曜 9:30～17:00  
(祝日・毎月最終火曜日は除く)

- ・市立図書館の物流便が、毎週水・金・日曜日に巡回している。
- ・床面積 93㎡

男女共同参画についての資料の収集と提供を行っている。蔵書と利用者管理を図書館システムに一元化しており、市立図書館利用券で利用できる。また、市立図書館の蔵書を予約・受取も可能。

施設の所管は、総務部男女共同参画・多様性社会推進課だが、図書購入の費用及び運営の会計年度任用職員の費用は図書館の費目。

### ③ 情報プラザ2階

- ・市川市南八幡4-2-5
- ・TEL 047(314)0811
- ・交通 JR本八幡駅南口より徒歩1分
- ・利用時間 火曜～金曜 10:00～19:30  
土・日・祝日 10:00～18:00  
(第4日曜日は除く)

図書館とオンライン化されており、図書館の予約図書・雑誌の受取ができる。また、図書館資料返却用のポストが設置されている。

(平成23年度より情報政策部情報政策担当から図書館へ所管変更)

#### 市民図書室一覧

図書室名	住所・電話番号	床面積	開設年月日
塩焼市民図書室 (塩焼読書センター)	市川市塩焼5-9-8 047(397)6823	135.0㎡	昭和56年10月8日
稲越市民図書室 (ひばり図書室)	市川市稲越3-21-8 047(373)6013	135.0㎡	昭和56年10月8日
福栄市民図書室	市川市南行徳2-2-1 047(395)5020	112.5㎡	昭和60年10月5日
大柏市民図書室	大野町2-1877 047(338)7897	315.0㎡	平成3年4月1日

#### ④ 公民館図書室

市内16の公民館のうち、大野・西部・曾谷・東部・市川・市川駅南・本行徳の7館に公民館図書室が設置されている。公民館の運営については、社会教育課が所管し、公民館図書室に社会教育指導員を配置している。

市北部地域の図書館サービスを拡充するため、大野公民館図書室は平成26年度から、西部公民館図書室は平成31年度から、中央図書館所管の会計年度任用職員が運営にあっている。

図書館では、公民館図書室7室の図書費負担と選書の審査を行っている。

##### A. 大野・西部公民館図書室…図書館システムによる蔵書管理

大野公民館図書室は平成28年12月から、西部公民館図書室は平成31年3月から、図書室蔵書にバーコードを貼り、蔵書管理と利用者管理を図書館システムに一元化したことで、市立図書館の利用券で貸出を可能とした。

図書の貸出点数は、市立図書館と同じ20冊まで。また、平成31年4月から、図書館で貸出した視聴覚資料の返却が可能となった。

市立図書館の物流便がほぼ毎日巡回している。

##### B. 曾谷・東部公民館図書室 …受取拠点

ブラウン式貸出（1人2冊）を採用しており、市立図書館とは別にそれぞれの図書室で利用登録が必要である。貸出した資料は、借りた図書室にのみ返却。

市立図書館システムの端末が設置されており、市立図書館利用券で、市立図書館所蔵資料の予約（図書・雑誌）の受付・受取、返却、蔵書検索のサービスを受けることができる。

市立図書館の物流便は週2回巡回している。

また、平成29年10月1日より、曾谷公民館図書室は日曜日、東部公民館図書室は火曜日を貸出日とし、週2日から3日に貸出日を拡大した。

##### C. 市川・市川駅南・本行徳公民館図書室

図書室の利用はBグループと同様。

市立図書館システムの端末は設置しておらず、市立図書館資料の貸出返却はできない。

市川と市川駅南公民館図書室は、公民館集会室の不足を補うため、規模を縮小した。

公民館図書室一覧（A・Bはオンライン端末設置）

令和2年4月1日現在

グループ	公民館図書室名	住所・電話番号	開室日	貸出日・時間	床面積
A	大野公民館図書室	市川市南大野2-3-19 047 (339) 3400	火曜～日曜 9:00～17:00	火曜～日曜 9:30～17:00	127.0㎡
	西部公民館図書室	市川市中国分2-13-8 047 (371) 2777	火曜～日曜 9:00～17:00	水曜～日曜 9:30～12:00 13:00～17:00	112.0㎡
B	曾谷公民館図書室	市川市曾谷6-25-5 047 (372) 2871	火曜～日曜 9:00～17:00	水・土・日曜 10:00～12:00 13:00～16:30	144.0㎡
	東部公民館図書室	市川市本北方3-19-16 047 (337) 8886	火曜～日曜 9:00～17:00	火・水・土曜 10:00～12:00 13:00～16:30	81.0㎡
C	市川公民館図書室	市川市市川2-33-2 047 (321) 1171	火曜～日曜 9:00～17:00	水曜・土曜 9:30～12:00 13:00～16:30	40.5㎡
	市川駅南公民館図書室	市川市大洲4-18-3 047 (370) 3564	火曜～日曜 9:00～17:00	水曜・日曜 10:00～12:00 13:00～16:30	31.4㎡
	本行徳公民館図書室	市川市本行徳12-8 047 (359) 1351	水・土・日 9:00～17:00	水曜・日曜 10:00～12:00 13:00～16:30	170.0㎡

## 7. 図書館コンピュータシステム

### (1) 図書館コンピュータシステムの概要

市川市立図書館では昭和 60 年にコンピュータシステムを導入。平成 6 年の中央図書館開館に際して 2 回目の更新を行い、可変長 MARC の採用、学校図書館とのパソコン通信連携を実施した。

平成 12 年 10 月に富士通の iLiswing Ver2.0 に 3 回目の更新、また平成 17 年 7 月に同社の iLiswing21/UX+ に 4 回目の更新を行い、市内全域へのネットワーク拡大とインターネットでのサービス充実を行った。平成 23 年 11 月に 5 回目の更新を行い富士通の iLisfiera を採用した。平成 28 年 11 月にはこのパッケージが、Internet Explorer 11 を利用した環境下においても正常に稼動するための設定を各機器に対して行っている。平成 30 年度に 6 回目の更新を行い、IC 機器導入に向けての図書館コンピュータシステムの再構築や WEB メニューの多機能化に加え、中央図書館での座席管理システム、デジタルサイネージ、書庫出納管理システムの導入を実施した。令和元年 11 月には、中央図書館の障がい者専用パソコン及び市川駅南口図書館パソコンの更新を行った。

市川駅南口図書館では、平成 21 年 4 月の開館にあわせて IC タグによる蔵書管理システム iLiscomp を先行して導入、平成 28 年 7 月に行徳図書館、令和元年 12 月に中央図書館ほか市内全図書館で導入を終了し、関連施設では、男女共同参画センター情報資料室、大野・西部各公民館図書室にも導入した。市川駅南口図書館、行徳図書館、中央図書館には、セキュリティゲートや自動貸出機等を設置したほか、令和元年度には、中央図書館、行徳図書館に自動返却機と予約受取棚等を設置し、窓口業務の効率化を推進した。

### (2) インターネットでのサービス

平成

12 年 10 月 インターネットでの蔵書情報の公開利用者自ら ID とパスワードにより貸出状況・予約状況の照会が可能

- 14 年 5 月 携帯端末での蔵書検索を実施
- 10 月 メールでのレファレンス受付開始
- 10 月 図書館ホームページが財団法人高度映像情報センター (AVCC) の主催する公共ホームページ Goodsite 賞に選出
- 11 月 インターネットで図書・雑誌の予約受付を開始
- 15 年 7 月 C T I サーバを導入し、段階的に e メール及び電話による督促通知、予約通知の自動連絡を開始する
- 17 年 7 月 C D ・ビデオのネット予約受付開始
- 17 年 7 月 図書館ホームページのリニューアル
- 18 年 3 月 TRC-MARC を U から T タイプに変更
- 10 月 蔵書検索で内容紹介、著者紹介等の項目が検索対象となる
- 18 年 3 月 S S L 暗号化通信を導入
- 10 月 市川市が韓国ソウル市江南区電子図書館の閲覧 I D を配布開始
- 20 年 6 月 予約資料の宅配サービスを開始
- 21 年 6 月 「青空文庫」作成電子テキストの雑誌データを Web サーバで一括検索開始
- 21 年 6 月 TRC-MARC を全件 T タイプに塗替え
- 26 年 10 月 TRC 雑誌 MARC を導入
- 28 年 3 月 QR コードを利用した目録検索結果等の読み取りサービス「スマート簡単検索 (ALPACA)」運用開始
- 30 年 12 月 スマートフォン対応 Web-OPAC サービス開始
- 30 年 12 月 登録利用者全員 (団体を除く) にパスワードを付与
- 31 年 3 月 Web-OPAC で横断検索、利用者登録申請、シリーズ予約、貸出履歴の保存、返却期限通知の設定、My 本棚の作成が可能
- 31 年 3 月 図書館利用券のスマホ対応開始
- 31 年 3 月 Web-OPAC 書影表示開始

### (3) ネットワークの拡充

平成 12 年からの市内ケーブル回線網の敷設及び全庁的なイントラネット構築に伴い、図書館未設置地区へネットワーク拠点を増設。

平成

12年10月 市立小学校に併設の市民図書室4室（塩焼・稲越・福栄・大柏）及び公民館図書室2室（大野・西部）にオンライン端末を設置し、図書館の予約本を取り寄せて、貸出・返却を可とする

14年5月 情報システム課が情報プラザに移転  
本庁ー情報プラザー生涯学習センター間が100Mbpsの回線で接続される

15年2月 情報プラザ2階電子市役所での予約資料受渡しを実施

6月 曾谷公民館図書室に端末を設置

7月 情報プラザに端末を設置

16年6月 東部公民館図書室に端末を設置

17年10月 行徳支所まで100Mbpsの回線となり、図書館も支所より分岐して接続  
千葉商科大学附属図書館に端末を設置

20年 全庁的にネットワーク再構築が実施される

21年4月 市川駅南口図書館開館に伴い、100Mbpsの光回線を接続し、業務端末9台、OPAC4台、自動貸出機3台、セキュリティゲート2基を設置

26年4月 大野公民館図書室でCD返却受付の試行開始

28年7月 行徳図書館に自動貸出機4台、セキュリティゲート2基を設置

11月 図書館情報システムをInternet Explorer 11に対応させるための設定作業を行う

29年2月 大野公民館図書室の蔵書情報を図書館コンピュータシステムに組入れ、コンピュータによる蔵書管理を開始  
全庁的に情報セキュリティ強化対策が実施され、図書館業務はインターネット系回線での利用となる

31年3月 西部公民館図書室の蔵書情報を図書館コンピュータシステムに組入れ、コンピュータによる蔵書管理を開始

令和  
元年12月 中央図書館に自動貸出機9台、自動返却機6台、セキュリティゲート4基、予約受取棚19本、予約確認機2台を設置  
行徳図書館に自動貸出機2台、セキュリティゲート1基を追加、自動返却機2台、予約受取棚10本、予約確認機1台を設置

#### (4) 図書館内インターネット接続サービス等

平成

12年10月 館内利用者端末（タッチパネル式）を増設（全館26台、レシートプリンタ付）  
〔中央図書館〕Web-OPAC（キーボード式）3台を新設  
朝日新聞記事全文検索データベースを導入  
ビジネスルームに持ち込みパソコンのインターネット接続環境を整備、有線LAN接続で4席  
業務端末は全館全端末が本庁イントラ経由でインターネット常時接続が可能とし、相互協力やレファレンス業務等でインターネット上の情報源を利用できるようになる

14年5月 〔中央図書館〕「ITブース」として、視聴覚ブースにインターネット用パソコンを6台設置、無線LANカード貸出により利用提供  
ビジネスルームのインターネット接続を7席対応に変更  
朝日新聞記事全文検索データベースを館内Web-OPACで利用者に開放

17年7月 〔中央図書館〕日経テレコン21を導入  
ビジネスルームのインターネット接続を12席対応に変更  
「ITブース」をUSBキー貸出に変更

18年6月 〔中央図書館〕江南区電子図書館閲覧端末を韓国語資料の書架横に設置

21年4月 〔市川駅南口図書館〕閲覧席20席に情報コンセント（電源、LAN）を設置、フリースポットでの無線接続も可能とする  
外部データベース閲覧端末3台を設置、プリントアウトサービスを可能とする

10月 〔中央図書館〕毎日Newsパック、ヨミダス文書館、聞蔵IIブリタニカのオンラインデータベースを館内Web-OPACで利用者に開放

12月 〔中央図書館〕障がい者専用パソコンを入替え、インターネット接続で、点訳及びDAISY等の音声資料対応

- 23年11月 [中央図書館] コインベンダー式プリンタ導入  
ビジネスルームにフリースポット導入、無線接続を可能とする  
[行徳図書館] 3階パソコンルームにフリースポット導入、無線接続を可能とする
- 26年4月 [中央図書館・市川駅南口図書館] D1-Law.comを導入  
6月 [中央図書館] 国立国会図書館「デジタル化資料送信サービス」「歴史的音源」利用開始  
8月 [中央図書館] 障がい者専用パソコンを入替え
- 27年2月 [中央図書館] 新聞閲覧パソコンに日経ヴェリタス電子版を導入  
6月 [中央図書館] 国立国会図書館「デジタル化資料送信サービス」の複写サービスを開始  
8月 [中央図書館] 新聞閲覧パソコンに主要新聞社等のWebサイト閲覧のための環境を整備
- 29年4月 [中央図書館・市川駅南口図書館] LexisNexisJPの公共図書館への配信中止に伴い、Westlaw.JAPANの試行導入を開始  
6月 [行徳図書館] 国立国会図書館「デジタル化資料送信サービス」利用開始
- 30年3月 [市川駅南口図書館] ナクソス・ミュージック・ライブラリーの館内視聴開始  
30年12月 [中央図書館] ビジネスルームの無線LANをPOPCHATに変更。ITブース・CD試聴ブースを調べもの用インターネットブース4席と持ち込みPC利用ブース16席に変更。座席管理システムでの管理を開始
- 31年3月 [中央図書館・行徳図書館] 館内Web-OPACでデジタルアーカイブ公開

## <参考>

### ① オンライン・データベース導入一覧

[令和2年4月1日現在]

	データベースタイトル	中央			行徳			駅南		
		業務	閲覧	視聴	業務	閲覧	視聴	業務	閲覧	視聴
①	聞蔵Ⅱ：朝日新聞社オンライン記事データベース	○	○		○	○		○	○	
②	ヨミダス歴史館：読売新聞記事データベース	○	○		○	○		○	○	
③	毎索：毎日新聞記事データベース	○	○		○	○		○	○	
④	日経テレコン21〔図書館向け〕	○	○		○	○		○	○	
⑤	D1-Law.com：第一法規 法情報総合データベース	○	○		○	○		○	○	
⑥	官報情報検索サービス	○	○		○	○		○	○	
⑦	ブリタニカオンラインジャパン	○	○					○	○	
⑧	MAGAZINEPLUS（日外アソシエーツ）	○	○					○	○	
⑨	国立国会図書館「デジタル化資料送信サービス」	○	○		○	○				
⑩	国立国会図書館「歴史的音源」	○		○						
⑪	日経ヴェリタス電子版		○							
⑫	ナクソス・ミュージック・ライブラリー									○

### ② データベース・プリント枚数(令和元年度)

館	枚数	<うち、デジタル化資料送信サービス分>
中央	2,189 枚	<376 枚>
行徳	73 枚	—
駅南	1,005 枚	—

## 8. 令和2年度予算

### (1) 市の予算

(単位：千円)

項 目	令和2年度当初予算額	平成31年度当初予算額	対 前 年 度 比
総 額	254,876,000	250,848,000	4,028,000
一般会計	162,000,000	157,800,000	13,800,000
特別会計	74,141,000	74,248,000	△40,000
公営企業会計	18,735,000	18,800,000	△65,000

### (2) 教育費

(単位：千円)

科 目	令和2年度当初予算額	平成31年度当初予算額	対 前 年 度 比
一般会計のうち教育費	16,403,000 (一般会計の10.1%)	13,922,000 (一般会計の8.8%)	248,100
教育費のうち図書館費	341,201 (教育費の2.1%)	446,897 (教育費の3.2%)	△105,696

### (3) 図書館費

(単位：千円)

	令和2年度当初予算額	細 節	平成31年度当初予算額
総 計	341,201		446,897
7. 賃 金	0	◎非常勤職員等雇上料 0	76,578
8. 報 償 費	163	◎報償金 47 ◎講師謝礼金 116	63
9. 旅 費	11	◎職員旅費 11	11
11. 需 用 費	95,162	◎消耗品費 75,524 ◎定期刊行物費 10,536 ◎印刷製本費 1,655 ◎光熱水費 3,179 ◎物品修繕料 500 ◎自動車修繕料 264 ◎施設修繕料 3,500 ◎医薬材料費 4	107,089
12. 役 務 費	51,566	◎通信運搬費 3,519 ◎手数料 48,036 ◎筆耕翻訳料 11	39,326
13. 委 託 料	109,822	◎委託料 109,822	151,241
14. 使用料及び 賃借料	68,803	◎使用料 3,284 ◎賃借料 65,519	51,471
18. 備品購入費	3,652	◎事業用機械器具費 564 ◎図書費 3,088	10,011
19. 負担金補助 及び交付金	11,933	◎負担金 11,933	11,107
27. 公 課 費	89	◎自動車重量税 89	0

#### (4) 館別資料費

##### ○ 図書館

(単位：千円)

館名	図書費			視聴覚資料費	定期刊行物費	合計
	消耗品図書	備品図書	計			
中央	32,888 (34,074)	2,779 (2,710)	35,667 (36,784)	574 (579)	6,349 (6,234)	42,590 (43,597)
行徳	8,567 (8,558)	309 (303)	8,876 (8,861)	400 (397)	1,721 (1,690)	10,997 (10,948)
信篤	2,428 (2,428)	0 (0)	2,428 (2,428)	0 (0)	560 (550)	2,988 (2,978)
南行徳	2,428 (2,428)	0 (0)	2,428 (2,428)	0 (0)	571 (560)	2,999 (2,988)
平田	2,446 (2,446)	0 (0)	2,446 (2,446)	0 (0)	530 (520)	2,976 (2,966)
市川駅南口	4,779 (4,775)	0 (0)	4,779 (4,775)	332 (332)	749 (735)	5,860 (5,842)
全館 リクエスト	12,496 (12,496)	0 (0)	12,496 (12,496)	0 (0)	0 (0)	12,496 (12,496)
合計	66,032 (67,205)	3,088 (3,013)	69,120 (70,218)	1,306 (1,308)	10,480 (10,289)	80,906 (81,815)

##### ○ 図書館類似施設

(単位：千円)

	図書費			視聴覚資料費	定期刊行物費	合計
	消耗品図書	備品図書	計			
男女共同 参画センター	314 (310)	0 (0)	314 (310)	0 (0)	15 (14)	329 (324)

##### ○ 公民館図書室（大野・西部・曾谷・東部・市川・市川駅南・本行徳の7図書室）

(単位：千円)

	図書費			視聴覚資料費	定期刊行物費	合計
	消耗品図書	備品図書	計			
公民館 図書室	2,968 (2,918)	0 (0)	2,968 (2,918)	0 (0)	0 (0)	2,968 (2,918)

##### ○ 市民図書室（塩焼・稲越・福栄・大柏の4図書室）

(単位：千円)

	図書費			視聴覚資料費	定期刊行物費	合計
	消耗品図書	備品図書	計			
市民 図書室	1,248 (1,248)	0 (0)	1,248 (1,248)	0 (0)	41 (40)	1,289 (1,288)

##### ○ 資料費総計

(単位：千円)

	図書費			視聴覚資料費	定期刊行物費	合計
	消耗品図書	備品図書	計			
総計	70,562 (71,681)	3,088 (3,013)	73,650 (74,694)	1,306 (1,308)	10,536 (10,343)	85,492 (86,345)

※ ( ) 内は平成31年度当初予算額

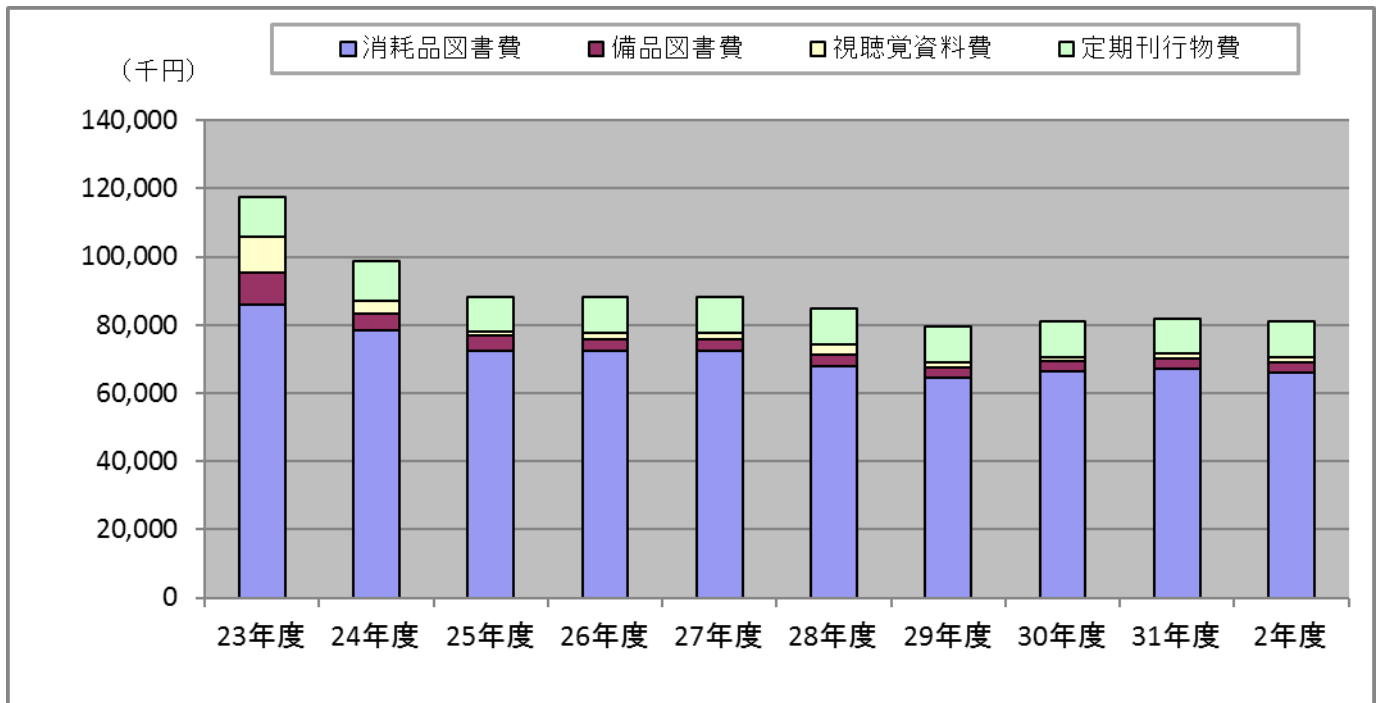
※ 定期刊行物費は、新聞、雑誌及び加除式図書追録代の合計額

※ 資料費のより一層の有効活用を図るため、各館のリクエスト図書購入費を一本化し、「全館リクエスト」として計上

○市川市図書館資料費当初予算額推移表

(単位：千円)

	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度
図書費	95,357	83,377	77,044	75,927	75,927	71,450	67,616	69,408	70,218	69,120
消耗品図書費	85,797	78,377	72,544	72,362	72,362	68,032	64,601	66,393	67,205	66,032
備品図書費	9,560	5,000	4,500	3,565	3,565	3,418	3,015	3,015	3,013	3,088
視聴覚資料費	10,655	3,714	835	1,924	1,924	2,911	1,485	1,306	1,308	1,306
消耗品費	3,246	3,245	835	1,451	1,451	2,157	855	793	811	727
備品購入費	7,409	469	0	473	473	754	630	513	497	579
定期刊行物費	11,669	11,597	10,437	10,437	10,437	10,489	10,289	10,289	10,289	10,480
合計	117,681	98,688	88,316	88,288	88,288	84,850	79,390	81,003	81,815	80,906





## 9. 令和元年度統計

### (1) 蔵書冊数 (令和元年度)

(単位：冊)

一般書	中央	自動車	平田	行徳	信篤	南行徳	市川駅南口	全館
0総記	11,244	57	327	2,468	336	328	362	15,122
1哲学	22,846	209	736	3,552	1,028	648	741	29,760
2歴史	31,428	281	1,509	9,060	1,750	1,583	3,171	48,782
3社会科学	57,256	420	2,362	15,860	2,524	2,482	1,742	82,646
4自然科学	27,236	376	1,373	6,788	1,609	1,512	1,094	39,988
5技術	20,671	1,616	2,789	8,644	3,001	2,743	5,745	45,209
6産業	8,724	186	711	2,837	741	598	889	14,686
7芸術	35,564	407	2,077	9,373	2,509	1,603	2,900	54,433
8言語	9,345	54	396	1,936	451	338	562	13,082
9文学	50,654	6,357	8,742	29,039	10,439	8,359	7,442	121,032
郷土行政	53,533	0	408	3,862	581	568	497	59,449
参考資料	26,751	0	142	2,117	327	225	408	29,970
外国語資料	13,615	0	0	709	0	0	0	14,324
障がい者資料	9,402	234	0	600	0	0	0	10,236
コーナー別資料	268,656	0	4,426	23,246	8,901	6,047	48,414	359,690
一般計	646,925	10,197	25,998	120,091	34,197	27,034	73,967	938,409

(単位：冊)

児童書	中央	自動車	平田	行徳	信篤	南行徳	市川駅南口	全館
0総記	440	32	97	271	179	76	102	1,197
1哲学	504	26	99	218	79	63	62	1,051
2歴史	4,439	101	497	1,588	435	534	468	8,062
3社会科学	3,998	112	490	1,540	370	498	489	7,497
4自然科学	8,458	536	1,271	2,717	1,023	1,359	1,259	16,623
5技術	2,772	279	438	1,135	375	470	585	6,054
6産業	1,601	85	234	584	160	260	255	3,179
7芸術	3,548	404	609	1,399	694	590	790	8,034
8言語	873	22	145	339	127	138	147	1,791
9文学	25,179	1,948	3,826	9,921	3,790	4,849	3,465	52,978
E絵本	35,430	2,751	6,345	15,227	5,025	5,842	6,508	77,128
P紙芝居	1,211	148	246	490	124	165	381	2,765
児童郷土	1,577	0	5	296	78	16	0	1,972
児童参考	784	0	17	158	49	27	85	1,120
児童研究	2,785	0	0	563	78	132	0	3,558
児童計	93,599	6,444	14,319	36,446	12,586	15,019	14,596	193,009

図書計	740,524	16,641	40,317	156,537	46,783	42,053	88,563	1,131,418
-----	---------	--------	--------	---------	--------	--------	--------	-----------

(単位：点)

図書以外	中央	自動車	平田	行徳	信篤	南行徳	市川駅南口	全館
雑誌	45,397	0	733	5,721	1,674	1,130	1,227	55,882
ビデオ	370	0	0	7	0	0	0	377
DVD	1,957	0	0	408	0	0	1,013	3,378
CD	12,227	0	0	7,332	0	0	0	19,559
その他付録等	777	0	8	100	2	3	49	939
図書以外計	60,728	0	741	13,568	1,676	1,133	2,289	80,135

総計	801,252	16,641	41,058	170,105	48,459	43,186	90,852	1,211,553
----	---------	--------	--------	---------	--------	--------	--------	-----------

## (1-2) 分野別蔵書冊数内訳 (令和元年度)

(単位：冊)

郷土行政	中央	自動車	平田	行徳	信篤	南行徳	市川駅南口	全館
市川市	17,894	0	320	2,400	334	395	377	21,720
千葉県	23,614	0	88	1,462	247	173	120	25,704
市民文庫	6,146	0	0	0	0	0	0	6,146
特別コレクション	5,879	0	0	0	0	0	0	5,879
合計	53,533	0	408	3,862	581	568	497	59,449

外国語資料	中央	自動車	平田	行徳	信篤	南行徳	市川駅南口	全館
英語	6,499	0	0	676	0	0	0	7,175
中国語	3,834	0	0	10	0	0	0	3,844
韓国語	1,639	0	0	20	0	0	0	1,659
ドイツ語	118	0	0	0	0	0	0	118
フランス語	353	0	0	1	0	0	0	354
スペイン語	311	0	0	1	0	0	0	312
ポルトガル語	123	0	0	1	0	0	0	124
イタリア語	223	0	0	0	0	0	0	223
西洋の諸言語	49	0	0	0	0	0	0	49
東洋の諸言語	466	0	0	0	0	0	0	466
合計	13,615	0	0	709	0	0	0	14,324

障がい者資料	中央	自動車	平田	行徳	信篤	南行徳	市川駅南口	全館
点字図書	3,250	0	0	0	0	0	0	3,250
音訳図書	1,336	0	0	0	0	0	0	1,336
DAISY図書	584	0	0	0	0	0	0	584
大活字本	2,899	234	0	600	0	0	0	3,733
CDブック	1,112	0	0	0	0	0	0	1,112
文芸カセット	28	0	0	0	0	0	0	28
布の絵本	135	0	0	0	0	0	0	135
その他	58	0	0	0	0	0	0	58
合計	9,402	234	0	600	0	0	0	10,236

コーナー別資料	中央	自動車	平田	行徳	信篤	南行徳	市川駅南口	全館
Aヤング	18,935	0	0	2,255	52	1,538	0	22,780
B文庫	52,816	0	4,357	20,219	8,849	4,509	13,911	104,661
V新書	13,877	0	69	772	0	0	12,639	27,357
M外国文学	17,976	0	0	0	0	0	0	17,976
N環境	4,726	0	0	0	0	0	0	4,726
Jビジネス	32,554	0	0	0	0	0	12,551	45,105
X日本文学	54,331	0	0	0	0	0	0	54,331
W平和	9,114	0	0	0	0	0	0	9,114
H暮らし	28,790	0	0	0	0	0	※ 9,313	38,103
D趣味	19,534	0	0	0	0	0	0	19,534
Sスポーツ	5,234	0	0	0	0	0	0	5,234
G旅行	10,769	0	0	0	0	0	0	10,769
合計	268,656	0	4,426	23,246	8,901	6,047	48,414	359,690

※市川駅南口のHは「健康医療」

### (1-3) 蔵書冊数の推移

#### a) 一般書の推移

(単位：冊)

	中央	自動車	平田	行徳	信篤	南行徳	市川駅南口	全館
平成26年度	598,006	9,920	27,463	109,920	47,685	27,579	69,097	889,670
平成27年度	609,978	10,469	27,521	107,595	47,273	27,230	71,575	901,641
平成28年度	621,677	8,967	27,528	112,809	44,516	28,596	72,867	916,960
平成29年度	626,801	9,457	27,065	117,054	44,100	27,094	72,473	924,044
平成30年度	641,245	9,823	26,127	119,822	32,946	27,348	73,485	930,796
令和元年度	646,925	10,197	25,998	120,091	34,197	27,034	73,967	938,409

#### b) 児童書の推移

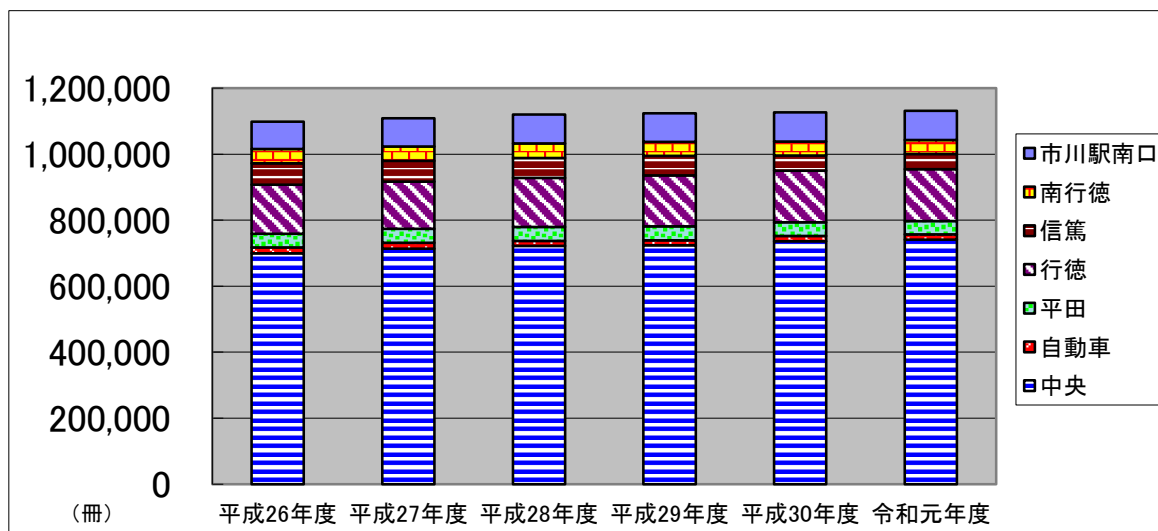
(単位：冊)

	中央	自動車	平田	行徳	信篤	南行徳	市川駅南口	全館
平成26年度	101,774	7,338	14,534	38,832	16,383	15,682	13,865	208,408
平成27年度	103,348	7,497	14,568	35,704	16,045	15,837	14,093	207,092
平成28年度	100,122	6,231	14,545	36,393	15,445	15,970	14,317	203,023
平成29年度	96,759	6,458	14,581	37,484	15,273	15,151	14,302	200,008
平成30年度	94,809	6,744	14,497	36,778	12,822	15,202	14,545	195,397
令和元年度	93,599	6,444	14,319	36,446	12,586	15,019	14,596	193,009

#### c) 全体(図書)の推移

(単位：冊)

	中央	自動車	平田	行徳	信篤	南行徳	市川駅南口	全館
平成26年度	699,780	17,258	41,997	148,752	64,068	43,261	82,962	1,098,078
平成27年度	713,326	17,966	42,089	143,299	63,318	43,067	85,668	1,108,733
平成28年度	721,799	15,198	42,073	149,202	59,961	44,566	87,184	1,119,983
平成29年度	723,560	15,915	41,646	154,538	59,373	42,245	86,775	1,124,052
平成30年度	736,054	16,567	40,624	156,600	45,768	42,550	88,030	1,126,193
令和元年度	740,524	16,641	40,317	156,537	46,783	42,053	88,563	1,131,418



(2) 分類別貸出冊数 (令和元年度)

(単位:冊)

一般書	中央	自動車	平田	行徳	信篤	南行徳	市川駅南口	全館
0総記	4,895	44	425	4,242	354	457	2,026	12,443
1哲学	22,477	198	1,133	12,127	1,769	1,641	8,021	47,366
2歴史	19,348	542	3,042	26,140	3,320	3,531	22,829	78,752
3社会科学	32,376	417	2,680	27,151	2,731	3,231	11,729	80,315
4自然科学	17,172	365	1,368	12,085	1,757	1,310	5,561	39,618
5技術	15,043	1,657	4,488	31,283	4,142	5,077	26,130	87,820
6産業	4,726	115	470	6,185	631	757	2,992	15,876
7芸術	18,571	262	1,465	13,538	2,420	1,622	9,767	47,645
8言語	10,916	87	423	4,278	660	454	3,471	20,289
9文学	20,710	5,533	9,295	61,124	10,673	10,250	37,129	154,714
郷土行政	3,501	3	100	583	162	86	996	5,431
参考資料	807	0	8	33	1	10	35	894
外国語資料	2,916	4	22	758	53	64	323	4,140
障がい者資料	6,077	114	14	598	12	18	230	7,063
コーナー別資料	489,946	1,205	16,497	127,497	31,226	21,492	193,836	881,699
一般計	669,481	10,546	41,430	327,622	59,911	50,000	325,075	1,484,065

(単位:冊)

児童書	中央	自動車	平田	行徳	信篤	南行徳	市川駅南口	全館
0総記	856	27	145	500	84	113	458	2,183
1哲学	1,257	30	129	603	70	71	439	2,599
2歴史	4,940	114	314	2,505	144	316	1,653	9,986
3社会科学	5,853	319	378	3,007	192	287	1,647	11,683
4自然科学	14,742	937	1,295	10,584	960	1,217	4,332	34,067
5技術	7,289	564	980	5,413	800	1,186	3,218	19,450
6産業	2,139	127	321	1,359	199	330	771	5,246
7芸術	9,302	970	910	6,270	958	773	4,157	23,340
8言語	1,303	45	185	1,006	94	99	534	3,266
9文学	59,911	3,251	5,633	40,011	4,110	4,366	22,055	139,337
E絵本	185,581	4,637	13,222	95,445	14,949	13,822	59,412	387,068
P紙芝居	6,592	177	383	3,292	182	412	2,414	13,452
児童郷土	893	0	2	63	5	4	6	973
児童参考	89	1	0	10	2	2	3	107
児童研究	728	0	19	222	23	16	102	1,110
児童計	301,475	11,199	23,916	170,290	22,772	23,014	101,201	653,867

図書計	970,956	21,745	65,346	497,912	82,683	73,014	426,276	2,137,932
-----	---------	--------	--------	---------	--------	--------	---------	-----------

(単位:点)

図書以外	中央	自動車	平田	行徳	信篤	南行徳	市川駅南口	全館
雑誌	41,140	67	2,729	20,955	3,287	5,189	10,524	83,891
ビデオ	540	0	2	41	3	10	30	626
DVD	12,015	0	118	2,430	105	137	3,799	18,604
CD	29,259	0	340	14,129	570	408	2,765	47,471
その他付録等	3,378	23	168	4,652	298	188	26,656	35,363
図書以外計	86,332	90	3,357	42,207	4,263	5,932	43,774	185,955

総計	1,057,288	21,835	68,703	540,119	86,946	78,946	470,050	2,323,887
----	-----------	--------	--------	---------	--------	--------	---------	-----------

塩焼市民図書室	4,033	大野公民館図書室	74,849	男女共同参画センター	5,614	図書館以外	182,110
稲越市民図書室	2,059	西部公民館図書室	40,945	情報プラザ	37,761	市民図書室	
福栄市民図書室	4,886	曾谷公民館図書室	6,806	千葉商科大学図書館	971	公民館図書室	
大柏市民図書室	1,307	東部公民館図書室	2,613	宅配	266	その他	
市民図書室計	12,285	公民館図書室計	125,213	その他計	44,612	合計	

他施設含む総計 **2,505,997**

(2-2) 分野別貸出冊数内訳 (令和元年度)

(単位:冊)

郷土行政	中央	自動車	平田	行徳	信篤	南行徳	市川駅南口	全館
市川市	1,276	1	55	328	73	64	655	2,452
千葉県	668	0	9	152	50	13	180	1,072
市民文庫	604	2	14	85	32	5	97	839
特別コレクション	953	0	22	18	7	4	64	1,068
合計	3,501	3	100	583	162	86	996	5,431

(単位:冊)

外国語資料	中央	自動車	平田	行徳	信篤	南行徳	市川駅南口	全館
英語	2,081	4	20	655	41	54	284	3,139
中国語	642	0	0	78	12	1	14	747
韓国語	82	0	0	4	0	0	15	101
ドイツ語	16	0	0	0	0	0	1	17
フランス語	21	0	2	6	0	0	1	30
スペイン語	40	0	0	14	0	0	3	57
ポルトガル語	7	0	0	0	0	0	0	7
イタリア語	14	0	0	0	0	9	0	23
西洋の諸言語	1	0	0	0	0	0	0	1
東洋の諸言語	12	0	0	1	0	0	5	18
合計	2,916	4	22	758	53	64	323	4,140

(単位:冊)

障がい者資料	中央	自動車	平田	行徳	信篤	南行徳	市川駅南口	全館
点字図書	194	0	1	1	1	1	8	206
音訳図書	2	0	0	0	0	0	0	2
DAISY図書	13	0	0	0	0	0	0	13
大活字本	3,864	114	10	481	8	17	90	4,584
CDブック	1,929	0	2	112	2	0	127	2,172
文芸カセット	24	0	1	0	0	0	2	27
布の絵本等	51	0	0	4	1	0	3	59
合計	6,077	114	14	598	12	18	230	7,063

※上記貸出は郵送のうち、電算による貸出手続きをしたものも含む。

※大活字図書・CDブック・文芸カセットの貸出は、健常者への貸出を含む。

(単位:冊)

郵送貸出	中央	自動車	平田	行徳	信篤	南行徳	市川駅南口	全館
点字図書郵送	287	0	0	0	0	0	0	287
音訳図書郵送	6	0	0	0	0	0	0	6
DAISY図書郵送	69	0	0	0	0	0	0	69
CDブック郵送	98	0	0	0	0	0	0	98
合計	460	0	0	0	0	0	0	460

※郵送は相互協力による借用資料を含む。

(単位:冊)

コーナー別資料	中央	自動車	平田	行徳	信篤	南行徳	市川駅南口	全館
Aヤング	25,997	53	588	4,884	548	1,081	2,723	35,874
B文庫	142,445	453	11,393	98,447	25,517	15,296	105,715	399,266
V新書	10,110	28	725	2,039	272	371	20,762	34,307
M外国文学	6,958	10	116	638	174	123	1,191	9,210
N環境	1,121	2	8	94	20	5	120	1,370
Jビジネス	36,490	73	915	5,589	968	1,307	26,474	71,816
X日本文学	94,387	176	896	5,824	1,370	1,401	6,523	110,577
W平和	2,339	3	28	166	23	22	200	2,781
H暮らし	84,563	258	1,052	5,838	1,279	1,064	24,185	118,239
D趣味	29,877	74	267	1,497	405	288	2,179	34,587
Sスポーツ	10,872	32	97	557	239	106	781	12,684
G旅行	44,786	43	412	1,924	411	428	2,981	50,985
W1ウ行政	1	0	0	0	0	0	2	3
合計	489,946	1,205	16,497	127,497	31,226	21,492	193,836	881,699

### (2-3) 貸出点数の推移 (令和元年度)

#### a) 一般書の推移

(単位：冊)

	中央	自動車	平田	行徳	信篤	南行徳	市川駅南口	全館
平成26年度	919,675	12,207	53,973	382,740	77,251	63,643	399,362	1,908,851
平成27年度	896,060	11,275	52,164	388,747	75,297	62,982	396,763	1,883,288
平成28年度	836,669	10,458	52,055	362,709	73,019	60,763	377,264	1,772,937
平成29年度	803,098	9,786	47,809	363,049	69,999	56,780	372,264	1,722,785
平成30年度	776,582	9,583	46,364	360,404	66,643	54,991	353,685	1,668,252
令和元年度	669,481	10,546	41,430	327,622	59,911	50,000	325,075	1,484,065

#### b) 児童書の推移

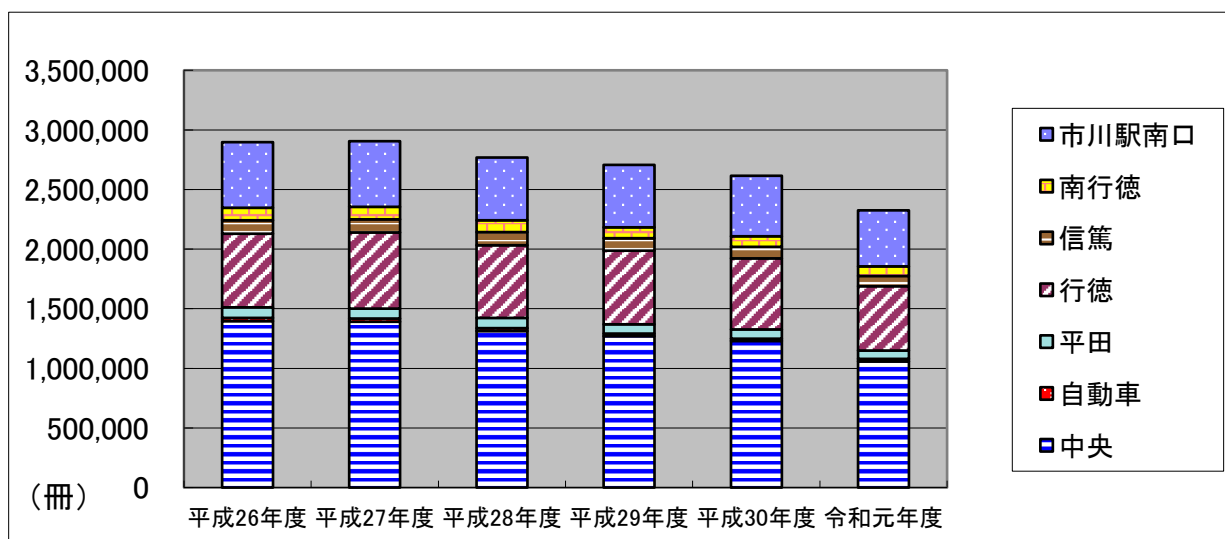
(単位：冊)

	中央	自動車	平田	行徳	信篤	南行徳	市川駅南口	全館
平成26年度	294,853	13,985	28,383	176,847	28,404	34,765	98,229	675,466
平成27年度	323,980	13,437	27,053	190,204	30,011	33,754	100,553	718,992
平成28年度	323,015	13,017	28,816	192,552	30,809	30,033	98,193	716,435
平成29年度	329,168	11,349	25,911	199,227	29,405	29,043	101,047	725,150
平成30年度	333,133	10,117	26,559	185,349	25,594	26,169	104,175	711,096
令和元年度	301,475	11,199	23,916	170,290	22,772	23,014	101,201	653,867

#### c) 一般、児童書、視聴覚、雑誌等合計の推移

(単位：点)

	中央	自動車	平田	行徳	信篤	南行徳	市川駅南口	全館
平成26年度	1,395,619	26,386	88,626	618,130	112,051	105,765	550,598	2,897,175
平成27年度	1,391,724	24,912	84,726	637,415	111,411	103,736	552,165	2,906,089
平成28年度	1,313,972	23,652	85,984	608,820	110,210	98,113	526,643	2,767,394
平成29年度	1,268,966	21,285	78,556	616,824	105,092	93,049	523,694	2,707,466
平成30年度	1,228,772	19,767	77,230	596,604	97,419	87,879	507,555	2,615,226
令和元年度	1,057,288	21,835	68,703	540,119	86,946	78,946	470,050	2,323,887



(3) 蔵書回転率＝貸出冊数÷蔵書冊数（令和元年度）

(単位：回)

一般書	中央	自動車	平田	行徳	信篤	南行徳	市川駅南口	全館
0総記	0.44	0.77	1.30	1.72	1.05	1.39	5.60	0.82
1哲学	0.98	0.95	1.54	3.41	1.72	2.53	10.82	1.59
2歴史	0.62	1.93	2.02	2.89	1.90	2.23	7.20	1.61
3社会科学	0.57	0.99	1.13	1.71	1.08	1.30	6.73	0.97
4自然科学	0.63	0.97	1.00	1.78	1.09	0.87	5.08	0.99
5技術	0.73	1.03	1.61	3.62	1.38	1.85	4.55	1.94
6産業	0.54	0.62	0.66	2.18	0.85	1.27	3.37	1.08
7芸術	0.52	0.64	0.71	1.44	0.96	1.01	3.37	0.88
8言語	1.17	1.61	1.07	2.21	1.46	1.34	6.18	1.55
9文学	0.41	0.87	1.06	2.10	1.02	1.23	4.99	1.28
郷土行政	0.07	---	0.25	0.15	0.28	0.15	2.00	0.09
参考資料	0.03	---	0.06	0.02	0.00	0.04	0.09	0.03
外国語資料	0.21	---	---	1.07	---	---	---	0.29
障がい者資料	0.65	0.49	---	1.00	---	---	---	0.69
ポピュラー	1.82	---	3.73	5.48	3.51	3.55	4.00	2.45
一般計	1.03	1.03	1.59	2.73	1.75	1.85	4.39	1.58

中央	Aヤング	B文庫	V新書	M外国文学	N環境	Jビジネス
ポピュラー	1.37	2.70	0.73	0.39	0.24	1.12
総数	X日本文学	W平和	H暮らし	D趣味	Sスポーツ	G旅行
1.82	1.74	0.26	2.94	1.53	2.08	4.16

市川駅南口	Jビジネス	H健康・医療	B文庫	V新書
コーナー別資料	2.11	2.60	7.60	1.64

児童書	中央	自動車	平田	行徳	信篤	南行徳	市川駅南口	全館
0総記	1.95	0.84	1.49	1.85	0.47	1.49	4.49	1.82
1哲学	2.49	1.15	1.30	2.77	0.89	1.13	7.08	2.47
2歴史	1.11	1.13	0.63	1.58	0.33	0.59	3.53	1.24
3社会科学	1.46	2.85	0.77	1.95	0.52	0.58	3.37	1.56
4自然科学	1.74	1.75	1.02	3.90	0.94	0.90	3.44	2.05
5技術	2.63	2.02	2.24	4.77	2.13	2.52	5.50	3.21
6産業	1.34	1.49	1.37	2.33	1.24	1.27	3.02	1.65
7芸術	2.62	2.40	1.49	4.48	1.38	1.31	5.26	2.91
8言語	1.49	2.05	1.28	2.97	0.74	0.72	3.63	1.82
9文学	2.38	1.67	1.47	4.03	1.08	0.90	6.37	2.63
E絵本	5.24	1.69	2.08	6.27	2.97	2.37	9.13	5.02
P紙芝居	5.44	1.20	1.56	6.72	1.47	2.50	6.34	4.87
児童郷土	0.57	---	0.40	0.21	0.06	0.25	---	0.49
児童参考	0.11	---	0.00	0.06	0.04	0.07	0.04	0.10
児童研究	0.26	---	---	0.39	0.29	0.12	---	0.31
児童計	3.22	1.74	1.67	4.67	1.81	1.53	6.93	3.39

図書計	1.31	1.31	1.62	3.18	1.77	1.74	4.81	1.89
-----	------	------	------	------	------	------	------	------

図書以外	中央	自動車	平田	行徳	信篤	南行徳	市川駅南口	全館
雑誌	0.91	---	3.72	3.66	1.96	4.59	8.58	1.50
ビデオ	1.46	---	---	5.86	---	---	---	1.66
DVD	6.14	---	---	5.96	---	---	3.75	5.51
CD	2.39	---	---	1.93	---	---	---	2.43

総計	1.32	1.31	1.67	3.18	1.79	1.83	5.17	1.92
----	------	------	------	------	------	------	------	------

市民図書室・公民館図書室・情報プラザ等への市立図書館所蔵資料の貸出数含む総計⇒⇒

2.07

## (4) リクエスト統計

令和元年度リクエスト受付施設別件数  
(図書・雑誌 Web上での受付を含む)

受付館	受付件数	構成比	前年比
中央	131,728	25.38%	107.5%
自動車	2,571	0.50%	107.7%
平田	15,687	3.02%	101.1%
行徳	112,456	21.66%	103.7%
信篤	19,677	3.79%	95.8%
南行徳	21,621	4.17%	98.8%
市川駅南口	127,214	24.51%	105.1%
図書館合計	430,954	83.02%	100.0%
ウイズ	3,495	0.67%	75.3%
情報プラザ	34,111	6.57%	107.1%
塩焼市民	3,828	0.74%	124.7%
稲越市民	1,052	0.20%	95.2%
福栄市民	3,710	0.71%	97.6%
大柏市民	1,347	0.26%	116.3%
大野公民	20,843	4.02%	104.8%
西部公民	9,957	1.92%	118.9%
曾谷公民	6,489	1.25%	405.8%
東部公民	2,080	0.40%	158.8%
千葉商大	1,034	0.20%	120.8%
宅配	181	0.03%	119.1%
関連施設合計	88,127	16.98%	109.6%
総計	519,081	100%	101.2%

### リクエスト資料別総数

	図書・雑誌	視聴覚資料	合計
30年度	494,644	15,653	510,297
元年度	506,864	12,217	519,081

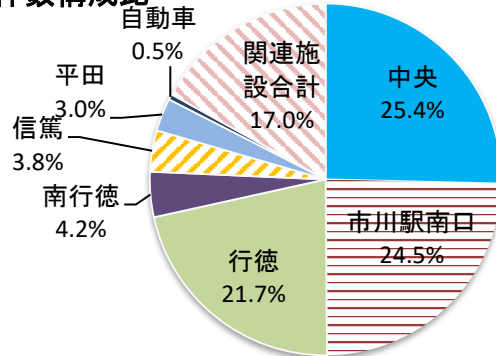
### リクエスト処理別件数(図書・雑誌)

	市内所蔵	購入	市外借用	提供不能	合計
26年度	472,359	9,049	5,392	560	487,360
27年度	478,388	9,003	5,528	510	493,429
28年度	471,289	8,621	6,545	552	487,007
29年度	475,488	8,414	5,854	437	490,193
30年度	480,591	8,076	5,527	450	494,644
元年度	493,412	8,217	4,847	388	506,864

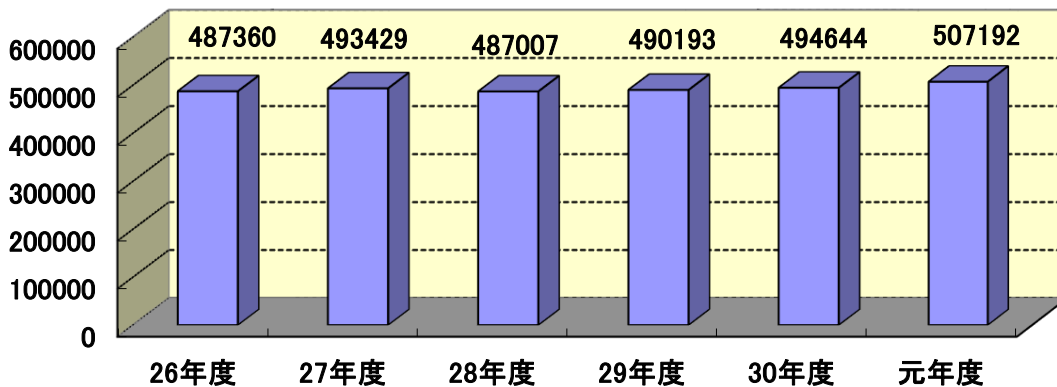
### リクエスト資料別件数(視聴覚資料)

	CD	ビデオ	DVD	合計
26年度	18,551	240	4,498	23,289
27年度	17,820	190	4,078	22,088
28年度	15,102	137	3,951	19,190
29年度	13,185	108	3,427	16,720
30年度	12,895	118	2,640	15,653
元年度	9,846	77	2,294	12,217

### リクエスト受付施設別件数構成比



### リクエスト件数の推移(図書・雑誌)





## (5) 登録者集計表

(単位：人)

新規登録者数	中央	自動車	平田	行徳	信篤	南行徳	市川駅南口	ウイズ	大野公	西部公	全館
平成28年度	4,695	109	125	2,559	347	355	2,264	9	228	—	10,691
平成29年度	4,577	74	143	2,443	273	284	2,086	11	226	—	10,117
平成30年度	5,405	88	120	2,480	276	272	2,377	3	227	61	11,309
令和元年度	6,513	86	133	2,560	283	328	2,694	17	194	132	12,940
(計)	21,190	357	521	10,042	1,179	1,239	9,421	40	875	193	45,057
有効登録者数	52,358	404	1,656	19,132	2,923	3,070	21,739	108	2,088	429	103,907
内12歳以下	5,897	192	218	2,124	352	383	1,348	5	296	92	10,907
実利用者数	31,311	266	1,203	12,789	1,874	2,015	14,335	97	1,455	409	65,754
累積登録者数											614,048
更新者数											15,465

※新規登録者数：一年間に新しい利用券番号の付与を受けた登録者数。

※有効登録者数：有効期限内の登録者数。(有効期限は3年)

※実利用者数：一年間に資料の貸出をした利用者数。

※累積登録者数：電算導入の昭和60年度より登録者の累積件数。二重登録なども含む。(長期未利用者のデータは平成19年度削除)

※更新者数：令和元年度に更新した登録者数

※数値には団体登録等も含む

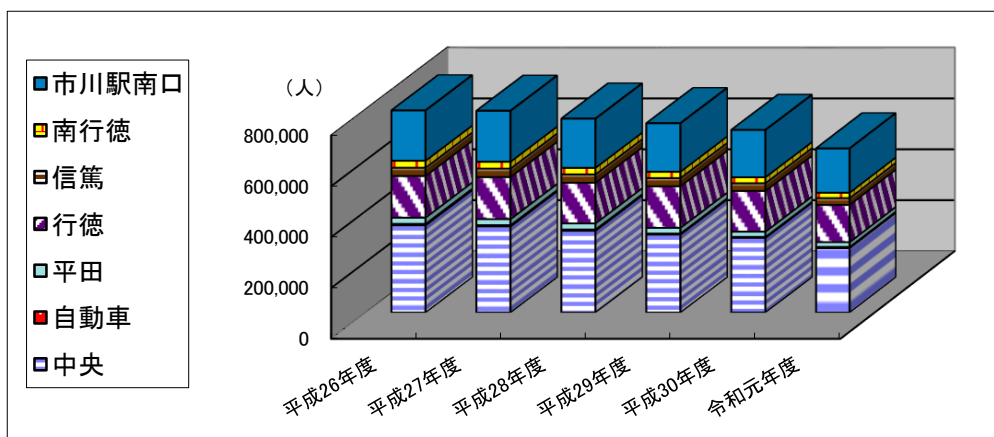
### 有効期限内隣接地域登録者 (単位：人)

	隣接	在勤	在学	障がい	計
船橋市	4,433	375	222	7	5,037
松戸市	911	140	107	1	1,159
鎌ヶ谷市	149	42	7	0	198
浦安市	166	35	14	0	215
江戸川区	221	0	0	0	221
計	5,880	592	350	8	6,830

## (6) 延べ利用者数の推移

(単位：人)

年度	中央	自動車	平田	行徳	信篤	南行徳	市川駅南口	全館
平成26年度	342,579	5,898	24,390	163,570	32,779	27,363	197,889	794,468
平成27年度	338,107	5,421	23,666	165,257	33,164	26,957	200,357	792,929
平成28年度	321,266	5,074	23,931	159,743	32,850	25,720	193,545	762,129
平成29年度	306,234	4,333	22,131	163,595	32,079	24,902	190,805	744,079
平成30年度	293,330	3,774	20,886	159,897	30,237	23,633	185,940	717,697
令和元年度	253,320	4,410	18,813	146,520	26,522	21,396	174,046	645,027



## (7) 中央図書館月別利用者数・貸出点数の推移

※地域館では年間の開館日数が違うため、中央図書館のみの統計とした。

※2月29日～新型コロナウイルス感染拡大防止に伴う臨時休館

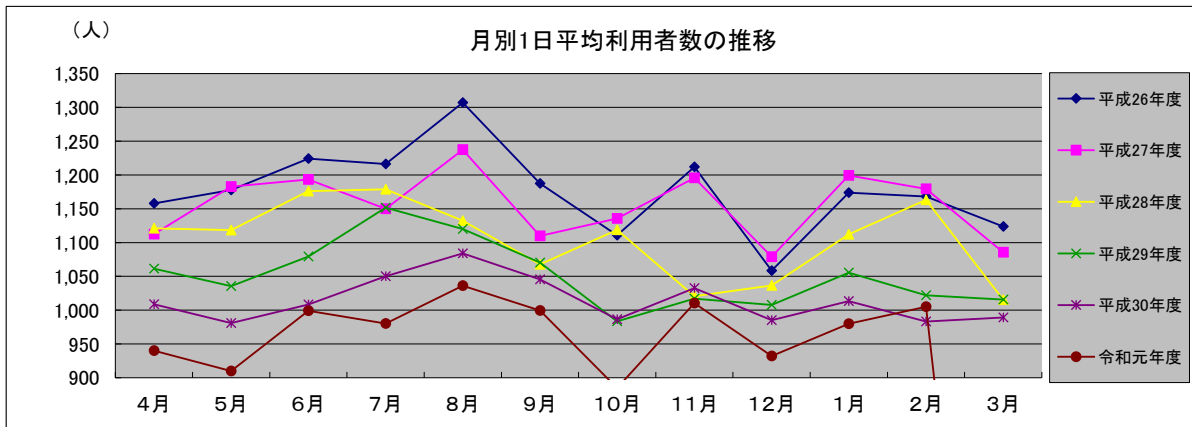
(単位:日) 蔵書点検等

開館日数	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	休館月
平成26年度	25	26	21	26	27	24	26	23	23	22	23	25	291	6月・11月
平成27年度	25	26	21	26	26	25	26	22	24	23	23	26	293	6月・11月
平成28年度	25	25	22	26	26	25	25	25	23	22	21	26	291	6月・2月
平成29年度	25	25	22	25	27	25	25	25	23	22	22	25	291	6月・2月
平成30年度	25	25	25	25	27	25	25	22	19	22	23	26	289	11-12月
令和元年度	25	26	25	25	27	23	26	17	22	22	23	0	261	11-12月

(単位:人)

利用者数	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	前年比
平成26年度	28,949	30,625	25,711	31,619	35,290	28,495	28,877	27,873	24,347	25,826	26,870	28,097	342,579	
平成27年度	1,158	1,178	1,224	1,216	1,307	1,187	1,111	1,212	1,059	1,174	1,168	1,124	1,177	97.2%
平成28年度	27,809	30,750	25,062	29,897	32,170	27,748	29,529	26,307	25,897	27,587	27,126	28,225	338,107	98.7%
平成29年度	1,112	1,183	1,193	1,150	1,237	1,110	1,136	1,196	1,079	1,199	1,179	1,086	1,154	95.0%
平成30年度	28,027	27,959	25,876	30,649	29,441	26,694	27,969	25,514	23,838	24,469	24,427	26,403	321,266	95.0%
令和元年度	1,121	1,118	1,176	1,179	1,132	1,068	1,119	1,021	1,036	1,112	1,163	1,016	1,104	95.3%
平成26年度	26,537	25,887	23,745	28,791	30,239	26,758	24,587	25,426	23,174	23,218	22,480	25,392	306,234	95.3%
平成27年度	1,061	1,035	1,079	1,152	1,120	1,070	983	1,017	1,008	1,055	1,022	1,016	1,052	95.8%
平成28年度	25,217	24,523	25,206	26,250	29,268	26,137	24,663	22,718	18,718	22,293	22,617	25,720	293,330	95.8%
平成29年度	1,009	981	1,008	1,050	1,084	1,045	987	1,033	985	1,013	983	989	1,015	95.8%
平成30年度	23,499	23,656	24,974	24,506	27,977	22,988	23,006	17,178	20,504	21,557	23,113	362	253,320	95.8%
令和元年度	940	910	999	980	1,036	999	885	1,010	932	980	1,005	-	971	86.4%

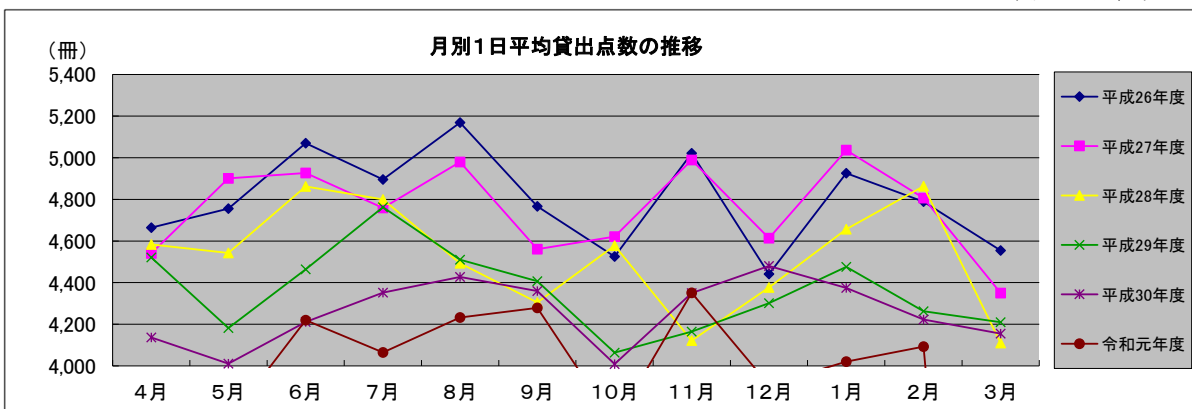
※下段は一日平均



(単位:点)

貸出点数	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	前年比
平成26年度	116,592	123,659	106,468	127,292	139,561	114,386	117,668	115,496	102,147	108,374	110,138	113,852	1,395,633	
平成27年度	4,664	4,756	5,070	4,896	5,169	4,766	4,526	5,022	4,441	4,926	4,789	4,554	4,796	97.5%
平成28年度	113,510	127,413	103,456	123,745	129,458	114,015	120,151	109,763	110,726	115,836	110,551	113,100	1,391,724	99.7%
平成29年度	4,540	4,901	4,926	4,759	4,979	4,561	4,621	4,989	4,614	5,036	4,807	4,350	4,750	99.7%
平成30年度	114,594	113,561	106,974	124,802	116,832	107,626	114,446	103,047	100,657	102,446	102,128	106,859	1,313,972	94.4%
令和元年度	4,584	4,542	4,862	4,800	4,494	4,305	4,578	4,122	4,376	4,657	4,863	4,110	4,515	94.4%
平成26年度	113,037	104,555	98,213	119,063	121,767	110,181	101,598	104,109	98,932	98,475	93,778	105,258	1,268,966	96.6%
平成27年度	4,521	4,182	4,464	4,763	4,510	4,407	4,064	4,164	4,301	4,476	4,263	4,210	4,361	96.6%
平成28年度	103,417	100,269	105,283	108,802	119,552	108,987	100,228	95,706	85,122	96,234	97,132	108,040	1,228,772	96.8%
平成29年度	4,137	4,011	4,211	4,352	4,428	4,359	4,009	4,350	4,480	4,374	4,223	4,155	4,252	96.8%
平成30年度	99,212	97,084	105,480	101,616	114,268	98,423	96,743	73,973	85,979	88,448	94,132	1,930	1,057,288	86.0%
令和元年度	3,968	3,734	4,219	4,065	4,232	4,279	3,721	4,351	3,908	4,020	4,093	-	4,051	86.0%

※下段は一日平均



(8) 受入・除籍冊数(令和元年度)

一般書	中央					自動車					平田					行徳				
	購入	寄贈他	除籍	保転等	増減	購入	寄贈他	除籍	保転等	増減	購入	寄贈他	除籍	保転等	増減	購入	寄贈他	除籍	保転等	増減
0総記	216	15	120	-193	-82	2	0	8	-2	-8	20	1	39	0	-18	109	3	35	3	80
1哲学	467	24	115	17	393	2	1	4	-1	-2	23	8	27	2	6	158	23	178	-1	2
2歴史	565	18	135	-47	401	14	7	62	-1	-42	118	11	214	-1	-86	604	23	688	15	-46
3社会科学	1,299	54	423	93	1,023	12	1	40	-7	-34	94	17	114	2	-1	849	58	669	0	238
4自然科学	574	7	77	72	576	7	0	9	-6	-8	100	4	86	1	19	375	17	246	3	149
5技術	380	28	139	183	452	100	0	146	-23	-69	159	8	287	-4	-124	491	23	401	-10	103
6産業	241	0	12	-14	215	3	0	3	-1	-1	32	1	14	-1	18	201	8	98	1	112
7芸術	542	25	353	45	259	10	2	15	-2	-5	93	9	86	1	17	312	17	250	-11	68
8言語	223	7	606	1	-375	1	1	0	0	2	13	2	15	0	0	93	6	81	2	20
9文学	320	27	1,099	195	-557	271	66	58	268	547	474	5	444	2	37	1,067	33	1,057	-41	2
郷土行政	365	981	27	231	1,550	0	0	0	0	0	3	21	12	-16	-4	15	125	253	-46	-159
参考資料	508	26	98	404	840	0	0	0	0	0	0	0	5	-2	-7	46	2	67	18	-1
外国語資料	237	28	305	-9	-49	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	5	5	4	0	6
障がい者資料	120	100	1,685	31	-1,434	13	0	25	6	-6	0	0	0	0	0	5	0	2	0	3
ボビュラー	9,850	1,288	9,611	941	2,468	0	0	0	0	0	288	108	378	-4	14	1,092	538	2,001	63	-308
一般計	15,907	2,628	14,805	1,950	5,680	435	78	370	231	374	1,417	195	1,721	-20	-129	5,422	881	6,030	-4	269

中央 ボビュラー内訳	Aヤング					B文庫				V新書									
	購入	寄贈他	除籍	保転等	増減	購入	寄贈他	除籍	保転等	増減	購入	寄贈他	除籍						
X日本文学	546	51	624	28	1	2,253	930	4,237	442	-612	377	8	141	50	294				
	W平和					H暮らし				D趣味									
1,942	140	650	40	1,472	43	27	10	17	77	1,261	43	998	144	450	604	18	506	-3	113

児童書	中央					自動車					平田					行徳				
	購入	寄贈他	除籍	保転等	増減	購入	寄贈他	除籍	保転等	増減	購入	寄贈他	除籍	保転等	増減	購入	寄贈他	除籍	保転等	増減
0総記	17	2	12	-2	5	3	0	0	-1	2	9	1	2	0	8	13	0	11	-5	-3
1哲学	11	3	11	2	5	2	0	0	0	2	1	1	2	0	0	5	1	5	0	1
2歴史	141	12	92	-1	60	16	0	0	-10	6	11	1	10	0	2	27	2	115	0	-86
3社会科学	105	4	126	-10	-27	12	0	0	-7	5	26	2	7	0	21	48	2	22	2	30
4自然科学	219	26	410	24	-141	20	0	11	-66	-57	35	2	18	0	19	91	5	165	-2	-71
5技術	134	7	122	-2	17	21	0	6	-21	-6	32	7	8	4	35	55	10	85	1	-19
6産業	54	6	52	-12	-4	11	0	5	-4	2	8	5	5	0	8	30	5	18	4	21
7芸術	132	7	120	10	29	39	0	20	-4	15	58	2	13	0	47	28	10	67	8	-21
8言語	37	0	13	10	34	4	0	0	-3	1	8	0	4	0	4	14	0	11	-1	2
9文学	667	103	1,149	14	-365	95	2	87	15	25	118	12	213	0	-83	308	25	309	-7	17
E絵本	1,789	139	2,719	-205	-996	160	3	359	-98	-294	214	49	490	-8	-235	804	44	1,061	-14	-227
F紙芝居	143	8	36	0	115	0	0	1	0	-1	0	0	0	0	29	0	3	0	0	26
児童郷土	7	3	20	5	-5	0	0	0	0	0	0	0	1	-2	-3	0	4	5	2	1
児童参考	28	0	5	1	24	0	0	0	0	0	0	0	1	0	-1	8	0	3	7	12
児童研究	19	3	1	18	39	0	0	0	0	0	0	0	0	0	7	12	17	-17	-15	
児童計	3,503	323	4,888	-148	-1,210	383	5	489	-199	-300	520	82	774	-6	-178	1,467	120	1,897	-22	-332

図書計	19,410	2,951	19,693	1,802	4,470	818	83	859	32	74	1,937	277	2,495	-26	-307	6,889	1,001	7,927	-26	-63
-----	--------	-------	--------	-------	-------	-----	----	-----	----	----	-------	-----	-------	-----	------	-------	-------	-------	-----	-----

図書以外	中央					自動車					平田					行徳				
	購入	寄贈他	除籍	保転等	増減	購入	寄贈他	除籍	保転等	増減	購入	寄贈他	除籍	保転等	増減	購入	寄贈他	除籍	保転等	増減
雑誌	4,431	3,672	4,203	529	4,429	0	0	0	0	0	492	1	1,102	1	-608	1,637	16	1,946	-35	-328
ビデオ	0	0	3,390	37	-3,353	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	40	0	-40
DVD	51	3	40	4	18	0	0	0	0	0	0	0	0	0	29	4	10	1	24	
CD	40	34	701	-1	-628	0	0	0	0	0	0	0	0	0	34	0	172	-5	-143	
その他付録等	3	0	400	-10	-407	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	-2
図書以外計	4,525	3,709	8,734	559	59	0	0	0	0	0	492	1	1,102	1	-608	1,700	20	2,170	-39	-489

総計	23,935	6,660	28,427	2,361	4,529	818	83	859	32	74	2,429	278	3,597	-25	-915	8,589	1,021	10,097	-65	-552
----	--------	-------	--------	-------	-------	-----	----	-----	----	----	-------	-----	-------	-----	------	-------	-------	--------	-----	------

(単位:冊)

信箋					南行徳					市川駅南口					全館				
購入	寄贈他	除籍	保転等	増減	購入	寄贈他	除籍	保転等	増減	購入	寄贈他	除籍	保転等	増減	購入	寄贈他	除籍	保転等	増減
13	6	34	1	-14	26	1	25	-1	1	16	1	0	-3	14	402	27	261	-195	-27
44	37	60	3	24	37	9	40	-3	3	23	6	0	-1	28	754	108	424	16	454
155	26	119	0	62	131	4	126	-1	8	259	3	179	-20	63	1,846	92	1,523	-55	360
116	78	152	4	46	128	20	108	1	41	95	4	55	-77	-33	2,593	232	1,561	16	1,280
74	32	91	-2	13	88	6	34	0	60	33	1	9	-23	2	1,251	67	552	45	811
143	34	186	-1	-10	140	2	152	1	-9	260	7	166	-172	-71	1,673	102	1,477	-26	272
23	14	9	0	28	42	1	13	0	30	23	0	9	-21	-7	565	24	158	-36	395
88	39	18	5	114	84	4	34	0	54	51	3	37	-32	-15	1,180	99	793	6	492
5	10	1	0	14	14	1	6	0	9	19	0	6	-9	4	368	27	715	-6	-326
429	76	157	-1	347	437	5	745	-4	-307	461	10	266	-146	59	3,459	222	3,826	273	128
5	29	2	14	46	6	19	37	-14	-26	9	31	2	-3	35	403	1,206	333	166	1,442
8	2	31	-4	-25	12	0	14	-3	-5	14	1	3	-8	4	588	31	218	405	806
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	242	33	309	-9	-43
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	138	100	1,712	37	-1,437
307	557	252	-6	606	234	174	566	-15	-173	1,769	136	848	-658	399	13,540	2,801	13,656	321	3,006
1,410	940	1,112	13	1,251	1,379	246	1,900	-39	-314	3,032	203	1,580	-1,173	482	29,002	5,171	27,518	958	7,613

M外国文学					N環境					Jビジネス				
355	11	53	8	321	86	2	21	5	72	1,244	37	548	226	959
Sスポーツ					G旅行					W1ウ行政				
270	11	557	-13	-289	869	10	1,266	-3	-390	0	0	0	0	0

(単位:冊)

信箋					南行徳					市川駅南口					全館				
購入	寄贈他	除籍	保転等	増減	購入	寄贈他	除籍	保転等	増減	購入	寄贈他	除籍	保転等	増減	購入	寄贈他	除籍	保転等	増減
4	0	4	2	2	9	1	8	1	3	3	1	2	2	4	58	5	39	-3	21
1	0	0	0	1	0	0	4	0	-4	0	1	3	0	-2	20	6	25	2	3
5	0	26	0	-21	15	0	35	0	-20	7	1	1	0	7	222	16	279	-11	-52
29	1	42	0	-12	13	0	40	0	-27	22	1	7	1	17	255	10	244	-14	7
52	2	193	2	-137	49	4	61	1	-7	28	2	25	1	6	494	41	883	-40	-388
13	8	73	0	-52	9	8	27	0	-10	46	6	56	0	-4	310	46	377	-18	-39
16	0	60	-1	-45	7	2	9	0	0	15	5	3	0	17	141	23	152	-13	-1
28	1	16	0	13	29	2	57	0	-26	8	2	23	0	-13	322	24	316	14	44
9	2	16	0	-5	1	0	1	0	0	4	0	1	0	3	77	2	46	6	39
173	4	197	-1	-21	95	3	126	1	-27	85	3	79	0	9	1,541	152	2,160	22	-445
247	14	220	19	60	209	2	257	-1	-47	281	5	299	0	-13	3,704	256	5,405	-307	-1,752
2	0	0	0	2	34	0	45	0	-11	22	0	2	0	20	230	8	87	0	151
0	0	1	0	-1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	7	7	27	5	-8
1	0	18	-2	-19	2	0	3	-1	-2	4	0	0	-4	0	43	0	30	1	14
0	0	1	0	-1	0	0	6	1	-5	0	0	0	0	0	26	15	25	2	18
580	32	867	19	-236	472	22	679	2	-183	525	27	501	0	51	7,450	611	10,095	-354	-2,388

1,990	972	1,979	32	1,015	1,851	268	2,579	-37	-497	3,557	230	2,081	-1,173	533	36,452	5,782	37,613	604	5,225
-------	-----	-------	----	-------	-------	-----	-------	-----	------	-------	-----	-------	--------	-----	--------	-------	--------	-----	-------

(単位:点)

信箋					南行徳					市川駅南口					全館				
購入	寄贈他	除籍	保転等	増減	購入	寄贈他	除籍	保転等	増減	購入	寄贈他	除籍	保転等	増減	購入	寄贈他	除籍	保転等	増減
553	0	422	31	162	588	0	620	0	-32	629	6	534	-122	-21	8,330	3,695	8,827	404	3,602
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3,430	37	-3,393
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	13	0	11	0	2	93	7	61	5	44
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	74	34	873	-6	-771
0	0	1	0	-1	0	0	0	0	0	0	0	3	0	-3	3	0	406	-10	-413
553	0	423	31	161	588	0	620	0	-32	642	6	548	-122	-22	8,500	3,736	13,597	430	-931

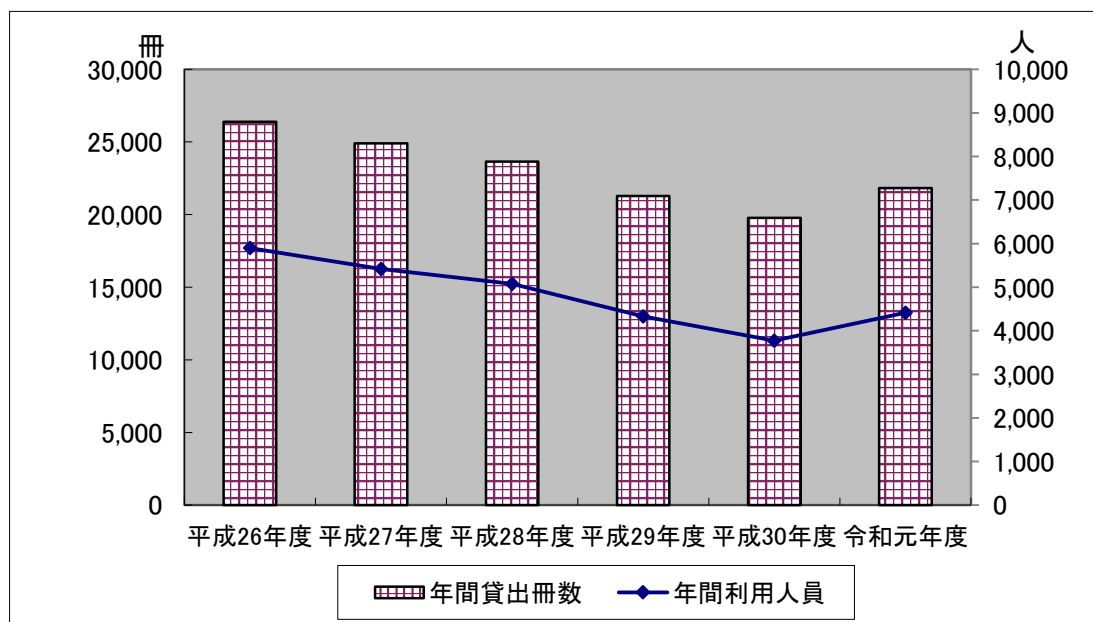
2,543	972	2,402	63	1,176	2,439	268	3,199	-37	-529	4,199	236	2,629	-1,295	511	44,952	9,518	51,210	1,034	4,294
-------	-----	-------	----	-------	-------	-----	-------	-----	------	-------	-----	-------	--------	-----	--------	-------	--------	-------	-------

### (9) 自動車図書館ステーション別統計 (令和元年度)

	ステーション名	巡回数	貸出冊数		利用人員			
			一日平均	前年度比(%)	一日平均	前年度比(%)		
1	市営大町第1団地	20	530	26.5	72.3	101	5.1	75.4
2	市営大町第2団地	21	428	20.4	80.1	103	4.9	88.0
3	養護老人ホームいこい荘	20	867	43.4	153.2	264	13.2	188.6
4	柏井小学校	19	2,677	140.9	131.8	760	40.0	141.0
5	大野小学校	18	207	11.5	67.4	53	2.9	63.9
6	宮久保小学校	21	3,083	146.8	112.3	348	16.6	96.9
7	若宮児童公園	20	715	35.8	140.7	147	7.4	141.3
8	北国分2丁目公園	21	973	46.3	72.1	173	8.2	81.2
9	堀之内公園	40	2,450	61.3	108.0	545	13.6	119.3
10	歴史博物館	20	676	33.8	64.6	101	5.1	66.9
11	国府台児童公園	18	572	31.8	88.7	102	5.7	69.4
12	山王公園	20	822	41.1	93.8	116	5.8	76.8
13	宮久保プレーパーク※	21	1,676	79.8	-	356	17.0	-
14	菅野小学校	19	979	51.5	134.5	162	8.5	107.3
15	㈱クボタ菅野ハイツ	20	2,098	104.9	105.9	388	19.4	117.2
16	塩浜団地商店街広場	39	2,649	67.9	185.5	581	14.9	183.3
17	島尻西公園	19	320	16.8	95.2	68	3.6	107.9
	ステーション外利用	-	113	-	64.9	42	-	63.6
	合計	376	21,835	58.1	110.5	4,410	11.7	116.9

※13宮久保プレーパークは令和元年度より石橋下公園から変更

	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度
年間巡回日数	155	155	149	153	148	139
年間巡回ステーション数	426	409	390	413	395	376
年間貸出冊数	26,386	24,912	23,652	21,285	19,767	21,835
一日平均	170.2	160.7	158.7	139.1	133.6	157.1
一ステーション平均	61.9	60.9	60.6	51.5	50.0	58.1
年間利用人員	5,898	5,421	5,074	4,333	3,774	4,410
一日平均	38.1	35.0	34.1	28.3	25.5	31.7
一ステーション平均	13.8	13.3	13.0	10.5	9.6	11.7



## (10) 市川市の図書館サービス指標

		平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度
	貸出点数	<u>2,983,506</u>	<u>2,999,604</u>	<u>2,873,532</u>	<u>2,855,071</u>	<u>2,769,772</u>	<u>2,505,997</u>
	人口	474,291	483,749	487,991	491,214	494,161	497,268
人口1人当たりの貸出点数(点)		6.29	6.2	5.89	5.81	5.60	5.04
	登録者数	<u>130,171</u>	<u>124,353</u>	<u>117,210</u>	<u>111,504</u>	<u>107,810</u>	<u>103,907</u>
	人口	474,291	483,749	487,991	491,214	494,161	497,268
登録率(単位:%)		27.4453869	25.70609965	24.0	22.7	21.8	20.9
	貸出点数	<u>2,983,506</u>	<u>2,999,604</u>	<u>2,873,532</u>	<u>2,855,071</u>	<u>2,769,772</u>	<u>2,505,997</u>
	登録者数	130,171	124,353	117,210	111,504	107,810	103,907
実質貸出密度(点)		22.92	24.12	24.52	25.6	25.7	24.1
	貸出点数	<u>2,983,506</u>	<u>2,999,604</u>	<u>2,873,532</u>	<u>2,855,071</u>	<u>2,769,772</u>	<u>2,505,997</u>
	資料点数	1,187,137	1,196,227	1,206,905	1,208,450	1,207,259	1,211,553
蔵書回転率(単位:回)		2.5	2.5	2.4	2.4	2.3	2.1
	年間購入点数	<u>54,608</u>	<u>53,353</u>	<u>49,534</u>	<u>47,233</u>	<u>45,881</u>	<u>44,952</u>
	人口	474,291	483,749	487,991	491,214	494,161	497,268
人口1人当たりの年間購入点数(点)		0.12	0.11	0.10	0.10	0.09	0.09
	資料点数	<u>1,187,137</u>	<u>1,196,227</u>	<u>1,206,905</u>	<u>1,208,450</u>	<u>1,207,259</u>	<u>1,211,553</u>
	人口	474,291	483,749	487,991	491,214	494,161	497,268
人口1人当たりの資料点数(点)		2.5	2.47	2.47	2.46	2.44	2.44
	資料購入費:A	<u>90,705,502</u>	<u>88,854,101</u>	<u>88,170,496</u>	<u>82,891,298</u>	<u>84,299,522</u>	
	人口	474,291	483,749	487,991	491,214	494,161	497,268
人口1人当たりの資料費(円)		191	184	181	169	171	0
	資料購入費:B	<u>87,556,430</u>	<u>85,688,011</u>	<u>84,975,860</u>	<u>79,691,130</u>	<u>81,089,632</u>	
	÷購入点数	54,608	53,353	49,534	47,233	45,881	44,952
	×貸出点数	2,983,506	2,999,604	2,873,532	2,855,071	2,769,772	2,505,997
	-総経費	755,932,691	767,807,631	753,499,706	714,449,345	801,582,365	
行政効果(単位:円)		<u>4,027,709,527</u>	<u>4,049,730,287</u>	<u>4,176,060,857</u>	<u>4,102,603,017</u>		
	総経費	<u>755,932,691</u>	<u>767,807,631</u>	<u>753,499,706</u>	<u>714,449,345</u>	<u>801,582,365</u>	<u>0</u>
	貸出点数	2,978,271	2,997,695	2,873,532	2,855,071	2,769,772	2,505,997
貸出コスト(単位:円)		253.8	256.1	262.2	250.2	289.4	0

※資料購入費:Bは、資料購入費:Aより新聞費を除いたもの。

※資料点数・貸出点数・購入点数はAV・雑誌を含む。

※総経費は、図書館費と人件費(職員)を足したもの。

※登録者数は、有効登録者数(有効期限3年内の登録者)とした。

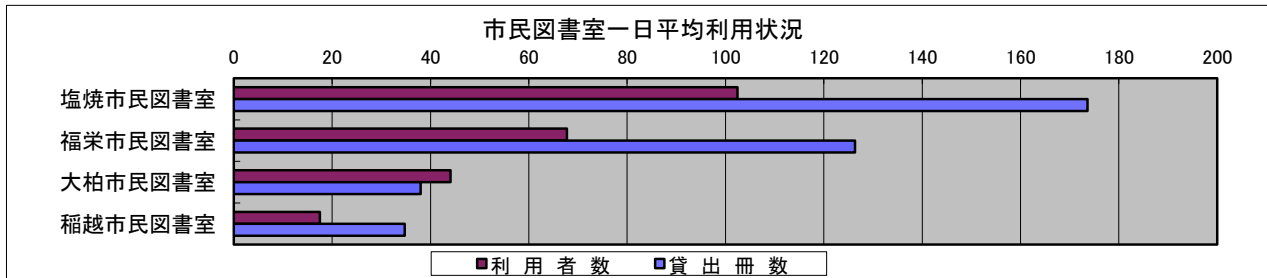


## (12) 関連施設統計 (令和元年度)

### ①市民図書館

	開室 日数	利用者数		貸出 日数	貸出冊数		受入 冊数	除籍 冊数	蔵書冊数
		一日平均			一日平均				
塩焼市民図書館	135	13,828	102.4	135	27,475	203.5	580	924	19,805
稲越市民図書館	131	2,296	17.5	131	6,616	50.5	294	252	16,027
福栄市民図書館	134	9,082	67.8	134	21,815	162.8	533	384	18,803
大柏市民図書館	130	5,729	44.1	130	6,247	48.1	230	482	17,253
計	530	30,935	58.4	530	62,153	117.3	1,637	2,042	71,888

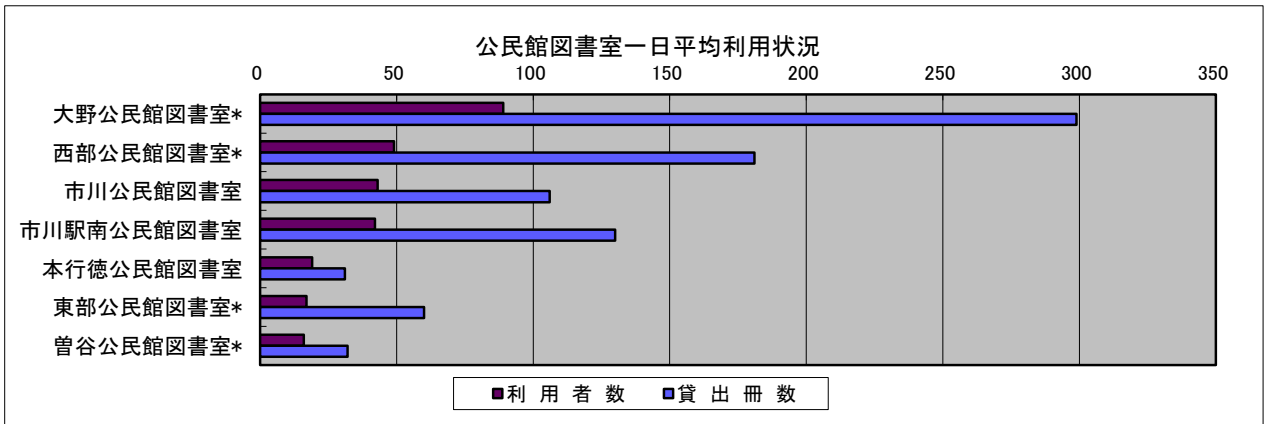
※貸出冊数は各施設の蔵書利用と図書館資料利用の合算



### ②公民館図書館

	開室 日数	利用者数		貸出 日数	貸出冊数		受入 冊数	除籍 冊数	蔵書冊数
		一日平均			一日平均				
大野公民館図書館*	250	22,150	88.6	250	74,849	299.4	813	1,492	16,617
西部公民館図書館*	226	10,970	48.5	226	40,945	181.2	4,279	5,282	13,918
曾谷公民館図書館*	271	11,627	42.9	137	21,286	155.4	529	747	13,446
東部公民館図書館*	269	11,206	41.7	135	20,153	149.3	578	520	11,612
市川公民館図書館	268	4,205	15.7	89	2,854	32.1	497	8	8,095
市川駅南公民館図書館	272	4,579	16.8	92	5,532	60.1	167	153	6,986
本行徳公民館図書館	137	2,664	19.4	137	4,237	30.9	175	220	17,685
計	1,693	67,401	39.8	1,066	169,856	159.3	7,038	8,422	88,359

※ \*印の施設の貸出冊数は各施設の蔵書利用と図書館資料利用の合算



### ③返却ポスト

(上記のうち、市民図書館・公民館図書館での図書館資料の利用統計)

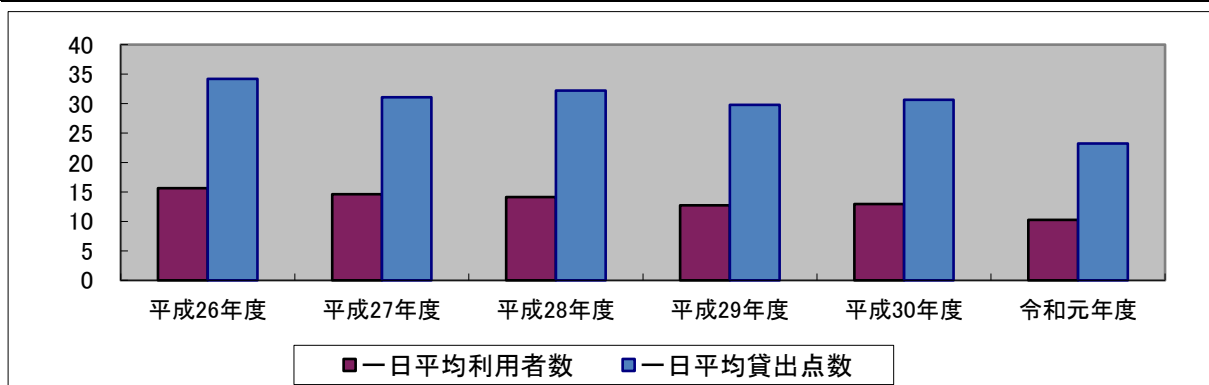
	利用者数	貸出	返却	予約
塩焼市民図書館	1,792	4,033	5,112	3,828
稲越市民図書館	575	2,059	2,230	1,052
福栄市民図書館	1,725	4,886	4,996	3,710
大柏市民図書館	645	1,307	1,830	1,347
市民図書館小計	4,737	12,285	14,168	9,937
大野公民館図書館	22,150	74,849	89,565	20,843
西部公民館図書館	10,970	40,945	40,467	9,957
曾谷公民館図書館	2,689	6,806	11,458	6,489
東部公民館図書館	1,234	2,613	6,896	2,080
公民館図書館小計	37,043	125,213	148,386	39,369
合計	41,780	137,498	162,554	49,306

設置場所	受付件数	構成比
情報プラザ	43,791	21.55%
旧八幡市民談話室	23,573	11.60%
市川公民館	9,865	4.85%
千葉商科大学	2,003	0.99%
歴史博物館	1,089	0.54%
ベルクス市川堀之内	15,566	7.66%
中山窓口連絡所	4,434	2.18%
市役所仮本庁舎	4,082	2.01%
イオン市川妙典	63,734	31.36%
南行徳市民センター	31,970	15.73%
塩浜市民体育館	3,091	1.52%
大柏出張所	13	0.01%
合計	203,211	100.00%



④男女共同参画センター情報資料室

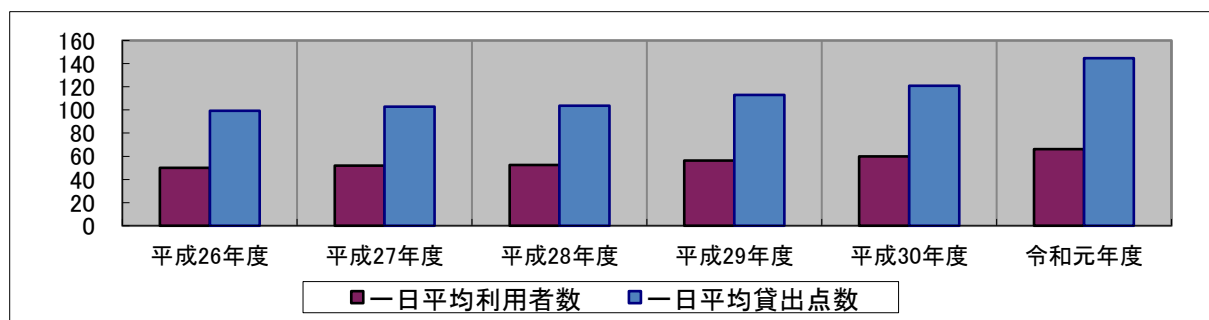
	開館日数	利用者数		貸出点数		受入冊数	除籍冊数	蔵書冊数
		一日平均	一日平均					
平成26年度	271	4,236	15.6	9,269	34.2	244	85	15,956
平成27年度	268	3,917	14.6	8,320	31.0	282	92	16,146
平成28年度	270	3,816	14.1	8,687	32.2	229	26	16,349
平成29年度	267	3,406	12.8	7,947	29.8	239	737	15,851
平成30年度	263	3,409	13.0	8,061	30.7	180	788	15,243
令和元年度	242	2,483	10.3	5,614	23.2	776	1,112	14,907



⑤情報プラザ

	開館日数	利用者数		貸出点数	
		一日平均	一日平均		
平成26年度	285	14,224	49.9	28,319	99.4
平成27年度	286	14,814	51.8	29,423	102.9
平成28年度	284	14,878	52.4	29,446	103.7
平成29年度	284	15,965	56.2	32,062	112.9
平成30年度	277	16,547	59.7	33,520	121.0
令和元年度	261	17,244	66.1	37,761	144.7

※平成15年7月より市立図書館資料の貸出サービス開始



⑥千葉商科大学付属図書館(市立図書館所蔵資料の貸出数)

	開館日数	利用者数		貸出点数	
		一日平均	一日平均		
平成26年度	255	350	1.4	860	3.4
平成27年度	254	362	1.4	942	3.7
平成28年度	255	389	1.5	1,089	4.3
平成29年度	260	313	1.2	893	3.4
平成30年度	252	311	1.2	811	3.2
令和元年度	236	316	1.3	971	4.1

※平成17年10月より市立図書館資料の貸出サービス開始

⑦宅配

	利用者数	貸出点数
平成26年度	15	130
平成27年度	4	20
平成28年度	22	122
平成29年度	20	128
平成30年度	33	242
令和元年度	41	266

※平成18年10月より宅配サービス開始

※一時休止後、平成25年7月より再開

## 10. 平成31(令和元)年度事業概要

### 概況

#### ・イベントや連携企画等の拡充と情報発信

出張お話し会、バックヤードツアー等の好評なイベントを継続するとともに、庁内各部署や庁外の機関などと連携した企画展示やイベントを積極的に展開した。とよだ時氏の作品展示、千葉県立中央博物館との連携展示や、「蓄音機で奏でるSPレコードの世界」をはじめとした企画イベントも好評を得た。

#### ・図書館システム更新後の各種調整等

平成30年12月に更新した図書館情報システムの各種調整に令和元年度も引き続き取り組み、WEBサービス等の機能の向上や、座席管理システム等の一層の安定稼働を図った。

#### ・蔵書管理IC化への移行とIC機器の導入

蔵書管理効率化事業の一環として進めていたICタグ貼付作業は、信篤図書館・南行徳図書館・平田図書室、及び大野・西部の公民館図書室、ウィズ資料室などの関連施設についても秋口には完了し、昭和60年から続いてきたバーコードによる蔵書管理から、ICタグによる蔵書管理への移行準備が全館で整った。

12月、中央図書館と行徳図書館で自動貸出機・自動返却機・IC予約棚を導入したほか、全館にICアンテナを設置した。中央図書館でのIC機器の運用は12月3日から（導入休館期間：11月21日～12月2日）、行徳図書館でのIC機器の運用は12月20日から（導入休館期間：12月12日～19日）、それぞれ開始している。これに伴い、カウンターレイアウトを変更するとともに、セルフ化されたサービスを中心に利用者への案内やPRを重点的に展開した。

#### ・臨時休館

10月12日、開館中の11時から、大型の台風19号の影響により図書館全館を終日臨時休館とした。東日本大震災以降では初の臨時休館となった。

2月28日、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、市内の主な公共施設とともに図書館も臨時休館となった（図書館の臨時休館は令和2年5月末まで）。市全体で施設休館の期間設定が何度か延長となる中、感染拡大予防策を取りつつ、予約資料の受け渡し臨時窓口の開設準備を進めた（臨時窓口は緊急事態宣言の前後にあたる令和2年4月1日～7日と、5月26日～31日の間開設した）。

### （1）資料収集と利用状況

#### ①図書館の利用状況

本年度の図書館及び図書館関連施設（市民図書室・公民館図書室・情報プラザ・ウィズ・千葉商科大学附属図書館・宅配）の貸出点数は、2,505,997点、延べ利用者数は706,891人であった。

図書館及び図書館関連施設の図書・雑誌・視聴覚資料のリクエスト総数は519,081件であった。

#### ②資料収集

本年度の全館の図書費（装備費を含む）は、8549.2万円であった。蔵書管理をIC化するため、資料に貼付するICタグ代が追加され図書費全体としては増額となった。しかし、図書費、視聴覚資料および定期刊行物の予算は昨年並みであり、10月からは消費税が増額となったため購入冊数は減少した。その分を補完するために寄贈本を活用し資料の充実に努めた。

中央図書館では蔵書構成検討委員会を設置し、年度ごとの収集計画の立案、選定会議の運営、逐次刊行物の選定等を協議している。資料の収集については、「市川市立図書館の蔵書の構築に関する指針」に基づき「市川市図書館分野別資料収集基準」、年度ごとの「資料収集計画」という体系のもとで行っている。また、書架の棚揃えを管理する書架担当制度を設け、各担当で積極的に既刊本の買い替えや不足分野の補充などを行った。

選定会議はリクエスト選定会議と新刊図書の選書会議をそれぞれ毎週開催し、未所蔵のリクエスト資料の選定と、中央図書館、市川駅南口図書館の購入資料の選定及び全館分の最終的な選書確認を行っている。

本年度はIC機器導入の長期休館があったため、中央・行徳図書館の蔵書点検予定を行う予定はなかったが、2月末からの新型コロナウイルス感染拡大防止のための臨時休館中に、急遽、IC機器を使った蔵書点検を実施した。

## (2) リクエストサービス

### ①リクエストサービス

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、3月は臨時休館し、Web-OPACからの予約も2月28日から3月31日まで一時停止した。3月分のリクエスト受付がなかったにもかかわらず、本年度の図書・雑誌のリクエスト件数は、平成30年度よりわずかに増加した。図書・雑誌のリクエスト件数はここ数年多少の増減はあるものの、大きな変化はないが、視聴覚資料のリクエスト件数は、CDの劣化による蔵書点数の減少に伴い23.6%減少している。

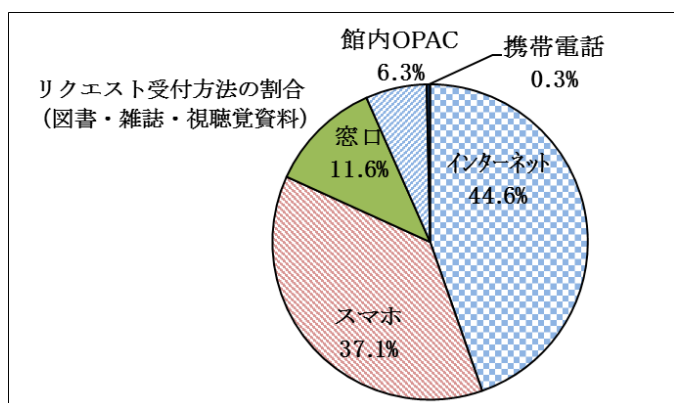
リクエスト受付の方法では、スマートフォンの普及に伴い携帯電話が減って、スマートフォンからのアクセスに移行している。

また、12月のIC機器導入に際し、中央と行徳に予約受取コーナーを新たに設置し、利用者が自身で予約資料の受取や貸出をできるようになった。

#### リクエスト受付方法別総数

(図書・雑誌・視聴覚資料)

受付方法	件数	
窓口	60,180	
インターネット	231,592	458,901
スマートフォン	192,974	
館内OPAC	32,534	
携帯電話	1,801	
合計	519,081	



### ②国・県・市町村図書館との相互協力

本年度の、市川市から市町村立公民館図書室も含めた、県内各図書館への貸出冊数は4,069冊で、前年度より増加した。県外の図書館への貸出冊数は33冊であった。市外からの借用のうち、県立及び県内各市町村図書館からの借用冊数は4,820冊で、国会および県外からの借用冊数は27冊であった。

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、3月は臨時休館となり、3月の窓口でのリクエスト受付が無かったため、未所蔵リクエストが平成30年度よりも減少し、相互協力の借用冊数も減少した。

#### 他自治体への貸出冊数

	平成30年度	令和元年度
千葉県立	132	144
千葉県市町村立	3,573	3,925
その他(県外含)	32	33
合計	3,737	4,102

#### 借受け先別の借用冊数

	平成30年度	令和元年度
国立国会	6	3
千葉県立	1,252	1,015
千葉県市町村立	4,201	3,805
その他	68	24
合計	5,527	4,847

#### 借用冊数館別内訳

	平成30年度	令和元年度
中央	2,013	1,984
自動車	23	21
平田	174	163
行徳	1,443	1,072
信篤	287	301
南行徳	256	188
市川駅南口	1,331	1,118
合計	5,527	4,847

### (3) レファレンスサービス

本年度は、61,280件の質問が寄せられた。

カウンターだけでなく電話やメールも含めて、利用者から受けた質問及びその調査過程・回答は「レファレンス記録票」に記録している。この記録票を基に、実際のレファレンス回答の情報を「新・参考業務月報」として記録・発行し、「レファレンス事例集」としてホームページ上に掲載するとともに、同じ事例データを、国立国会図書館のレファレンス協同データベースにも提供している。市川市立図書館からのレファレンス事例提供数と提供事例へのアクセス件数が多かったことから、国立国会図書館より市川市中央図書館へ11度目の礼状が贈られた。さらに1年分をまとめて『新・参考業務年報』として市役所内部はじめ関係部署へ配布している。

また、「パスファインダー」の作成を継続し、元年度には5点の新規パスファインダーを作成・配布した。

レファレンスの用に供するため、12種類の民間データベースを導入している。新聞記事検索、官報検索がよく利用され、平成26年度から開始した国立国会図書館デジタル化資料の公衆送信サービスの利用を目的とした来館者も年々増えている。

レファレンスについては中央図書館がバックアップするなどし、小規模館においても、様々な市民の資料相談に応えられる体制を整えている。

レファレンス受付館別件数

中央図書館	30,196	信篤図書館	2,130
行徳図書館	15,135	平田図書室	1,297
南行徳図書館	2,431	市川駅南口図書館	10,091
		合計	61,280

### (4) 類縁機関との連携

#### ①「学校図書館支援センター事業」に参加

公共図書館と学校図書館、また学校図書館相互が連携し図書資料や情報を流通させることにより、各図書館の所蔵資料を広く有効に活用し、学校での「調べ学習」、読書等の諸活動を活発に展開させ、「自ら学ぶ力」を養い、生涯にわたって学び続ける児童・生徒の育成をめざしている。

#### ア. 参加校数

市川市立の義務教育課程の学校及び幼稚園  
小学校38校 中学校15校 義務教育学校1校  
特別支援学校1校

#### イ. ネットワーク用資料の整備

複数の学校からの要望にも対応するため、中央図書館や市内図書館所蔵の資料を提供するほかにネットワーク専用資料10,378冊（令和2年3月末現在）を中央図書館で管理している。本年度は専用図書費として53万円を配分し、211冊を購入した。

#### ウ. 資料提供

参加校（園）の教職員からの依頼により、各校の学校司書（常勤）・学校図書館員（非常勤）が取りまとめ、公共図書館及び参加校（園）に対してメールで貸出依頼を行う。依頼を受けた側は、自校（館）の資料の中から依頼内容に沿った資料を選び、当該校に貸し出しをする。配送は、委託業者による週2回・各2台の運搬車が学校図書館支援センターと公共図書館と全校とを結んでいる。

物流回数 70回

貸出冊数 7,486冊

依頼件数 528件

内訳：小学校394件 中学校116件

幼稚園6件 特別支援学校12件

#### エ. 指導研究・調整事務

教育センター・指導課共催の公共図書館・学校図書館双方の実務担当者による学校図書館研修会を3回実施した。

## ②大学図書館及び他機関との

### ネットワーク事業

#### ア. 千葉商科大学付属図書館

- ・市川市国府台1-3-1
- ・TEL 047 (373) 9798
- ・内容 18歳以上の市内在住・在勤・在学の市立図書館利用者は、市立図書館窓口で紹介状の発行を申し込むことで千葉商科大学付属図書館の利用（閲覧、貸出、複写）が可能となり、現年度有効の図書館利用券が発行される。  
また、市立図書館所蔵の予約図書・雑誌の受取、及び大学付属図書館内に設置されている返却ポストへこれらの返却が可能である。  
本年度の新規紹介状申込みは142件。

#### イ. 和洋女子大学メディアセンター

- ・市川市国府台2-3-1
- ・TEL 047 (371) 1111 (代表)  
047 (371) 1126 (メディアセンター)
- ・内容 市川市在住・在勤・在学の市立図書館利用者は、和洋女子大学メディアセンター（図書館）所蔵の図書を市立図書館の館内で閲覧することができる。市立図書館に所蔵がない図書が対象で、市立図書館のカウンターで申し込む。閲覧期間は2週間以内である。なお、雑誌・視聴覚資料・貴重書・館内閲覧資料は除く。相互の物流は、毎週金曜日に中央図書館の物流便で行っている。本年度の実績は下表の通り。

	件数	冊数
和洋女子大への貸出	5	7
和洋女子大からの借受	4	8

#### ウ. その他

市川市民（在勤含む）が左記以外の大学図書館等を利用する場合、1回（1日）の閲覧ごとに紹介状が必要である。学生の場合は基本的に所属する大学の図書館からの紹介状による。

本年度に紹介状を発行した大学等は以下の通り。

実践女子大学図書館

日本大学総合学術情報センター

明治大学図書館

立命館大学図書館

理化学研究所図書館

以上5件

## (5) 対象別サービス

### ①児童サービス

子どもの発達に応じて豊かな読書体験ができるような児童書の選定・収集に努め、館内展示を行い、ブックリストやパスファインダーの作成、読み聞かせの会などを実施している。さらに、教育センターなど行政各部門と連携を充実し、サービスの向上をめざす。尚、各表の数値は本年度の実績である。

#### ア. ブックリスト

子どもの発達段階に応じたブックリストを作成し、配布している。

「本のぼけっと」基本版1号及び2019

「本のぼけっと」付録（読み聞かせリスト）

「新一年生の保護者の皆様へ」

「よんであげたいえほん」

(0～2才) (3・4才) (5・6才)

#### イ. 館内特集展示

こどもとしょかんや、地域館の児童コーナーに、季節やテーマに沿った本の展示を行っている。

#### ウ. 読み聞かせ等

中央・行徳・信篤・南行徳の各図書館で、絵本の読み聞かせ会などを定例化して行っている。

平田図書室では、平田保育園に出向いて読み聞かせを行っている。

##### 読み聞かせ統計

	えほんの会		
	対象年齢	回数	人数
中央	4歳～小学生	29	419
行徳	4歳～小学生	33	165
信篤	3歳～親子	8	42
南行	3歳～親子	7	25

	えほんの会ぶらす		
	対象年齢	回数	人数
中央	4歳～小学生	40	468

	らっこの会		
	対象年齢	回数	人数
中央	0～3歳親子	41	818

	おはなし会		
	対象年齢	回数	人数
中央	4歳～小学生	7	112
行徳	5歳～小学生	8	35

	わらべうたであそぼう		
	対象年齢	回数	人数
中央	0～3歳親子	38	543

#### エ. 館内行事

中央・行徳・信篤・南行徳の各図書館で、定例の読み聞かせのほかに、イベントを実施している。

中央図書館では、6月に「こどもとしょかん環境デー」（環境政策課と共催）などを開催した。

#### オ. 出張サービス

市内の公立小学校・公立保育園・幼稚園を対象に「出張おはなし会」を行っている。

	校数	回数	人数
中央図書館	8	16	1,098
信篤図書館	1	1	57
平田図書室	1	5	191

#### カ. 学級招待

クラスや学年単位で図書館に来館した子ども達に対して読み聞かせなどを行っている。

	校数	回数	人数
中央図書館	6	28	874

#### キ. まちたんけん

市内の小学生が「まちたんけん」として来館。

	校数	回数	人数
中央図書館	1	1	25
南行徳図書館	1	1	20
平田図書室	1	1	16

#### ク. 地域学習

市内の小学生が「地域学習」として来館。

	校数	回数	人数
南行徳図書館	1	1	2

#### ケ. 学級文庫

市内公立小中学校等に、対象年齢に応じたセット貸出を行った(学校ネットワーク物流便利用)。

貸出冊数 (内特別支援)	小学校	4,220冊 (260冊)
	中学校	20冊 (20冊)
	義務教育学校	120冊

#### コ. 乳幼児サービス

市川市版のブックスタート事業「たのしく絵本! はじめの一步」(こども館事業)に選書面などで協力している。

## ②ヤングアダルトサービス

### ア. 中央図書館

中学生以上19歳までの世代を、児童サービスの対象としてではなく、Young Adult（若い大人）としてとらえサービスを行っている。児童書、一般書の枠にとらわれず対象資料を集めたYoung Adultコーナーを、一般書のコーナー（ポピュラーライブラリー）の中に設けている。Young Adultコーナーにおいては3か月ごとにテーマを決め特集展示を行っている。展示ポスターは市内の中学生から募集している。

また、グループで調べ学習等の活動ができるYoung Adult Roomでは「YAきまぐれおすすめ本」の小展示のほか、Young Adult世代のイラストやPOPなどの作品を掲示、展示している。

#### ・「Young Adult通信」

Young Adult世代向けのブックリストとして年1回作成。市内公立中学校の全生徒に学校ネットワーク物流便を通じて配布。同内容を図書館のホームページ上にも掲載している。

#### ・「Young Adult通信 入門編」

Young Adult世代向けの利用案内として図書館内で配布するほかに、5月に市内公立中学校1年生全員を対象に、学校ネットワーク物流便を通じて配布している。

#### ・「Young Adult通信 てっぱんせれくと号」

夏休み前に、10代のうちに出会ってほしいおすすめの本のリストを市内公立中学校2年生全員を対象に、学校ネットワーク物流便を通じて配布している。

#### ・「Young Adult通信 号外 新生活応援号」

春休み前に、市内公立中学校3年生全員に、学校ネットワーク物流便でおすすめの本のリストを配布している。

#### ・めざせ！YA図書館クイズ王

8月10日に、中央図書館に関することや時事ネタなどの○×問題に答えて図書館クイズ王をめざす参加型イベントを開催。5組12人の参加があった。

#### ・YA図書館本A-Z

12月に中学生以上の19歳までの方に特におすすめの本をアルファベットのAからZまでのしるしをつけ、1冊ずつ包み中身を隠しての貸し出しを行った。

#### ・Yサポ（YAサポーター）大募集

Young Adultコーナーや図書館をPRする活動をするボランティアを通年で募集。イラストやPOP、YA通信号外の制作、イベント手伝い等。参加者はのべ15人、13回の活動を行った。

#### ・学校との連携展示

1月5日から2月27日まで市川学園の中学生、高校生が校内で作成した本のPOPを借用し、Young Adultコーナーにおいて本とともに展示した。一緒に展示した本は、よく利用され好評だった。

#### ・夏休み対策

夏休みの宿題支援のため、7～8月は「課題図書」「自由研究コーナー」を設置。課題図書は貸出期間を1週間としている。

#### ・出張サービス

市内公立中学校対象に行っている。本年度は6月に高谷中学校及び第二中学校で「絵本の読み聞かせ講座」を行った。

### イ. 地域館

行徳図書館、南行徳図書館においては、児童サービスの延長として、Young Adult世代向けのサービスを行っている。

資料は、中学生以上向けの児童書とYoung Adult向け文庫が中心である。

### ③障がい者サービス（図書館利用に障がいのある利用者へのサービス）

図書館を利用する上で心身等に何らかの障がいがある方を対象として、それぞれの状況に応じ、図書館を利用しやすいように配慮したサービスを提供することを目的とする。

一般の図書の形態（墨字資料）での読書が困難な方に対して、点字図書、DAISY図書、大活字図書、CDブック、布の絵本・布のおもちゃ等を、ボランティア団体が製作、または購入し、蔵書として提供している。音訳図書、文芸カセットについては、資料の経年劣化を踏まえ、他媒体での補完も可能であることから3月末で提供を終了した。

中央図書館障がい者サービス室にはインターネット閲覧用パソコン（音声読み上げ可能）、DAISY図書再生機、拡大読書器、音声読書器などの機器類を、行徳図書館には拡大読書器をそれぞれ備えている。

来館困難者へのサービスは、郵送貸出や代理人貸出による資料の提供を行い、視覚障がい者に対しては、対面朗読も実施している。

布の絵本・布のおもちゃ及びマルチメディアDAISY図書の利用の促進を図るため、市内公立小・中学校の特別支援学級並びに須和田の丘支援学校・県立市川特別支援学校を対象に案内パンフレットを配布し、学校ネットワークを通して貸出を行っている。

また、本年度は、障がい者用パソコン、点字プリンターの更新を行った。また、聞こえをサポートする対話支援機器 comuoon（コミュニケーション）を案内カウンター・レファレンスカウンターに導入した。

登録者数 ( ) は本年度新規登録者数

	累積登録者数
視覚障がい者	99 (2)
聴覚障がい者	146 (0)
内部疾患・肢体不自由者	152 (2)
外来困難者・その他	100 (7)
合計	497 (11)

### ④外国人利用者へのサービス

国際化社会に対応した多文化サービスの実現を目的とする。市川市に居住する外国人を図書館サービスの対象者として明確にとらえ、日本での生活・学習・娯楽等に役立つ図書や行政機関による外国人向けの資料を重点的に収集している。

本年度は英語図書172冊（行徳図書館10冊を含む）、中国語図書74冊、韓国語図書15冊、その他の東洋言語6冊の新規購入と寄贈受入を行った。

#### ア. 楽山市図書コーナー

平成13年、友好都市締結20周年にあたり、楽山市から中国語図書約300冊の贈呈を受けて設置したが、経年による本の劣化等により、平成18年にコーナーを終了し、従来の中国語資料の中に収めた。

#### イ. 原州市寄贈韓国語資料

市川市と同じく健康都市連合に加盟している大韓民国江原道原州（ウォンジュ）市へ、市川市から12冊の贈呈を行った。

#### ウ. 逐次刊行物（市内全館）

（所蔵タイトル数）

雑誌 英語10

新聞 英語5／中国語1／韓国語1



## ⑤団体へのサービス

### ア. 団体としての利用

読書活動に関わる団体及び市内福祉施設・学校等で図書館資料を利用する団体へのサービス。

#### ・登録・貸出

市川市内在住・在勤・在学者を主な構成者とし、利用に際し継続性があり図書館資料を営利目的として利用しないことを登録要件とする。更新は年度ごととする。

貸出期間は貸出日を含め図書は31日、CDは15日である。貸出冊数は図書は無制限、CDは3点。

予約は窓口のみで受け付ける。1日5タイトル、累計20点まで。団体の予約において新規資料の購入はしない。

#### ・活動場所の提供

中央図書館では、以下の図書館関連5団体に活動場所として集会室・サークル室を提供している。

市川図書館友の会

市川点訳音訳友の会

点訳ビーアイ

うずしお読書会

子どもの本を考える会

### イ. 読書会サポート

#### ・資料の提供

読書会で使用するため同タイトルの資料が複数必要となる場合は、市内図書館の所蔵冊数内で希望冊数を用意する。原則として受取希望日の3週間前から予約を受け付ける。

千葉県立図書館において「十冊文庫」の名称で読書会向けに同じタイトルの本が10冊ずつ準備されており、市立図書館を窓口にして取り寄せる。

登録団体数・貸出冊(点)数

	登録団体数	貸出冊(点)数
平成29年度	58	5,640
平成30年度	60	5,870
平成31(令和元)年度	62	6,461

## (6) 資料別サービス

### ①地域資料

#### ア. 地域行政資料と市民文庫

地域行政資料(市川市、千葉県に関する資料)の収集、整理を行った。地域行政資料は、市川独自の地域区分、資料分類を付与し、地域の歴史を後世に伝えるため永年保存としている。

中央図書館では絵画ラックやガラスケースを利用して地域に関連する展示を行った。

4月～6月には、市内在住のゆーもあ画文作家・とよだ時氏の山旅イラスト通信「ひとり画つ展」の千号を記念した原画展を開催した。2月～3月に開催予定だった市内在住の須山八重子氏のはがき絵展「わたしの市川」は、新型コロナウイルス感染拡大防止による臨時休館があったため、令和2年の6月まで期間を延長して開催した。また、11～12月には、文学ミュージアムの企画展「永井荷風と谷崎潤一郎展」にあわせて、永井荷風と谷崎潤一郎の交流がわかる資料を中心に展示した。

#### イ. 特別コレクション(永井荷風・東山魁夷・星野道夫・渡邊二郎の著作及び関連著作)

特別コレクションは論文や記事、新刊書から古書まで積極的に収集し、整理を行った。

#### ウ. 電子化とホームページによる情報発信

地域資料のパスファインダー「市川市ってどんな街?」の4として、「市川の音楽」を新たに作成し、ホームページに追加した。また併せて地域情報データベースの「市川の音楽」を更新した。

館内Web-OPACに平成30年度より導入したデジタルアーカイブでは、現在古い地図や京成電鉄の沿線案内などを公開しているが、新たなコンテンツとして、「広報いちかわ」の目録情報の整備を行い、令和2年度から館内公開するための準備を進めた。デジタルアーカイブでは今後も随時資料を整備し、追加更新していく予定。

### ②視聴覚資料

中央図書館では平成30年度12月の図書館情報システムの更新に合わせ、ITブース及びCD試聴ブースを、新たに持ち込みPC利用ブース・調べもの用インターネットブースへと変更したため、CD試聴

コーナーを移設し、利用方法も変更した。

また所蔵ビデオについて、テープの劣化に伴う機器トラブルや再生機器の生産中止などを踏まえ、所蔵整理を行い一部ビデオの配架場所を書庫へと移動した。

## ア. 視聴覚資料（CD・ビデオ・DVD）の収集・提供に関すること

### ・貸出点数

1人CD3点、ビデオ2点、DVD2点（試行）。貸出期間は、貸出日を含む15日間。視聴覚資料の貸出対象及び試聴コーナーの利用対象は、中学生以上の市内在住・在勤・在学者。

## イ. 試聴コーナーに関すること

### [設置台数]

- ・中央図書館：CD用（2台）

## （7）主催事業

### ①リサイクルブック市

図書館の不用図書、雑誌など（除籍資料および寄贈資料のうち既に所蔵していたり資料収集方針に沿わない等の理由で受け入れないもの）を有効に再活用するため、利用者に無償で提供するリサイクルブック市を開催している。

中央図書館では市川市生涯学習センター内グリーンスタジオを、行徳図書館では行徳公民館レクリエーションホールをそれぞれ会場として、「市川図書館友の会」の協力により開催。平成14年度より「市川図書館友の会」が図書館支援のための募金活動を行っている。

そのほかの図書館においても、小規模であるがリサイクルブック市の単独開催、またはリサイクルコーナー設置を行っている。

## リサイクルブック市等実施状況

	実施日	対象及び参加数	準備冊数及び提供冊数（提供率）	備考	
中央 (第26回)	令和元年10月25日(金)	図書室等 41団体	準備：13,935冊 提供：9,210冊 (提供率：66.1%)	市川図書館友の会の協力	
	令和元年10月26日(土)	一般市民 1,067人			
行徳 (第22回)	令和2年1月25日(土)	一般市民 423人	準備：7,000冊 提供：3,513冊 (提供率：50.2%)		
信篤 (第21回)	令和元年10月19日(土)～20日(日)	集計なし	準備：3,126冊 提供：2,240冊 (提供率：72%)		信篤公民館の文化祭とあわせて実施
平田	令和元年11月1日(金)～11月3日(日)	集計なし	準備：2,421冊 提供：1,787冊 (提供率：73.8%)		リサイクルコーナーの設置
南行徳	令和元年9月28日(土)～9月29日(日)	集計なし	準備：2,253冊 提供：1,750冊 (提供率：77.7%)	リサイクルコーナーの設置	

## ②特集展示

中央図書館特集展示 [ ]は連携先

展示月	展示1	展示2	小展示・臨時展示	ガラス展示	ガラス展示	絵画ラック
4月	「平成」という時代	絵手紙を書いてみよう	とよだ時 「ひとり画っ展」 1000号記念展	とよだ時 「ひとり画っ展」 1000号記念展	とよだ時 「ひとり画っ展」 1000号記念展	とよだ時 「ひとり画っ展」 1000号記念展
5月	レオナルド・ダ・ヴィンチ 没後500年					
6月		音の物語	市川と音楽 北原白秋	レオナルド・ダ・ヴィンチ		
7月	オリンピック・パラリンピック [東京2020オリンピック・パラリンピックプロジェクトin市川市]	小島貞二の本	葛飾北斎 「富嶽三十六景」	オリンピック・パラリンピック (1964東京オリンピック)	生誕100年記念 小島貞二パネル展 [文学ミュージアム]	
8月						
9月	森からの おくりもの きのここと木の実 [県立中央博物館]	北斎 没後170年	江戸 自殺予防 *1 [保健センター] 認知症 *2 [地域支えあい課]	きのこ ワンダーランド [県立中央博物館]	きのこ ワンダーランド [県立中央博物館]	
10月		日本・オーストリア 友好150周年	シーレと クリムト	世紀末ウィーンで活躍した芸術家たち		
11月	耽美主義的世界 [文学ミュージアム]	着物・和装	市川市の伝承行事 [歴史博物館]	永井荷風と 谷崎潤一郎 [文学ミュージアム]	名物裂 脚本家水木洋子と「水木洋子市民サポーターの会」 パネル展 [文学ミュージアム]	
12月						
1月	2020	伝承	2020			
2月		SWEETS	チバニアン 気をつけよう! 感染症 *3	絵本の中のお菓子	須山八重子 はがき絵展 「わたしの市川」	須山八重子 はがき絵展 「わたしの市川」
3月	臨時休館					

### 【特別展示】（図書館入り口）

「小塚山遺跡と鬼高遺跡」6月18日～9月8日 展示ケースによる鬼高遺跡出土品の展示とポスターの掲示（考古博物館企画展示）「大地からのメッセージサテライト展示」期間7月6日～9月8日に合わせて）

\*1 9月3日～9月16日

\*2 9月18日～10月6日

\*3 2月15日 パスファインダー「新型コロナウイルスについて知る」配布

中央図書館特集展示・児童 ヤングアダルト [ ]は連携先

展示月	メイン展示	ガラスケース (手前)	ガラスケース (奥)	ロビー側	小展示	一般 展示塔
4月	おいしいものはなし	はつめい	植物のふしぎ	この本読んだ? 科学絵本	入園・入学/ こいのぼり	植物のふしぎ
5月	平成生まれの絵本	はらぺこあ おむし50周年	松岡享子の 世界	おかあさんの本	こいのぼり/ 母の日	松岡享子の世界
6月				雨	父の日	
7月	のりものだいすき	レオ・ レオニ	水	本のぼけっと	七夕・花火	レオ・レオニ
8月					工作・ 自由研究	
9月	おうさまおひめさま	きのこ [千葉県博 図公連携]	おうち	おつきさま	お月さま	おうち
10月				ハロウィン/ まじよ・まほう	ハロウィン	
11月	クリスマス	としょかん	クリスマス	おしごと	—	おしごと
12月				クリスマス	クリスマス	—
1月	おおきいちいさい	としょかん	干支 子の本	ねずみ	お正月	ゆき
2月				ゆき	おに/チョコレート おひなさま	
3月	ともだちっていいね!	防災	世界の国 ぐに	ようちえん・ しょうがっこう	—	ようちえん・ しょうがっこう
展示月	特集タイトル (ヤングアダルト)					
4月～6月	和 (日本)					
7月～9月	謎 (ミステリー)					
10月～12月	幻 (ファンタジー)					
1月～3月	数 (ナンバー)					
1/5(日) ～ 2/27(木)	中高校生の作成POP展示 [市川学園]					

行徳図書館特集展示・一般 [ ]は連携先

展示月	メイン展示	小展示
4月	平成	万葉集を読む
5月	万能の人 レオナルド・ダ・ヴィンチ	
6月		
7月	50年前、人類は月へ行った	令和に生きるわたしたちが考える平和 [総務課]
8月		
9月	アウトドア 晴れた日は外へでかけよう	心が疲れた時に読む本 (自殺予防週間) [健康支援課]
10月		
11月	家族って何だ!?(家族の週間) [子育て支援課]	ベルリンの壁崩壊30年/追悼 緒方貞子
12月		
1月	もふもふあったか	
2月		感染症を知る

行徳図書館特集展示・児童 [ ] は連携先

展示月	メイン展示	サブ展示	小展示	ヤング アダルト
4月	とぶ	春！おめでとう	—	考えてみよう お金のこと
5月		おかあさん	こいのぼり	
6月	水 みず	おでかけしよう！	おとうさん	
7月			七夕	本で旅する
8月	ふしぎだな？ しらべてみよう！ かんがえてみよう！	なつ！夏！なつ！夏！	令和に生きるわたしたちが考える平和 /縄文土器をさわろう [考古博物館]	
9月	いただきます	芸術の秋	月	
10月			ハロウィン	
11月	クリスマス	かわいいね！あかちゃん [子育て支援課]	七五三	つくる
12月		豚 ぶたが主役？！	お正月	
1月	—		ホラー小説	
2月	ねずみ			節分/チョコレート
3月	(臨時休館)	(臨時休館)	ひなまつり/感染症を知ろう	(臨時休館)
			(臨時休館)	(臨時休館)

【特別展示】（こどもの本のフロア）「むかしのおなべ縄文土器」7月1日～9月8日 展示ケースによる土器展示と解説パネル  
掲示（考古博物館企画展示「大地からのメッセージサテライト展示」期間7月6日～9月8日に合わせて）

信篤図書館特集展示 [ ] は連携先

展示月	一般	児童
4月	新しい時代が来ます	はるだよー
5月		
6月	平成のベストセラーをもう一度よんでみませんか	あめの日だったのしいよ
7月	読書で涼しくなろう（ホラー小説）	ちよっぴりこわいおはなし/本のぼけっと2019/課題図書
8月		だいすきなおじいちゃんおばあちゃん/課題図書
9月	音楽を楽しむ	空をみよう
10月		秋の本
11月	家族と子育て [子育て支援課]	家族[子育て支援課]
12月	年末・お正月	クリスマス
1月	笑	おいしいものあつまれ/やってみようむかしからのあそび
2月	笑/感染症と免疫力を知る	
3月	戦後時代ものがたり	

南行徳図書館特集展示 [ ] は連携先

展示月	一般	児童
4月	市川市が出てくる本	本のぼけっと/はるだよ~/ようちえん・ほいくえん・がっこう
5月	本屋大賞	どうぶつ大好き/おかあさんありがとう
6月		どうぶつ大好き/おとうさん・おかあさん/雨
7月	冒険	雨/夏/課題図書/本のぼけっと
8月		夏/課題図書/本のぼけっと/自由研究・工作
9月	ミステリー	秋/お月さまとお星さまのおはなし
10月		秋/かぞくっていいね[子育て支援課]
11月	家族（家族の週間関連）	おいしいものの本/かぞくっていいね[子育て支援課]
12月	年末年始	おいしいものの本/クリスマス
1月	インドアを楽しむ 芥川賞・直木賞	ふゆ/おしょうがつ・干支（ねずみ）
2月		ふゆ/おに/ともだち
3月		ともだち/ようちえん・ほいくえん・がっこう

平田図書室特集展示 [ ] は連携先

展示月	一般	児童
4月	春の日を浴びてリフレッシュされては	はるがきた
5月	夏の楽しみ	おうさま・おひめさまのおはなし
6月		さかな
7月	戦争と平和	たのしいなつ
8月		
9月	妖怪・怪談・幽霊・怖い絵等	おじいちゃん・おばあちゃんありがとう
10月	家族	すてきなりのもの
11月		かぞく[子育て支援課]
12月	年末・年始に関する本	クリスマス
1月	初心者向けハウツー物の本	ねずみどし
2月	生きるチカラとなるような本	まるさんかくしかく、いろいろなかたち
3月		おてがみ

## ①その他イベント

講座					
開催日	館名	講座名・内容	人数	連携先ほか	場所
5/24(金)	中央	読み聞かせ講座(初心者向け)	17人	中央図書館	メディアパーク 第3研修室
10/19(土)	中央	「蓄音機で奏でる SP レコードの世界」	21人	てこな音盤倶楽部 日下部貢一氏	メディアパーク 地下集会室
福袋関係					
開催日	館名	イベント名	貸出数	内容・連携先ほか	場所
12/21(土)～ 1/7(火)	中央	「YA図書館本A-Z」	26セット	年末年始 図書館員おすすめの本	図書館内
1/5(日)～ 8(水)	中央	「カプセルでドン！」	150セット		
1/5(日)～ 8(水)	行徳	「福袋」 一般28、YA2、こども38(セット)	68セット		
1/5(日)～ 12(日)	信篤	「福いち」 一般22(セット)	22セット		
1/5(日)～ 12(日)	信篤	「図書館員が選んだ本の福袋」 こども15(セット)	15セット		
その他イベント					
開催日	館名	イベント名	人数	内容・連携先ほか	場所
6/9(日)	中央	『夜の図書館を探検!図書館バックヤードツアー』 で婚活 絵本の読み聞かせ	31人	企画課	図書館内
6/29(土) 10/20(日)	中央	絵本の読み聞かせの会	43人	千葉県立 現代産業科学館	現代産業 科学館
6/30(日)	中央	大柏川ビジターセンターえほんの読み聞かせ会 (ビジターセンター開館記念日コラボ)	35人	中央図書館	大柏川ビジ ターセン ター
8/4(日)	中央	博物館ナイトミュージアム読み聞かせ会	236人	市川市考古博物館	考古博物館
9/3(火) ～10/30(水)	中央	千葉県博図公連携事業 パネル展「きのこワンダーランド」	—	千葉県立中央博物館	図書館内
10/18(金)	中央	南新浜親子つどいの広場読み聞かせ	30人	南新浜 親子つどいの広場	南新浜 小学校
11/7(木)	中央	てるぼサロン「赤ちゃん集まれ!」	28人	真間地区 社会福祉協議会	真間小学校
11/16(土)	中央	いちかわファミリーフェスタ2019 「出張図書館」	20人	主催:市川ファミリー フェスタ実行委員会 共催:市川市	ニッケコルト ンプラザ
	中央	いちかわファミリーフェスタ2019 「家族で楽しもう!絵本の世界」	49人		ニッケコルト ンプラザ
12/22(日)	中央	ふゆのおたのしみ会 in 大柏川ビジターセンター	28人	中央図書館	大柏川ビジ ターセン ター

## ②館内行事／児童・ヤングアダルト

開催日	館名	児童行事名	人数
4/20(土)	中央	はるかぜえほんの会	27
6/2(日)	中央	こどもとしょかん環境デー (環境政策課／共催)	120
7/20(土)	中央	英語の絵本の会	24
7/26(金)	信篤	小学生のためのおはなし会	10
8/1(木)	行徳	縄文土器をさわろう (考古博物館／共催)	35
8/2(金)	信篤	生きている虫が信篤図書館にやってくる! (自然博物館／共催)	50
8/7(水)、14(水)、21(水)	中央	小学生のためのこわいおはなし会 (3回)	67
8/21(水)、28(水)	行徳	夏のおたのしみ会	34
8/24(土)	中央	きょうだけ生き虫ずかんーこどもとしょかんで虫を観察しようー	270
10/19(土)	中央	秋空えほんの会～こどもとしょかんで蓄音機を聴いてみよう (演奏：日下部貴一氏)	26
12/15(日)	南行	冬のおたのしみ会	13
12/21(土)	中央	冬のおたのしみ会	42
12/25(水)	行徳	冬のおたのしみ会	21
開催日	館名	ヤングアダルト行事名	人数
8/10(土)	中央	めざせ!YA図書館クイズ王	12



## (8) 市川駅南口図書館自主事業（指定管理館）

講座				
開催日	講座名	人数	講師	場所
5/17(金)	オーケストラを聴こう	32人	翻訳家 松村哲哉氏	I-Link ホール
6/21(金)	S N S 超入門講座	20人	かもめ IT 教室 岩間麻帆氏	I-Link ルーム 1
9/19(木)	いつまでも元気で活動するための身体づくり	18人	和洋女子大学 教授 新谷香苗氏	I-Link ホール
10/18(金)	ビジネスでも使える！ボールペン美文字講座	19人	書道教室かなで組 北村多加氏	I-Link ルーム 2
2/22(土)	えきなん映画会「アイ・コンタクト」	10人	市川駅南口図書館 職員	I-Link ホール
イベント				
開催日	イベント名	人数	講師 等	場所
4/21(日)	親子でうたってあそぼう 手あそびわらべうた	54人	(株)ヴィアックス 神保和子氏	I-Link ホール
6/4(火)～ 6/7(金)	公共図書館カード出張登録会	42人	市川駅南口図書館 職員	千葉商科大学 附属図書館
7/25(木)、26(金)	夏休み一日図書館員	15人	市川駅南口図書館 職員	市川駅南口図書館
8/24(土)	本の世界に入ってみよう！	58人	市川駅南口図書館 職員	I-Link ルーム 1, 2
11/1(木)～ 11/30(土)	私のおすすめの一冊(投稿文の掲示)	54人	利用者投稿	市川駅南口図書館
12/15(日)	えきなん 冬のおたのしみ会 (人形芝居)	38人	人形劇団 貝の火	I-Link ホール
1/12(日)	新春えきなん寄席	47人	音曲：桂小すみ氏 紙切り：林家花氏	I-Link ホール
3/14(土)	プラネタリウム ～星空の宅配便～	新型コロナウイルス臨時休館のため中止		
えきなんギャラリー展示				
開催日	タイトル	作家・写真家・テーマ等		
3/30(土)～ 4/25(木)	ここのねこ 身近なここに住むねこ達の写真展	市川市写真家協会会長内田園子氏のねこの写真の展示		
4/27(土)～ 5/30(水)	放浪のお絵描きおじさん 百田稔作品展 心が動いたらなんでも描きます編	旅先で見た自然や身近なものをモチーフに描いた絵の展示		
6/1(土)～ 6/27(木)	第6回 NHK学園市川天教室 絵手紙展	NHK学園市川オープンスクールの絵手紙講座の講師大月ユキ氏と生徒による作品展		
6/29(土)～ 7/28(日)	プレーパーク写真展 ～子どもたちにもっと外遊びを！～	市川子どももの外遊びの会によるパネル展示		
7/30(火)～ 8/25(日)	さねとうあきら動物園写真教室 有志グループ展 COME ON 市川 Zoo	さねとうあきら動物園写真教室のメンバーが市川市動植物園で撮影した写真の展示		
8/27(火)～ 9/26(木)	まちかどの近代建築写真展 i n 市川 [V]	赤レンガをいかす会の協力による写真展		
9/28(土)～ 10/27(日)	AOIE 絵画作品展	絵画サークル会員の作品展示		
	モナリザ 絵画作品展	絵画サークル会員の作品展示		
10/31(木)～ 11/28(木)	じゅん菜池アルバム	ジュンサイを残そう市民の会の活動内容を紹介した写真の展示		
11/30(土)～ 12/27(金)	市川写真家協会アマ部門 IPPSクラブ作品展	市川写真家協会アマ部門の会員の写真展		
1/7(火)～ 1/26(日)	日台聾学校美術交流展	筑波大学附属聴覚特別支援学校が台湾の聾学校 2 校と作品交流を行ったことによる、3 校の作品展示		
2/1(土)～ 2/27(木)	和洋女子大学服飾造形学類 卒業制作写真展	和洋女子大学生の「卒業制作展」と「卒業制作ショー」の写真展		
3/3(火)～ 3/29(日)	筑波大学附属聴覚特別支援学校高等部専攻科造形芸術科生徒作品展	新型コロナウイルスによる臨時休館で中止		

## (9) 委員会等

### ① 研修委員会

#### ア. 職員研修参加実績

千葉県公共図書館協会や外部機関等の主催する研修17件(25日)に延べ35人が参加し研鑽に努めた。

#### イ. 異動者研修

図書館外からの異動職員8人を対象に、4月2日に図書館業務の基本についての研修を実施した。

#### ウ. 会計年度任用職員研修

本年度新規採用図書館スタッフを対象に、6月に第2回(参加者2人)の研修を実施した。

また、3月には令和2年4月新規採用会計年度任用職員(パートタイム2人)を対象に新任研修を行った。

#### エ. 図書館実習

8月28日から9月10日にかけて、大学生3人(実践女子大学1人、慶應義塾大学1人、白百合女子大学1人)を対象に図書館実習を実施した。

#### オ. 職場体験学習・職場訪問

市内の小・中学生を受け入れ、職場体験指導等を行った。

月 日	所 属	実施場所	人数
6/27	福栄中学校	中央・行徳	10
7/2	高谷中学校	中央・行徳	7
10/1	第六中学校	中央	2
11/7	第四中学校	中央	2
11/7~8	南行徳中学校	行徳	2
11/12	第七中学校	中央・行徳	10
11/12~13	第三中学校	平田	2
11/13	第三中学校	中央	5
11/15	ふれんどルーム	中央	4
12/4	第八中学校	平田	2
1/24	ふれんどルーム	中央	4
計	8校1団体	10日	50人

#### カ. その他の研修

県教委主催「悉皆研修」のうち「社会奉仕体験研修」として教諭12人を受け入れた。

児童・生徒の職場体験学習の受入れ

#### 教職員の体験研修

教職員悉皆研修(社会奉仕体験)

月 日	所 属	実施場所	人数
8/1 ~2	千葉県教育委員会	中央	4
8/8	千葉県教育委員会	行徳	3
8/7 ~9	千葉県教育委員会	中央	5
計	1団体	6日	12人

### ② 広報委員会

#### ア. 図書館刊行物・ホームページの作成

図書館刊行物や図書館ホームページの編集及び作成を行った。2012年3月より開始した第1号「市川市図書館メールマガジン」は、2018年10月発行の第152号で終了し、図書館からの情報発信は図書館Facebookへと移行した。

#### イ. マスコミへの情報提供

各新聞社(市役所記者クラブ)や地域のコミュニティペーパー・放送局への情報提供を行った。

#### ウ. オリジナルグッズの配布・販売

市川市の各課、施設等と連携してその刊行物と、図書館オリジナルエコバッグ・クリアファイルを引き続き販売している。

#### エ. イベントの開催

大柏川ビジターセンターで、絵本の読み聞かせや自動車図書館乗車体験等を行った。また、ニッケコルトンプラザで行われたファミリーフェスタにも参加した。

### ③ 蔵書構成検討委員会

#### ア. 資料収集・蔵書構成に関する検討

- ・「平成30年度市川市図書館資料収集計画」を策定し、収集計画に基づいた資料収集を行った。
- ・中央図書館では書架担当制とし、担当による資料の更新(買い換え、除籍等)を行った。
- ・個別検討が必要な資料についての対応
- ・雑誌の休廃刊に対する対応
- ・新刊書の購入に関する選書会議の実施(毎週)

#### イ. 資料費の配分と調整

- ・全館の資料費の配分計画を作成・執行
- ・資料費の執行庶務

#### ウ. 蔵書点検・館内整理の計画と実行

中央図書館では、毎月末の館内整理日のほか、図書館システム入れ替えのための特別休館期間(11/26~12/5)に図書整理を行った。

#### エ. 特集展示の計画の立案と実施

- ・特集展示は年間計画を立てて実施
- ・行政等他の部署との連携による展示や講演を行った。
- ・時節に臨機応変に対応した展示を実施

### ④ その他 千葉県公共図書館協会の委員

- ・協会誌編集委員会 副主幹1名
- ・参考郷土等研修委員会 主任主事1名

## (10) 図書館刊行物

	タイトル	形態	刊行頻度
1	市川市の図書館 2019	A4・製本冊子	1回/年
2	市川図書館だより 第104号 「ご存知ですか。市川市にゆかりのある著名人」 第105号 「新たにIC機器を導入しました!」 第105号号外 「令和元年度図書館利用者アンケート実施報告」	A3・二つ折り 1枚 ※105号号 外のみA4・ 1枚	2回/年
3	新・参考業務月報 2019	A4・1枚	1回/月
4	新・参考業務年報 2018	A4・製本冊子	1回/年
5	地域資料レファレンス 市川市ってどんな街? 4. 市川の音楽	A3・2枚	随時
6	市川市中央図書館調べ案内 22. 絵画について調べるには 23. 塩について調べるには 24. 日本の伝統行事・祭りについて調べるには 臨時号 新型コロナウイルスについて知る (情報と相談窓口のご案内)	A4・各1枚	随時
7	各種利用案内 (システム更新のための改訂版含む) 2. 本の返却ポストのご案内 2-2. 自動車図書館「みどり号」 3. 関連施設のご案内 4-4. 千葉商科大学付属図書館で予約図書を受け取るには…	A4・各1枚	
8	こどもとしょかんフロア案内図 (改訂)	A4・各1枚	随時
9	「東京2020オリンピック・パラリンピックプロジェクト in 市川市」連携 東京オリンピック金メダリストの著作及び関連図書リスト (第2版) オリンピック夏季競技大会 データ (第2版)	A3・各1枚	随時
10	Young Adult通信 第80号 「(2019年度) YA特集展示 イラスト展」	A4・1枚	1回/年
11	本のぼけっと 1・2年生におすすめする本 2019 3・4年生におすすめする本 2019 5・6年生におすすめする本 2019	A4・各1枚	1回/年
12	市川市こどもとしょかんパスファインダー 3. プラスチックについてしらべよう 1. 梨(なし)についてしらべよう 改訂 2. 海苔(のり)についてしらべよう 改訂	A3・二つ折り	随時

# 11. 市川図書館友の会

## *F I L (Friends of ICHIKAWA LIBRARY)*

### ①発足

平成6年9月18日

### ②目的

市川市中央図書館でのボランティア活動を通じて図書館と図書館員を応援し、人と人との触れ合いを目的とする。

### ③会員数

78人(令和2年4月1日現在)

### ④役員(令和元年度)

会 長：橋場くみ  
副会長：尾高有子 鵜殿幸夫  
会 計：大山秀子 小澤奈香  
監 事：樋口勝久 岩崎陽子

### ⑤入会手続

会員資格 会の目的に賛同する人  
会 費 ・個人会員 年額 1,000円  
・賛助会員 年額 5,000円  
特 典 一切なし

### ⑥活動内容(令和元年度)

#### 1. 図書館講座

第1回図書館講座「IC機器導入について(仮)」を令和2年3月7日に予定していたが、新型コロナウイルス感染症の拡大している状況により延期とした。

#### 2. リサイクルブック市の運営と募金活動

○中央図書館(第26回)令和元年10月26日  
グリーンスタジオ  
入場者1,067人

○行徳図書館(第22回)令和2年1月25日  
行徳公民館3階レクリエーションホール  
入場者423人

#### 3. 図書館見学会

令和2年2月19日荒川区「ゆいの森 あらかわ」へ21名で見学を予定していたが、新型コロナウイルス感染症が拡大している状況により延期とした。

#### 4. 夏休み体験ボランティア講座

令和元年7月26、27、28日、8月1、2日に中学生、高校生対象の体験ボランティアを実施参加人数28人。

### ⑦日常活動

実践活動を円滑に運営するため、活動内容ごとに5つの部で構成されている。

#### 1. アレンジ部

返却された本の配架と書棚の整理作業を行っている。活動日数261日、延べ1,203人、1日平均4.2人。

#### 2. レファ・サポート部

レファレンスカウンター等からの書庫出納と本の修理を行っている。活動日数150日、活動時間565時間、月平均16.7人。

#### 3. インフォメーション部

- ・夏休み体験ボランティアの館内案内。
- ・総会の司会と中央図書館リサイクルブック市のアナウンスを担当。
- ・図書館見学会企画。
- ・毎月第3水曜日に学習会を開催。

#### 4. 広報部

- ・会報「FIL通信」96,97,98号を発行、99号は図書館臨時休館により発行延期。
- ・「広報いちかわ」に募集告知を掲載。

#### 5. 総務部

入会申込みと継続会費受付を毎月第1・第3日曜日に図書館入り口で行っている。

本年度新入会員受付は15人

内訳：4月4人、5月2人、6月3人、7月2人  
8月0人、9月0人、10月0人、11月1人  
12月1人、1月0人、2月2人、3月なし

# 12. 新聞・雑誌一覧

## (1) 購入雑誌一覧

令和2年12月1日現在

ヨミ	雑誌タイトル	出版社名	刊行頻度	中央	平田	行徳	信篤	南行	駅南	ウイズ	配架	発売日	備考(年は西暦下2桁)
アイ	愛犬の友	誠文堂新光社	隔月刊	①							ウ-4	偶月 25日	20年7月号で休刊
アイ	アイデア	誠文堂新光社	季刊	⑤							キ-1	3・6・9・12月10日	
アイ	AERA	朝日新聞出版	週刊	③		①					ア-2	毎週月曜日	
アイ	AERA with Kids	朝日新聞出版	季刊	③	②				③		イ-1	3・6・9・12月5日	
アカ	赤ちゃん和妈妈	赤ちゃん和妈妈社	月刊	③							イ-1	毎月 25日	
アカ	アクアライフ	エムピージェー	月刊	①							ウ-4	毎月 11日	
アカ	アクセス	地方小出版流通センター	月刊	①							ア-1	毎月 1日	
アサ	アサヒカメラ	朝日新聞出版	月刊	◎		③					ウ-2	毎月 20日	20年7月号で休刊
アサ	朝日ジャーナル	朝日新聞社	週刊	◎							書庫		92年5月29日号で休刊
アス	明日の友	婦人之友社	隔月刊		②				③			偶月 5日	
アニ	アニメージュ	徳間書店	月刊	③							エ-1	毎月 10日	
アン	an'an	マガジンハウス	週刊	①		①					ア-3	毎週水曜日	
アン	&Premium	マガジンハウス	月刊	①							ア-3	毎月 20日	
アン	アントレ	リクルート	季刊	③							カ-2	3・6・9・12月27日	19年6月27日号で休刊
イコ	NHK囲碁講座	NHK出版	月刊		①							毎月 16日	
イツ	一個人	ベストセラーズ	月刊					①				毎月 10日	
イナ	田舎暮らしの本	宝島社	月刊	⑤							ア-5	毎月 3日	
ウア	25' ans	ハースト婦人画報社/講談社(発売)	月刊	①							ア-4	毎月 28日	
ウイ	We	フェミックス	隔月刊							◎		偶月 10日	
ウイ	with	講談社	月刊					①				毎月 28日	
ウイ	We learn	日本女性学習財団	月刊							◎		毎月 1日	
ウイ	WILL(月刊ウィル)	ワック	月刊	③							ア-2	毎月 26日	
ウエ	WEDGE(ウェッジ)	ウェッジ	月刊						③			毎月 20日	
ウエ	Web designing	マイナビ出版	隔月刊	①							ケ-3	偶月 18日	
ウエ	VERY(ヴェリイ)	光文社	月刊	①		①		①			ア-3	毎月 7日	
ウオ	Voice	PHP研究所	月刊	①							ア-2	毎月 10日	
ウオ	VoCE(ヴォーチェ)	講談社	月刊	①							ア-3	毎月 23日	
ウツ	潮	潮出版社	月刊	③							ア-2	毎月 5日	
ウツ	美しいキモノ	ハースト婦人画報社/講談社(発売)	季刊	③		③					ア-4	2・5・8・11月20日	
ウマ	UMA LIFE馬ライフ	メトロポリタンプレス	月刊	③							イ-3	毎月 10日	
エイ	栄養と料理	女子栄養大学出版部	月刊	③		①			②		ア-5	毎月 9日	
エキ	Expert Nurse	照林社	月刊								⑤	毎月 20日	
イク	eclat(エクラ)	集英社	月刊								②	毎月 1日	
エコ	エコノミスト	毎日新聞出版	週刊	③			①				カ-1	毎週月曜日	
エコ	The Economist [英語]	輸入元:OCS	週刊	③							イ-5	毎週土曜日	
エソ	SFマガジン	早川書房	隔月刊	◎							ウ-6	偶月 25日	
エス	Esquire [英語]	輸入元:OCS	月刊	③							イ-5	毎月 28日	
エツ	ESSE	フジテレビジョン	月刊	①		①	①				ア-4	毎月 7日	
エム	MJ無線と実験	誠文堂新光社	月刊	①							ウ-3	毎月 10日	
エル	ELLE DÉCOR	ハースト婦人画報社/講談社(発売)	隔月刊			③			②			奇月 7日	
エン	園芸ガイド	主婦の友社	季刊	⑤							ウ-2	3・5・9・12月8日	
エン	演劇界	演劇出版社	月刊	◎							イ-2	毎月 5日	
オズ	oz magazine	スターツ出版	月刊	①		①	①				ア-3	毎月 12日	
オオ	おそい・はやい・ひくい・たかい	ジャパンマシニスト社	年2回	◎		⑤					オ-1	4・10月25日	
オト	男の隠れ家	三栄	月刊	①							ア-4	毎月 27日	
オト	おとなの週末	講談社	月刊		①	①						毎月 15日	
オム	OHM	オーム社	月刊	③							キ-3	毎月 5日	
オル	オール讀物	文藝春秋	月刊	◎	①	①	①	①			ウ-6	毎月 22日	
オレ	オレンジページ	オレンジページ	月2回	①	①	①		①			ア-5	毎月2・17日	
オン	音楽の友	音楽之友社	月刊	③		③					ウ-5	毎月 18日	
カク	科学	岩波書店	月刊	③							ケ-2	毎月 28日	
カク	化学	化学同人	月刊	③							キ-3	毎月 18日	
カク	かがくのとも	福音館書店	月刊	◎		⑤	⑤	⑤			子供	毎月 3日	
カク	岳人	ネイチャーエンタープライズ	月刊	③							イ-3	毎月 15日	
カク	Casa BRUTUS	マガジンハウス	月刊	③							ア-5	毎月 10日	
カク	かぞくのじかん	婦人之友社	季刊	③	②	③		②			イ-1	3・6・9・12月5日	
カク	学校図書館	全国学校図書館協議会	月刊	◎							ア-1	毎月 7日	
カク	CUT(カット)	ロッキング・オン	月刊				①					毎月 19日	
カク	家庭画報	世界文化社	月刊	③		①					ア-3	毎月 1日	
カハ	ガバナンス	ぎょうせい	月刊	③							オ-3	毎月 1日	
カン	考える人	新潮社	季刊	③							エ-3	1・4・7・10月4日	17年春号で休刊
カン	環境と公害	岩波書店	季刊	◎							キ-3	1・4・7・10月25日	
カン	関東東北じゃらん	リクルートホールディングス	月刊	①							ウ-1	毎月 1日	
キカ	機械技術	日刊工業新聞社	月刊	③							ケ-1	毎月 25日	
キキ	企業診断	同友館	月刊								⑤	毎月 27日	
キネ	キネマ旬報	キネマ旬報社	月2回	◎		③					イ-2	毎月 5・20日	
キャ	CAPA	学研プラス	月刊	①							ウ-2	毎月 20日	
キャ	GALAC	放送批評懇談会	月刊	③							キ-1	毎月 6日	
キャ	Cancam	小学館	月刊			①						毎月 23日	
キョ	教育	かもがわ出版	月刊	◎							オ-1	毎月 10日	
キョ	教育ジャーナル	学研マーケティング	月刊	◎							オ-1	毎月 1日	20年3月で休刊
キョ	NHKきょうの健康	NHK出版	月刊	①	①	①	①	①	②		イ-1	毎月 21日	
キョ	NHKきょうの料理	NHK出版	月刊	③	①	③	①	①			ア-5	毎月 21日	

ヨミ	雑誌タイトル	出版社名	刊行頻度	中央	平田	行徳	信篤	南行	駅南	ウズ	配架	発売日	備考(年は西暦下2桁)
キル	キルトジャパン	日本ヴォーグ社	季刊	③							ア-5	3.6.9.12月の4日	
キン	銀花	文化出版局	季刊	◎							イ-2	2・5・8・11月25日	10年春号で休刊
キン	近代柔道	ベースボール・マガジン社	月刊	③							イ-4	毎月 22日	
ク	ku:nel	マガジンハウス	隔月刊	③	②						ア-4	奇月 20日	
ク	Good Housekeeping [英語]	輸入元:OCS	月刊	③							イ-5	不定期	
ク	月刊ケーヨン	クレヨンハウス	月刊	③							イ-1	毎月 3日	
ク	暮らしの手帖	暮らしの手帖社	隔月刊	◎	②	⑤	②	②			ア-4	奇月 25日	
ク	月刊ぐるっと千葉	ちばマガジン	月刊	◎		①					ア-3	毎月 21日	
ク	CREA	文藝春秋	月刊	①		①					ア-4	毎月 7日	
ク	CREA TRAVELLER	文藝春秋	季刊	③			②				ウ-1	3・6・9・12月10日	
ク	クロワッサン	マガジンハウス	月2回	①	①	①	①	①			ア-3	毎月10・25日	
ク	群像	講談社	月刊	◎							ウ-6	毎月 7日	
ク	ケアマネジャー	中央法規出版	月刊	③							ク-3	毎月 27日	
ク	経済界	経済界	月刊							③		毎月 22日	
ク	経済セミナー	日本評論社	隔月刊							③		奇月 27日	
ク	芸術新潮	新潮社	月刊	◎		③					イ-2	毎月 25日	
ク	毛糸だま	日本ヴォーグ社	季刊	③		③					ア-5	2・5・8・11月5日	
ク	GOETHE(ゲーテ)	幻冬舎	月刊					②				毎月 24日	
ク	現代思想	青土社	月刊	◎							イ-3	毎月 27日	
ク	現代詩手帖	思潮社	月刊	◎							イ-3	毎月 28日	
ク	現代の図書館	日本図書館協会	季刊	◎							ア-1	3・6・9・12月15日	
ク	建築知識	エクスナレッジ	月刊	⑤							ク-1	毎月 20日	
ク	建築文化	彰国社	隔月刊	◎							ク-1	隔月 25日	04年12月号で休刊
ク	剣道時代	体育とスポーツ出版社	月刊	③							イ-4	毎月 25日	
ク	剣道日本	スキージャーナル	月刊	③							イ-4	毎月 25日	18年1月号で休刊
ク	工業材料	日刊工業出版プロダクション/日刊工業新聞社(発売)	月刊	③							ク-1	毎月 15日	
ク	航空情報	せきれい社	月刊	③							ウ-1	毎月 21日	
ク	公募ガイド	公募ガイド社	月刊	①							ア-3	毎月 9日	
ク	小型全国時刻表	交通新聞社	月刊		①							毎月 20日	
ク	国文学	学燈社	月刊	◎							イ-3	毎月 10日	09年7月号で休刊
ク	国語と国文学	明治書院	月刊	◎							イ-3	毎月 12日	
ク	国文学解釈と鑑賞	ぎょうせい	月刊	◎							イ-3	毎月 12日	11年10月号で休刊
ク	国文学 解釈と教材の研究	学燈社	月刊	◎							イ-3		09年7月で休止
ク	こころの科学	日本評論社	隔月刊							③		偶月 25日	
ク	COSMOPOLITAN [英語]	輸入元:OCS	月刊	③							イ-5	不定期	
ク	月刊子どもの本棚	日本子どもの本研究会	月刊	◎							子供	毎月 15日	
ク	kotoba	集英社	季刊	⑤							ア-2	3・6・9・12月の6日	
ク	ことばの翼 詩歌句	北溟社	不定期	◎							イ-3	不定期	17年Vol.48以降刊行なし
ク	子どもと科学よみもの	科学読物研究会	月刊	◎							子供	毎月 1日	
ク	こどもとしゃかん	東京子ども図書館	季刊	◎		⑤					子供	1・4・7・10月20日	
ク	子どもと昔話	小澤晋ばなし研究所	季刊	◎							子供	1・4・7・10月20日	20年冬号で休刊
ク	子供の科学	誠文堂新光社	月刊	③		③					子供	毎月 10日	
ク	こどもの図書館	児童図書館研究会	月刊	◎							子供	毎月 25日	
ク	こどものとも	福音館書店	月刊	◎		⑤	⑤	⑤			子供	毎月 3日	
ク	こどものとも(0・1・2)	福音館書店	月刊	⑤		⑤	⑤	⑤			子供	毎月 3日	
ク	こどものとも(年少版)	福音館書店	月刊	◎		⑤	⑤				子供	毎月 3日	
ク	こどものとも(年中向き)	福音館書店	月刊	◎		⑤					子供	毎月 3日	
ク	子どもの館	福音館書店	月刊	◎							子供		83年3月号で休刊
ク	月刊子ども論	クレヨンハウス	月刊	◎							子供	毎月 26日	06年3月号で休刊
ク	Como	主婦の友社	季刊	③							イ-1	2・5・9・12月7日	17年夏秋号で休刊
ク	ゴルフダイジェスト	ゴルフダイジェスト社	月刊	③		①					イ-4	毎月 21日	
ク	碁ワールド	日本棋院	月刊	①		①					ウ-4	毎月 20日	
ク	CYCLE SPORTS	八重洲出版	月刊							③		毎月 20日	
ク	saita	セブン&アイ出版	不定期	①	①						ア-3	毎月 7日	19年1月号で中止
ク	THE TIMES MAGAZINE[英語]	THE TIMES	週刊	①							イ-5	毎週	
ク	サッカーマガジン	ベースボール・マガジン社	月刊	③		①					イ-4	毎月 24日	
ク	THE21	PHP研究所	月刊	①							カ-1	毎月 10日	
ク	SAPIO	小学館	不定期				③						
ク	SURFIN' LIFE	DIVER株式会社	隔月刊	③							イ-3	偶月 10日	
ク	Surftrip JOURNAL	樫出版社	不定期	③							イ-3		
ク	サライ	小学館	月刊	①		①	①				ア-2	毎月 10日	
ク	サラサーテ	せきれい社	隔月刊	③							ウ-5	奇月 2日	
ク	サンキュ!	ベネッセコーポレーション	月刊	①		①					ア-3	毎月 2日	
ク	サンデー毎日	毎日新聞出版	週刊	③	①						ア-2	毎週 火曜日	
ク	3分クッキング	KADOKAWA	月刊	③							ア-5	毎月 16日	
ク	散歩の達人	交通新聞社	月刊	①	①						ウ-1	毎月 21日	
ク	JR時刻表	交通新聞社	月刊			①						毎月 20日	
ク	JJ	光文社	月刊	①							ア-4	毎月 23日	
ク	JTB時刻表	JTBパブリッシング	月刊	①			①	①	半年		ウ-1	毎月 20日	
ク	CNN ENGLISH EXPRESS	朝日出版社	月刊	①							イ-2	毎月 6日	
ク	JK Fan 空手道マガジン	チャンプ	月刊	③							イ-4	毎月 23日	
ク	月刊自家用車	内外出版社	月刊	①							ウ-4	毎月 26日	
ク	CQ ham radio	CQ出版社	月刊	①							ウ-3	毎月 19日	
ク	CG(CAR GRAPHIC)	カーグラフィック	月刊				①					毎月 1日	
ク	しぜん	フレーベル館	月刊	◎							子供	毎月 1日	13年3月号で中止
ク	思想	岩波書店	月刊	◎							イ-3	毎月 29日	
ク	CDジャーナル	シーディージャーナル	季刊	①							ウ-5	毎月 20日	
ク	児童心理	金子書房	月刊	③							オ-1	毎月 12日	19年3月号で休刊

ヨミ	雑誌タイトル	出版社名	刊行頻度	中央	平田	行徳	信篤	南行	駅南	ウズ	配架	発売日	備考(年は西暦下2桁)
シナ	シナリオ	シナリオ作家協会	月刊	◎							イ-2	毎月 3日	
シヤ	社会教育	日本青年館「社会教育」編集部	月刊	◎							オ-1	毎月 1日	
シヤ	月刊社会教育	旬報社	月刊	◎							オ-1	毎月 18日	
シヤ	JaZZ JAPAN	ジャズジャパン	月刊	①							ウ-5	毎月 23日	
シヤ	JAPAN FITNESS	ジャパンフィットネス	月刊	③							イ-3	毎月 28日	19年6月号で休刊
シ	週刊朝日	朝日新聞出版	週刊	③		①		①			ア-2	毎週火曜日	
シ	週刊金曜日	金曜日	週刊	①		①					ア-2	毎週金曜日	
シ	週刊新潮	新潮社	週刊	③	①	①	①	①	①		ア-2	毎週木曜日	
シ	週刊ダイヤモンド	ダイヤモンド社	週刊	①		①		①	①		カ-1	毎週月曜日	
シ	週刊東洋経済	東洋経済新報社	週刊	①		①			①		カ-1	毎週月曜日	
シ	週刊プロレス	ベースボール・マガジン社	週刊	③							イ-4	毎週水曜日	
シ	週刊文春	文藝春秋	週刊	③	①	①	①	①	①		ア-2	毎週木曜日	
シ	週刊ベースボール	ベースボール・マガジン社	週刊	③		①					イ-4	毎週水曜日	
シ	自遊人	自遊人	季刊			③						3・6・9・12月26日	
シ	住宅建築	建築資料研究社	隔月刊	⑤							ク-1	偶月 19日	
シ	住民と自治	自治体研究社	月刊	③							オ-3	毎月 11日	
シ	出版ニュース	出版ニュース社	旬刊	③							ア-1	毎月1・11・21日	19年3月下旬号で休刊
シ	月刊ジュニアエラ	朝日新聞出版	月刊		③							毎月 15日	
シ	JUNON	主婦と生活社	月刊			①						毎月 23日	
シ	NHK趣味の園芸	NHK出版	月刊	③	①	①	①	①			ウ-2	毎月 21日	
シ	NHK趣味の園芸やさいの時間	NHK出版	隔月刊	③	①						ウ-2	毎月 21日	
シ	ジュリスト	有斐閣	月刊	◎							オ-3	毎月 25日	
シ	NHK将棋講座	NHK出版	月刊		①							毎月 16日	
シ	将棋世界	日本将棋連盟	月刊	①		①					ウ-4	毎月 3日	
シ	商業界	商業界	月刊						③			毎月 1日	20年5月号で休刊
シ	小説現代	講談社	月刊	◎							ウ-6	毎月 22日	
シ	小説新潮	新潮社	月刊	◎	①	①		①			ウ-6	毎月 22日	
シ	小説推理	双葉社	月刊	◎							ウ-6	毎月 27日	
シ	小説すばる	集英社	月刊	◎							ウ-6	毎月 17日	
シ	小説宝石	光文社	月刊	◎							ウ-6	毎月 22日	
シ	情報の科学と技術	情報科学技術協会	月刊	◎							ア-1	毎月 1日	
シ	女性展覧	市川房枝記念会	隔月刊							◎		奇月 15日	
シ	Think!	東洋経済新報社	不定期						⑤			1・4・7・10月25日	15年AUTUMNで中止
シ	新建築	新建築社	月刊	⑤							ク-1	毎月 1日	
シ	新潮	新潮社	月刊	◎		③			①		ウ-6	毎月 7日	
シ	新潮45	新潮社	月刊	③							ア-2	毎月 18日	18年10月号で休刊
シ	新電気	オーム社	月刊	③							ク-1	毎月 1日	
シ	新ノーマライゼーション	日本障害者リハビリテーション協会	月刊	③							ク-3	毎月 25日	
シ	新聞ダイジェスト	新聞ダイジェスト社	月刊	③							カ-1	毎月 15日	
スイ	SWIMMING MAGAZINE	ベースボール・マガジン社	月刊	③							イ-3	毎月 11日	
ス	数学セミナー	日本評論社	月刊	③							エ-2	毎月 12日	
ス	数理科学	サイエンス社	月刊	③							エ-2	毎月 20日	
スキ	SKI GRAPHIC	芸文社	月刊	③							イ-3	毎月 10日	
スク	SCREEN	近代映画社 ジャパンプリント(発売)	月刊	①							イ-2	毎月 21日	
ステ	すてきにハンドメイド	NHK出版	月刊	③	①	③	①	①			ア-5	毎月 21日	
ステ	Stereo	音楽之友社	月刊	①							ウ-5	毎月 19日	
スト	STRIKER DX	学研マーケティング	季刊	③							子供	3.6.9.12月12日	19年春号で休刊
スト	STORY	光文社	月刊	①	①	①					ア-3	毎月 1日	
スハ	すばる	集英社	月刊	◎							ウ-6	毎月 6日	
スホ	Sports Graphic Number	文藝春秋	隔週刊	③		①			①		イ-3	隔週木曜日	
スマ	Sumai 住まいの設計	扶桑社	隔月刊	⑤		③					ア-5	奇月 15日	
スマ	smart	宝島社	月刊	①							エ-1	毎月 24日	
スミ	墨	芸術新聞社	隔月刊	◎							イ-2	奇月 1日	
スモ	相撲	ベースボール・マガジン社	月刊	③							イ-4	毎月 28日	
セイ	税理	ぎょうせい	月刊	③							カ-2	毎月 20日	
セイ	清流	清流出版	月刊	②							ア-4	毎月 1日	
セイ	正論	産経新聞社	月刊	③							ア-2	毎月 1日	
セカ	世界	岩波書店	月刊	◎		③					ア-2	毎月 8日	
セツ	設備と管理	オーム社	月刊	③							ク-1	毎月 11日	
セフ	SEVENTEEN	集英社	月刊	①							エ-1	毎月 1日	
セン	選択	選択出版	月刊	⑤							ア-2	毎月 1日	
セン	宣伝会議	宣伝会議	月刊						③			毎月 1日	
ソウ	装苑	文化出版局	隔月刊	③		①					ア-5	奇月 28日	
ソウ	壮快	マキノ出版	月刊	①							イ-1	毎月 16日	
ソト	ソトコト	sotokoto online	隔月刊	⑤							ア-4	奇月 5日	
ソフ	Software Design	技術評論社	月刊	①							ク-3	毎月 18日	
ダイ	大法輪	大法輪閣	月刊	◎							エ-3	毎月 8日	20年7月号で休刊
ダイ	DIME	小学館	月刊	①		①					ア-4	毎月 16日	
ダイ	TIME アジア版[英語]	販売元:富士山マガジンサービス	週刊	③		①					イ-5	毎週火曜日	
ダイ	ダイヤモンド Zai	ダイヤモンド社	月刊	①		①			②		カ-2	毎月 21日	
ダ	ダ・ヴィンチ	KADOKAWA	月刊	◎	①			①			ア-1	毎月 6日	
ダ	たくさんのふしぎ	福音館書店	月刊	◎		⑤					子供	毎月 3日	
ダ	Tarzan	マガジンハウス	月2回	①							イ-4	第2・4木曜日	
ダ	卓球王国	卓球王国	月刊	③							イ-4	毎月 21日	
ダ	旅の手帖	交通新聞社	月刊	①	①	①		①			ウ-1	毎月 10日	
ダ	たまごクラブ	ベネッセコーポレーション	月刊	①			①				イ-1	毎月 15日	
ダ	短歌	角川文化振興財団	月刊	◎							エ-3	毎月 25日	
ダ	ダンスファン	白夜書房	月刊	③							イ-3	毎月 27日	17年12月号で休刊

ヨミ	雑誌タイトル	出版社名	刊行頻度	中央	平田	行徳	信篤	南行	駅南	ウイズ	配架	発売日	備考(年は西暦下2桁)
タ	DANCE MAGAZINE	新書館	月刊	③							イ-2	毎月 27日	
タ	dancyu	プレジデント社	月刊	③		①					ア-5	毎月 6日	
チ	ちいさい・おおきい・よわい・つよい	ジャパンマシニスト社	年2回	◎	②	⑤					イ-1	1・7月25日	
チ	ちいさなながくのとも	福音館書店	月刊	◎		⑤		⑤			子供	毎月 3日	
チ	ちくま	筑摩書房	月刊	◎							ア-1	毎月 29日	
チハ	Chiba Walker(千葉ウォーカー)	KADOKAWA	隔週刊	◎							ア-3	隔週火曜日	09年4月号で休刊
チホ	地方史研究	岩田書院	隔月刊	③							オ-2	偶月下旬	
チホ	地方自治	ぎょうせい	月刊	◎							オ-3	毎月 5日	
チャ	チャイルドヘルス	診断と治療社	月刊						⑤			毎月 1日	
チャ	CHANTO	主婦と生活社	月刊	①		①					ア-3	毎月 7日	20年4月で休刊
チュ	中央公論	中央公論新社	月刊	◎		③					ア-2	毎月 10日	
刊	月刊地理	古今書院	月刊	⑤							オ-2	毎月 25日	
刊	治療	南山堂	月刊	⑤							ク-3	毎月 1日	
フル	チルチンぴと	風土社	季刊	⑤							ア-5	3・6・9・12月11日	
ツク	創	創出版	月刊	◎							ア-2	毎月 7日	
ツリ	つり人	つり人社	月刊	①		①					ウ-2	毎月 25日	
テ	テアトロ	カモミール社	月刊	◎							イ-2	毎月 13日	
テ	DVD & 動画配信で一た	ムービーウォーカー/KADOKAWA(発売)	月刊	①							ウ-3	毎月 20日	
テイ	ディテール	彰国社	季刊	③							ク-1	3・6・9・12月15日	
テツ	鉄道ジャーナル	鉄道ジャーナル社	月刊	①							ウ-1	毎月 21日	
テツ	鉄道ビクトリアル	電気車研究会	月刊				①					毎月 20日	
テツ	鉄道ファン	交友社	月刊	③							子供	毎月 21日	
テニ	Tennis Magazine	ベースボール・マガジン社	月刊	③							イ-4	毎月 21日	
テレ	TVガイド 関東版	東京ニュース通信社	週刊	①							ウ-3	毎週水曜日	
テン	点字ジャーナル	東京ヘレン・ケラー協会	月刊	①							障害	毎月 25日	
テン	天然生活	扶桑社	月刊			③	①					毎月 20日	
テン	天文ガイド	誠文堂新光社	月刊	③							ク-2	毎月 5日	
トク	Tokyo Walker	KADOKAWA	月刊	①							ア-3	毎月 20日	20年6.7月合併号で休刊
トク	東京カレンダー	東京カレンダー	月刊						②			毎月 21日	
トク	東京人	都市出版	月刊	③							ア-2	毎月 3日	
トク	陶磁郎	双葉社	季刊	◎							イ-2	不定期	06年48号で休刊
トク	ドゥーパ!	学研マーケティング	隔月刊						③			奇月 8日	
トク	陶遊	新企画出版局	隔月刊	◎							イ-2	奇月 25日	12年2月号で休刊
トク	特選街	マキノ出版	月刊	①				①			ア-4	毎月 3日	
トク	特別支援教育研究	東洋館出版社	月刊	◎							オ-1	毎月 28日	
トク	図書館界	日本図書館研究会	隔月刊	◎							ア-1	奇月 17日	
トク	図書館雑誌	日本図書館協会	月刊	◎							ア-1	毎月 22日	
トホ	土木技術	土木技術社	月刊	③							ク-1	毎月 28日	
トラ	ドライバー	八重洲出版	月刊		①							毎月 20日	
トラ	トランジスタ技術	CQ出版社	月刊	③							キ-2	毎月 10日	
ナシ	NATIONAL GEOGRAPHIC [英語]	輸入元:OCS	月刊	③							イ-5	毎月 下旬	
ナシ	NATIONAL GEOGRAPHIC 日本版	日経ナショナルジオグラフィック	月刊	③							ク-2	毎月 30日	
ナシ	NURSING	学研メディカル秀潤社	月刊	③							ク-3	毎月 20日	
ニコ	nicola(ニコラ)	新潮社	月刊	①							エ-1	毎月 1日	
ニッ	日経アーキテクチュア	日経BP社	月2回	⑤							ク-1	毎月10・25日	
ニッ	日経WOMAN	日経BP社	月刊	①		①		①			ア-3	毎月 7日	
ニッ	日経エンタテインメント!	日経BP社	月刊			①						毎月 4日	
ニッ	日経おとなのOFF	日経BP出版センター	月刊				①		②			毎月 6日	19年6月号で休刊
ニッ	日経会社情報	日本経済新聞社/日本経済新聞出版社(発売)	季刊	⑤							カ-2	3・6・9・12月15日	17年春号で休刊
ニッ	日経コンピュータ	日経BP社	隔週刊	①							ク-4	隔週木曜日	
ニッ	日経サイエンス	日経サイエンス	月刊	③		③					ク-2	毎月 25日	
ニッ	日経ソフトウェア	日経BP社	隔月刊	①							ク-2	奇月 24日	
ニッ	日経デザイン	日経BP社	月刊	③							キ-1	毎月 24日	
ニッ	日経トップリーダー	日経BP社	月刊	①							カ-1	毎月 1日	
ニッ	日経TRENDY	日経BP社	月刊	①		①	①				カ-1	毎月 4日	
ニッ	日経パソコン	日経BP社	月2回	①							ク-4	第2・4月曜日	
ニッ	日経PC21	日経BP社	月刊	①		①	①	①	①		ク-2	毎月 24日	
ニッ	日経ビジネス	日経BP社	週刊	①		①		①	①		カ-1	毎週月曜日	
ニッ	日経ビジネスAssocie	日経BP社	月刊			①						毎月 10日	18年9月号で休刊
ニッ	日経ヘルス	日経BP社	隔月刊	①				①			イ-1	奇月 2日	
ニッ	日経マネー	日経BP社	月刊	①	①	①	①				カ-1	毎月 21日	
ニッ	日経メディカル	日経BP社	月刊						③			毎月 10日	
ニホ	日本カメラ	日本カメラ社	月刊	①							ウ-2	毎月 20日	
ニホ	日本古書通信	日本古書通信社	月刊	③							ア-1	毎月 15日	
ニホ	日本児童文学	日本児童文学者協会/小峰書店(発売)	隔月刊	◎							子供	奇月 9日	
ニホ	日本の参考図書:四季版	日本図書館協会	季刊	◎							図書	1・4・7・10月	
ニホ	日本の美術	ぎょうせい	月刊	◎							イ-2	毎月 12日	11年10月号で休刊
ニホ	日本歴史	吉川弘文館	月刊	⑤							オ-2	毎月 25日	
ニウ	Newsweek 日本版	CCCメディアハウス	週刊	③		①					ア-2	毎週火曜日	
ニウ	月刊Newsがわかる	毎日新聞出版	月刊	◎		③					エ-1	毎月 15日	
ニウ	Newtype	KADOKAWA	月刊			③						毎月 10日	
ニウ	Newton	ニュートンプレス	月刊	◎		①					ク-2	毎月 26日	
ニホ	猫びより	辰巳出版	隔月刊	①							ウ-4	偶月 12日	
ニハ	ネバーランド	てらいんく	不定期	◎							子供	2・5・8・11月5日	10年Vol.14で中止
ノ	ノジュール(nodule)	JTBパブリッシング	月刊			③						毎月 28日	
ノ	ノーマライゼーション	日本障害者リハビリテーション協会	月刊	③							ク-3	毎月 1日	18年3月号で休刊
ノ	non・no	集英社	月刊	①		①					ア-4	毎月 20日	
ハイ	俳句	角川文化振興財団	月刊	◎		③					エ-3	毎月 25日	



ヨミ	雑誌タイトル	出版社名	刊行頻度	中央	平田	行徳	信篤	南行	駅南	ウイズ	配架	発売日	備考(年は西暦下2桁)
ハイ	BiCYCLE CLUB	樫出版社	月刊	①		①					ウ-4	毎月 20日	
ハブ	Harvard Business Review	ダイヤモンド社	月刊	③							カ-1	毎月 10日	
ハウ	HOUSING	リクルート	隔月刊	⑤			①	①			ア-5	毎月 21日	
ハス	HERS	光文社	不定期	①							ア-4	毎月 12日	
ハス	バスケットボール	日本文化出版	月刊	③							イ-4	毎月 25日	
ハッ	B=PASS	シンコーミュージック・エンタテイメント	月刊	①							エ-1	毎月 27日	
ハト	鳩よ!	マガジンハウス	月刊	◎							エ-3		02年5月号で休刊
ハド	Badminton MAGAZINE	ベースボール・マガジン社	月刊	③							イ-4	毎月 22日	
ハナ	Hanako	マガジンハウス	月刊	①				①			ア-3	毎月 28日	
ハハ	母の友	福音館書店	月刊	◎		①	①		②		子供	毎月 3日	
ハヤ	ハヤカワミステリマガジン	早川書房	隔月刊	◎		①					ウ-6	毎月 25日	
ハル	ハルメク	ハルメク	月刊	①							ア-3	毎月 10日	
ハル	月刊バレーボール	日本文化出版	月刊	③							イ-4	毎月 15日	
ハル	判例時報	判例時報社	旬刊	◎							オ-3	毎月1・11・21日	
ハン	判例タイムズ	判例タイムズ社	月刊	◎							オ-3	毎月 25日	
ハン	バンドジャーナル	音楽之友社	月刊	①							ウ-5	毎月 10日	
ヒシ	Business i. ENECO	日本工業新聞社	月刊	③							ク-1	毎月 28日	20年4月号で休刊
ヒシ	ビジネスチャンス	ビジネスチャンス	隔月刊					③				毎月 22日	
ヒシ	ビジネス法務	中央経済社	月刊						⑤			毎月 21日	
ヒシ	美術手帖	美術出版社	隔月刊	◎							イ-2	毎月 7日	
ヒツ	BIG tomorrow	青春出版社	月刊					③				毎月 25日	18年1月号で休刊
ヒツ	Hit&Run	ベースボール・マガジン社	不定期	③							子供	不定期	17年3月号で中止
ヒビ	ビデオSALON	玄光社	月刊	①							ウ-2	毎月 20日	
ヒハ	BE-PAL	小学館	月刊	③		①					イ-3	毎月 10日	
ヒフ	Pee Boo	ブックローン社	季刊	◎							子供		98年30号で休刊
ヒヨ	ひよこクラブ	ベネッセコーポレーション	月刊	①			①				イ-1	毎月 15日	
ヒラ	ひらがなタイムズ [英語]	ひらがなタイムズ	月刊	③							イ-5	毎月 20日	
フオ	Forbes Japan	リンクタイズ	月刊	①							カ-1	毎月 25日	
フク	月刊福祉	全国社会福祉協議会	月刊	③							ク-3	毎月 9日	
フシ	婦人画報	ハースト婦人画報社/講談社(発売)	月刊	①							ア-3	毎月 1日	
フシ	婦人公論	中央公論新社	月2回	③	①	①	①	①			ウ-6	第2・4火曜日	
フシ	婦人之友	婦人之友社	月刊	③							ウ-6	毎月 12日	
フヲ	FRaU	講談社	不定期	①							ア-3		
フヲ	プラス1リビング	主婦の友社	季刊	⑤	①						ア-5	3・6・9・12月7日	19年6月で休刊
フル	BRUTUS	マガジンハウス	月2回			①						毎月1・15日	
フル	プレジデント	プレジデント社	月2回	①			①		①		カ-1	第2・4月曜日	
フル	PRESIDENT WOMAN Premier	プレジデント社	季刊	①					①		ア-3	3・6・9・12月28日	
フル	PRESIDENT WOMAN	プレジデント社	月刊	①					①		ア-3	毎月 7日	19年番号から「PRESIDENT WOMAN Premier」へ変更
フル	プレジデント Family	プレジデント社	季刊	③			②		②		イ-1	3・6・9・12月5日	
フル	Pre-mo	主婦の友社	季刊			①						1・4・7・10月15日	
フル	プレーン	宣伝会議	月刊	③							キ-1	毎月 1日	
フル	フローリスト	誠文堂新光社	月刊	③							ウ-2	毎月 8日	
フル	文学	岩波書店	隔月刊	◎							エ-3	毎月 25日	16年11・12月号で休刊
フル	文学界	文藝春秋	月刊	◎							エ-3	毎月 7日	
フル	文藝	河出書房新社	季刊	◎							ウ-6	1・4・7・10月7日	
フル	別冊文藝春秋	文藝春秋	隔月刊	◎							ウ-6	毎月 8日	15年3月号で紙版休刊
フル	文藝春秋	文藝春秋	月刊	◎	①	③	①	①	①		ア-2	毎月 10日	
フル	文藝春秋SPECIAL	文藝春秋	季刊	⑤							ア-2	2・5・8・11月26日	17年秋号で休刊
ベース	Baseball Clinic	ベースボール・マガジン社	月刊	③							エ-1	毎月 17日	
ベビ	Baby-mo	主婦の友社	季刊			①		①				3・6・9・12月15日	
ベン	pen	CCCメディアハウス	月2回	③							ア-4	毎月1・15日	
ホク	法学教室	有斐閣	月刊	◎							オ-3	毎月 28日	
ホク	法学セミナー	日本評論社	月刊	◎							オ-3	毎月 12日	
ホク	訪問看護と介護	医学書院	月刊	⑤							ク-3	不定期	
ホク	法律時報	日本評論社	月刊	◎							オ-3	毎月 27日	
ホク	ボクシングマガジン	ベースボール・マガジン社	月刊	③							イ-4	毎月 15日	
ホス	月刊BOSS	経営塾	月刊						③			毎月 22日	19年7月号で休刊
ホビ	Hobby JAPAN	ホビージャパン	月刊	①							ウ-3	毎月 25日	
ホーム	HOMES & GARDENS [英語]	輸入元:紀伊國屋書店	月刊	③							イ-5	毎月 10日	
ホン	本の読者の雑誌	講談社	月刊	◎							ア-1	毎月 25日	16年5月号から寄贈へ
ホン	本の雑誌	本の雑誌社	月刊	③		①					ア-1	毎月 10日	
マイ	毎日が発見	KADOKAWA	月刊	①				①			ア-3	毎月 28日	
マッ	Mac Fan	マイナビ	月刊	①							ケ-1	毎月 29日	
マト	Mart	光文社	月刊	①				①	③		ア-4	毎月 28日	
マリ	Marine Diving	水中造形センター	月刊	③							イ-3	毎月 10日	
ミセ	ミセス	文化出版局	月刊	①	①		①				ア-3	毎月 7日	
ミセ	ミセスのスタイルブック	文化出版局	季刊	③							ア-5	2・4・6・10月12日	
ミタ	三田文學	三田文学会	季刊	◎							エ-3	1.4.7.10月の11日	
ミミ	MIMI	全日本ろうあ連盟	季刊	③							ク-3	3・6・9・12月15日	
ミュ	ミュージカル	ミュージカル社	隔月刊	①							イ-2	毎月 5日	
ミョ	Myojo	集英社	月刊	①							エ-1	毎月 23日	
ミン	みんなの図書館	教育史料出版会	月刊	◎							ア-1	毎月 10日	
ムジ	MUSICA	FACT	月刊	①							ウ-5	毎月 15日	
メ	目の眼	目の眼	月刊	◎							イ-2	毎月 15日	
メフ	メフィスト(小説現代別冊)	講談社	年3回	◎							ウ-6	不定期	16年Vol.1で冊子版休刊
メン	MEN'S EX	世界文化社	月刊			①						毎月 6日	
メン	MEN'S CLUB	ハースト婦人画報社/講談社(発売)	月刊	①							ア-4	毎月 24日	
メン	MEN'S NON・NO	集英社	月刊	①							ア-4	毎月 10日	

ヨミ	雑誌タイトル	出版社名	刊行頻度	中央	平田	行徳	信篤	南行	駅南	ウイズ	配架	発売日	備考(年は西暦下2桁)
モア	MORE	集英社	月刊	①		①					ア-4	毎月 28日	
モエ	MOE	白泉社	月刊	③		①					エ-1	毎月 3日	
モタ	Motorcyclist	八重洲出版	月刊	③							ウ-4	毎月 1日	
モタ	Motor Magazine	モーターマガジン社	月刊	③		③					ウ-4	毎月 1日	
モタ	モダンリビング	ハースト婦人画報社/講談社(発売)	隔月刊	⑤							ア-5	偶月 7日	
モノ	monoマガジン	ワールドフォトプレス	月2回	①							ア-4	毎月2・16日	
ヤサ	やさしい畑	家の光協会	隔月刊	③							ウ-2	奇月 3日	
ヤマ	山と溪谷	山と溪谷社	月刊	③		①					イ-3	毎月 15日	
ユウ	ゆうゆう	主婦の友社	月刊	①							ア-3	毎月 1日	
ユホ	ゆほびか	マキノ出版	月刊	①							イ-1	毎月 16日	
ユリ	ユリイカ	青土社	月刊	◎							エ-3	毎月 27日	
ヨウ	幼稚園	小学館	月刊	①							子供	毎月 1日	
ヨム	yomyom	新潮社	季刊	◎							ウ-6	2・5・8・11月1日	17年冬号で休刊
ライ	light&life	東京ヘレン・ケラー協会	月2回	①							障害	毎月1・15日	
ラク	ラグビーマガジン	ベースボール・マガジン社	月刊	③							イ-4	毎月 25日	
ラン	ランナーズ	アールビーズ	月刊	③		①					イ-3	毎月 22日	
ラン	ランニングマガジン・クリール	ベースボール・マガジン社	月刊						③			毎月 22日	
リ	LEE	集英社	月刊			①	①	①			ア-3	毎月 7日	
リカ	RikaTan理科の探検	SAMA企画 文理(発売)	不定期	③							ク-2		19年4月号で中止
リク	月刊陸上競技	講談社	月刊	③							イ-4	毎月 14日	
リダ	READER'S DIGEST[英語]	輸入元:OCS	月刊	③							イ-5	毎月 5日	
リョ	留学ジャーナル	留学ジャーナル	季刊	③							エ-2	3、6、9、12月の10日	
リョ	旅行読売	旅行読売出版社	月刊	①							ウ-1	毎月 28日	
レキ	歴史街道	PHP研究所	月刊		①	①						毎月 6日	
レキ	歴史人	ベストセラーズ	月刊	③							オ-2	毎月 6日	
レコ	レコード芸術	音楽之友社	月刊	③							ウ-5	毎月 20日	
レタ	レタスクラブ	KADOKAWA	月刊	③			①				ア-5	毎月 25日	
ロッキン	Rockin' on	ロッキング・オン	月刊			①						毎月 1日	
ロッキン	ROCKIN' ON JAPAN	ロッキング・オン	月刊	①							エ-1	毎月 30日	
ワカ	和楽	小学館	隔月刊	③		③					ア-3	奇月 1日	
ワン	ワンダーフォーゲル	山と溪谷社	年6回						③			奇月 10日	
<b>購入タイトル数</b>				<b>361</b>	<b>312</b>	<b>33</b>	<b>103</b>	<b>36</b>	<b>37</b>	<b>39</b>	<b>3</b>		

注1:所蔵館名欄○数字は、保存年限を示す。◎は永年保存。

注2:配架欄は中央図書館の分野別雑誌架を示す。

注3:網掛けはタイトル変更、休刊、購入中止等になったもの。



ヨミ	雑誌タイトル	出版社名	刊行頻度	中央	平田	行徳	信篤	南行	駅南	ウイズ	配架	備考(年は西暦下2桁)
テン	電撃文庫MAGAZINE	KADOKAWA	隔月刊	①登							E-1	20年5月号で休刊
トウ	とうきょうの地域教育	東京都教育委員会	隔月刊	②							オ-1	
トク	TALK TALK	経心会	年刊	②登							A-2	
トシ	図書	岩波書店	月刊	◎登	○	①	○				A-1	
トシ	図書館の学校	図書館振興財団	季刊	◎登							A-1	
トト	都道府県展望	全国知事会	月刊	◎							A-2	11年3月号で休刊
ナミ	波	新潮社	月刊	◎登							A-1	
ニチ	にちぎん	日本銀行	季刊	②							カ-2	
ニュ	THE NEW YORKER [英語]	CONDE NAST PUBLICATIONS	週刊	③							I-5	18年1月15日で寄贈中止
ノ	のんびる	バルシステム生活協同組合連合会	月刊	①登							A-4	
ハイ	俳句界	文學の森	月刊	③登							E-3	19年12月号で寄贈中止
ハウ	ハウジング・トリビューン(Housing Tribune)	創樹社	月2回	①登							ク-1	
ハス	Her Story	ノートルモンド社	月刊	②							オ-2	
ハツ	はっぴーママ	明光企画	隔月刊			◎登					I-1	13年9・10月より「ママともぶらす」へ変更
ファ	ファイナンス	財務省	月刊	①							カ-2	
フィ	Fishing Cafe	シマノ	年3回	②登			○				ウ-2	
フ	武道	日本武道館	月刊	①登							I-4	
ホウ	法苑	新日本法規出版	年3回	②							オ-3	
ホウ	防災ニュース	日本防災協会	年4回	②							オ-2	18年5月214号で寄贈中止
ホウ	ぼうさい	内閣府(防災担当)	季刊	②							オ-2	
ホウ	ほうてらす	日本司法支援センター(法テラス)本部	季刊	②							オ-3	
ホス	Hostelling Magazine	日本ユースホステル協会	季刊	②登							ウ-1	
ホーム	ホームエコノミストワイズ	山雄	月刊	①登							A-3	19年4月号で休刊
ホン	本 読書人の雑誌	講談社	月刊	◎登							A-1	20年12月号で休刊
ホン	本が好き!	光文社	月刊	◎							A-1	10年1月号で休刊
ホン	本郷	吉川弘文館	隔月刊	◎登		①					A-1	
ホン	本の旅人	KADOKAWA	月刊	◎登							A-1	19年7月号で休刊
ホン	本の話	文藝春秋	月刊	◎							A-1	11年10月号で休刊
ママ	ママともぶらす	明光企画	季刊	②登		◎登					I-1	
マモ	MAMOR	扶桑社	月刊	②登							オ-2	
マン	マンション管理センター通信	公益財団法人マンション管理センター	月刊	①登							ク-1	
ミス	みすず	みすず書房	月刊	◎登							A-1	
ミス	mr partner for real life	ミスター・パートナー	隔月刊	②登					②登		A-3	20年2月号で寄贈中止
ミス	水とともに	水資源機構	月刊	①							ク-1	
ミト	緑と水のひろば	東京都公園協会	季刊	②登							ウ-1	19年4月95号で休刊
ミラ	未来	未来社	季刊	◎登							A-1	
ミラ	未来へげんき	日本原子力研究開発機構	季刊	②							キ-3	
ミル	ミルククラブ	中央酪農会議	季刊	②							キ-1	
ミン	みんてつ	日本民営鉄道協会	季刊	②登							キ-1	
ムン	mundi	国際協力機構	月刊	②							オ-3	
ユビ	UP	東京大学出版会	月刊	◎登							A-1	
リハ	リベラルタイム	リベラルタイム出版社	月刊	②登							カ-1	
レキ	歴史研究	歴研	月刊	①登							オ-2	
レキ	歴史の旅人	歴史街道倶楽部事務局	季刊	③登							オ-2	
レキ	歴博	国立歴史民俗博物館	隔月刊		○		○					
ロウ	労働判例	産労総合研究所	月2回	◎登							オ-3	

寄贈雑誌タイトル数 72 69 2 4 5 0 0 2

注1: 所蔵館名○数字は、保存年限を示す。◎は永年保存。「登」は所蔵登録あり。

注2: 配架欄は中央図書館の分野別雑誌架を示す。

注3: 網掛けは休刊、中止を示す。

(3) 中央図書館収集地域雑誌・定期刊行物一覧

令和2年10月1日現在

	タイトル	発行機関	配架・分類※
1	eパートナーちば	ちば県民共生センター	青ファイル
2	いちうらサポステしんぶん	いちかわうらやす若者サポートステーション	黄ファイル
3	いちかわ 商工会議所会報	市川商工会議所	緑ファイル
4	市川市医師会会報	市川市医師会	図書登録(I/P5)
5	いちかわ市議会だより	市川市議会	BOX(いちかわ市議会だより)
6	市川市新聞組合だより	千葉県新聞組合市川支部	黄ファイル
7	市川図書館だより	市川市中央図書館	緑ファイル
8	いちかわ夢マガジン:市川市メールマガジン	市川市	ファイル(I/F5)
9	市川よみうり	市川よみうり新聞社	BOX(市川よみうり)
10	いちぼ:いちかわのボランティアNPO情報誌	市川市市民部ボランティア・NPO課	ファイル(I/N0)
11	Event Guide:市川市文化振興財団の催し物案内	市川市文化振興財団	緑ファイル
12	ウィズレター	市川市総務部多様性社会推進課	緑ファイル
13	West Library(千葉県立西部図書館だより)	千葉県立西部図書館	青ファイル
14	沖	沖発行所	BOX(沖)
15	思いやり交通千葉	千葉県交通安全対策推進委員会	青ファイル
16	ガーデニング通信	市川市まちなみ景観整備課	緑ファイル
17	かいづか	市川市博物館友の会	緑ファイル
18	科学館ニュース(千葉県立現代産業科学館)	千葉県立現代産業科学館	青ファイル
19	かずさDNA研究所ニュースレター	かずさDNA研究所	BOX(かずさDNA研究所ニュースレター)
20	学校図書館支援センター通信	市川市学校図書館支援センター	ファイル(I/Q4)
21	鎌ヶ谷市郷土資料館だより	鎌ヶ谷市郷土資料館	ピンクファイル
22	鎌ヶ谷市史研究	鎌ヶ谷市教育委員会	図書登録(C22.4/B0)
23	環境だより	千葉県環境研究センター	青ファイル
24	監査結果	千葉県監査委員	ファイル(C10/F7)
25	監査結果の公表について	市川市監査委員会	ファイル(I/F7)
26	北千葉道路だより	北千葉道路公社	ファイル(I/S2)
27	記念館だより(市川市東山魁夷記念館)	市川市東山魁夷記念館	ファイル(Z/H5)
28	教育いちかわ	市川市教育委員会	ファイル(I/Q1)
29	教育広報夢気球	千葉県教育委員会	青ファイル
30	行政関係資料(新着案内)	千葉県文書館行政資料室	青ファイル
31	行政監査の結果に基づく措置結果	千葉県監査委員	ファイル(C10/F7)
32	行徳文化ホールI&I イベントカレンダー	行徳文化ホールI&I	緑ファイル
33	クオリティライフいちかわ	市川市消費生活センター	緑ファイル
34	CLASO	シャポー市川・シャポー本八幡	黄ファイル
35	Green Port Report	成田国際空港株式会社	BOX(Green Port Report)
36	京成らいん	京成電鉄	BOX(京成らいん)
37	芸文協ちば	千葉県芸術文化団体協議会	青ファイル
38	研究紀要	千葉市立郷土博物館	図書登録(C21.1/R3)
39	県警からのお知らせ	千葉県読売防犯協力会	青ファイル
40	けんこうChiba	ちば県民保健予防財団	青ファイル
41	県水だより:千葉県営水道広報誌	千葉県企業局	BOX(県水だより)
42	考古:歴史博物館だより	市川考古博物館/市川歴史博物館	緑ファイル
43	国府台経済研究	千葉商科大学経済研究所	図書登録(I/Q3)
44	広報いちかわ	市川市	専用ファイル(I/F5)
45	国際交流つうしん	ちば国際コンベンションビューロー	青ファイル
46	コミュニティクラブ遊びの情報	市川市教育委員会学校地域連携推進課	緑ファイル
47	コミュニティサポートだより	コミュニティサポート委員会	緑ファイル
48	採蓮:千葉市美術館研究紀要	千葉市美術館	図書登録(C21.1/R4)
49	THE CHIBA OJ 放送大学千葉学習センター機関紙	放送大学千葉学習センター	黄ファイル
50	三番瀬署名ニュース	三番瀬を守る署名ネットワーク	黄ファイル
51	しいむじな:房総の山のフィールド・ミュージアムニュースレター	房総の山のフィールド・ミュージアム	青ファイル
52	CUC:View & Vision	千葉商科大学経済研究所	図書登録(I/Q3)
53	JICAシニアボランティア千葉	千葉県JICAシニアボランティアの会	黄ファイル
54	JW・Jの会(勉強会)	JW・Jの会	ファイル(Z/F5)
55	市史研究いちかわ	市川市文化スポーツ部文化振興課	図書登録(I/B0)
56	自然通信	自然通信社	製本登録(I/U0)
57	淑徳大学アーカイブズ・ニュース	淑徳大学アーカイブズ	黄ファイル
58	じゅんかんニュース	市川市環境生活部環境整備課	緑ファイル
59	生涯学習研究所だより 聖徳大学生涯学習研究所	聖徳大学生涯学習研究所	黄ファイル
60	昭和学院短期大学紀要	昭和学院短期大学	図書登録(I/Q3)
61	市立いちかわ自然博物館だより	市立市川自然博物館	緑ファイル
62	知るぼると	千葉県金融広報委員会	青ファイル
63	新・参考業務月報	市川市中央図書館	ファイル(I/R1)
64	C'n Scene news	千葉市美術館	ピンクファイル

	タイトル	発行機関	配架・分類※
65	新樹	中津攸子	図書登録(I/A5)
66	すずがも通信:行徳野鳥観察舎友の会会報	行徳野鳥観察舎友の会	緑ファイル
67	聖徳大学生涯学習研究所紀要	聖徳大学	図書登録(C22.8/Q3)
68	生命のにぎわいとつながり:生物多様性ちばニュースレター	千葉県生物多様性センター	青ファイル
69	清和大学短期大学部紀要	清和大学短期大学部	図書登録(C35.1/Q3)
70	赤十字NOW 千葉	日本赤十字社千葉県支部	黄ファイル
71	袖ヶ浦市史研究	袖ヶ浦市郷土博物館	図書登録(C35.3/B0)
72	たかつぼ通信:大利根 川のフィールドミュージアムレター	千葉県立中央博物館大利根分館	青ファイル
73	ちいき新聞 市川版(2020年4月~市川中央・北部が合併)	地域新聞船橋支社	BOX(ちいき新聞)
74	ちいき新聞 八幡版(2020年4月~本八幡・八幡北版が合併)	地域新聞船橋支社	BOX(ちいき新聞)
75	知識は旅をする(千葉県立東部図書館だより)	千葉県立東部図書館	青ファイル
76	ちば:教育と文化	千葉県教育文化研究センター	図書登録(C10/Q0)
77	千葉教育	千葉県総合教育センター	図書登録(C10/Q0)
78	ちば経済季報	千葉経済センター	図書登録(C10/K0)
79	千葉県SLA会報(千葉県教育研究会学校図書館教育部会会報)	千葉県教育研究会学校図書館教育部会	青ファイル
80	千葉県議会時報	千葉県議会議務局	図書登録(C10/H5)
81	ちば県議会だより	千葉県議会	BOX(ちば県議会だより)
82	千葉県財政事情	千葉県総務部財政課	ファイル(C10/G2)
83	千葉県職員措置請求の監査結果の公表	千葉県監査委員	ファイル(C10/F7)
84	ちば県民だより	千葉県総合企画部	BOX(ちば県民だより)
85	千葉県立中央博物館自然誌研究報告	千葉県立中央博物館	図書登録(C10/R3)
86	ちば里山新聞	ちば里山センター	黄ファイル
87	千葉市史編さんだより	千葉市立郷土博物館	ピンクファイル
88	千葉生物誌	千葉県生物学会	図書登録(C10/U6)
89	ちばの統計	千葉県総合企画部統計課	ファイル(C10/M1)
90	千葉文化(千葉県立中央図書館報)	千葉県立中央図書館	青ファイル
91	CHI~BA Magazine チーマガ	らづワークス	図書登録(C10/A5)
92	ちばまなびの森:千葉市生涯学習情報誌	千葉市生涯学習センター	ピンクファイル
93	千防協NEWS	千葉県建設防水工事業協同組合	黄ファイル
94	中央学院大学社会システム研究所紀要	中央学院大学社会システム研究所	図書登録(C22.1/Q3)
95	中央学院大学商経論叢	中央学院大学商学部	図書登録(C22.1/Q3)
96	中央学院大学人間・自然論叢	中央学院大学商学部・法学部・現代教養学部	図書登録(C22.1/Q3)
97	定年時代:千葉版	朝日新聞編集センター	BOX(定年時代)
98	利根川文化研究	利根川文化研究会	図書登録(C20.05/B0)
99	友の会のお知らせ/市川博物館友の会	市川博物館友の会	緑ファイル
100	なかやま	中山法華経寺	黄ファイル
101	流山市史研究	流山市教育委員会	図書登録(C22.5/B0)
102	なのはな通信	アイビー千葉	BOX(なのはな通信)
103	成田山仏教研究所紀要	成田山仏教研究所	図書登録(C23.2/X2)
104	成田市史研究	成田市教育委員会	図書登録(C23.2/B0)
105	ニュースレター(市川市民活動座談会)	市川市民活動座談会	黄ファイル
106	NEWS LETTER 中央学院大学社会システム研究所	中央学院大学システム研究所	黄ファイル
107	野田市史研究	野田市	図書登録(C22.6/B0)
108	干潟を守る	千葉の干潟を守る会	ファイル(I/T0)
109	ひまわり倶楽部	ちばぎん総合研究所	BOX(ひまわり倶楽部)
110	FIL通信	市川市図書館友の会	緑ファイル
111	フォルオ 和洋女子大学司書課程・司書教諭課程年報	和洋女子大学司書課程・司書教諭課程	図書登録(I/Q3)
112	福祉ちば	千葉県社会福祉協議会	青ファイル
113	ふみくら	千葉市文庫連絡協議会	黄ファイル
114	ふれあい毎日	東葛毎日新聞社	BOX(ふれあい毎日)
115	ポイントペーパーいちかわ新聞(旧誌名コミュニティペーパーいちかわ新聞)	明光企画	BOX(ポイントペーパーいちかわ新聞)
116	ポイントペーパー行徳新聞(旧誌名コミュニティペーパー行徳新聞)	明光企画	BOX(ポイントペーパー行徳新聞)
117	房総の文化財	千葉県教育振興財団	青ファイル
118	ほくそう	北総鉄道	BOX(ほくそう)
119	Hokso Smile ほくそうすまいる	北総鉄道	BOX(ほくそう)
120	まいたうん:市川・本八幡版(2020年3月号~「市川よみうり」に合併)	加藤新聞舗	BOX(まいたうん市川・本八幡)
121	槇:文学同人誌	文学グループ槇の会	図書登録(C34.1/W0)
122	真木(千葉県俳句作家協会会報)	千葉県俳句作家協会事務局	青ファイル

	タイトル	発行機関	配架・分類※
123	街の便利帳：船橋・市川・浦安シティ版	クリエイト	黄ファイル
124	松戸史談	松戸史談会	図書登録(C22.8/A6)
125	松戸市立博物館紀要	松戸市立博物館	図書登録(C22.8/R3)
126	ママとも+ぶらす 東京ベイ・千葉	明光企画	BOX(ママとも+ぶらす)
127	ミーティアムガイド：市川市公民館講座情報紙	市川市教育委員会社会教育課	BOX(ミーティアムガイド)
128	みどりのふぉーらむ：市川緑の市民フォーラム会報	市川緑の市民フォーラム	黄ファイル
129	ミュージアムレター(市川市文学ミュージアム)	市川市文学ミュージアム	緑ファイル
130	みる かたる つくる：千葉県立美術館報	千葉県立美術館	青ファイル
131	ミレニアム	千葉県医師会	BOX(ミレニアム)
132	UNESCOいちかわ	市川市ユネスコ協会	黄ファイル
133	ようちえんのひろば：市川市私立幼稚園協会広報	市川市私立幼稚園協会	黄ファイル
134	読売地域防犯ニュース	読売新聞	黄ファイル
135	LOUNGE ラウンジ	千葉銀行広報室	BOX(LOUNGE)
136	LINK：千葉商科大学学内広報誌	千葉商科大学	BOX(LINK)
137	例月出納検査結果報告	市川市監査委員	ファイル(1/F7)
138	歴博	国立歴史民俗博物館	BOX(歴博)

注1：配架分類欄の色は分類しているファイルの色を示す。(緑：市川市 青：千葉県 ピンク：県内他市町村 黄：団体・民間施設)

#### (4) 新聞ほか一覧

令和2年12月1日現在

ミ	タイトル	中央	平田	行徳	信篤	南行	駅南
アサ	Asahi Weekly[英語]	○					
アサ	朝日新聞	◎	○	◎	○	○	○
アサ	朝日中高生新聞	○					
オヤ	おやばと(寄贈)	○		①			
カン	官報	⑤		⑤			
キャ	Campus Scope(寄贈)	○					
コウ	高校生新聞(寄贈)	○					
コウ	公明新聞	○					
コク	国民民主Press(寄贈)	○					
サン	産経新聞	○		○			
サン	サンケイスポーツ			○			
シャ	社会新報	○					
シャ	The Japan Times[英語]	○		○			
シャ	JAX's(寄贈)	○					
シュ	週刊読書人	○					
シュ	自由民主(寄贈)	○					
シン	しんぶん赤旗	○					
シン	人民日報 海外版[中国語]	○					
スホ	スポーツニッポン	○					
セイ	政府刊行物新聞(寄贈)	○					
タイ	The Times [英語]	○					
チハ	千葉県報(寄贈)	⑤		①	①	①	①
チハ	千葉日報	◎		○			○
チュ	中小企業振興(寄贈)						①
テン	点字毎日	○					
トウ	東亜日報 日本版[韓国語]	○					
トウ	東京新聞	○		○			
ニッ	日刊工業新聞	○					
ニッ	日刊スポーツ	○	○	○	○	○	
ニッ	日経ヴェリタス	○					○
ニッ	日経産業新聞	○					
ニッ	日経MJ(流通新聞)	○					
ニホ	日本経済新聞	◎	○	○	○	○	○
ニュ	The New York Times[英語]	○		○			
フク	福島民報(寄贈)	○					○
フク	福島民友(寄贈)	○					○
マイ	毎日小学生新聞	○					
マイ	毎日新聞	◎		○			
ユエ	USA TODAY [英語]	○					
ミ	読売新聞	◎	○	○	○	○	○

注1: 所蔵館名欄 ◎縮刷版あり ○所蔵あり ①1年保存 ⑤5年保存

注2: 網掛けはタイトル変更、休刊、購入中止等になったもの。

#### 保存状況

##### 新聞原紙

中央(原則として1年)

平田・行徳・信篤・南行徳(6ヶ月)

駅南(3ヶ月)

※朝日新聞、読売新聞、毎日新聞の地方版のみ新聞原紙

中央: 平成22年1月～所蔵

「萬朝報」明治25年11月～大正9年12月

「日本」明治22年2月～明治39年6月

マイクロフィルム \* 現在閲覧休止

「千葉日報」昭和32年～平成7年

「市川市民新聞」昭和27年～昭和42年

「京葉新聞」昭和43年～平成13年

「京葉子ども新聞」昭和40年～昭和56年

「朝日新聞縮刷版」

「朝日新聞縮刷版復刻版」

中央: 明治21年7月～

欠号: 昭和13年1～2月

欠号: 昭和14年9月

欠号: 昭和15年5月

欠号: 昭和17年2月

欠号: 昭和27年11月

欠号: 昭和29年4月

欠号: 昭和30年12月

欠号: 昭和31年3月, 5～12月

欠号: 昭和34年11月

欠号: 昭和35年11月

欠号: 昭和39年10月

欠号: 昭和41年8月

欠号: 昭和45年11月

欠号: 昭和49年6月, 8月

欠号: 昭和50年2月

行徳: 昭和57年3月～

「読売新聞縮刷版」

昭和33年9月～

欠号: 昭和41年8月

「読売新聞縮刷版復刻版」

昭和20年1月～昭和23年12月

「毎日新聞縮刷版」

昭和32年11月～12月

昭和56年3月～昭和59年12月

平成20年1月～

「日本経済新聞縮刷版」

昭和52年1月～昭和54年12月

昭和55年4月～

「千葉日報縮刷版」(平成16年4月～CD-ROM化)

昭和52年4月～平成16年3月

欠号: 昭和60年7月 欠号: 昭和63年7月

欠号: 昭和61年7月 欠号: 平成元年7月

欠号: 昭和62年7月

「千葉日報製本版」

平成16年4月～12月

「千葉日報原紙」

平成17年1月～



## 13. 条例・規則等

### ○市川市立図書館の設置及び管理に関する条例

平成20年12月12日 条例第39号  
改正 平成23年12月7日 条例第45号

市川市立図書館設置条例（昭和39年条例第47号）の全部を改正する。

（設置）

第1条 本市は、図書、記録その他必要な資料を収集し、整理し、保存して、一般公衆の利用に供し、その教養、調査研究、レクリエーション等に資するため、図書館法（昭和25年法律第118号。以下「法」という。）第10条の規定に基づき、図書館を設置する。

（名称及び位置等）

第2条 図書館の名称及び位置は、次の表のとおりとする。

名称	位置
市川市行徳図書館	市川市末広1丁目1番31号
市川市信篤図書館	市川市高谷1丁目8番1号
市川市南行徳図書館	市川市相之川1丁目2番4号
市川市市川駅南口図書館	市川市市川南1丁目10番1号

2 前項に定めるもののほか、本市に市川市生涯学習センターの設置及び管理に関する条例（平成6年条例第22号。以下「生涯学習センター条例」という。）に基づき、市川市中央図書館を設置する。

（平23条例45・一部改正）

（事業）

第3条 図書館においては、法第3条各号に掲げる事項を実施する。

（館外貸出しを受けられるもの）

第4条 法第3条第1号に規定する図書館資料（以下「図書館資料」という。）の館外貸出し（以下「館外貸出し」という。）を受けられるものは、本市に住所を有し、勤務し、又は通学する者及びこれらの者で構成される団体であって読書会等を主催するものとする。ただし、教育委員会が適当と認めるものは、この限りでない。

（館外貸出しの登録）

第5条 館外貸出しを受けようとするものは、あらかじめ教育委員会の登録を受けなければならない。ただし、生涯学習センター条例第10条第1項本文の登録を受けているものは、この限りでない。

2 前項本文の登録（以下「登録」という。）の有効期間は、次の各号に掲げるものの区分に応じ、当該各号に定めるとおりとする。

- (1) 個人 登録の日から起算して3年
- (2) 団体 登録の日からその日の属する年度の末日まで

3 有効期間の満了後、引き続き館外貸出しを受けようとするものは、教育委員会規則で定めるところにより、教育委員会に登録の更新の申請をしなければならない。

4 前項の登録の更新がされたときは、その登録の有効期間は、次の各号に掲げるものの区分に応じ、当該各号に定めるとおりとする。

- (1) 個人 従前の登録の有効期間の満了の日の翌日から起算して3年
- (2) 団体 従前の登録の有効期間の満了の日の翌日から起算して1年

（平23条例45・一部改正）

（登録の申請等）

第6条 登録を受けようとするものは、教育委員会規則で定めるところにより、教育委員会に登録の申請をしなければならない。

2 教育委員会は、前項の規定による申請をしたものが第4条に規定するものであるときは、その登録をするものとする。

3 教育委員会は、登録をしたときは、第1項の規定による申請をしたものに対し、図書館利用券を交付するものとする。ただし、その者が市川市住民基本台帳カードの利用に関する条例（平成16年条例第37号）第4条第3項又は第4項の規定により同条例第2条第2項に規定する多目的サービスに係る情報の記録がされた住民基本台帳カード（第9条第1項において「館外貸出対応住基カード」という。）の返還を受ける者であるときは、この限りでない。

4 図書館利用券の交付を受けたものは、当該図書館利用券を壊し、汚し、又は失ったときは、教育委員会規則で定めるところにより、教育委員会に申請して、その再交付を受けることができる。

5 図書館利用券は、他に譲渡し、又は転貸してはならない。

（変更の届出）

第7条 登録を受けたものは、前条第1項の規定による申請をした事項に変更があったときは、速やかに、その旨を教育委員会に届け出なければならない。

（登録の取消し）

第8条 教育委員会は、登録を受けたものが次の各号のいずれかに該当すると認めるときは、その登録を取り消すことができる。

(1) 第4条に規定するものでなくなったとき。

(2) 不正の手段により登録（第5条第3項の登録の更新を含む。）を受けたとき。

（館外貸出しの承認等）

第9条 館外貸出しを受けようとするものは、図書館利用券（生涯学習センター条例第11条第3項本文の規定により交付されている図書館利用券を含む。）又は館外貸出対応住基カードを提示して、教育委員会の承認を受けなければならない。

2 教育委員会は、館外貸出しを受けようとするものが次の各号のいずれかに該当すると認めるときは、前項の承認をしないことができる。

(1) 図書館資料を壊し、汚し、又は失わせるおそれがあるとき。

(2) 次条に規定する期間を経過してもなお館外貸出しを受けた図書館資料を返還しないとき。

(3) 生涯学習センター条例第14条第2項第2号に該当するとき。

（平23条例45・一部改正）

（館外貸出しを受けることができる図書館資料等）

第10条 館外貸出しを受けることができる図書館資料及びその数量並びに期間は、次の表のとおりとする。ただし、教育委員会が必要と認めるときは、これらを変更することができる。

区分	館外貸出しを受けることができる図書館資料	館外貸出しを受けることができる図書館資料の数量（現に館外貸出しを受けている図書館資料及び生涯学習センター条例に基づく館外貸出しを受けている図書館資料の数量を含む。）	館外貸出しを受けることができる期間
個人	図書	20	前条第1項の承認を受けた日から起算して15日
	コンパクトディスク	3	
	ビデオテープ	2	
	ビデオディスク	1	
団体	図書	無制限	前条第1項の承認を受けた日から起算して31日
	コンパクトディスク	3	前条第1項の承認を受けた日から起算して15日

（平23条例45・一部改正）

（館外貸出しの制限）

第11条 図書館資料のうち貴重図書その他教育委員会が指定するものは、館外貸出しは行わない。

2 館外貸出しを受けた図書館資料は、他に譲渡し、又は転貸してはならない。

（開館時間）

第12条 図書館の開館時間は、次の表の左欄に掲げる図書館の区分に応じ、同表の右欄に定めるとおりとする。ただし、教育委員会が必要と認めるときは、これを変更することができる。

区分	開館時間
市川市行徳図書館	午前10時から午後7時30分（日曜日、土曜日及び国民の祝日に関する法律（昭和23年法律第178号。以下「祝日法」という。）に規定する休日にあつては、午後5時）まで
市川市信篤図書館及び市川市南行徳図書館	午前9時30分から午後5時まで
市川市市川駅南口図書館	午前9時30分から午後9時（日曜日、土曜日及び祝日法に規定する休日にあつては、午後6時）まで

（休館日）

第13条 図書館の休館日は、次の表の左欄に掲げる図書館の区分に応じ、同表の右欄に定めるとおりとする。ただし、教育委員会が必要と認めるときは、これを変更し、又は臨時に休館日を設けることができる。

区分	休館日
市川市行徳図書館及び市川市市川駅南口図書館	1 月曜日（その日が祝日法に規定する休日に当たるときは、その日後においてその日に最も近い祝日法に規定する休日以外の日） 2 毎月末日（その日が1に掲げる日、日曜日、土曜日又は祝日法に規定する休日に当たるときは、その日前においてその日に最も近い1に掲げる日、日曜日、土曜日及び祝日法に規定する休日以外の日） 3 1月1日から同月4日まで 4 12月28日から同月31日まで
市川市信篤図書館及び市川市南行徳図書館	1 月曜日 2 祝日法に規定する休日（その日が月曜日に当たるときは、その翌日） 3 毎月末日（その日が1若しくは2に掲げる日、日曜日又は土曜日に当たるときは、その日前においてその日に最も近い1及び2に掲げる日、日曜日並びに土曜日以外の日） 4 1月2日から同月4日まで 5 12月28日から同月31日まで

（入館の制限等）

第14条 教育委員会は、次の各号のいずれかに該当すると認めるときは、図書館を利用するもの（第1号及び第2号において「利用者」という。）に対し、入館を禁じ、又は退館を命ずることができる。

- (1) 利用者が公の秩序又は善良の風俗を害するおそれがあるとき。
- (2) 利用者が図書館の施設、附属設備又は図書館資料（以下「施設等」という。）を壊し、汚し、又は失わせるおそれがあるとき。
- (3) その他図書館の管理運営上支障を生ずるおそれがあるとき。

（損害賠償）

第15条 施設等を壊し、汚し、又は失わせたものは、速やかに、原状に回復し、又はその損害を賠償しなければならない。ただし、市長がやむを得ない事情があると認めるときは、この限りでない。

（指定管理者による管理）

第16条 教育委員会は、市川市市川駅南口図書館の管理を指定管理者（地方自治法（昭和22年法律第67号）第244条の2第3項に規定する指定管理者をいう。以下同じ。）に行わせるものとする。

2 指定管理者が行う業務の範囲は、次のとおりとする。

- (1) 法第3条各号（第5号を除く。）に掲げる事項を行うこと。
- (2) 図書館利用券を交付し、及び再交付すること。
- (3) 館外貸出しの承認を行うこと。
- (4) 入館を禁じ、及び退館を命ずること。
- (5) 施設等の維持管理（軽微なものに限る。）を行うこと。
- (6) その他前各号に掲げる業務を行うに当たり必要な行為をすること。

3 指定管理者が行う市川市市川駅南口図書館の管理の基準は、市川市公の施設の指定管理者の指定の手続等に関する条例（平成16年条例第2号）に定めるもののほか、第4条、第6条第3項及び第4項並びに第9条から第14条までに定めるところによる。この場合において、これらの規定の適用については、第4条ただし書中「教育委員会」とあるのは「指定管理者」と、第6条第3項本文中「教育委員会は、登録」とあるのは「指定管理者は、教育委員会が登録」と、同条第4項中「教育委員会に」とあるのは「指定管理者に」と、第9条及び第10条ただし書中「教育委員会」とあるのは「指定管理者」と、第12条ただし書及び第13条ただし書中「教育委員会が必要と認める」とあるのは「指定管理者が教育委員会の承認を得た」と、第14条中「教育委員会」とあるのは「指定管理者」とする。

（委任）

第17条 この条例の施行に関し必要な事項は、教育委員会規則で定める。

附 則

（施行期日）

1 この条例は、平成21年4月1日から施行する。ただし、改正後の市川市立図書館の設置及び管理に関する条例（以下「新条例」という。）第2条第1項、第12条及び第13条の規定（市川市市川駅南口図書館に係る部分に限る。）並びに第16条の規定は、同月30日から施行する。

（経過措置）

2 この条例の施行の際現に改正前の市川市立図書館設置条例（次項において「旧条例」という。）に基づく教育委員会規則の規定により図書館利用券の交付を受けているものは、この条例の施行の日において、新条例第5条第1項本文の登録を受けたものとみなす。この場合において、当該登録の有効期間は、同条第2項の規定にかかわらず、教育委員会が別に定める。

3 この条例の施行の際現に旧条例に基づく教育委員会規則の規定により交付されている図書館利用券は、新条例第6条第3項本文の規定により交付された図書館利用券とみなす。

附 則（平成23年12月7日条例第45号）

（施行期日）

1 この条例は、平成24年4月1日から施行する。

（経過措置）

2 この条例の施行の際現に第1条の規定による改正前の市川市生涯学習センターの設置及び管理に関する条例又は第2条の規定による改正前の市川市立図書館の設置及び管理に関する条例に基づき20以上の数量の図書の館外貸出しを受けている個人は、その数量が20未満となるまでの間は、新たに第1条の規定による改正後の市川市生涯学習センターの設置及び管理に関する条例及び第2条の規定による改正後の市川市立図書館の設置及び管理に関する条例に基づく図書の館外貸出しを受けることができない。

## 〇市川市立図書館の設置及び管理に関する条例施行規則

平成21年 3月31日 教育委員会規則第6号  
改正 平成23年 3月25日 教委規則第2号  
平成24年 3月14日 教委規則第2号  
平成28年 3月31日 教委規則第5号

市川市立図書館規則（平成6年教育委員会規則第11号）の全部を改正する。

（趣旨）

第1条 この規則は、市川市立図書館の設置及び管理に関する条例（平成20年条例第39号。以下「条例」という。）の施行に関し必要な事項を定めるものとする。

（運営状況の評価等）

第1条の2 教育委員会は、図書館の運営の改善を図るため、その運営の状況について評価を行い、これを公開するものとする。

（平24教委規則2・追加）

（蔵書の構築）

第2条 教育委員会は、図書館の蔵書の構築に関する指針を定め、これに基づき当該蔵書の構築を行うものとする。

2 教育委員会は、市民等から資料の寄贈又は寄託の申出があったときは、前項の指針に適合するか否かを調査し、適合すると認めるときは、当該資料を図書館資料として収蔵することができる。

3 教育委員会は、公の刊行物その他の資料を収集するため、国、県、県内の市町村その他の団体に当該資料の提供を依頼するものとする。

（平24教委規則2・一部改正）

（館内利用）

第2条の2 教育委員会は、図書館の適正な利用環境を維持するため、館内の利用方法を定める等の必要な措置を講ずるものとする。

2 図書館を利用するものは、前項の規定により講じられた措置に基づき、図書館資料を閲覧し、又は視聴するものとする。

（平24教委規則2・追加）

（レファレンスサービス）

第3条 教育委員会は、図書館を利用するものに対し、レファレンスサービス（そのものの求めに応じ、図書館資料及び情報の提供、紹介等を行うことをいう。次項において同じ。）を提供するものとする。

2 前項の規定にかかわらず、教育委員会は、レファレンスサービスに係る事項が次の各号のいずれかに該当すると認めるときは、レファレンスサービスを提供しないものとする。

- (1) 法令等の規定により公表を禁じられている事項
- (2) 古文書、美術品等の鑑定及び価格に関する事項
- (3) 身上、医療又は法律の相談に関する事項
- (4) 学習課題、卒業論文その他これらに類する事項
- (5) その他教育委員会がレファレンスサービスの提供を不相当と認める事項

3 教育委員会は、レファレンスサービスを提供するために必要があると認めるときは、公立図書館等にレファレンスサービスに係る情報の提供を依頼するものとする。

4 教育委員会は、公立図書館等からレファレンスサービスに係る情報の提供の依頼を受けたときは、図書館が保有する情報を提供することができる。ただし、当該依頼に係る情報が第2項各号のいずれかに該当すると認めるときは、この限りでない。

（平24教委規則2・一部改正）

（登録の申請等）

第4条 条例第6条第1項の規定による登録の申請は、次に掲げるものの区分に応じ、当該各号に掲げる書類を教育委員会に提出して行うものとする。

- (1) 個人 市川市立図書館館外貸出個人登録・更新申請書（様式第1号）
- (2) 団体 市川市立図書館館外貸出団体登録・更新申請書（様式第2号）及び団体構成員名簿（様式第3号）

- 2 前項の場合において、当該申請をするもの（団体にあつては、その代表者）は、運転免許証、健康保険証その他の住所及び氏名を確認するため教育委員会が適当と認める書類（本市に勤務し、又は通学する者にあつては、当該書類及び身分証明書、学生証その他の本市に勤務し、又は通学する者であることを確認するため教育委員会が適当と認める書類）を提示しなければならない。
- 3 前2項の規定は、条例第5条第3項の規定による登録の更新の申請について準用する。この場合において、第1項中「条例第6条第1項の規定による登録」とあるのは「条例第5条第3項の規定による登録の更新」と、「書類」とあるのは「書類及び図書館利用券又は条例第6条第3項ただし書に規定する館外貸出対応住基カード」と読み替えるものとする。
- 4 前項の規定により読み替えて適用される第1項の書類及び図書館利用券又は条例第6条第3項ただし書に規定する館外貸出対応住基カードの提出期間は、条例第5条第2項の登録の有効期間の満了する日の前日の1月前の日から当該登録の有効期間の満了する日までとする。ただし、教育委員会が必要と認めるときは、この限りでない。

（平23教委規則2・一部改正）

（登録の実施）

第5条 条例第6条第2項の規定による登録は、市川市立図書館館外貸出登録簿（様式第4号）に次に掲げる事項を記載することにより行うものとする。

- (1) 住所及び氏名（団体にあつては、その名称及び代表者の氏名）
- (2) 登録年月日及び登録番号

（図書館利用券）

第6条 条例第6条第3項本文に規定する図書館利用券は、図書館利用券（様式第5号）とする。

（図書館利用券の再交付の申請）

第7条 条例第6条第4項の規定による図書館利用券の再交付の申請は、次に掲げるものの区分に応じ、当該各号に掲げる申請書を教育委員会に提出して行うものとする。この場合において、第4条第2項の規定は、当該申請について準用する。

- (1) 個人 市川市立図書館利用券再交付申請書（個人用）（様式第6号）
- (2) 団体 市川市立図書館利用券再交付申請書（団体用）（様式第7号）

（変更の届出）

第8条 条例第7条の規定による登録の申請事項の変更の届出は、次に掲げるものの区分に応じ、当該各号に掲げる届出書を教育委員会に提出して行うものとする。この場合において、当該届出書を提出するものは、当該変更を証する書類を当該職員に提示しなければならない。

- (1) 個人 市川市立図書館館外貸出個人登録申請事項変更届出書（様式第8号）
- (2) 団体 市川市立図書館館外貸出団体登録申請事項変更届出書（様式第9号）

（図書館資料の貸出しの予約等）

第9条 条例第6条第3項本文に規定する図書館利用券又は同項ただし書に規定する館外貸出対応住基カードの交付を受けたもの（本市に住所を有し、勤務し、又は通学する者及びこれらの者で構成される団体であつて読書会等を主催するものに限る。）は、貸出しを希望する図書館資料について、教育委員会に対し、当該図書館資料の貸出しの予約、他の市川市立図書館からの取寄せの申出等を行うことができる。

2 教育委員会は、前項の規定による予約、申出等を受けた場合において、公立図書館等に当該図書館資料（コンパクトディスクその他の視聴覚資料を除く。）が所蔵されていることを確認したときは、当該公立図書館等に対し、当該図書館資料の借受けを申し出ることができる。

（平24教委規則2・追加）

（図書館資料の複製等）

第10条 教育委員会は、著作権法（昭和45年法律第48号）第31条の規定に基づき、図書館資料の複製を行うものとする。

- 2 図書館資料の複製を依頼しようとするものは、市川市立図書館資料複製申込書（様式第10号）を教育委員会に提出しなければならない。
- 3 教育委員会は、図書館資料の複製を行うことにより当該図書館資料が壊れ、又は汚れるおそれがあると認めるときは、前項の規定による依頼を拒否することができる。
- 4 第2項の規定による依頼に基づき行う図書館資料の複製に要する費用は、当該依頼をしたものの負担とする。

(平24教委規則2・旧第9条繰下)

(障害者サービス)

第11条 条例第6条第2項の規定による登録を受けた者のうち、身体障害、高齢、傷病等により図書館を利用することが困難な者に対する図書館資料の貸出し等に関し必要な事項は、教育委員会が別に定める。

(平24教委規則2・追加)

(指定管理者による管理)

第12条 指定管理者が市川市市川駅南口図書館の管理を行う場合におけるこの規則の規定の適用については、第2条の2、第3条、第7条、第9条及び第10条第1項から第3項までの規定中「教育委員会」とあるのは、「指定管理者」とする。

(平24教委規則2・旧第10条繰下・一部改正)

(補則)

第13条 この規則に定めるもののほか、市川市立図書館の管理に関し必要な事項は、教育委員会が別に定める。

(平24教委規則2・追加)

附 則 (平成28年3月31日教育委員会規則第5号)

(施行期日)

1 この規則は、平成28年4月1日から施行する。

(経過措置)

2 この規則の施行の際現に交付されている第1条の規定による改正前の市川市中央図書館の管理に関する規則様式第5号による図書館利用券及び第2条の規定による改正前の市川市立図書館の設置及び管理に関する条例施行規則様式第5号による図書館利用券は、それぞれ第1条の規定による改正後の市川市中央図書館の管理に関する規則様式第5号による図書館利用券及び第2条の規定による改正後の市川市立図書館の設置及び管理に関する条例施行規則様式第5号による図書館利用券とみなして使用することができる。

# 〇市川市生涯学習センターの設置及び管理に関する条例

	平成6年9月28日	条例第22号
改正	平成15年6月25日	条例第42号
	平成17年9月22日	条例第38号
	平成19年12月20日	条例第44号
	平成20年12月12日	条例第40号
	平成23年12月7日	条例第45号
	平成25年3月25日	条例第20号
	平成28年9月28日	条例第40号

(設置)

第1条 本市は、市民が生涯にわたって学習する機会を広く提供することにより、市民の生涯学習の振興及び普及を図るため、生涯学習センターを設置する。

(名称及び位置)

第2条 生涯学習センターの名称及び位置は、次のとおりとする。

名称 市川市生涯学習センター

位置 市川市鬼高1丁目1番4号

(事業)

第3条 生涯学習センターは、次に掲げる事業を行う。

- (1) 生涯学習情報の提供に関すること。
- (2) 生涯学習支援体制の整備充実に関すること。
- (3) 生涯学習のための指導者及び助言者の養成及び研修に関すること。
- (4) その他生涯学習の振興及び普及を図るために必要な事項に関すること。

(施設等)

第4条 前条の事業を行うため、生涯学習センターに次の表の左欄に掲げる施設を置き、各施設の主な業務は、同表の右欄に定めるとおりとする。

施設名	業務
市川市中央図書館	図書館法（昭和25年法律第118号）第3条各号に掲げる事項に関すること。
市川市文学ミュージアム	(1) 文学、映像等に関する資料の収集、保管、展示及び利用に関すること。 (2) 文学、映像等の調査研究に関すること。 (3) 文学、映像等に係る講座、講演会等の開催に関すること。 (4) 施設及び附属設備の利用に関すること。
市川市教育センター	(1) 教育課程の調査研究に関すること。 (2) 教育関係職員の研修に関すること。 (3) 教育関係資料及び情報の収集、作成及び提供に関すること。 (4) 教育相談に関すること。
市川市中央こども館	(1) 児童の健全な遊びの指導に関すること。 (2) 児童の健康増進の指導に関すること。 (3) 児童の生活相談に関すること。 (4) 子育てを支援するものと児童との交流を図ることその他児童の健全な育成に関すること。 (5) 児童厚生員及び遊びの指導者等の養成に関すること。

2 市川市文学ミュージアム（以下「文学ミュージアム」という。）は、次に掲げるもので構成する。

- (1) 通常展示フロア
- (2) 企画展示室
- (3) グリーンスタジオ（控室を含む。）
- (4) ベルホール
- (5) 文学研修室



- (6) 映像メディア編集室
- (7) アナウンスブース
- (8) 音楽スタジオ
- (9) 資料室

3 市川市教育センター（以下「教育センター」という。）に所長その他の必要な職員を置く。

（平17条例38・平20条例40・平25条例20・一部改正）

（運営）

第5条 生涯学習センターは、生涯学習センターを構成する各施設相互の連携を図ることにより、生涯学習に関する総合施設として有機的に運営されなければならない。

（使用することができるもの）

第6条 市川市中央こども館（以下「中央こども館」という。）を使用することができるものは、本市に住所を有する18歳未満の者及びその保護者並びにこれらの者で構成される団体とする。ただし、市長が適当と認めるものは、この限りでない。

（平17条例38・平20条例40・平25条例20・平28条例40・一部改正）

（使用の許可等）

第7条 文学ミュージアム（第4条第2項第2号から第8号までに掲げるものに限る。以下この条、次条第1項、第20条及び第21条第1項において同じ。）を使用しようとするものは、市長の許可を受けなければならない。

2 市長は、次の各号のいずれかに該当すると認めるときは、前項の許可をしないことができる。

- (1) 文学ミュージアムを使用しようとするものが公の秩序又は善良の風俗を害するおそれがあるとき。
- (2) 文学ミュージアムを使用しようとするものがその施設、附属設備等を壊し、汚し、又は失わせるおそれがあるとき。
- (3) 文学ミュージアムを使用しようとするものが営利を目的として使用するおそれがあるとき。
- (4) 暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律（平成3年法律第77号）第2条第2号に規定する暴力団（第21条第1項第6号において「暴力団」という。）の利益になるとき。
- (5) その他文学ミュージアムの管理運営上支障を生ずるおそれがあるとき。

3 中央こども館を使用しようとするものは、規則で定める名簿に住所、氏名その他規則で定める事項を記入しなければならない。

4 市長は、次の各号のいずれかに該当すると認めるときは、中央こども館を使用させないことができる。

- (1) 中央こども館を使用しようとするものがその事業に係る目的に適合しない目的で中央こども館を使用しようとするとき。
- (2) 中央こども館を使用しようとするものが前条第2項に規定するものに該当しないとき。
- (3) 中央こども館を使用しようとするものが公の秩序又は善良の風俗を害するおそれがあるとき。
- (4) 中央こども館を使用しようとするものがその施設、附属設備等を壊し、汚し、又は失わせるおそれがあるとき。
- (5) その他中央こども館の管理運営上支障を生ずるおそれがあるとき。

5 市長は、文学ミュージアムの管理運営上必要があると認めるときは、第1項の許可について条件を付けることができる。

（平17条例38・全改、平19条例44・平20条例40・平25条例20・平28条例40・一部改正）

（使用料）

第8条 前条第1項の許可を受け、文学ミュージアムを使用するもの及び市が行う特別の企画による展示を観覧する者は、市川市使用料条例（平成11年条例第39号）に定める使用料を納めなければならない。

2 中央こども館の使用料は、無料とする。

3 生涯学習センターの自動車駐車場（以下「駐車場」という。）を使用するものは、市川市使用料条例に定める使用料を納めなければならない。ただし、次に掲げる自動車を駐車する場合については、この限りでない。

- (1) 道路交通法（昭和35年法律第105号）第39条第1項に規定する緊急自動車
- (2) 身体障害者、知的障害者又は精神障害者が乗車している自動車
- (3) 市が主催する講座、講演会、研修会等において講師を務める者が乗車している自動車
- (4) 市川市中央図書館（以下「中央図書館」という。）、中央こども館等においてボランティア活動を行う者が乗車している自動車

(5) その他使用料を徴収する必要がないものとして市長が特に認める自動車

4 前項の使用料は、自動車が駐車場から出場する際に、駐車場を使用したものから徴収する。

(平15条例42・平20条例40・平25条例20・平28条例40・一部改正)

(館外貸出しを受けることができるもの)

第9条 中央図書館の図書館法第3条第1号に規定する図書館資料(以下「図書館資料」という。)の館外貸出し(以下「館外貸出し」という。)を受けることができるものは、本市に住所を有し、勤務し、又は通学する者及びこれらのもので構成される団体であつて読書会等を主催するものとする。ただし、教育委員会(以下「委員会」という。)が適当と認めるものは、この限りでない。

(平20条例40・追加、平25条例20・一部改正)

(館外貸出しの登録)

第10条 館外貸出しを受けようとするものは、あらかじめ委員会の登録を受けなければならない。ただし、市川市立図書館の設置及び管理に関する条例(平成20年条例第39号。以下「図書館条例」という。)第5条第1項本文の登録を受けているものは、この限りでない。

2 前項本文の登録(以下「登録」という。)の有効期間は、次の各号に掲げるものの区分に応じ、当該各号に定めるとおりとする。

(1) 個人 登録の日から起算して3年

(2) 団体 登録の日からその日の属する年度の末日まで

3 有効期間の満了後、引き続き館外貸出しを受けようとするものは、教育委員会規則で定めるところにより、委員会に登録の更新の申請をしなければならない。

4 前項の登録の更新がされたときは、その登録の有効期間は、次の各号に掲げるものの区分に応じ、当該各号に定めるとおりとする。

(1) 個人 従前の登録の有効期間の満了の日の翌日から起算して3年

(2) 団体 従前の登録の有効期間の満了の日の翌日から起算して1年

(平20条例40・追加、平23条例45・一部改正)

(登録の申請等)

第11条 登録を受けようとするものは、教育委員会規則で定めるところにより、委員会に登録の申請をしなければならない。

2 委員会は、前項の規定による申請をしたものが第9条に規定するものであるときは、その登録をするものとする。

3 委員会は、登録をしたときは、第1項の規定による申請をしたものに対し、図書館利用券を交付するものとする。ただし、その者が市川市住民基本台帳カードの利用に関する条例(平成16年条例第37号)第4条第3項又は第4項の規定により同条例第2条第2項に規定する多目的サービスに係る情報の記録がされた住民基本台帳カード(第14条第1項において「館外貸出対応住基カード」という。)の返還を受ける者であるときは、この限りでない。

4 図書館利用券の交付を受けたものは、当該図書館利用券を壊し、汚し、又は失ったときは、教育委員会規則で定めるところにより、委員会に申請して、その再交付を受けることができる。

5 図書館利用券は、他に譲渡し、又は転貸してはならない。

(平20条例40・追加)

(変更の届出)

第12条 登録を受けたものは、前条第1項の規定による申請をした事項に変更があったときは、速やかに、その旨を委員会に届け出なければならない。

(平20条例40・追加)

(登録の取消し)

第13条 委員会は、登録を受けたものが次の各号のいずれかに該当すると認めるときは、その登録を取り消すことができる。

(1) 第9条に規定するものでなくなったとき。

(2) 不正の手段により登録(第10条第3項の登録の更新を含む。)を受けたとき。

(平20条例40・追加)

(館外貸出しの承認等)

第14条 館外貸出しを受けようとするものは、図書館利用券（図書館条例第6条第3項本文の規定により交付されている図書館利用券を含む。）又は館外貸出対応住基カードを提示して、委員会の承認を受けなければならない。

2 委員会は、館外貸出しを受けようとするものが次の各号のいずれかに該当すると認めるときは、前項の承認をしないことができる。

- (1) 図書館資料を壊し、汚し、又は失わせるおそれがあるとき。
- (2) 次条に規定する期間を経過してもなお館外貸出しを受けた図書館資料を返還しないとき。
- (3) 図書館条例第9条第2項第2号に該当するとき。

（平20条例40・追加、平23条例45・一部改正）

（館外貸出しを受けることができる図書館資料等）

第15条 館外貸出しを受けることができる図書館資料及びその数量並びに期間は、次の表のとおりとする。ただし、委員会が必要と認めるときは、これらを変更することができる。

区分	館外貸出しを受けることができる図書館資料	館外貸出しを受けることができる図書館資料の数量（現に館外貸出しを受けている図書館資料及び図書館条例に基づく館外貸出しを受けている図書館資料の数量を含む。）	館外貸出しを受けることができる期間
個人	図書	20	前条第1項の承認を受けた日から起算して15日
	コンパクトディスク	3	
	ビデオテープ	2	
	ビデオディスク	1	
団体	図書	無制限	前条第1項の承認を受けた日から起算して31日
	コンパクトディスク	3	前条第1項の承認を受けた日から起算して15日

（平20条例40・追加、平23条例45・一部改正）

（館外貸出しの制限）

第16条 図書館資料のうち貴重図書その他委員会が指定するものは、館外貸出しは行わない。

2 館外貸出しを受けた図書館資料は、他に譲渡し、又は転貸してはならない。

（平20条例40・追加）

（開館時間）

第17条 生涯学習センターを構成する各施設の開館時間は、次の表の左欄に掲げる施設の区分に応じ、同表の右欄に定めるとおりとする。ただし、委員会（文学ミュージアム及び中央こども館にあっては、市長）が必要と認めるときは、これを変更することができる。

区分	開館時間
中央図書館	午前10時から午後7時30分（日曜日、土曜日及び国民の祝日に関する法律（昭和23年法律第178号。以下「祝日法」という。）に規定する休日にあつては、午後6時）まで
文学ミュージアム	午前10時から午後7時30分（日曜日、土曜日及び祝日法に規定する休日にあつては、午後6時）まで。ただし、第4条第2項第9号に掲げるものにあつては、午前10時から午後5時までとする。
教育センター	午前10時から午後5時まで
中央こども館	午前10時から午後6時（日曜日、土曜日及び祝日法に規定する休日にあつては、午後5時）まで

（平20条例40・追加、平25条例20・一部改正）

（休館日）

第18条 生涯学習センターを構成する各施設の休館日は、次の表の左欄に掲げる施設の区分に応じ、同表の右欄に定めるとおりとする。ただし、委員会（文学ミュージアム及び中央こども館にあっては、市長）が必要と認める

ときは、これを変更し、又は臨時に休館日を設けることができる。

区分	休館日
中央図書館、文学ミュージアム及び中央こども館	(1) 月曜日（その日が祝日法に規定する休日に当たるときは、その日後においてその日に最も近い祝日法に規定する休日以外の日） (2) 毎月末日（その日が前号に掲げる日、日曜日、土曜日又は祝日法に規定する休日に当たるときは、その日前においてその日に最も近い前号に掲げる日、日曜日、土曜日及び祝日法に規定する休日以外の日） (3) 1月1日から同月4日まで (4) 12月28日から同月31日まで
教育センター	(1) 月曜日 (2) 祝日法に規定する休日（その日が月曜日に当たるときは、その翌日） (3) 毎月末日（その日が前2号に掲げる日、日曜日又は土曜日に当たるときは、その日前においてその日に最も近い前2号に掲げる日、日曜日及び土曜日以外の日） (4) 1月2日から同月4日まで (5) 12月28日から同月31日まで

(平20条例40・追加、平25条例20・一部改正)

(駐車場の供用日等)

第19条 駐車場の供用日は、前条の規定により生涯学習センターを構成する各施設のすべてが休館する日以外の日とする。

2 駐車場の供用時間は、午前9時45分から午後7時40分（日曜日、土曜日及び祝日法に規定する休日にあつては、午後6時10分）までとする。

3 前2項の規定にかかわらず、市長が必要と認めるときは、これらに規定する駐車場の供用日又は供用時間を変更することができる。

(平20条例40・追加)

(使用権の譲渡等の禁止)

第20条 第7条第1項の許可を受け、文学ミュージアムを使用するものは、その使用する権利を他に譲渡し、又は転貸してはならない。

(平17条例38・一部改正、平20条例40・旧第9条繰下、平25条例20・一部改正)

(使用の停止等)

第21条 市長は、次の各号のいずれかに該当すると認めるときは、文学ミュージアムの使用を停止し、使用の許可を取り消し、又は退館を命ずることができる。

- (1) 文学ミュージアムを使用するものが公の秩序又は善良の風俗を害するおそれがあるとき。
- (2) 文学ミュージアムを使用するものがその施設、附属設備等を壊し、汚し、又は失わせるおそれがあるとき。
- (3) 文学ミュージアムを使用するものが使用の目的に違反したとき。
- (4) 文学ミュージアムを使用するものが使用の許可に際して付された条件に違反したとき。
- (5) 文学ミュージアムを使用するものがこの条例又はこれに基づく規則に違反したとき。
- (6) 暴力団の利益になるとき。
- (7) その他文学ミュージアムの管理運営上支障があるとき。

2 市長は、次の各号のいずれかに該当すると認めるときは、中央こども館の使用を停止し、又は退館を命ずることができる。

- (1) 中央こども館を使用するものが公の秩序又は善良の風俗を害するおそれがあるとき。
- (2) 中央こども館を使用するものがその施設、附属設備等を壊し、汚し、又は失わせるおそれがあるとき。
- (3) 中央こども館を使用するものが使用の目的に違反したとき。
- (4) 中央こども館を使用するものが使用の際に指示された事項に違反したとき。
- (5) 中央こども館を使用するものがこの条例又はこれに基づく規則に違反したとき。
- (6) その他中央こども館の管理運営上支障があるとき。

(平15条例42・平17条例38・平19条例44・一部改正、平20条例40・旧第10条繰下・一部改正、平25条例20・一部改正)

(入館の制限等)

第22条 委員会又は市長は、次の各号のいずれかに該当すると認めるときは、生涯学習センターを利用する者（第1号及び第2号において「利用者」という。）に対し、入館を禁じ、又は退館を命ずることができる。

- (1) 利用者が公の秩序又は善良の風俗を害するおそれがあるとき。
- (2) 利用者が生涯学習センターの施設、附属設備等を壊し、汚し、又は失わせるおそれがあるとき。
- (3) その他生涯学習センターの管理運営上支障を生ずるおそれがあるとき。

(平15条例42・平17条例38・一部改正、平20条例40・旧第11条繰下・一部改正)

(駐車の拒否等)

第23条 市長は、次の各号のいずれかに該当すると認めるときは、駐車場における自動車の駐車を拒否することができる。

- (1) 駐車しようとする自動車に発火性又は引火性を有する物品その他危険な物品が積載されているとき。
- (2) 駐車しようとする自動車が増設、設備等を壊し、汚し、又は失わせるおそれがあるとき。
- (3) その他駐車場の管理上支障があるとき。

2 駐車場を使用するものは、第19条に規定する駐車場の供用日及び供用時間以外に自動車を駐車してはならない。ただし、市長が適当と認めるものについては、この限りでない。

(平20条例40・追加)

(意見聴取)

第24条 市長は、必要があると認めるときは、第7条第2項第4号又は第21条第1項第6号に該当するかどうかについて、千葉県市川警察署長の意見を聴くことができる。

(平19条例44・追加、平20条例40・旧第12条繰下・一部改正、平25条例20・一部改正)

(損害賠償)

第25条 生涯学習センターの施設、附属設備等を壊し、汚し、又は失わせたものは、速やかに、原状に回復し、又はその損害を賠償しなければならない。ただし、市長がやむを得ない事情があると認めるときは、この限りでない。

(平15条例42・平17条例38・一部改正、平19条例44・旧第12条繰下、平20条例40・旧第13条繰下・一部改正)

(中央図書館の分館の設置等)

第26条 中央図書館の奉仕機能を充実させるため、中央図書館に分館を設置し、その名称及び位置は、次のとおりとする。

名称 市川市中央図書館平田図書室

位置 市川市平田1丁目20番16号

2 市川市中央図書館平田図書室（以下「平田図書室」という。）の開室時間は、午前9時30分から午後5時までとする。ただし、委員会が必要と認めるときは、これを変更することができる。

3 平田図書室の休室日は、次のとおりとする。ただし、委員会が必要と認めるときは、これを変更し、又は臨時に休室日を設けることができる。

- (1) 月曜日
- (2) 祝日法に規定する休日（その日が月曜日に当たるときは、その翌日）
- (3) 毎月末日（その日が前2号に掲げる日、日曜日又は土曜日に当たるときは、その日前においてその日に最も近い前2号に掲げる日、日曜日及び土曜日以外の日）
- (4) 1月2日から同月4日まで
- (5) 12月28日から同月31日まで

4 第22条の規定は平田図書室における入室の制限等について、前条の規定は平田図書室における損害賠償について、それぞれ準用する。この場合において、第22条中「委員会又は市長」とあるのは「委員会」と、「生涯学習センター」とあるのは「市川市中央図書館平田図書室」と、「入館」とあるのは「入室」と、「退館」とあるのは「退室」と、前条中「生涯学習センター」とあるのは「市川市中央図書館平田図書室」と読み替えるものとする。

(平19条例44・旧第13条繰下、平20条例40・旧第14条繰下・一部改正)

(委任)

第27条 この条例の施行に関し必要な事項は、教育委員会規則（文学ミュージアム、中央こども館及び駐車場にあっては、規則）で定める。

(平19条例44・旧第14条繰下、平20条例40・旧第15条繰下・一部改正、平25条例20・一部改正)

附 則 (抄)

(施行期日)

- 1 この条例は、平成6年11月1日から施行する。ただし、附則第4項の規定は、公布の日から施行する。

(市川市教育センター設置条例の廃止)

- 3 市川市教育センター設置条例(昭和36年条例第9号)は、廃止する。

(市川市立中央図書館建設基金の設置、管理及び処分に関する条例の廃止)

- 4 市川市立中央図書館建設基金の設置、管理及び処分に関する条例(昭和63年条例第20号)は、廃止する。

附 則 (平成15年6月25日条例第42号)

この条例は、平成15年10月1日から施行する。

附 則 (平成17年9月22日条例第38号抄)

(施行期日)

- 1 この条例は、平成17年11月15日から施行する。

附 則 (平成19年12月20日条例第44号)

この条例は、公布の日から施行する。

附 則 (平成20年12月12日条例第40号)

(施行期日)

- 1 この条例は、平成21年4月1日から施行する。

(経過措置)

- 2 この条例の施行の際現に改正前の市川市生涯学習センターの設置及び管理に関する条例(次項において「旧条例」という。)に基づく教育委員会規則の規定により図書館利用券の交付を受けているものは、この条例の施行の日において、改正後の第10条第1項本文の登録を受けたものとみなす。この場合において、当該登録の有効期間は、同条第2項の規定にかかわらず、教育委員会が別に定める。

- 3 この条例の施行の際現に旧条例に基づく教育委員会規則の規定により交付されている図書館利用券は、改正後の第11条第3項本文の規定により交付された図書館利用券とみなす。

附 則 (平成23年12月7日条例第45号)

(施行期日)

- 1 この条例は、平成24年4月1日から施行する。

(経過措置)

- 2 この条例の施行の際現に第1条の規定による改正前の市川市生涯学習センターの設置及び管理に関する条例又は第2条の規定による改正前の市川市立図書館の設置及び管理に関する条例に基づき20以上の数量の図書の館外貸出しを受けている個人は、その数量が20未満となるまでの間は、新たに第1条の規定による改正後の市川市生涯学習センターの設置及び管理に関する条例及び第2条の規定による改正後の市川市立図書館の設置及び管理に関する条例に基づく図書の館外貸出しを受けることができない。

附 則 (平成25年3月25日条例第20号)

(施行期日)

- 1 この条例は、公布の日から起算して5月を超えない範囲内において規則で定める日から施行する。(平成25年7月規則第41号で、同25年7月20日から施行)

(経過措置)

- 2 この条例の施行の際現に改正前の第7条第1項の規定により教育委員会から使用の許可を受けているものは、この条例の施行の日において、改正後の第7条第1項の規定により市長から使用の許可を受けたものとみなす。

附 則 (平成28年9月28日条例第40号)

(施行期日)

- 1 この条例は、平成29年4月1日から施行する。ただし、次項の規定は、平成28年10月1日から施行する。

(準備行為)

- 2 平成29年4月1日以降に改正後の第4条第2項第2号に規定する企画展示室、同項第5号に規定する文学研修室、同項第6号に規定する映像メディア編集室、同項第7号に規程するアナウンスブース及び同項8号に規定する音楽スタジオを使用しようとするものに係る使用の許可及びこれに関し必要な手続その他の行為は、この条例の施行前においても、改正後の第7条第1項、第2項及び第5項、第8条第1項、第21条第1項並びに第24条の規定の例により行うことができる。

## ○市川市中央図書館の管理に関する規則

	平成6年10月18日	教育委員会規則第9号
改正	平成8年2月7日	教委規則第1号
	平成10年6月10日	教委規則第7号
	平成15年8月13日	教委規則第11号
	平成17年2月16日	教委規則第3号
	平成18年3月22日	教委規則第1号
	平成19年10月24日	教委規則第14号
	平成19年12月20日	教委規則第18号
	平成21年3月19日	教委規則第4号
		〔題名改正〕
	平成23年3月25日	教委規則第2号
	平成24年3月14日	教委規則第1号
	平成25年7月12日	教委規則第5号
		〔題名改正〕
	平成28年3月31日	教委規則第5号

(趣旨)

第1条 この規則は、市川市生涯学習センターの設置及び管理に関する条例（平成6年条例第22号。以下「条例」という。）第27条の規定に基づき、市川市中央図書館（分館を含む。以下同じ。）の管理に関し必要な事項を定めるものとする。

(平21教委規則4・平25教委規則5・一部改正)

(運営状況の評価等)

第2条 教育委員会（以下「委員会」という。）は、市川市中央図書館の運営の改善を図るため、その運営の状況について評価を行い、これを公開するものとする。

(平24教委規則1・追加)

(蔵書の構築)

第2条の2 委員会は、市川市中央図書館の蔵書の構築に関する指針を定め、これに基づき当該蔵書の構築を行うものとする。

2 委員会は、市民等から資料の寄贈又は寄託の申出があったときは、前項の指針に適合するか否かを調査し、適合すると認めるときは、当該資料を図書館資料として収蔵することができる。

3 委員会は、公の刊行物その他の資料を収集するため、国、県、県内の市町村その他の団体に当該資料の提供を依頼するものとする。

(平21教委規則4・全改、平24教委規則1・旧第2条繰下・一部改正)

(館内利用)

第2条の3 委員会は、市川市中央図書館の適正な利用環境を維持するため、館内の利用方法を定める等の必要な措置を講ずるものとする。

2 市川市中央図書館を利用するものは、前項の規定により講じられた措置に基づき、図書館資料を閲覧し、又は視聴するものとする。

(平24教委規則1・追加)

(レファレンスサービス)

第3条 委員会は、市川市中央図書館を利用するものに対し、レファレンスサービス（そのものの求めに応じ、図書館資料及び情報の提供、紹介等を行うことをいう。次項において同じ。）を提供するものとする。

2 前項の規定にかかわらず、委員会は、レファレンスサービスに係る事項が次の各号のいずれかに該当すると認めるときは、レファレンスサービスを提供しないものとする。

- (1) 法令等の規定により公表を禁じられている事項
- (2) 古文書、美術品等の鑑定及び価格に関する事項
- (3) 身上、医療又は法律の相談に関する事項
- (4) 学習課題、卒業論文その他これらに類する事項

(5) その他委員会がレファレンスサービスの提供を不相当と認める事項

3 委員会は、レファレンスサービスを提供するために必要があると認めるときは、公立図書館等にレファレンスサービスに係る情報の提供を依頼するものとする。

4 委員会は、公立図書館等からレファレンスサービスに係る情報の提供の依頼を受けたときは、市川市中央図書館が保有する情報を提供することができる。ただし、当該依頼に係る情報が第2項各号のいずれかに該当すると認めるときは、この限りでない。

(平21教委規則4・全改、平24教委規則1・一部改正)

(登録の申請等)

第4条 条例第11条第1項の規定による登録の申請は、次に掲げるものの区分に応じ、当該各号に掲げる書類を委員会に提出して行うものとする。

(1) 個人 市川市立図書館館外貸出個人登録・更新申請書(様式第1号)

(2) 団体 市川市立図書館館外貸出団体登録・更新申請書(様式第2号)及び団体構成員名簿(様式第3号)

2 前項の場合において、当該申請をするもの(団体にあつては、その代表者)は、運転免許証、健康保険証その他の住所及び氏名を確認するため委員会が相当と認める書類(本市に勤務し、又は通学する者にあつては、当該書類及び身分証明書、学生証その他の本市に勤務し、又は通学する者であることを確認するため委員会が相当と認める書類)を提示しなければならない。

3 前2項の規定は、条例第10条第3項の規定による登録の更新の申請について準用する。この場合において、第1項中「条例第11条第1項の規定による登録」とあるのは「条例第10条第3項の規定による登録の更新」と、「書類」とあるのは「書類及び図書館利用券又は条例第11条第3項ただし書に規定する館外貸出対応住基カード」と読み替えるものとする。

4 前項の規定により読み替えて適用される第1項の書類及び図書館利用券又は条例第11条第3項ただし書に規定する館外貸出対応住基カードの提出期間は、条例第10条第2項の登録の有効期間の満了する日の前日の1月前の日から当該登録の有効期間の満了する日までとする。ただし、委員会が必要と認めるときは、この限りでない。

(平21教委規則4・全改、平成23教委規則2・一部改正)

(登録の実施)

第5条 条例第11条第2項の規定による登録は、市川市立図書館館外貸出登録簿(様式第4号)に次に掲げる事項を記載することにより行うものとする。

(1) 住所及び氏名(団体にあつては、その名称及び代表者の氏名)

(2) 登録年月日及び登録番号

(平21教委規則4・全改)

(図書館利用券)

第6条 条例第11条第3項本文に規定する図書館利用券は、図書館利用券(様式第5号)とする。

(平21教委規則4・全改)

(図書館利用券の再交付の申請)

第7条 条例第11条第4項の規定による図書館利用券の再交付の申請は、次に掲げるものの区分に応じ、当該各号に掲げる申請書を委員会に提出して行うものとする。この場合において、第4条第2項の規定は、当該申請について準用する。

(1) 個人 市川市立図書館利用券再交付申請書(個人用)(様式第6号)

(2) 団体 市川市立図書館利用券再交付申請書(団体用)(様式第7号)

(平21教委規則4・全改)

(変更の届出)

第8条 条例第12条の規定による登録の申請事項の変更の届出は、次に掲げるものの区分に応じ、当該各号に掲げる届出書を委員会に提出して行うものとする。この場合において、当該届出書を提出するものは、当該変更を証する書類を当該職員に提示しなければならない。

(1) 個人 市川市立図書館館外貸出個人登録申請事項変更届出書(様式第8号)

(2) 団体 市川市立図書館館外貸出団体登録申請事項変更届出書(様式第9号)

(平21教委規則4・全改)

(図書館資料の貸出しの予約等)

第8条の2 条例第11条第3項本文に規定する図書館利用券又は同項ただし書に規定する館外貸出対応住基カード



の交付を受けたもの（本市に住所を有し、勤務し、又は通学する者及びこれらの者で構成される団体であって読書会等を主催するものに限る。）は、貸出しを希望する図書館資料について、委員会に対し、当該図書館資料の貸出しの予約、他の市川市立図書館からの取寄せの申出等を行うことができる。

- 2 委員会は、前項の規定による予約、申出等を受けた場合において、公立図書館等に当該図書館資料（コンパクトディスクその他の視聴覚資料を除く。）が所蔵されていることを確認したときは、当該公立図書館等に対し、当該図書館資料の借受けを申し出ることができる。

（平24教委規則1・追加）

（図書館資料の複製等）

第9条 委員会は、著作権法（昭和45年法律第48号）第31条の規定に基づき、図書館資料の複製を行うものとする。

- 2 図書館資料の複製を依頼しようとするものは、市川市立図書館資料複製申込書（様式第10号）を委員会に提出しなければならない。

- 3 委員会は、図書館資料の複製を行うことにより当該図書館資料が壊れ、又は汚れるおそれがあると認めるときは、前項の規定による依頼を拒否することができる。

- 4 第2項の規定による依頼に基づき行う図書館資料の複製に要する費用は、当該依頼をしたものの負担とする。

（平21教委規則4・追加）

（障害者サービス）

第9条の2 条例第11条第2項の規定による登録を受けた者のうち、身体障害、高齢、傷病等により市川市中央図書館を利用することが困難な者に対する図書館資料の貸出し等に関し必要な事項は、委員会が別に定める。

（平24教委規則1・追加）

（自動車図書館）

第9条の3 委員会は、図書館資料を広く市民の利用に供するため、市内を巡回する自動車図書館により図書館資料の貸出し等を行うものとする。

- 2 自動車図書館が巡回する場所、貸し出す図書館資料その他自動車図書館の運営に関し必要な事項は、委員会が別に定める。

（平24教委規則1・追加）

（補則）

第10条 この規則に定めるもののほか、市川市中央図書館の管理に関し必要な事項は、委員会が別に定める。

（平24教委規則1・追加）

附則（平成28年3月31日教育委員会規則第5号）

（施行期日）

- 1 この規則は、平成28年4月1日から施行する。

（経過措置）

- 2 この規則の施行の際現に交付されている第1条の規定による改正前の市川市中央図書館の管理に関する規則様式第5号による図書館利用券及び第2条の規定による改正前の市川市立図書館の設置及び管理に関する条例施行規則様式第5号による図書館利用券は、それぞれ第1条の規定による改正後の市川市中央図書館の管理に関する規則様式第5号による図書館利用券及び第2条の規定による改正後の市川市立図書館の設置及び管理に関する条例施行規則様式第5号による図書館利用券とみなして使用することができる。

# ○市川市立図書館の蔵書の構築に関する指針

平成21年 3 月 30 日

改正 平成25年12月20日

平成26年 8 月 26 日

(趣旨)

第1条 この指針は、市川市立図書館の設置及び管理に関する条例施行規則（平成21年教育委員会規則第6号）第2条及び市川市中央図書館の管理に関する規則（平成6年教育委員会規則第9号）第2条の2の規定に基づき、市川市立図書館の資料収集、保存及び除籍等について必要な事項を定める。

(蔵書構築の基本)

第2条 市川市の図書館（以下、「図書館」という。）は、すべての市民が、教養、調査研究及びレクリエーションのために、各自の自由な意思に基づいて利用する生涯学習の場であるとともに、地域文化の発展を支え、住みよい地域社会の形成に寄与する教育機関であるという公共図書館の基本的役割を果たすために、ユネスコ公共図書館宣言（1994年採択）の精神に則り、蔵書の構築を行うものとする。

(収集にあたっての基本的姿勢)

第3条 図書館は、図書館の自由に関する宣言（1979年改訂 社団法人日本図書館協会総会決議）前文の本旨に基づき、市民のニーズを総合的に勘案して収集に努める。

- 2 対立する意見のある問題については、バランスを考慮し、できるだけ客観的な立場で書かれている資料を幅広く収集する。
- 3 著者の思想的、宗教的又は党派的立場にとらわれて、その著作を排除することはしない。
- 4 図書館に置かれる専門的職員（以下、「図書館員」という。）の個人的関心や好みによって選択しない。
- 5 個人、組織又は団体からの圧力や干渉によって収集の自由を放棄したり紛糾をおそれて自己規制したりしない。
- 6 図書館の収集した資料がどのような思想や主張をもっていようと、それを図書館又は図書館員が支持することを意味しない。

(収集資料の範囲)

第4条 収集する資料の範囲は、国内で刊行される資料を中心とし、幅広く多様な形態のものを収集する。ただし、書き込むこと、切り取ること若しくは組み立てることを目的として作られた資料又は著しく破損しやすい資料は原則として収集しない。

(収集資料の種類)

第5条 収集する資料の種類は、次の各号のとおりとする。

- (1) 図書（一般図書、参考図書、児童図書及び外国語図書）
- (2) 逐次刊行物
- (3) 地域資料
- (4) 視聴覚資料
- (5) 障害者用資料
- (6) 電磁的記録
- (7) その他

(資料別収集方針)

第6条 資料の種類別収集方針は、次の各号のとおりとする。

(1) 図書

- ア 一般図書については、市民の教養、調査研究及びレクリエーション等に資する資料を収集する。ただし、学習参考書、受験参考書及び各種試験問題集は原則として収集しない。
- イ 参考図書については、市民の調査研究に必要な辞典、事典、便覧、統計、目録、索引及び書誌等を幅広く収集する。
- ウ 児童図書については、子どもの読書活動を推進するため、子どもの発達に応じて豊かな読書体験ができるような資料を収集する。
- エ ヤングアダルト図書については、児童図書又は一般図書の枠にとらわれず、中学生及び高校生を対象とした資料を幅広く収集する。
- オ 外国語図書については、多文化サービスを展開させるため、各種言語で書かれた資料を収集する。

(2) 逐次刊行物

- ア 新聞については、主要な全国紙を中心に収集する。
- イ 雑誌については、各分野における最新の動向が提供できるように、各分野の主要なものを幅広く収集する。
- ウ 年鑑、年報及び白書については、(1)ア及びイの規定を準用する。
- エ 法規集及び判例集については、最新の情報を提供できるように、加除式資料を収集する。

(3) 地域資料

- ア 地域資料は、市川市及び千葉県に関する資料とし、これらのうち市川市に関する資料については、文化的、地理的特性に立脚した特色ある資料を、図書を中心に、パンフレット、地図等形態にとらわれず、幅広く積極的に収集する。ただし、古文書は収集しない。
- イ 地域資料の逐次刊行物については、系統的に収集する。
- ウ 市民文庫は市民の著作、伝記及び評論について収集する。
- エ 市川市の行政資料については、積極的に収集する。
- オ 特別コレクション（永井荷風、東山魁夷、星野道夫及び渡邊二郎）については、網羅的に収集する。ただし、直筆原稿及びオリジナル作品は原則として収集しない。

(4) 視聴覚資料

- ア 録音資料については、市民の趣味、教養及びレクリエーション等に資するため、クラシック音楽、ポピュラー音楽、児童音楽、演芸及び文学作品等の基本的作品及び代表的演者による作品を中心に収集する。
- イ 映像資料については、活字ではなく音と映像によって情報を得るという視聴覚資料の特性を生かせるような、映画、記録及び演芸等の基本的作品を中心に、図書館での貸出許諾が得られているものの中から収集する。

- (5) 障害者用資料 障害者用資料については、図書館利用が困難な市民の要求に応えるため、点字資料、録音図書、大活字本、布の絵本及び字幕・手話入りビデオ等を収集する。

- (6) 電磁的記録 電磁的記録については、必要に応じて収集する。

(中央図書館及び地域図書館の収集方針)

第7条 図書館は、各々の館の規模、機能及び地域性に応じ、概ね次の各号に掲げる方針に基づいて資料収集を計画的に行い、体系的な蔵書の構築を図るものとする。

- (1) 中央図書館においては、図書館の中心館として、地域図書館、分室及び図書館関連施設等への協力及び支援を行うため、以下に掲げる資料を幅広く収集する。

ア 市民の生活、趣味及びレクリエーション等に資する資料。

イ 調査研究に役立つ、基本的、入門的乃至専門的資料。ただし、細分化された個別の高度な専門的資料を除く。

(2) 地域図書館及び分室においては、市民の身近な図書館として、地域性を考慮し、資料を収集する。

(収集計画)

第8条 前条の規定を実施するために、各々の館の資料収集計画を別に定める。

(収集資料の選定)

第9条 収集資料の選定にあたっては、この指針に基づいて図書館員の合議によって行い、中央図書館長が決定する。

(寄贈資料等の収集)

第10条 寄贈資料及び寄託資料等の受入れについては、前条の規定を準用する。

(資料の保存)

第11条 各資料の利用方法、利用度又は利用年限を考慮し保存する。

2 図書館として体系的な資料構成を図るため、中央図書館又は各地域図書館で保存する資料を選択し、効率的な保存を行う。

3 市川市に関する資料については、地域の歴史を後世に伝えるため保存する。

4 逐次刊行物の保存年限については、別に定める。

(除籍の目的)

第12条 常に適正な資料構成を維持し、また資料を更新し、活力ある蔵書の充実を図るために除籍を行う。

(除籍の対象資料)

第13条 除籍の対象となる資料及び基準は次の各号のとおりとする。

(1) 汚損・破損

ア 汚損・破損が甚だしく、修理不可能又は修理する価値がないと認めたもの。

イ 一部汚破損が甚だしく全体が利用に耐えないもの。

(2) 不用

ア 時間の経過によって、内容が古くなり、保存価値がなくなったもの。

イ 時間の経過によって、利用の可能性が低下したもの。

ウ 新版・改訂版又は同種資料の入手によって、代替可能となったもの。

(3) 数量更正 すでに受入れの済んでいる資料を分冊若しくは合冊しようとするもの。

(4) 移管 市川市の内部において所属換えをするもの。

(5) 亡失

ア 3回の資料点検を経て、調査してもなお所在不明なもの。

イ 貸出資料のうち督促等の努力にもかかわらず、10年以上回収不能なもの。

ウ 利用者が汚損・破損又は紛失した資料で、やむを得ない事情により現品での弁償が不可能なもの。

エ 不可抗力による災害その他の事故により汚損・破損又は紛失した資料で、その発生事実が証明されたもの。

(除籍資料の選定)

第14条 除籍資料の選定にあたっては、この指針に基づいて図書館員の合議によって行い、中央図書館長が決定する。

(補則)

第15条 前各条に定めるもののほか、必要な事項は、別に定める

附 則 この指針は、平成21年4月1日から施行する。

# ○図書館法

昭和25年4月30日

法律第118号

最終改正 令和元年6月7日法律第26号

## 第一章 総則

(この法律の目的)

第一条 この法律は、社会教育法（昭和二十四年法律第二百七号）の精神に基き、図書館の設置及び運営に関して必要な事項を定め、その健全な発達を図り、もつて国民の教育と文化の発展に寄与することを目的とする。

(定義)

第二条 この法律において「図書館」とは、図書、記録その他必要な資料を収集し、整理し、保存して、一般公衆の利用に供し、その教養、調査研究、レクリエーション等に資することを目的とする施設で、地方公共団体、日本赤十字社又は一般社団法人若しくは一般財団法人が設置するもの（学校に附属する図書館又は図書室を除く。）をいう。

2 前項の図書館のうち、地方公共団体の設置する図書館を公立図書館といい、日本赤十字社又は一般社団法人若しくは一般財団法人の設置する図書館を私立図書館という。

(図書館奉仕)

第三条 図書館は、図書館奉仕のため、土地の事情及び一般公衆の希望に沿い、更に学校教育を援助し、及び家庭教育の向上に資することとなるように留意し、おおむね次に掲げる事項の実施に努めなければならない。

- 一 郷土資料、地方行政資料、美術品、レコード及びフィルムの収集にも十分留意して、図書、記録、視聴覚教育の資料その他必要な資料（電磁的記録（電子的方式、磁気的方式その他人の知覚によつては認識することができない方式で作られた記録をいう。）を含む。以下「図書館資料」という。）を収集し、一般公衆の利用に供すること。
- 二 図書館資料の分類排列を適切にし、及びその目録を整備すること。
- 三 図書館の職員が図書館資料について十分な知識を持ち、その利用のための相談に応ずるようにすること。
- 四 他の図書館、国立国会図書館、地方公共団体の議会に附置する図書室及び学校に附属する図書館又は図書室と緊密に連絡し、協力し、図書館資料の相互貸借を行うこと。
- 五 分館、閲覧所、配本所等を設置し、及び自動車文庫、貸出文庫の巡回を行うこと。
- 六 読書会、研究会、鑑賞会、映写会、資料展示会等を主催し、及びこれらの開催を奨励すること。
- 七 時事に関する情報及び参考資料を紹介し、及び提供すること。
- 八 社会教育における学習の機会を利用して行つた学習の成果を活用して行う教育活動その他の活動の機会を提供し、及びその提供を奨励すること。
- 九 学校、博物館、公民館、研究所等と緊密に連絡し、協力すること。

(司書及び司書補)

第四条 図書館に置かれる専門的職員を司書及び司書補と称する。

- 2 司書は、図書館の専門的事務に従事する。
- 3 司書補は、司書の職務を助ける。

(司書及び司書補の資格)

第五条 次の各号のいずれかに該当する者は、司書となる資格を有する。

- 一 大学を卒業した者（専門職大学の前期課程を修了した者を含む。次号において同じ。）で大学において文部科学省令で定める図書館に関する科目を履修したもの
  - 二 大学又は高等専門学校を卒業した者で次条の規定による司書の講習を修了したもの
  - 三 次に掲げる職にあつた期間が通算して三年以上になる者で次条の規定による司書の講習を修了したもの
- イ 司書補の職
- ロ 国立国会図書館又は大学若しくは高等専門学校の附属図書館における職で司書補の職に相当するもの
- ハ ロに掲げるもののほか、官公署、学校又は社会教育施設における職で社会教育主事、学芸員その他の司書補の職と同等以上の職として文部科学大臣が指定するもの
- 2 次の各号のいずれかに該当する者は、司書補となる資格を有する。

一 司書の資格を有する者

二 学校教育法（昭和二十二年法律第二十六号）第九十条第一項の規定により大学に入学することのできる者で次条の規定による司書補の講習を修了したもの

（司書及び司書補の講習）

第六条 司書及び司書補の講習は、大学が、文部科学大臣の委嘱を受けて行う。

2 司書及び司書補の講習に関し、履修すべき科目、単位その他必要な事項は、文部科学省令で定める。ただし、その履修すべき単位数は、十五単位を下ることができない。

（司書及び司書補の研修）

第七条 文部科学大臣及び都道府県の教育委員会は、司書及び司書補に対し、その資質の向上のために必要な研修を行うよう努めるものとする。

（設置及び運営上望ましい基準）

第七条の二 文部科学大臣は、図書館の健全な発達を図るために、図書館の設置及び運営上望ましい基準を定め、これを公表するものとする。

（運営の状況に関する評価等）

第七条の三 図書館は、当該図書館の運営の状況について評価を行うとともに、その結果に基づき図書館の運営の改善を図るため必要な措置を講ずるよう努めなければならない。

（運営の状況に関する情報の提供）

第七条の四 図書館は、当該図書館の図書館奉仕に関する地域住民その他の関係者の理解を深めるとともに、これらの者との連携及び協力の推進に資するため、当該図書館の運営の状況に関する情報を積極的に提供するよう努めなければならない。

（協力の依頼）

第八条 都道府県の教育委員会は、当該都道府県内の図書館奉仕を促進するために、市（特別区を含む。以下同じ。）町村の教育委員会（地方教育行政の組織及び運営に関する法律（昭和三十一年法律第百六十二号）第二十三条第一項の条例の定めるところによりその長が図書館の設置、管理及び廃止に関する事務を管理し、及び執行することとされた地方公共団体（第十三条第一項において「特定地方公共団体」という。）である市町村にあつては、その長又は教育委員会）に対し、総合目録の作製、貸出文庫の巡回、図書館資料の相互貸借等に関して協力を求めることができる。

（公の出版物の収集）

第九条 政府は、都道府県の設置する図書館に対し、官報その他一般公衆に対する広報の用に供せられる独立行政法人国立印刷局の刊行物を二部提供するものとする。

2 国及び地方公共団体の機関は、公立図書館の求めに応じ、これに対して、それぞれの発行する刊行物その他の資料を無償で提供することができる。

## 第二章 公立図書館

（設置）

第十条 公立図書館の設置に関する事項は、当該図書館を設置する地方公共団体の条例で定めなければならない。

第十一条 削除

第十二条 削除

（職員）

第十三条 公立図書館に館長並びに当該図書館を設置する地方公共団体の教育委員会（特定地方公共団体の長がその設置、管理及び廃止に関する事務を管理し、及び執行することとされた図書館（第十五条において「特定図書館」という。）にあつては、当該特定地方公共団体の長）が必要と認める専門的職員、事務職員及び技術職員を置く。

2 館長は、館務を掌理し、所属職員を監督して、図書館奉仕の機能の達成に努めなければならない。

（図書館協議会）

第十四条 公立図書館に図書館協議会を置くことができる。

2 図書館協議会は、図書館の運営に関し館長の諮問に応ずるとともに、図書館の行う図書館奉仕につき、館長に対して意見を述べる機関とする。

第十五条 図書館協議会の委員は、当該図書館を設置する地方公共団体の教育委員会（特定図書館に置く図書館協

議会の委員にあつては、当該地方公共団体の長)が任命する。

第十六条 図書館協議会の設置、その委員の任命の基準、定数及び任期その他図書館協議会に関し必要な事項については、当該図書館を設置する地方公共団体の条例で定めなければならない。この場合において、委員の任命の基準については、文部科学省令で定める基準を参酌するものとする。

(入館料等)

第十七条 公立図書館は、入館料その他図書館資料の利用に対するいかなる対価をも徴収してはならない。

第十八条 削除

第十九条 削除

(図書館の補助)

第二十条 国は、図書館を設置する地方公共団体に対し、予算の範囲内において、図書館の施設、設備に要する経費その他必要な経費の一部を補助することができる。

2 前項の補助金の交付に関し必要な事項は、政令で定める。

第二十一条 削除

第二十二条 削除

第二十三条 国は、第二十条の規定による補助金の交付をした場合において、左の各号の一に該当するときは、当該年度におけるその後の補助金の交付をやめるとともに、既に交付した当該年度の補助金を返還させなければならない。

一 図書館がこの法律の規定に違反したとき。

二 地方公共団体が補助金の交付の条件に違反したとき。

三 地方公共団体が虚偽の方法で補助金の交付を受けたとき。

### 第三章 私立図書館

第二十四条 削除

(都道府県の教育委員会との関係)

第二十五条 都道府県の教育委員会は、私立図書館に対し、指導資料の作製及び調査研究のために必要な報告を求めることができる。

2 都道府県の教育委員会は、私立図書館に対し、その求めに応じて、私立図書館の設置及び運営に関して、専門的、技術的の指導又は助言を与えることができる。

(国及び地方公共団体との関係)

第二十六条 国及び地方公共団体は、私立図書館の事業に干渉を加え、又は図書館を設置する法人に対し、補助金を交付してはならない。

第二十七条 国及び地方公共団体は、私立図書館に対し、その求めに応じて、必要な物資の確保につき、援助を与えることができる。

(入館料等)

第二十八条 私立図書館は、入館料その他図書館資料の利用に対する対価を徴収することができる。

(図書館同種施設)

第二十九条 図書館と同種の施設は、何人もこれを設置することができる。

2 第二十五条第二項の規定は、前項の施設について準用する。

# 16. 資料（1）

参考：図書館記載部分を抜粋

# 市川市教育振興基本計画

【第3期】

人をつなぐ 未来へつなぐ 市川の教育



平成31年1月  
市川市教育委員会



## 3 計画の体系

### 【基本理念】

人をつなぐ 未来へつなぐ 市川の教育

家庭・学校・地域の連携・協働	【方針1】 感性を豊かに働かせ、社会の中でたくましく生きていくことのできる子どもを育てる	《目標1》自分を大切にし、他人を思いやる気持ちなど、豊かな心を育てる
	【方針2】 “自分らしく輝くための学び”の環境の実現と学びのセーフティネットを構築する	《目標2》主体的に学びに向かい、知識・技能や思考力・判断力・表現力等の資質・能力を育成する
		《目標3》健康に関する意識を高め、健やかな体を育成する
		《目標4》社会的・職業的自立に向けた能力・態度を育成する
	【方針3】 社会の変化を見据えた教育環境の整備を図り、市川の質の高い教育を推進する	《目標5》家庭・学校・地域の教育力の向上に向けた取組を推進する
		《目標6》人生100年時代を見据えた“自分らしく輝くための学び”を推進する
		《目標7》特別支援教育など、教育的ニーズに応じた支援を充実させる
		《目標8》グローバルに活躍する人材を育成する
		《目標9》新しい地域づくりを推進する
		《目標10》持続可能な学校指導体制を整備する
		《目標11》教育の未来環境を整備する
		《目標12》安全・安心で充実した教育環境を実現する

### 《基本的な考え方》

- I 多様な人との関わりを大切にして、個人の自立を促すとともに、社会の一員としての自覚を養う教育を進めます
- II 一人一人が、主体的に学び、個性を伸ばし可能性を広げることのできる教育を進めます
- III 学びや育ちの連続性と社会との連携を強化し、豊かな人間性を育む教育を進めます

▶施策 1) 人と関わる力を身に付ける活動の充実 2) 道徳教育の充実 (志を大切にさせる教育の推進)	3) 読書教育の推進
▶施策 1) 幼児期における教育の推進 2) 児童生徒の確かな学力を育成する取組の推進	3) 情報教育の推進 4) 学校間の連携の推進
▶施策 1) 望ましい生活習慣を身に付ける取組の推進 2) 食育の推進 3) 体力向上の取組の推進	
▶施策 1) キャリア教育・職業教育の推進 2) 地域や企業との連携推進	
▶施策 1) 学校・地域と連携・協働した家庭の教育力の向上	2) 学校・家庭と連携・協働した地域の教育力の向上 3) 家庭・地域と連携した学校の活性化
▶施策 1) “自分らしく輝くための学び”の機会の充実 2) 学校卒業後における障がい者の学びの支援 3) 図書館機能を活用した学習活動の充実	4) 博物館などの活用を通じた学習活動の推進 5) 公民館を活用した地域の学習拠点づくり 6) 文化財の保護と活用
▶施策 1) 特別支援教育の推進 2) 教育的支援が必要な子どもへの対応 (不登校児童生徒や日本国籍者が自覚する児童生徒など) 3) 夜間中学の充実	4) 学校教育における学力保障・進路支援、子ども・福祉関係部署等との連携の強化 5) 教育費負担の軽減に向けた経済的支援 6) 地域の教育資源の活用
▶施策 1) 外国語教育の推進 2) 国際理解のための学習の推進 3) 青少年の海外交流支援	4) 地域の歴史や文化に関する教育の推進
▶施策 1) 新しい地域づくりに向けた学びの場づくりの振興	2) 地域を支える人材の育成と“自分らしく輝くための学び”の成果活用 3) 環境学習と体験活動の充実
▶施策 1) 地域とともにある学校づくりの推進 2) 特色ある学校運営（教育課程づくり） 3) 教職員の指導力の向上	
▶施策 1) 教育のICT連携整備 2) 教職員のICT活用指導力の向上	
▶施策 1) 子どもの安全・安心を確保する家庭・学校・地域の取組の推進 2) いじめ、暴力行為などへの対応や、子どもや保護者を支援する相談体制の強化	3) 放課後の子どもの居場所づくりの推進 4) 防災教育の推進 5) 安全・安心で質の高い教育環境の整備

### 方針2

“自分らしく輝くための学び”の環境の実現と学びのセーフティネットを構築する

年齢、性別、国籍、経済事情、障がいの有無等に関わらず、人には無限の可能性が広がります。よりよい人生、よりよい社会にしていくためには、誰もが社会の一員として自立し、社会に主体的に参画できるようにすることが必要です。

子どもから大人まで、一人一人がそれぞれのライフステージに応じて主体的に活動できるよう、多様な教育的ニーズに的確に応えられる体制づくりも必要です。

そのために、地域コミュニティを核としたあたたかい人と人との関わりの中で、誰もが生涯を通して学び続けることのできる学習“自分らしく輝くための学び”の環境の実現を目指します。

そして、夢や希望を持ち、自らの個性を伸ばし可能性を広げられるよう、家庭や地域と連携し、個に寄り添った支援の充実や、地域の多様な教育資源を効果的に活用するなどの取組を進めます。また、豊かな地域社会をつくるためには、地域の教育力の向上を図るとともに、学んだ成果を地域社会に還元する、学びと活動の循環を促進します。

さらに、多様な学習のニーズに応えるサービスの充実を一層進めるとともに、図書館や博物館、公民館などの社会教育施設を情報の発信源や学びの拠点として有効活用を進めます。また、地域にある大学と連携することにより、交流活動や学びの場を広げます。



**目標 6** 人生100年時代を見据えた“自分らしく輝くための学び”を推進する

人生100年時代の到来を見据え、誰もが、主体的に学び、これまで以上に知識や能力を身に付けることや、人とつながり学びや活動を循環させることにより、人生を豊かにしていくことができるよう、“自分らしく輝くための学び”を推進します。

教育に支援が必要な幼児児童生徒に対し、その時点で最も教育的ニーズに応じた指導が提供できるよう、市川市では、特別支援学級などの教育の場を設置していますが、障がいのある方々が自らの可能性を最大限に伸ばし、自立と社会参画に必要な力を培うためには、学校卒業後における学びの支援も重要です。家庭・学校・地域の連携・協働の下、誰もが“自分らしく輝くための学び”により、自らの可能性を最大限伸ばせるよう支援します。

**▶施策**

**1 “自分らしく輝くための学び”の機会の充実**

一人一人が生涯にわたり、さまざまな場や機会において、個性を伸ばし、可能性を広げていくことができる学びを充実させるとともに、学習情報の発信を積極的に行います。

**【主な事業】**

- 公民館主催講座活動事業
- いちかわ市民アカデミー講座

**2 学校卒業後における障がい者の学びの支援**

市川市が設置している特別支援学校には高等部がありますが、学校卒業後も自立に向けて生涯を通して学べるよう、ニーズを的確に捉え、関係機関との連携を図り、教育やスポーツ、文化等のさまざまな学習機会を充実させます。

**【主な事業】**

- 日曜大学との連携
- 公民館の活用

**3 図書館機能を活用した学習活動の充実**

誰もが利用しやすい図書館サービスを提供するため、社会情勢や生活の変化に応じた市民のニーズを把握することに努め、資料の収集やレファレンスサービス<sup>\*1</sup>の充実、図書館ネットワーク<sup>\*2</sup>の一層の活用を図ります。また、郷土市川について学ぶ機会の拡充を図るため、行政資料や地域資料の積極的な収集を進めます。

\*1 レファレンスサービス…事実情報や文献資料を求めている利用者に対して、図書館員が図書館資料を使って答えたり、回答に含まれる情報源を提示・照会したりする人的サービス。

\*2 図書館ネットワーク…図書館と関連施設を結び、図書館資料の予約・取り寄せ・返却などができるシステム。

**【主な事業】**

- 蔵書構築事業

**4 博物館などの活用を通じた学習活動の推進**

博物館の持つさまざまな機能を活用し、体験活動の充実や、講師派遣などの教育普及サービスを生かした学習活動を推進します。また、子どもの学習活動を支援するため、博物館などの社会教育施設と学校との連携を図ります。

**【主な事業】**

- 博物館調査研究・保存事業
- 博物館教育普及事業
- 博物館運営基本方針の運用（博物館運営事業）
- 博物館の体験学習を支援するボランティアの養成
- 博物館企画展事業

**5 公民館を活用した地域の学習拠点づくり**

地域の学習拠点として、公民館に対する各地域のニーズや実態を把握し、公民館の持つ機能の有効利用を図るとともに、学校や地域の人材を活用し、連携することで地域に密着した公民館運営を推進します。

**【主な事業】**

- 公民館主催講座活動事業

**6 文化財の保護と活用**

市川市の自然・風土・歴史・文化的遺産を貴重な学習資源と捉え、学校の体験学習や生涯学習など、幅広い教育活動に活用します。また、市内に残る貴重な文化財を未来の子どもに継承するため、市川市文化財指定基準に基づき、自然・風土・歴史・文化的遺産の保護を図ります。

**【主な事業】**

- 博物館の活用の推進（文化財を活用した博物館事業）
- 指定文化財維持管理費補助金事業
- 史跡公有化事業及び史跡維持管理事業

**施策**

成果指標	現状	目標 (計画最終年度)	関連施策 (目標・施策)
「地域には学ぶ場と機会（文化活動やスポーツ活動を含む）が十分にある」と回答する人の割合	17% (平成30年度)	30%	6-1 6-2 6-3 6-4 6-5 6-6
「この1年くらいの間に、生涯学習をしたことがある」と回答する人の割合	36% (平成30年度)	50%	6-1 6-2 6-3 6-4 6-5 6-6
「生涯学習に関する情報提供が十分である」と回答する人の割合	今後把握	平成31年度の実績より増	6-1 6-2 6-3 6-4 6-5 6-6
「学校卒業後に学習やスポーツ、文化等の活動の機会が確保されている」と回答する障がい者の割合	今後把握	平成31年度の実績より増	6-2

参考指標	現状
生涯学習をしたことがある場所や形態の把握	公民館 47% 図書館 23% 学校 23% (平成30年度)
公民館が学校や地域と連携した講座数	103件
文化財資料の延べ利用回数	3,274回



市川市教育委員会 生涯学習部 中央図書館

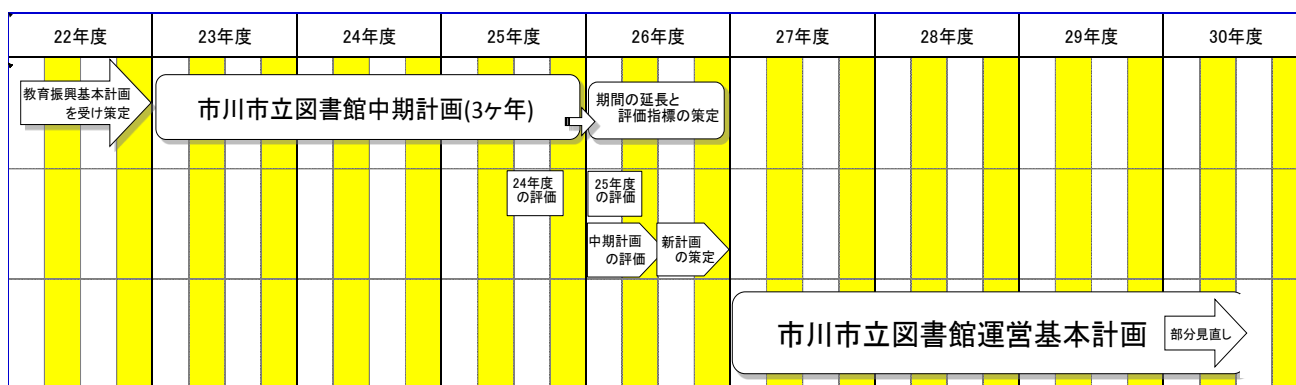
平成 27 年 3 月

# 第 1 章 計画の策定にあたって

## 1. 計画期間

本計画は、「市川市立図書館中期計画」(平成 23 年度～平成 25 年度)を見直し、平成 27 年度に新たに「市川市立図書館運営基本計画」として策定するものです。

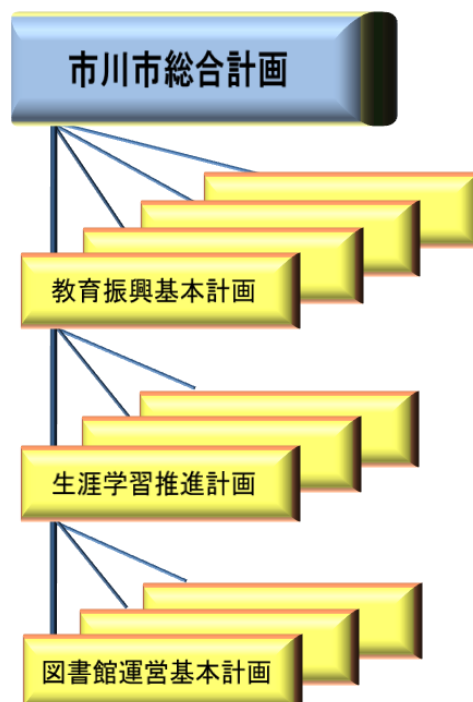
本計画の第 2 章は、これからの本市図書館のあるべき姿を示すものですが、社会情勢や市民ニーズの変化に応じ、概ね 3 年ごとに見直しを図るものとしします。また、第 3 章の実施計画では、3 年ごとの期間で実施していく具体的事業を掲げていますが、その実施結果についての評価に基づき、次の 3 年には改めて実施事業を計画するものとしします。



\* 計画作成期間に当たる平成 26 年度についても、計画に基づいた図書館評価を行うため、市川市立図書館中期計画の一年間の延長を行っています。

## 2. 計画の位置付け

本計画は、「市川市基本構想」(平成 12 (2000) 年)、「市川市総合計画第二次基本計画」(平成 23 (2011) 年)の下、教育に関する部門計画の「市川市教育振興基本計画」(平成 26 (2014) 年から第 2 期)、さらに、生涯学習部門の個別計画である「市川市生涯学習推進計画」(平成 27 (2015) 年から第 4 次)の下に策定するものです。



### 3. 計画の成り立ち

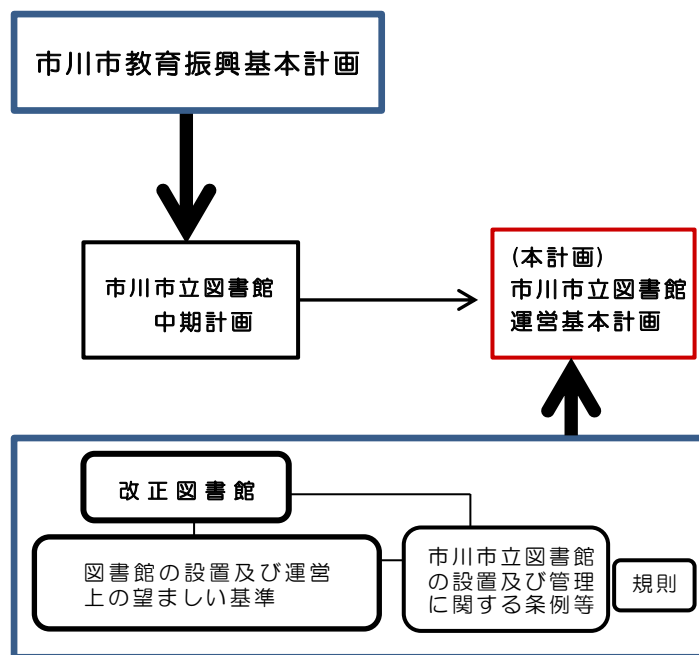
「図書館法」(昭和25年法律第118号 平成23年12月最終改正)の平成20年(2008)の改正にともない、公共図書館の運営状況についての自己評価と公表が努力義務となりました。

また、「図書館の設置及び運営上の望ましい基準」が平成24年(2012)に告示されましたが、図書館は図書館事業の基本的運営方針を策定し、運営の状況について自ら点検及び評価・公開するよう努めるものとされています。

指定管理者の運営である市川駅南口図書館では、年2回のモニタリングを行い、うち1回は外部有識者を交えてモニタリングを実施しているものの、市直営の図書館については、定期的な評価の実施はありませんでした。

これらのことから、平成24(2012)年に「市川市立図書館の設置及び管理に関する条例施行規則」を改正し、図書館の評価とその公開を実施することとしました。

これまでの評価は、市川市教育振興基本計画に基づき策定された「市川市立図書館中期計画」を拠り所としてきましたが、同計画期間終了に伴い、新たに将来のあるべき姿を示す図書館運営計画を策定する必要から「市川市立図書館運営基本計画」を策定するものです。



#### 「図書館法」

(運営の状況に関する評価等)

第七条の三 図書館は、当該図書館の運営の状況について評価を行うとともに、その結果に基づき図書館の運営の改善を図るため必要な措置を講ずるよう努めなければならない。

(運営の状況に関する情報の提供)

第七条の四 図書館は、当該図書館の図書館奉仕に関する地域住民その他の関係者の理解を深めるとともに、これらの者との連携及び協力の推進に資するため、当該図書館の運営の状況に関する情報を積極的に提供するよう努めなければならない。

## 「図書館の設置及び運営上の望ましい基準」

### 第二 公立図書館

#### 一 市町村立図書館

##### 1 管理運営

###### (一) 基本的運営方針及び事業計画

- 1 市町村立図書館は、その設置の目的を踏まえ、社会の変化や地域の実情に応じ、当該図書館の事業の実施等に関する基本的な運営の方針（以下「基本的運営方針」という。）を策定し、公表するよう努めるものとする。
- 2 市町村立図書館は、基本的運営方針を踏まえ、図書館サービスその他図書館の運営に関する適切な指標を選定し、これらに係る目標を設定するとともに、事業年度ごとに、当該事業年度の事業計画を策定し、公表するように努めるものとする。
- 3 市町村立図書館は、基本的運営方針並びに前項の指標、目標及び事業計画の策定に当たっては、利用者及び住民の要望並びに社会の要請に十分留意するものとする。

###### (二) 運営の状況に関する点検及び評価等

- 1 市町村立図書館は、基本的運営方針に基づいた運営がなされることを確保し、その事業の水準の向上を図るため、各年度の図書館サービスその他図書館の運営の状況について、(一)の2の目標及び事業計画の達成状況等に関し自ら点検及び評価を行うよう努めなければならない。
- 2 市町村立図書館は、前項の点検及び評価のほか、当該図書館の運営体制の整備の状況に応じ、図書館協議会（法第十四条第一項に規定する図書館協議会をいう。以下同じ。）の活用その他の方法により、学校教育又は社会教育の関係者、家庭教育の向上に資する活動を行う者、図書館の事業に関して学識経験のある者、図書館の利用者、住民その他の関係者・第三者による評価を行うよう努めるものとする。
- 3 市町村立図書館は、前二項の点検及び評価の結果に基づき、当該図書館の運営の改善を図るため必要な措置を講ずるよう努めなければならない。
- 4 市町村立図書館は、第一項及び第二項の点検及び評価の結果並びに前項の措置の内容について、インターネットその他の高度情報通信ネットワーク（以下「インターネット等」という。）をはじめとした多様な媒体を活用すること等により、積極的に公表するよう努めなければならない。

## 「市川市立図書館の設置及び管理に関する条例施行規則」

### （運営状況の評価等）

第1条の2 教育委員会は、図書館の運営の改善を図るため、その運営の状況について評価を行い、これを公開するものとする。

#### 4. 計画の策定経過

計画の策定に当たり、社会教育委員会議、e-モニター制度、パブリックコメント等により、様々な市民意見を聴取し計画案を作成し、市川市教育委員会議に諮りました。

##### 策定経過

時 期	内 容	
平成26年	2月13日	策定方針についての意見聴取（市川市社会教育委員会議）
	4月3日	策定方針について（議決）（定例教育委員会議）
	4月23日	策定方針についての意見聴取（関係各課）
	9月26日 ～10月6日	e-モニターの実施
	10月25日	計画（素案）についての意見聴取（図書館ボランティア）
	11月15日 ～12月14日	計画（素案）についての意見聴取（パブリックコメント）
	11月20日	計画（素案）についての意見聴取（市川市社会教育委員会議）
平成27年	2月5日 ～3月6日	パブリックコメント実施結果公表
	2月5日	計画（案）について（定例教育委員会議）
	2月12日	計画について（報告）（市川市社会教育委員会議）
	4月	「市川市立図書館運営基本計画」の施行

## 5. 現状と課題

### (1) 図書館サービスの現状

日本の公共図書館は、1960年代後半から貸出しを中心としたサービスを展開し、市民の支持を広げながら、現在では高度情報化、少子・高齢化や国際化社会への急激な進展の中で、地域における身近な問題解決のための機関として、また芸術や文化に気軽に触れることのできる「市民の書齋」として、生涯学習の拠点となる重要な役割を担うよう変化してきました。

本市では5館1室（直営による中央・行徳・信篤・南行徳・平田図書室、及び指定管理による市川駅南口図書館）及び自動車図書館による体制で図書館サービスを実施し、市民図書室、公民館図書室、男女共同参画センター情報資料室、情報プラザ（委託）等の市の施設や、千葉商科大学附属図書館と連携して図書館ネットワークの整備と拡充を進めてきました。

また平成21年に蔵書構築に関する基準を設け、資料面での充実を図るとともに、多様な市民要望に対応できるよう、千葉県立図書館、国立国会図書館、和洋女子大学メディアセンター等の各種図書館と相互貸借による連携を強化し、幅広い情報の提供を行ってきました。また、子ども読書活動の推進、学校とのネットワーク事業の実施、情報技術の積極的な活用等々、多彩な事業を展開することでも図書館としての役割を遂行できるよう努めてまいりました。

### (2) 図書館計画の実施状況

市川市教育振興基本計画に基づいて、平成23年度に「市川市立図書館中期計画」（以下「中期計画」という）を策定し、3ヵ年の計画期間の中で具体的施策として掲げた全ての事業に取り組みことができました。特に電算システムでは、市民要望を取り入れた新着図書検索お知らせメール（SDI）サービスの開始やログイン機能の改善等を行い市民が資料や情報を入力するための利便性の向上を図り、児童サービスでは初めて参加する子どものためのえほんの会など、年齢に応じた様々なイベントを実施しました。他にも、特別コレクションの充実など市川に関する資料の収集や、ICタグの地域図書館への導入計画の策定及び予算化を進めました。一方、視聴覚資料の購入等、予算として割り当てられなかったため、目標達成が一部困難なものがありましたが、実施計画の目標は概ね達成できたといえます。

中期計画が示す方向は、本市図書館のサービスの基本であるため、新たな課題に対応した目標も加えながら今後も継続し、充実させていく必要があります。中期計画の6つの柱は、相互に関連する部分も多いため、整理を行い、目指す目標を明確にしていきます。また、中期計画では年度ごとの目標をできる限り数値によるものとしていましたが、本計画においては、数値・取り組み内容・満足度等から、より適切な評価を行い、次の事業展開に繋げてまいります。

### (3) 今後の課題と方向性

計画で掲げた施策を確実に進め、市川市立図書館のあるべき姿を実現させるためには、組織や施設といったサービス基盤の整備を進める必要があります。また、限られた資源を有効に活用するためには、業務プロセスの見直しやコスト削減などの効率性の向上も重要です。人的なリソースシフトについては、市川版 ABC 分析等を通じて中央図書館を中心に進めてきたところですが、今後も長期的視点に立って、正規職員・非正規職員等の配置について点検するとともに、業務委託や指定管理者制度についての検証を通じて、各事業（サービス）の最適な担い手について検討していきます。また地域の課題に対する取り組みへの支援については、図書館だけで行うのではなく、地域における産学官民の多様な主体との連携・協力を通じて実現していきます。

施設面では、施設管理についての全庁的な方向性に沿って、老朽化する施設の修繕を計画的に進め、また市内各地域へのバランスのとれた図書館サービスを展開できるよう、地理的な分布や事業効果等も踏まえ、図書館だけでなく関連施設やその空間の有効活用も含め、関係各方面と調整を図り、将来的なサービスポイントの再配置についても検討を進めます。

物流については、市内連絡便の運行ルートや運行頻度を見直し、効率的・効果的な資料の流通体制の実現に努めます。また、関連施設等との連携が進む中、自動車図書館についても利用実態の検証を通じて、巡回地域や巡回頻度だけでなく、利用対象や巡回施設などについても見直していきます。

今後の時代の変化を見据え、それに対応できる図書館であり続けるために、全てのサービスを支える基盤としての職員の資質の向上を図り、多様で高度な図書館サービスの実現をめざします。

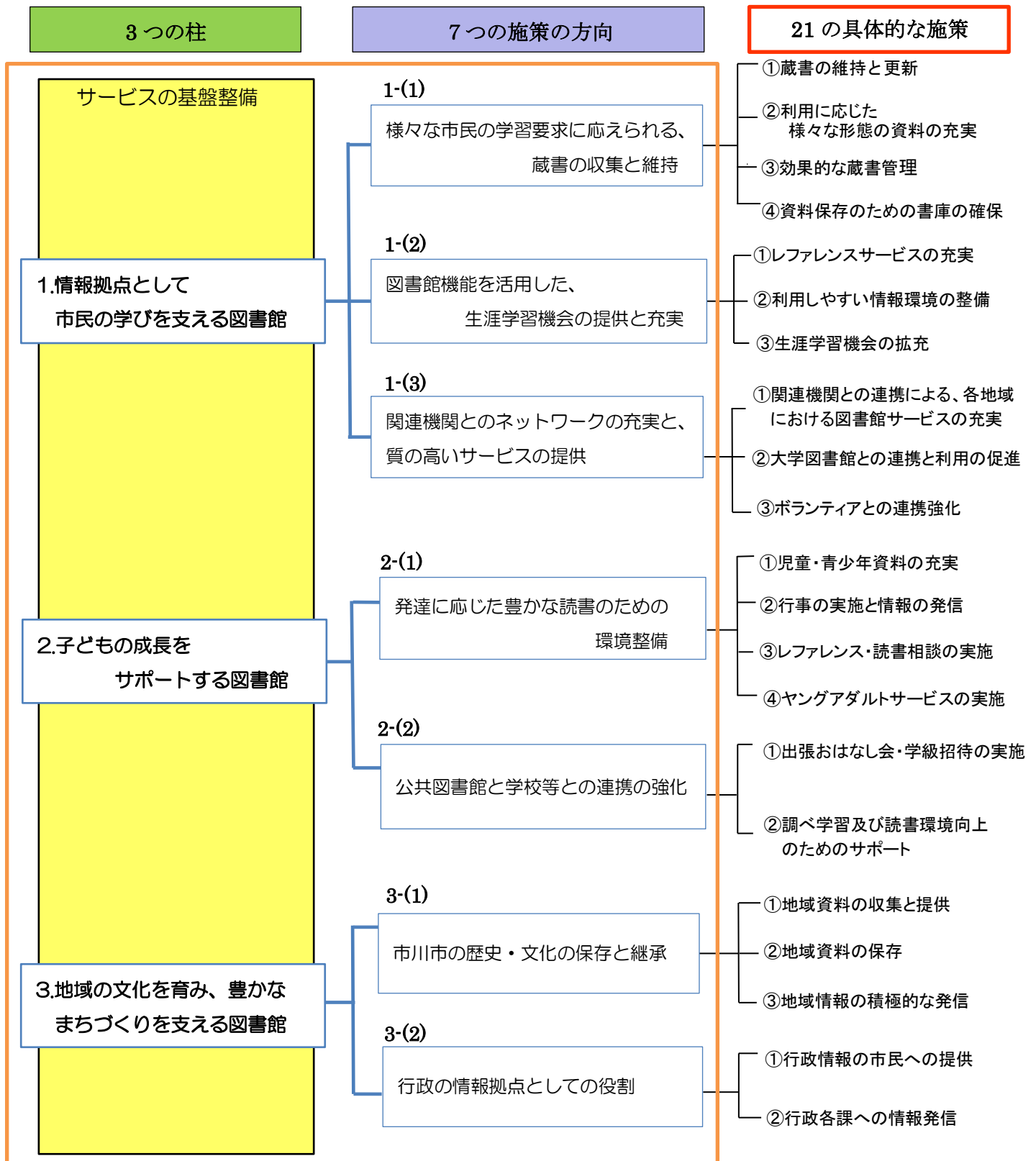




## 6. 本計画の構成

本計画は3つの柱の下に、7つの「施策の方向」を置き、それぞれに具体的な施策を位置付けます。これらを確実に実施していくために、3ヶ年ごとに具体的な施策に基づく実施計画を策定します。

市川市立図書館運営基本計画 体系図



## 第2章 市川市の図書館サービスの目指すもの

公立図書館は、図書館法に基づいて地方公共団体が設置する公の施設であると同時に、教育委員会が管理運営する教育機関でもあり、教育や文化、生活や仕事、精神的自由などに深い関わりを持っています。「知識基盤社会」において知識や情報の重要性が増すなか、地域の知識・情報・文化の拠点としての公立図書館の存在意義は高まっています。本市図書館ではこのような状況を踏まえ、効果的な図書館サービスのための施設や組織の基盤整備を進めるとともに、本市の実情に即した事業展開を行っていきます。

今後の目指すべき方向性を本市図書館の使命と位置付け、3つの柱を設定します。この使命に基づき、図書館の果たすべき役割を明確にしながら多様な事業を展開し、市民の期待に応えられるよう努めてまいります。

### 1. 情報拠点として市民の学びを支える図書館

現代の図書館には、趣味や教養を深める役割だけでなく、市民のもつ様々な課題の解決のための資料を迅速かつ的確に提供することが求められています。

このため、市川市の図書館は、身近な図書館として市民の興味やニーズに対応するとともに、社会情勢や生活の変化に応じ、必要とされる情報の収集及び提供や調査・研究の支援を行い、市民の学びを支えていきます。

また、すべての市民がより高質なサービスを等しく享受できるよう、ICTを活用したサービスを展開するほか、図書館資源を利用するに当たっての、居住地域や心身の障害等による利用しにくさを解消できるような工夫を行うとともに、職員の能力の向上や関係機関との連携によるサービスの充実を目指します。

#### (1) 「様々な市民の学習要求に応えられる、蔵書の収集と維持」

##### ① 蔵書の維持と更新

日常生活の疑問や仕事上の疑問等、各種課題解決に対応できるよう資料の充実に努め、利用に応じた適正な蔵書の維持と更新を図ります。

##### ② 利用に応じた様々な形態の資料の充実

市民の趣味、教養等に資するため、図書・雑誌や視聴覚資料の充実を図ります。図書館を利用する上でハンデキャップがある方が、それぞれの状況に応じた資料が利用できるよう、障害者向け資料の収集に努めます。また、電子資料等、新しい形態での資料の収集・提供についての調査と、導入についての検討を進めます。

##### ③ 効果的な蔵書管理

ICタグ等による効果的な蔵書管理や、自動貸出機等の導入による貸出・返却業務等の効率化を進め、職員の人的な能力を、案内・調査相談など、より質の高いサービスへと集中させます。

#### ④資料保存のための書庫の確保

市川市として必要な資料を適正に保存していくため、書庫の増設に努めます。また、ICTの進展等に合わせた資料の収集や保存についても検討していきます。

### (2)「図書館機能を活用した、生涯学習機会の提供と充実」

#### ①レファレンスサービスの充実

市民の調査研究活動を積極的に支援します。的確に資料を探せるよう、案内・回答機能の一層の充実を図ります。そのため、印刷資料とインターネット等による電子媒体を組み合わせた高度な情報提供といった、図書館のハイブリッド化の進展に対応できるよう継続的に職員研修を行い、司書のレファレンス技量の向上に努め、国立国会図書館・千葉県立図書館・その他専門機関との連携体制を強化しレファレンスの充実を図ります。また、地域館においても市民が専門的な調査支援等のサービスが受けられるよう中央図書館がバックアップします。

#### ②利用しやすい情報環境の整備

電磁的記録も含め多様な情報源を用意し、誰もが資料や情報にたどり着けるような環境の整備を進めます。また、図書館ホームページの機能の向上を図り、ICTによる各種図書館サービスへのアクセスの拡大を目指します。

#### ③生涯学習機会の拡充

大学、企業、NPO、行政等の多様な主体との連携を促進することにより、地域の抱えるそれぞれの課題に対応し、実情に即した生涯学習機会を提供していきます。また、子育てや起業など地域の活性化に繋がるような情報の提供に努めます。

### (3)「関連機関とのネットワークの充実と、質の高いサービスの提供」

#### ①関連機関との連携による、各地域における図書館サービスの充実

公民館等、関連施設との連携や活用等について調整を行い、各サービスポイントにおけるサービス内容の変更・整理を進め、市全域で質の高い図書館サービスが提供できるよう努めます。

#### ②大学図書館との連携と利用の促進

市民が公共図書館のサービスを通じて大学図書館の持つ専門的な資料を利用できるよう、大学図書館と連携するとともに、利用促進のための市民へのPRを行います。

#### ③ボランティアとの連携強化

図書館ボランティアとの連携を強化し、その活動を応援します。また、障害者サービスに関するボランティアとの連携を充実させていきます。

## 2. 子どもの成長をサポートする図書館

地域社会が子どもの読書環境を整えていくことは、子どもが言葉を学び、感性を磨き、表現力を高め、創造力を豊かなものにしていく上で大変重要です。そのため図書館では、子どもたちが幼い頃から本に親しみ多種多様な興味を見出せるように、資料を充実させるとともに、レファレンスや読書相談などにきめ細かく対応していきます。また、読み聞かせやブックリストの発行、子ども向けのイベントの開催などを関連機関と連携を図りながら継続的にを行い、子どもと本を結びつける活動を積極的に展開していきます。

### (1)「発達に応じた豊かな読書のための環境整備」

#### ①児童・青少年資料の充実

子どもの読書活動を推進するため、子どもの発達に応じて豊かな読書体験ができるような、資料の収集・更新に努めます。

#### ②行事の実施と情報の発信

子どもと本を結びつけるために、年齢に応じて読み聞かせやストーリーテリング、ブックトークなどのイベントを開催し、子どもが読書に親しむ機会の提供に努めます。更に、年齢別のブックリストの作成と配布を行い、子どもの読書活動を支援します。また、子どもに関わる様々な部署との連携を深め、子どもの読書活動に関する情報発信に努めます。

#### ③レファレンス・読書相談の実施

子どもたちの興味や関心を本に結びつけ、読書の楽しみを知ることができるよう、読書相談を行います。また、調べ学習に対応し適切な資料や情報にたどり着けるよう、レファレンスサービスを充実させます。子どもを取り巻く大人に対しても、的確な読書相談に努め、読み聞かせ講座などを開催します。

#### ④ヤングアダルトサービスの実施

本離れが著しい中学生・高校生のヤングアダルト世代に向けて、進路や就職、生き方、多文化や国際化社会等への理解を深められるような資料の充実と提供に努めます。また、参加型イベント等の実施により、図書館の利用促進を図ります。

## （２）「公共図書館と学校等との連携の強化」

### ①出張おはなし会・学級招待の実施

学校等へのお出張おはなし会や、図書館への学級招待などを通じて、子どもが図書館や本に親しむきっかけを提供し、図書館利用の促進を行うとともに、「自ら学ぶ力」を養い、生涯にわたって学び続ける力の育成をサポートします。

### ②調べ学習及び読書環境向上のためのサポート

学校図書館支援センター事業を通じて調べ学習をサポートし、学校図書館だけでは対応しきれないレファレンスにも応じていきます。学習指導要領に沿って計画的な学校向け貸出図書を更新を図り、学習活動に役立つ資料の充実をめめます。また、児童生徒のキャリア教育をサポートするため、図書館での職場体験の受け入れを継続的に行います。

図書館だけでなく、子育て支援にかかわる部署や施設とも連携及び協力をし、子どもたちの読書活動を充実させるよう努めます。



### 3. 地域の文化を育み、豊かなまちづくりを支える図書館

市川の歴史や文化についての郷土資料は、市川への理解と愛着を深め、地域の魅力を高める大切な市民の財産です。また、市川市の行政資料は、市民と行政が環境、教育、福祉など様々な分野において、市川のまちづくりに協働して取り組み、地域の課題解決へと導くための重要な手がかりとなります。これら地域資料を収集し、体系的に整理し保存することは、図書館が責任を持って行うべき重要な任務です。

本市図書館は、市民誰もが地域の情報にアクセスできるように環境を整え、行政の情報拠点としての役割を果たします。また、市川の魅力を発信し、豊かなまちづくりに貢献できるよう努めていきます。

#### (1) 「市川市の歴史・文化の保存と継承」

##### ① 地域資料の収集と提供

地域社会の歴史、文化、行政などに関する資料、並びに地域または地域に関わりが深い個人や団体が作成、発行した資料の積極的な収集を進めます。また、刊行物として発行されないインターネット上の地域情報の取得に努めます。利便性の向上を図るため、資料や情報を体系的に整理し、提供していきます。

##### ② 地域資料の保存

地域の歴史や文化、行政の記録を後世に継承していくために、地域の資料や情報を蓄積し、保存に努めます。また、貴重な資料の劣化防止のための電子化を進めます。

##### ③ 地域情報の積極的な発信

市民が地域について学ぶ機会を拡げるため、地域資料の電子化を図り、広く利用できる環境を整備し、ホームページ等を活用した地域情報の発信を行っていきます。

#### (2) 「行政の情報拠点としての役割」

##### ① 行政情報の市民への提供

行政の情報窓口として、行政各部署と連携し、市民生活に必要な情報を収集、整理し、提供に努めます。また、行政への市民参加を促し、市川のまちづくりにおいて、市民と行政が協働して地域の課題解決に取り組めるよう支援します。

##### ② 行政各課への情報発信

市の行政各部署の政策決定、行政事務に必要な情報を収集、整理し、提供に努めます。関係各課の課題解決のためのレファレンス機能を強化し、積極的に情報を発信していきます。

## 市川市立図書館運営基本計画 第二次実施計画（平成30年度～平成32年度）

市川市立図書館運営基本計画（平成27年策定）で掲げた3つの柱の下、7つの「施策の方向」と21の「具体的な施策」に基づき、平成30年度～平成32年度の実施事業を定めます。また、事業の計画、評価指標設定を通じた計画的事業の展開を点検・評価し運営や事業の改善へとつなげるPDCA（PLAN（計画）－DO（実施）－CHECK（評価）－ACT（調整・改善））のマネジメント・サイクルに沿った運営を行なうため、各事業の実施状況、指標の達成度及び満足度等から、総合的に毎年の評価を行い公表していきます。

### 一つめの柱 情報拠点として市民の学びを支える図書館

#### 施策の方向 1-(1) 「様々な市民の学習要求に応えられる、蔵書の収集と維持」

##### ◇具体的な施策① 「蔵書の維持と更新」

実施事業 1 新規資料の受入れと劣化資料の買い替えによる蔵書の適正な維持

数値目標等	継続的な資料の受入(購入と寄贈の合計冊数)		
	平成30年度	平成31年度	平成32年度
	50,000冊	50,000冊	50,000冊

##### ◇具体的な施策② 「利用に応じた様々な形態の資料の充実」

実施事業 1 利用しやすい電子資料等の収集についての調査及び導入の検討

実施事業 2 障害の特性に応じた資料の収集と目録の整備

##### ◇具体的な施策③ 「効果的な蔵書管理」

実施事業 1 図書館資料へのICタグ貼付及びIC機器導入と、全館的なICタグによる蔵書管理の実施

数値目標等	IC機器による蔵書管理への移行		
	平成30年度	平成31年度	平成32年度
	図書館資料へのICタグ貼付	IC機器の導入	ICタグによる蔵書管理の実施

##### ◇具体的な施策④ 「資料保存のための書庫の確保」

実施事業 1 中央図書館の書庫への可動式集密書架の設置と活用

---

---

## 施策の方向 1-(2) 「図書館機能を活用した、生涯学習機会の提供と充実」

---

---

### ◇具体的な施策①「レファレンスサービスの充実」

実施事業 1 レファレンスツール及び事例集の提供 **生涯学習推進計画**

数値目標等	レファレンス事例集及びレファレンスツール(パスファインダー等)の発行		
	平成 30 年度	平成 31 年度	平成 32 年度
	継続発行、発展	継続発行、発展	継続発行、発展

\*この項目の目標値は上位計画である生涯学習振興計画に同じ

実施事業 2 市内外の図書館等との連携の強化

実施事業 3 市民の学習要求や調査研究に応えるデータベース等の提供及び利活用の促進

### ◇具体的な施策②「利用しやすい情報環境の整備」

実施事業 1 図書館ホームページ、デジタルコンテンツ等の情報環境の整備

### ◇具体的な施策③「生涯学習機会の拡充」

実施事業 1 中央図書館及び地域図書館の特性を活かしたサービスの拡充と PR による利用の促進

数値目標等	図書館利用登録者数の拡大		
	平成 30 年度	平成 31 年度	平成 32 年度
	前年度比増	前年度比増	前年度比増

実施事業 2 北部地域の図書館サービスの充実

実施事業 3 イベントの開催や地域イベントへの参加・協力

---

---

## 施策の方向 1-(3) 「関連機関とのネットワークの充実と、 質の高いサービスの提供」

---

---

### ◇具体的な施策①「関連機関との連携による、各地域における図書館サービスの充実」

実施事業 1 関連施設との連携による図書館サービスの充実

### ◇具体的な施策②「大学図書館との連携と利用の促進」

実施事業 1 市民の大学図書館利用のための紹介状の発行

実施事業 2 市内大学及び大学図書館と市立図書館の各種行事等の相互 PR と利用の促進

実施事業 3 大学生の図書館実習、インターンシップ等の受入れ

### ◇具体的な施策③「ボランティアとの連携強化」

実施事業 1 図書館友の会と連携した行事等の実施とボランティア活動の支援

実施事業 2 障害者サービス関連のボランティアと連携した、障害者向け資料の作製と収集



## 二つめの柱 子どもの成長をサポートする図書館

### 施策の方向 2-(1) 「発達に応じた豊かな読書のための環境整備」

#### ◇具体的な施策①「児童・青少年資料の充実」

実施事業 1 子どもの発達段階に応じて豊かな読書体験ができるような資料の収集と更新

数値目標等	継続的な資料の受入(購入と寄贈の合計冊数)		
	平成 30 年度	平成 31 年度	平成 32 年度
	9,000 冊	9,000 冊	9,000 冊

#### ◇具体的な施策②「行事の実施と情報の発信」

実施事業 1 子どもの読書活動の推進のための行事の実施と情報の発信 **生涯学習推進計画**

数値目標等	ブックリスト、読み聞かせの会、テーマ展示等子どもの読書活動推進のための様々な取り組み		
	平成 30 年度	平成 31 年度	平成 32 年度
	継続実施及び拡大	継続実施及び充実	継続実施及び充実

\*この項目の目標値は上位計画である生涯学習振興計画に同じ

#### ◇具体的な施策③ 「レファレンス・読書相談の実施」

実施事業 1 調べ物に役立つ資料の充実や探し方についてのレファレンスツールの整備

実施事業 2 大人に対しての子どもの本についての読書相談等の実施

#### ◇具体的な施策④ 「ヤングアダルトサービスの実施」

実施事業 1 中学・高校生のもつ課題の解決(学習、生活、進路等)を支援するための資料の提供

実施事業 2 図書館と中学・高校生を結びつける行事の実施や刊行物の発行

実施事業 3 中学・高校生へのヤングアダルトサービスの PR

### 施策の方向 2-(2) 「公共図書館と学校等との連携の強化」

#### ◇具体的な施策① 「出張おはなし会・学級招待の実施」

実施事業 1 「出張おはなし会」「学級招待」の対象学年の拡大とプログラムの充実

#### ◇具体的な施策② 「調べ学習及び読書環境向上のためのサポート」

実施事業 1 教育センターが所管する「学校図書館支援センター事業」への参加と協力

実施事業 2 学校図書館向け貸出資料の更新

実施事業 3 外部機関等と連携した児童・青少年サービスの拡大

施策の方向 3-(1) 「市川市の歴史・文化の保存と継承」

◇具体的な施策① 「地域資料の収集と提供」

実施事業 1 地域行政資料の収集と整理 **生涯学習推進計画**

数値目標等	地域行政資料の蔵書冊数		
	平成 30 年度	平成 31 年度	平成 32 年度
	55,000 冊	前年度比増	前年度比増

\*この項目の目標値は上位計画である生涯学習振興計画に同じ

◇具体的な施策② 「地域資料の保存」

実施事業 1 著作権保護期間満了の資料の電子化

◇具体的な施策③ 「地域情報の積極的な発信」

実施事業 1 図書館ホームページの地域情報の追加及び更新

施策の方向 3-(2) 「行政の情報拠点としての役割」

◇具体的な施策① 「行政情報の市民への提供」

実施事業 1 行政各部署や関連団体と連携した行事や展示等の実施

実施事業 2 市の刊行物等の販売及び行政情報リーフレット等の配布

◇具体的な施策② 「行政各課への情報発信」

実施事業 1 図書館で利用できるデータベース等、レファレンスツール情報の市の行政各部署への発信

## 令和元年度 市川市立図書館評価報告書

令和３年１月

## 1. 趣旨

この報告書は、「図書館法」(昭和25年法律第118号)第7条の3、「図書館の設置及び運営上の望ましい基準」(平成24年文部科学省告示第172号)、「市川市立図書館の設置及び管理に関する条例施行規則」(平成21年教育委員会規則第6号)第1条の2及び「市川市中央図書館の管理に関する規則」(平成6年教育委員会規則第9号)第2条に基づき、令和元年度の市川市立図書館の運営状況について評価・分析を行いサービス向上に資するものである。

## 2. 評価内容

「市川市立図書館運営基本計画」第3章 実施計画編(平成30年度～令和2年度)の具体的な施策に沿って行った取り組み内容と、目標値等の達成度に基づき、令和元年度の市川市立図書館の評価を行った。

## 3. 評価の基準について

市川市立図書館の「7つの施策の方向」の各項目について、取り組み内容と目標値の達成度を総合してA～Dの4段階評価を行った。これに基づき、総合結果として「3つの柱」についての取り組みを4段階評価で表した。(3つの柱と7つの施策については市川市立図書館運営基本計画 p.7を参照)

実施内容	評価
十分達成できた。(目標どおり取り組みを実施し、目標を上回る成果があった。)	A
概ね達成できた。(目標どおり取り組みを実施し、一定の成果をあげた。)	B
やや不十分だった。(実施したが、十分な成果をあげることができなかった。)	C
不十分だった。(実施できていない。課題の整理、計画の見直しが必要である。)	D

## 4. 自己評価結果

令和元年度は、「市川市立図書館運営基本計画」の3つの柱のうち「子どもの成長をサポートする図書館」「地域の文化を育み、豊かなまちづくりを支える図書館」の2つについては、目標を達成することができA評価となった。特に、子どもへのサービスについては、参加・体験型の定例行事の開始やパスファインダーの作成・配布等、子どもと本を結びつける活動を積極的に展開した。

「情報拠点として市民の学びを支える図書館」については、自動貸出機等の導入により利用者の利便性の向上を図り、外部施設と連携したイベント等を利用して図書館サービスのPRに努めたが、新型コロナウイルス感染拡大防止のための臨時休館の影響もあり、利用登録者数が目標値に僅かに至らなかったためB評価となった。

全体としては、7つの施策の方向のうち5つがA評価、2つがB評価であったため、令和元年度の目標は概ね達成でき、一定の成果をあげたといえる。

## 5. 令和元年度市川市立図書館評価に対する外部有識者からの意見 …詳細は別紙

外部有識者2名(図書館情報学)から、令和元年度の市川市立図書館評価についてご意見をいただき、自己評価は概ね適切であると認められた。また、実施結果や評価方法に対していただいた課題やアドバイスについては、今後の図書館運営に活かしていく。

# 令和元年度「市川市立図書館運営基本計画」に基づく図書館評価結果

## 総合結果

### 1. 情報拠点として市民の学びを支える図書館

評価	<input type="checkbox"/> A [十分達成できた]	<input checked="" type="checkbox"/> B [概ね達成できた]	<input type="checkbox"/> C [やや不十分だった]	<input type="checkbox"/> D [不十分だった]
----	--------------------------------------	---	---------------------------------------	-------------------------------------

資料の受入冊数については目標値に届かなかったが、図書館のすべての資料にICタグを貼付したことで、効果的な蔵書管理につなげることができた。また、自動貸出機等の導入により、利用者の利便性の向上を図った。

今後は適正な資料の選定・維持により市全体として蔵書のバランスを考慮した調整を図るとともに、媒体にとらわれない情報資源整備に努め、関連施設とも連携をとりながら図書館利用の拡大を引き続き進めていく。

### 2. 子どもの成長をサポートする図書館

評価	<input checked="" type="checkbox"/> A [十分達成できた]	<input type="checkbox"/> B [概ね達成できた]	<input type="checkbox"/> C [やや不十分だった]	<input type="checkbox"/> D [不十分だった]
----	---	--------------------------------------	---------------------------------------	-------------------------------------

児童・青少年資料や学校向け貸出資料の受入冊数は目標値に届かなかったものの、新たな参加・体験型イベントの実施やパスファインダーの作成・配布等、児童・ヤングアダルト世代に対するサービスを積極的に展開し、大部分の項目において目標を達成した。

今年度、新型コロナウイルス感染拡大防止のために3月からイベントの開催を見合わせたことを考慮し、今後は地域の感染状況を踏まえつつ安全性が確保できる形で、子どもが読書に親しめるサービスを展開していく。

### 3. 地域の文化を育み、豊かなまちづくりを支える図書館

評価	<input checked="" type="checkbox"/> A [十分達成できた]	<input type="checkbox"/> B [概ね達成できた]	<input type="checkbox"/> C [やや不十分だった]	<input type="checkbox"/> D [不十分だった]
----	---	--------------------------------------	---------------------------------------	-------------------------------------

パスファインダーや図書館のホームページなどさまざまなツールで、地域情報を積極的に発信することができた。デジタルアーカイブシステムでの公開に向け、地域資料のデータ整備や画像登録をすすめたほか、地域情報データベースの更新等、多様な媒体によるサービスの充実に努め、全項目で目標を達成した。また、行政各部署と連携した行事や展示を行い、行政情報を市民に提供することができた。

今後も、地域の文化を後世に伝えるために地域資料の電子化を継続して行い、積極的な地域情報の発信を図る。

## 令和元年度の取り組み内容

### 一つめの柱 情報拠点として市民の学びを支える図書館

#### 施策の方向 1-(1)「様々な市民の学習要求に応えられる、蔵書の収集と維持」

具体的な施策	実施事業	目標値等	結果	評価
①蔵書の維持と更新	・新規資料の受入れと劣化資料の買い替えによる蔵書の適正な維持(購入と寄贈の合計冊数)	50,000冊	42,234冊	B
②利用に応じた様々な形態の資料の充実	・利用しやすい電子資料等の収集についての調査及び導入の検討	調査・導入の検討	調査・導入の検討	
	・障がいの特性に応じた資料の収集と目録の整備	DAISY図書目録の作成	DAISY図書 追録版目録の作成	
③効果的な蔵書管理	・図書館資料へのICタグの貼付及びIC機器導入と、全館的なICタグによる蔵書管理の実施	IC機器の導入	IC機器の導入	
④資料保存のための書庫の確保	・中央図書館の書庫への可動式集密書架の設置と活用	可動式書庫の活用	可動式書庫の活用	

#### 実績と評価

IC機器導入に向けワーキンググループを設置し、機器の選定や運用についての検討を進めた。平成29年度から始めた蔵書へのICタグ貼付は、今年度図書館のすべての蔵書への貼付・登録を完了し、12月には全館でIC機器を導入した。中央図書館および行徳図書館に、自動貸出機・自動返却機、IC予約棚を設置することで、利用者の貸出情報等のプライバシー保護や待ち時間の短縮といった利便性の向上につながった。また、新型コロナウイルス感染症による臨時休館中(3月)には、IC機器での蔵書点検を全館で行い、全蔵書にICタグを貼付したことで効率的な蔵書管理を行うことができた。

蔵書の受入れ冊数は目標値の85%弱となった。10月の消費税率引き上げにより購入単価が増加したことが一因としてあげられる。

#### 課題

電子書籍の収集については、コンテンツの充実や廉価版の普及等、市場の成熟度を見極め、導入時期を検討する必要がある。電子資料としての特性を考慮して、障がい者等、使用対象者を特定した導入の方法も課題である。

#### 方向性

限りある予算を有効に活用するために、市全体としての蔵書のバランスを考慮した調整を図ったうえで、的確な資料選定を継続していく。

## 施策の方向 1-(2)「図書館機能を活用した、生涯学習機会の提供と充実」

具体的な施策	実施事業	目標値等	結果	評価
①レファレンスサービスの充実	・レファレンスツールおよび事例集の提供	継続発行・発展	継続発行・発展 (15回)	B
	・市内外の図書館等との連携の強化 (レファレンス協同データベースへの事例提供)	実施	実施(231点)	
	・市民の学習要求や調査研究に応えるデータベース等の提供及び利活用の促進	実施	実施	
②利用しやすい情報環境の整備	・図書館ホームページ、デジタルコンテンツ等の情報環境の整備	実施	実施	
③生涯学習機会の拡充	・中央図書館及び地域図書館の特性を活かしたサービスの拡充とPRIによる利用の促進(図書館利用登録者数の拡大)	前年度比増 (前年度29,095人)	28,405人	
	・北部地域の図書館サービスの充実	実施と周知	実施と周知	
	・イベントの開催や地域イベントへの参加・協力	実施	実施(13回)	

### 実績と評価

レファレンスサービスについては全館で約 61,000 件の受付・回答を行い、事例集である「参考業務月報」を 10 回発行したほか、市民の調査研究に役立てるため、新たに 5 つのテーマでパスファインダーを作成・配布し、図書館ホームページでも情報を公開した。また、レファレンス協同データベースへは前年を上回る 231 件の事例の提供を行い、アクセス件数も約 22 万件と昨年より 2 万件近く増加した。

10 月に開催したイベント「蓄音機で奏でる SP レコードの世界」は、アンケートで参加者の 94.1%が「楽しかった」と回答し好評だった。講座後には、国立国会図書館データベース「歴史的音源」について、中央図書館のデータベース端末での使い方をまとめたリーフレットを作成・配布し、図書館職員が使い方の説明を行うことで、データベースの利活用の促進を図った。

図書館利用登録者数については、近隣商業施設でのイベントへの参加や、大柏川ビジターセンターでの自動車図書館車の展示等、積極的に図書館利用の促進を図ったが、新型コロナウイルス感染拡大防止のための臨時休館の影響もあり、目標値に僅かに至らなかった。

北部地域の図書館サービスとして、前年度の 3 月に西部公民館図書室の資料をバーコード化し、蔵書管理と利用者登録等を図書館システムに一元化したことを受け、今年度も引き続きサービスの定着・普及に努めた。

### 課題

利用案内の整備や図書館の活用についてのPRを進める。利用登録者数拡大のため、図書館未利用者の来館につながるような広報活動が課題である。

### 方向性

利用者サービスの向上を目指し、新型コロナウイルスの感染状況等、社会情勢を注視しながら図書館の利用を促進するためのイベントの開催や広報活動を行っていく。

## 施策の方向 1-(3)「関連機関とのネットワークの充実と、質の高いサービスの提供」

具体的な施策	実施事業	目標値等	結果	評価
①関連機関との連携による、各地域における図書館サービスの充実	・関連施設との連携による図書館サービスの充実	実施	実施	A
②大学図書館との連携と利用の促進	・市民の大学図書館利用のための紹介状の発行	実施	実施 (146件)	
	・市内大学及び大学図書館と市立図書館の各種行事等の相互PRと利用の促進	実施	実施	
	・大学生の図書館実習、インターンシップ等の受入れ	実施	実施(5名)	
③ボランティアとの連携強化	・図書館友の会と連携した行事等の実施とボランティア活動の支援	実施	実施(4回)	
	・障がい者サービス関連のボランティアと連携した、障がい者向け資料の作製と収集	実施	実施(23点)	

### 実績と評価

各地域における図書館サービスの充実については、自治会等との調整を進め、固定館では補いきれない地域に自動車図書館のステーションを 2 ヶ所開設した。

市民の大学図書館利用のための紹介状の発行数は 146 件で、市民が大学図書館の持つ専門的な資料へアプローチするための橋渡しができた。和洋女子大学と連携した図書館見学会や、市川駅南口図書館が実施した大学図書館での出張登録会は、毎年継続して行っており定着してきている。大学の図書館実習やインターンシップの受入れを積極的に行い、大学とのネットワーク強化に繋がった。

### 課題

公民館図書室や大学図書館等、関連施設の各々の役割を踏まえつつ、市民が各関連施設で一定レベルの図書館サービスを楽しむように連携を強化していく必要がある。

### 方向性

地域住民の利便性向上のため、各関連施設で一定レベルの図書館サービスを提供していくことを目指す。また、図書館の仕事を理解し応援してもらえるようにボランティア活動の支援に努めていく。

## 二つめの柱 子どもの成長をサポートする図書館

### 施策の方向 2-1)「発達に応じた豊かな読書のための環境整備」

具体的な施策	実施事業	目標値等	結果	評価
①児童・青少年資料の充実	・子どもの発達段階に応じて豊かな読書体験ができるような資料の収集と更新	受入れ冊数 (9,000冊)	受入れ冊数 (8,815冊)	A
②行事の実施と情報の発信	・子どもの読書活動の推進のための行事の実施と情報の発信	継続実施及び充実	継続実施及び充実	
③レファレンス・読書相談の実施	・調べ物に役立つ資料の充実や探し方についてのレファレンスツールの整備	実施	実施拡大	
	・大人に対しての子どもの本についての読書相談等の実施	実施	継続実施	
④ヤングアダルトサービスの実施	・中学・高校生のもつ課題解決(学習、生活、進路等)を支援するための資料の提供	実施	実施	
	・図書館と中学・高校生を結びつける行事の実施や刊行物の発行	実施	実施(8回)	
	・中学・高校生へのヤングアダルトサービスのPR	実施	継続実施	

#### 実績と評価

資料の充実については、乳幼児向けや日本の物語の本を重点的に買い替えたが、消費税率の引き上げや本の単価上昇を受け、受入れ冊数の達成率は約98%であった。

行事の実施としては、従来の「えほんの会」に、工作あそびを加えた定例行事「えほんの会ぶらす」を開始した。毎週この会を楽しみに来館している親子連れも多く、回を重ねるにつれ参加者数の増加がみられた。

情報発信として、環境学習で近年話題になっている「プラスチック」をテーマにしたパスファインダーを作成し、調べ学習等の問い合わせに対応することができた。

また、ヤングアダルトサービスでは、夏休みに「めざせ！YA 図書館クイズ王」という参加型イベントを新たに開催し、参加した中学生からは「また参加したい」という声が寄せられ好評だった。

#### 課題

新型コロナウイルスの影響が長期化することを想定して、利用者の安全性を確保しながらイベントの開催や運営等ができる方法を模索していく必要がある。

#### 方向性

新しい定例の行事を実施することで、ある一定の参加者の定着がみられることから、今後も乳幼児からヤングアダルト世代までが読書に親しむ機会を創出し、積極的に提供していく。

### 施策の方向 2-2)「公共図書館と学校等との連携の強化」

具体的な施策	実施事業	目標値等	結果	評価
①出張おはなし会・学級招待の実施	・「出張おはなし会」「学級招待」の対象学年の拡大とプログラムの充実	実施充実	実施充実 (50回)	A
②調べ学習及び読書環境向上のためのサポート	・教育センターが所管する「学校図書館支援センター事業」への参加と協力	参加・協力	参加・協力 (資料依頼件数528件)	
	・学校図書館向け貸出資料の更新	前年度比増 (前年度107冊受入れ)	211冊	
	・外部機関等と連携した児童・青少年サービスの拡大	拡大充実	拡大充実 (18回)	

#### 実績と評価

「出張おはなし会」は、小学校・幼稚園・特別支援学校で内容の充実を図りながら継続して行っており、22回で1,346名の参加があった。また、「学級招待」では、幼稚園や保育園等6校の子どもたち874名が図書館に来館し、絵本の読み聞かせのほか、図書館のPRを行った。

前年度から引き続き教育センター主催の学校図書館研修会に図書館職員が講師として参加したほか、市内の中学校や高等学校で行われた読み聞かせの実習でも職員が講師を務めるなど、「学校図書館支援センター事業」や学校図書館への協力も積極的に行っている。連携事業は、毎年好評の自然博物館や環境政策課との共催イベントに加え、市民を講師として招いた「秋空えほんの会～こどもとしゃかんで蓄音機を聴いてみよう～」を実施し、子どもの音楽への興味を引き出し、本につなげることができた。また、考古博物館主催行事「考古博物館ナイトミュージアム」で行った絵本の読み聞かせの会には、236人の参加があった。中央図書館では、市内の中学校・高等学校と連携し、中高生が作成した本のPOPをヤングアダルトルームに展示した。POPと一緒に展示した本は貸出が多く好評を得た。

#### 課題

学校図書館向け貸出資料については学習指導要領の改訂にあわせ、多様化する調べ学習の要求にこたえられる資料を充実させていく必要がある。

#### 方向性

幼稚園に出張おはなし会に行った際には、子どもと一緒に参加している保護者に向け図書館のPRを行い、幼少期から図書館や本に親しんでもらえるよう積極的に図書館利用の促進を図る。

## 三つめの柱 地域の文化を育み、豊かなまちづくりを支える図書館

### 施策の方向 3-1 「市川市の歴史・文化の保存と継承」

具体的な施策	実施事業	目標値等	結果	評価
①地域資料の収集と提供	・地域行政資料の収集と整理	前年度比増 (前年度58,007冊)	59,449冊	A
②地域資料の保存	・著作権保護期間満了の資料の電子化	実施	実施	
③地域情報の積極的な発信	・図書館ホームページの地域情報の追加及び更新	実施	実施	

#### 実績と評価

地域行政資料は、寄贈を中心に、新刊書から古書まで積極的に収集した結果、蔵書冊数は前年度を大幅に上回った。中央図書館の利用者アンケートにおいても、「地域情報資料の充実について」の満足度が 90%と非常に高い数値となっている。

中央図書館では、市内在住の画家の原画を展示した「ひとり画っ展」や、はがき絵展「わたしの市川」を開催した。展示は、新聞やケーブルテレビで紹介され、多数の問合せがあり、来館者にも好評だった。

『広報いちかわ』(旧『市川市広報』)の第 1 号から第 880 号について、目録情報を整備するとともに、令和 2 年度に予定している館内 Web-OPAC のデジタルアーカイブでの公開に向け、画像登録変換作業を開始した。

地域資料のパスファインダー「市川の音楽」を新たに作成・配布した。併せて図書館ホームページの地域情報データベースの内容を更新し、地域情報の積極的な発信に努めた。

#### 課題

地域行政資料を永く保存していくための十分なスペースの確保と資料の劣化対策を計画的に進めることが課題となっている。収集保存している資料について、広く市民が利用できる環境を整備する必要がある。

#### 方向性

地域行政資料の積極的な収集と受入れに努め、引き続き資料の充実を図る。デジタルアーカイブシステムで館内公開する資料の追加更新をすすめるとともに、図書館ホームページの地域資料データベースを活用した情報発信を積極的に行っていく。

### 施策の方向 3-2 「行政の情報拠点としての役割」

具体的な施策	実施事業	目標値等	結果	評価
①行政情報の市民への提供	・行政各部署や関連団体と連携した行事や展示等の実施	内容充実	内容充実 (16回)	A
	・市の刊行物等の販売及び行政情報リーフレット等の配布	継続充実	継続充実 (販売93点)	
②行政各課への情報発信	・図書館で利用できるデータベース等、レファレンスツール情報の市の行政各部署への発信	実施	実施 (13回)	

#### 実績と評価

行政各部署や関連団体と連携した展示は、地域支えあい課、環境政策課、文学ミュージアム等と実施し、毎年継続した連携が定着しつつある。ほかにも千葉県立中央博物館や歴史博物館等と連携し、14 回の連携展示を行った。千葉県立中央博物館所蔵のパネルを展示した「きのこワンダーランド」では、図書館資料や写真の展示に加え、博物館作成リーフレットの配布、こどもとしょかんでも関連した展示を行う等、館内で統一した展示を行った。ほかにも、市川市考古博物館で開催されている企画展示に関連づけたサテライト展示を中央図書館で実施したことで、考古博物館のPRにつなげることができた。

庁内各課へ向け、各部署での政策研究に活かせるよう、レファレンス事例や図書館だより等を発信した。また、各課発行の行政情報リーフレットの幅広い収集を行い、情報の拠点として行政情報の提供に努めた。

#### 課題

行政各部署に向けて図書館が市民に向けた行政情報の集約に努めていることを周知し、連携を深めていく。また、図書館が幅広い行政情報を誰でも使いやすいように整理し、わかりやすい形で情報提供していることについて、市民へのPRが課題である。

#### 方向性

関連団体等と連携して、市川への理解と愛着が深まるような魅力的な展示やイベントを企画するほか、身近な行政情報や市川の魅力を市民に積極的に提供していく。行政各部署に図書館の活用法をPRし、地域の課題解決やまちづくりに活かせるよう情報発信していく。

3つの柱に対する、図書館の自己評価、今後の課題等について、外部有識者(図書館情報学)2名から意見をいただいた。

### 1. 情報拠点として市民の学びを支える図書館

・資料の受入冊数が目標値に達せず、このことがB評価となった主因のようである。購入と寄贈を合計した受入冊数は目標の85%にとどまったが、これが購入冊数の減少によるものだとすれば、消費税率の引き上げと書籍単価の上昇のためとする分析には若干の疑問がある。2%の増税、3%程度が上限と推定される全出版物の平均単価増からすれば、購入資料の選書に変化が生じたためではないかと推測される。限られた購入費で購入冊数を増やそうとすれば、低廉な文庫や新書などを多く選書すれば足りることであるが、これは図書館本来の姿ではない。調べ物に応ずるレファレンスブックや専門書等、これからの図書館に求められる資料に応じた結果だとすれば、目標値そのものの設定根拠を見直すべきではないかと考える。

・ICタグの全資料への添付やIC機器の全館への導入が完了し、すでに蔵書管理や、自動貸出・返却機や予約棚の運用などによって効果が発揮されているが、今後もICタグのメリットを活かしたサービスの展開を期待したい。受入冊数は目標には届いていないものの、必ずしもマイナスにとらえるべきではなく、むしろ、「数」だけでなく「質」をどう担保するかという観点から、各館および市全体としての資料配置の在り方などをさらに検討する機会としてはどうか。いわゆるウィズコロナ、アフターコロナを見据えれば、市場の動向などを踏まえる必要はあるものの、電子書籍にも(も)重きを置く方向性も積極的に検討していただきたい。ほかにも、例えばオンラインイベントの充実など、非来館型のサービス拡充が期待されるが、こうしたサービスは新しい利用者を獲得する広報活動としても意義があると思われる。もちろん、自動車図書館などのアウトリーチ的なサービスも重要であることは変わりなく、ステーションの増設はその点でも意義がある。レファレンスサービスに基づく事例集や「月報」の刊行、パスファインダーの作成など、図書館の持つ「知見」を利用者と共有する姿勢は高く評価でき、今後も堅持してほしい。

### 2. 子どもの成長をサポートする図書館

・例年と同様、A評価にふさわしい活動で、なかでも子どもたちを読書と図書館に誘う行事活動と学校連携は、さまざまな試みが十分な成果をあげている。とくに、ヤングアダルト向けのクイズによる参加型イベントはよい試みであり、種々の文化活動と合わせて拡充されることが望まれる。その点では、市民講師による蓄音機を聴くイベントは、よい先行例になったのではないかと考える。

・児童・青少年にとっては多様な本に出会う機会は重要であり、その意味において受入冊数がほぼ目標を達成したことは意義深い。また、行事などを通して読書活動を推進する積極的姿勢が見られる点も高く評価したい。新型コロナウイルス感染症対策のため、イベントが見合わせになるなど、対面型の行事は難しい場面もあったと思われる。今後は、各自の都合で参加できるセルフツアーのような行事、オンラインなどによるリモート型の行事なども重要度を増していくのではないかと。また、直接的な支援だけでなく、すでに実施されている図書館職員による研修講師などの間接的な支援も、子どもたちに対して図書館ができることとしてより強調されていってよいのではないかと。

### 3. 地域の文化を育み、豊かなまちづくりを支える図書館

・地域行政資料や行政情報のサービスも、例年どおり、A評価にふさわしい充実した内容である。地域資料のデジタルアーカイブ化の推進が強く期待されるが、市川市の過去と現在の記録を未来につなげることは、すぐれた生産的な図書館活動である。関係機関の事業との住み分けを明確にし、図書館に求められるものはなんであるのか、改めて確認していく必要があると考える。

・地域資料の収集冊数が前年度を大きく上回ったことは、図書館の積極的な姿勢によるものであり、利用者の高い満足度につながっているといえる。地域資料のパスファインダー作成や地域情報データベースの更新など、情報発信にも確実に取り組んでいる点も評価できる。デジタルアーカイブでの公開に向けた準備も確実に実施されていると受け止められる。今後は、地域文化や行政情報の蓄積・共有・活用に向けて、行政各部署や関連団体はもとより、市民(利用者)との協働を進め、市全体としての動きとして拡げていく役割を図書館が発揮してほしい。

## 総評

・自己評価そのものは、現行の評価の枠組みからすれば妥当である。すぐれた活動を維持していくことは、図書館にとっては大変な重荷であるが、困難な努力を継続し、成果を出していることに敬意を表するものである。

これまでのように、従来のサービスを拡充する一方で、新たなサービスを展開し続けることには限界がある。資料とサービスの高度な電子化によって、対面サービスを基本としつつも、ICTやAIなどを活用しての事業の再構築へ、果敢な一歩を踏み出していいただきたい。

・自己評価は、たいへん丁寧に行われており、いずれも妥当である。市川市の図書館としてできること、すべきことを常に考え、計画的に取り組んでいる職員・関係者の皆さんには敬意を表したい。図書館は、資料(モノ)だけを提供するのではなく、資料の「利用」を中心とする活動(コト)を提供するところとなってきている。市川市の図書館運営は、こうした方向性に沿ったものとなっており、全国に次代のモデルを提示できるものとなるよう、さらなる高みをめざしてほしい。

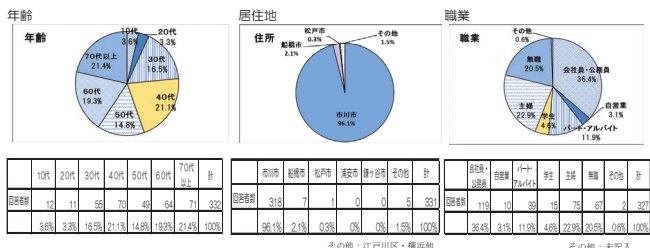




行徳図書館 アンケート結果

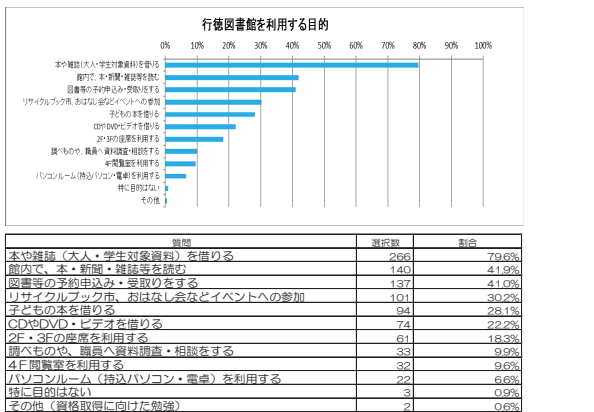
年齢・居住地・職業について

回答者の年齢別では、70代以上が21.4%と最も多く、続いて40代が21.1%、60代が19.3%の順となっている。居住地別では回答者の約96.1%が市内在住者であり、職業別では会社員・公務員が最も多く36.4%で、次いで主婦、無職の順となった。期間中に行ったりサイクルブック市の参加者にも回答をいただいたため、回答者層の結果にも反映されているものと考えられる。



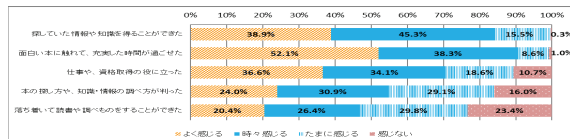
問1. 行徳図書館の利用目的について

問1では行徳図書館の利用目的について尋ねた。(回答者数 334人。複数回答可) 最も多かった回答は「本や雑誌を借りる」で79.6%だった。「館内で、本・新聞・雑誌等を読む」が41.9%と2番目となり、続いて「図書等の予約申込み・受取りをする」が41.0%の順となった。「調べものや、職員へ資料調査・相談をする」は9.9%で、昨年より4.5ポイント増加した。「子どもの本を借りる」が28.1%で昨年より8.4ポイント減少した。



問2. 図書館を利用した成果

「探していた情報や知識を得ることができた」が99.7%、「面白い本に触れて、充実した時間が過ごせた」が99.0%と非常に多かった。また、「落ち着いた雰囲気や調べものをする事ができた」と感じている人も9割近くいることがわかった。今後も、図書館を活用し読書や調べもの役立ててもらえるようサービスの向上に努めたい。

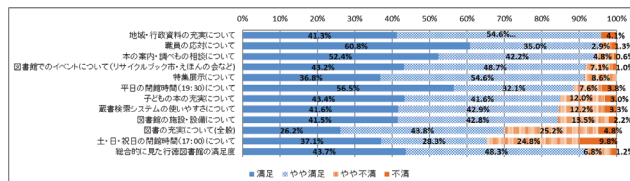


	よく感じる	時々感じる	たまに感じる	感じない	計				
探していた情報や知識を得ることができた	116	38.9%	135	45.3%	46	15.5%	1	0.3%	298
面白い本に触れて、充実した時間が過ごせた	163	52.1%	120	38.3%	27	8.6%	3	1.0%	313
落ち着いた雰囲気や調べものをする事ができた	106	36.6%	99	34.1%	54	18.6%	31	10.7%	290
本の見つけ方や、知識・情報の調べ方が学んだ	66	24.0%	85	30.9%	80	29.1%	44	16.0%	275
本に触れて読書や調べものをする事ができた	54	20.4%	70	26.4%	79	29.8%	62	23.4%	265

問3・4. 行徳図書館の満足度

問3と問4では、行徳図書館のサービスについての満足度を尋ねた。

満足と「やや満足」を合わせた満足度は、「地域・行政資料の充実について」が95.9%、次いで「職員への対応について」が95.8%と非常に高かった。3番目に満足度の高かった「本の案内・調べもの相談について」は昨年より8.5ポイント増加し94.6%となった。「図書館の施設・設備について」が84.3%、「図書館の充実について(全般)」が70.0%で、昨年よりやや低くなった。より魅力あるづくりと施設運営に努めたい。「土・日・祝日の閉館時間(17:00)について」は65.4%だった。総合的な満足度は92.0%となった。今後もよりサービス向上に努めていきたい。



	満足	やや満足	やや不満	不満	計				
地域・行政資料の充実について	50	41.3%	66	54.6%	0	0%	5	4.1%	121
職員への対応について	186	60.8%	107	35.0%	9	2.9%	4	1.3%	306
本の案内・調べもの相談について	87	52.4%	70	42.2%	8	4.8%	1	0.6%	166
図書館の施設・設備について	85	43.2%	95	48.7%	14	7.1%	2	1.0%	197
児童展示について	56	36.8%	83	54.6%	13	8.6%	0	0%	152
平日の閉館時間(19:30)について	178	56.5%	101	32.1%	24	7.6%	12	3.8%	315
子ども本の充実について	72	43.4%	69	41.6%	20	12.0%	5	3.0%	166
図書館サービス利用のしやすさについて	99	41.8%	102	42.9%	29	12.2%	8	3.3%	238
図書館の施設・設備について	132	41.5%	136	42.8%	43	13.5%	7	2.2%	318
図書館の充実について(全般)	82	26.2%	137	43.8%	79	25.2%	15	4.8%	313
土・日・祝日の閉館時間(17:00)について	118	37.1%	90	28.3%	79	24.8%	31	9.8%	318
総合的に見た行徳図書館の満足度	142	43.7%	157	48.3%	22	6.8%	4	1.2%	325

問5. 自由記入

調査票 334 記入者 99 未記入 235 (記入率 29.6%) ※複数記入あり

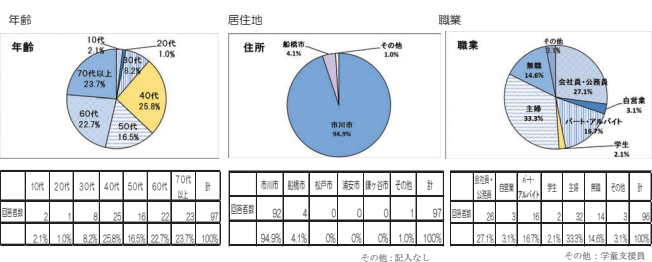
- 集計を行うにあたり、下記の10分類により編集した。  
 (1) 資料に関する記入 (2) AV資料に関する記入 (3) 施設に関する記入  
 (4) 座席に関する記入 (5) ITに関する記入 (6) マナーに関する記入  
 (7) 職員に関する記入 (8) 運営に関する記入 (9) 感想 (10) その他の記入

分類	意見数	主な内容
1 資料に関する記入	25	一般書、専門書、郷土資料の蔵書を充実してほしいとの要望。
2 AV資料に関する記入	2	CD資料を増やしてほしいとの要望あり。
3 施設に関する記入	7	施設の老朽化や空調について改善を求める意見があった。
4 座席に関する記入	10	フロア内、閲覧室の座席数を増やしてほしいとの要望が多い。
5 ITに関する記入	10	検索システムについて改善を望む声が多い。
6 マナーに関する記入	7	新聞の独占、居眠りをしている、飲食をしている人を見かけるなど。
7 職員に関する記入	10	親切で助かっているというお褒めの言葉が多い。
8 運営に関する記入	32	リサイクルブック市いつも助かる、お正月の福袋楽しかったなど。自動貸出機の使い勝手の良さについての意見あり。開館時間の延長希望あり。
9 感想	11	子どもが本を好きになった、久しぶりに来たら様々な面が良くなっていて驚いたなど感謝の言葉多数。
10 その他の記入	8	特になし。市政についての意見。

信篤図書館 アンケート結果

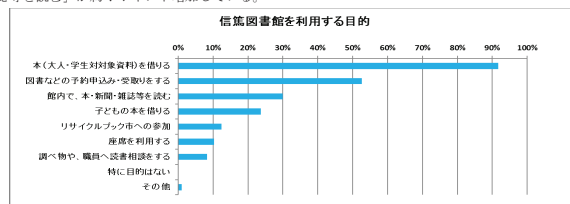
年齢・居住地・職業について

回答者の年齢別では、40代、70代以上、60代の順でそれぞれ20%を超えている。居住地別では、市内在住者が9割以上を占め、市外在住者は5.1%で、地域館の中では市外在住者の割合が高くなっている。職業別では、主婦が33.3%と最も多く、次いで会社員・公務員が27.1%、パート・アルバイトが16.7%となった。



問1. 信篤図書館の利用目的について

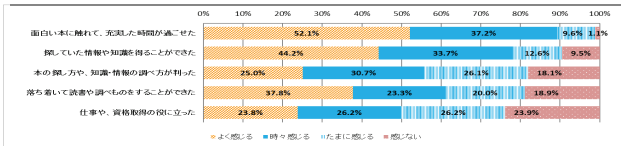
問1では信篤図書館の利用目的について尋ねた。(回答者数 97人。複数回答可) 最も多かったのは、「本を借りる」で91.8%、続いて「図書などの予約申込み・受取りをする」が52.6%となり、貸出と予約本の受取に利用されていることがわかった。昨年より、館内で、本・新聞・雑誌等を読む」が約7ポイント増加している。



質問	選択数	割合
本(大人・学生対象資料)を借りる	89	91.8%
図書などの予約申込み・受取りをする	51	52.6%
館内で、本・新聞・雑誌等を読む	29	29.9%
子どもの本を借りる	23	23.7%
リサイクルブック市への参加	12	12.4%
座席を利用する	10	10.3%
調べものや、職員へ資料調査・相談をする	8	8.2%
特に目的はない	1	1.0%
その他(PC作業)	0	0%

問2. 図書館を利用した成果

98.9%の人が「面白い本に触れて、充実した時間が過ごせた」と感じたことがあると回答している。また、「探していた情報や知識を得ることができた」と感じる人も90.5%となった。引き続き、図書館を利用して充実した時間を過ごせたと感じてもらえるよう、サービスの向上に努めたい。



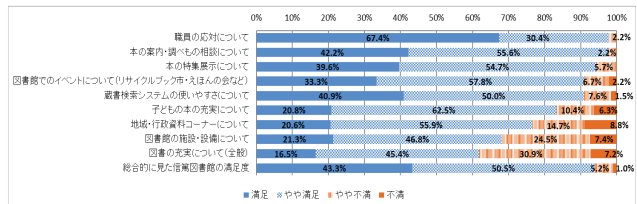
項目	よく感じる	時々感じる	たまに感じる	感じない	計
面白い本に触れて、充実した時間が過ごせた	49	35	9	1	94
探していた情報や知識を得ることができた	42	32	12	9	95
本の探し方や、知識・情報の調べ方が判った	22	27	23	16	88
待ち時間が読書や調べものをするに活用できた	34	21	18	17	90
仕事や、資格取得の役に立った	20	22	22	20	84

問3・4. 信篤図書館の満足度

問3と問4では信篤図書館のサービスについての満足度を尋ねた。

「満足」と「やや満足」を合わせた満足度は、「職員の応対」と「本の案内・調べもの相談」が同率で97.8%と非常に高い数値となった。続いて「本の特集展示」が94.3%、「イベント」が91.1%と満足度が高かった。一方、「図書館の施設・設備」については、施設の老朽化もあり、68.1%と他の項目に比べて低くなっている。また、「図書館の充実(全般)」の満足度は61.9%に留まっており、資料の更新を図り、魅力ある資料構成に努めていきたい。

総合的な満足度は93.8%となった。今後ともサービスの向上に努めていく。

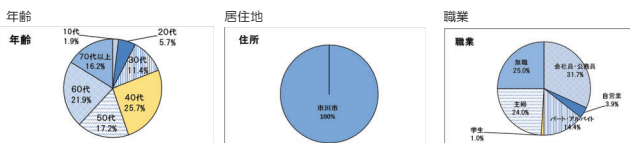


項目	満足	やや満足	やや不満	不満	計
職員の応対について	62	35	2	0	99
本の案内・調べもの相談について	19	25	1	0	45
本の特集展示について	21	29	3	0	53
図書館でのイベントについて(リサイクルブック市・えほんの会など)	15	26	3	1	45
蔵書検索システムの使いやすさについて	27	33	5	1	66
子どもの本の充実について	10	30	5	3	48
地域・行政資料コーナーについて	7	19	5	3	34
図書館の施設・設備について	20	23	23	7	94
図書館の充実について(全般)	16	16	30	7	97
総合的に見た信篤図書館の満足度	42	49	5	1	97

南行徳図書館 アンケート結果

年齢・居住地・職業について

回答者の年齢別では、40代の利用が25.7%と最も多く、続いて60代が21.9%、50代が17.2%、70代以上が16.2%となっている。居住地別では回答者の全てが市内在住者という結果になった。職業別では、会社員・公務員が31.7%と最も多く、次に無職と主婦がほぼ同率になった。



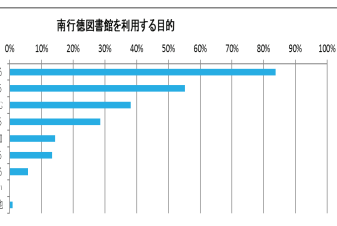
年齢	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代以上	計
人数	2	6	17	27	18	25	17	105
割合	1.9%	5.7%	16.2%	25.7%	17.2%	21.9%	16.2%	100%

居住地	市内	市外	計
人数	105	0	105
割合	100%	0%	100%

職業	無職	会社員・公務員	主婦	学生	計
人数	25	34	14	3	76
割合	31.7%	31.7%	24.0%	9.3%	100%

問1. 南行徳図書館の利用目的について

問1では南行徳図書館の利用目的について尋ねた。(回答者数104人。複数回答可)最も多かったのは、「本や雑誌を借りる」で83.8%となり、次に「図書などの予約申込み・受取りをする」が55.2%で前年より10ポイント近く上がっている。本を借りることを主目的としている利用者が多数である。次いで「館内で、本・新聞・雑誌等を読む」が38.1%で、「子どもの本を借りる」が28.6%と続いた。



質問	選択数	割合
本や雑誌(大人・学生対象資料)を借りる	88	83.8%
図書などの予約申込み・受取りをする	58	55.2%
館内で、本・新聞・雑誌等を読む	40	38.1%
子どもの本を借りる	30	28.6%
児童会や、職員へ資料調査調査・相談をする	6	5.7%
特に目的はない	0	0%
その他(ボケ防止)	1	1.0%

問5. 自由記入

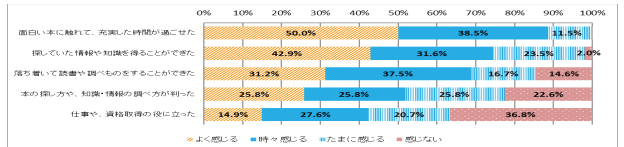
調査票 97 記入者 28 未記入 69 (記入率28.9%) ※複数記入あり

集計を行うにあたり、下記の10分類により編集した。  
 (1) 資料に関する記入 (2) AV資料に関する記入 (3) 施設に関する記入  
 (4) 座席に関する記入 (5) ITに関する記入 (6) マナーに関する記入  
 (7) 職員に関する記入 (8) 運営に関する記入 (9) 感想 (10) その他の記入

分類	意見数	主な内容
1 資料に関する記入	10	資料を増やしてほしい。(絵本・紙芝居・美術書など)新刊が少ないなどの要望が多い。
2 AV資料に関する記入	0	
3 施設に関する記入	8	静かで居心地が良い。小規模で利用しやすい。トイレが臭い。階段しかないのでベレーカーが困る。入口が暗いといった様々な意見があった。
4 座席に関する記入	1	PC電源が欲しい。
5 ITに関する記入	2	改良されて以前より便利。インターネットで予約できるのが便利。
6 マナーに関する記入	0	
7 職員に関する記入	5	感謝の言葉が多いが、職員の対応に個人差があるという意見もあった。
8 運営に関する記入	5	本の整理が良くなった。閉館時間を延ばしてほしい。休館日が多い。
9 感想	2	このままで。とてもよいです。
10 その他の記入	0	

問2. 図書館を利用した成果

回答者全員が「面白い本に触れて、充実した時間を過ごせた」と感じたか答えている。また、98.0%の人が「探していた情報や知識を得ることができた」と回答している。今後も図書館を利用して充実した時間を過ごせたと感じてもらえるよう、サービスの向上に努めたい。

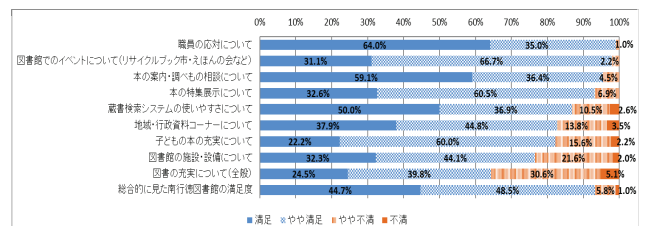


項目	よく感じる	時々感じる	たまに感じる	感じない	計
面白い本に触れて、充実した時間が過ごせた	48	37	11	0	96
探していた情報や知識を得ることができた	42	31	23	2	98
本の探し方や、知識・情報の調べ方が判った	30	37	16	14	96
待ち時間が読書や調べものをするに活用できた	24	24	24	21	93
仕事や、資格取得の役に立った	13	24	18	32	87

問3・4. 南行徳図書館の満足度

問3と問4では、南行徳図書館のサービスについての満足度を尋ねた。

「満足」と「やや満足」を合わせた満足度は、「職員の応対」が99.0%と最も高くなっている。次いで「図書館でのイベント」が昨年より13.6ポイント上がり、97.8%と非常に高い数値となった。また「本の案内・調べもの相談」も95.5%と満足度が高くなっている。これらに比べ、「図書館の充実(全般)」については、施設の老朽化もあり、68.1%と他の項目に比べて低くなっている。総合的な満足度は93.2%であった。今後とも資料の更新を図るなど、なお一層サービスの向上に努めたい。



項目	満足	やや満足	やや不満	不満	計
職員の応対について	64	35	1	0	100
図書館でのイベントについて(リサイクルブック市・えほんの会など)	14	30	1	0	45
本の案内・調べもの相談について	26	16	2	0	44
本の特集展示について	14	26	3	0	43
蔵書検索システムの使いやすさについて	38	28	8	2	76
地域・行政資料コーナーについて	11	13	4	1	29
子どもの本の充実について	10	27	6	1	44
図書館の施設・設備について	33	22	22	2	102
図書館の充実について(全般)	24	24	39	3	98
総合的に見た南行徳図書館の満足度	46	50	6	1	103

問5. 自由記入

調査票 105 記入者 26 未記入 79 (記入率 24.8%) ※複数記入あり

集計を行うにあたり、下記の10分類により編集した。

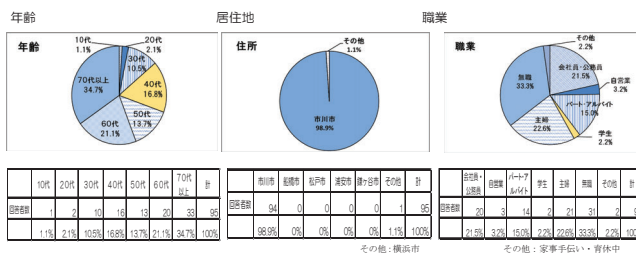
- (1) 資料に関する記入 (2) AV資料に関する記入 (3) 施設に関する記入
- (4) 座席に関する記入 (5) ITに関する記入 (6) マナーに関する記入
- (7) 職員に関する記入 (8) 運営に関する記入 (9) 感想 (10) その他の記入

分類	意見数	主な内容
1 資料に関する記入	9	蔵書を増やしてほしい、雑誌コーナーの充実などの要望があった。
2 AV資料に関する記入	0	
3 施設に関する記入	3	本を除菌する機械がほしい、冬は寒いという意見など。
4 座席に関する記入	1	座席が多くゆったり座れたら利用したい。
5 ITに関する記入	3	ネット予約できるのが良い、画面が良かったという好意的な声があった。
6 マナーに関する記入	0	
7 職員に関する記入	5	親切丁寧で非常に良い、職員によって差があるという意見など。
8 運営に関する記入	7	休日が多い、大人の自習室がほしいなどの要望があった。
9 感想	7	感謝、助かっている、行くのが楽しみなど好意的な意見が多い。
10 その他の記入	0	

平田図書館 アンケート結果

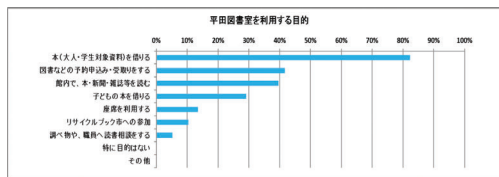
年齢・居住地・職業について

回答者の年齢別では、70代以上が34.7%と最も多く、60代が21.1%でこの二つの世代で半数以上を占める結果となった。居住者別では前年同様、市内在住者がほとんどである。職業別では、無職が3割強を占め、次いで主婦、会社員・公務員の順となった。



問1. 平田図書館の利用目的について

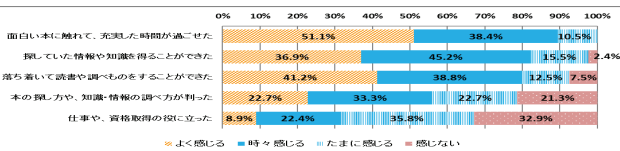
問1では平田図書館の利用目的について尋ねた。(回答者数96人。複数回答可) 最も多かったのは「本を借りる」で80%を超えた。次の「図書などの予約申込み・受取りをする」が41.7%、続いて「館内で、本・新聞・雑誌等を読む」が39.6%、「子どもの本を借りる」が29.2%となっている。



質問	選択数	割合
本(大人・学生対象資料)を借りる	79	82.3%
図書などの予約申込み・受取りをする	40	41.7%
館内で、本・新聞・雑誌等を読む	38	39.6%
子どもの本を借りる	28	29.2%
座席を利用する	13	13.5%
リサイクルブック市への参加	10	10.4%
調べ物や、職業へ図書館を利用する	5	5.2%
特に目的はない	0	0%
その他	0	0%

問2. 図書館を利用した成果

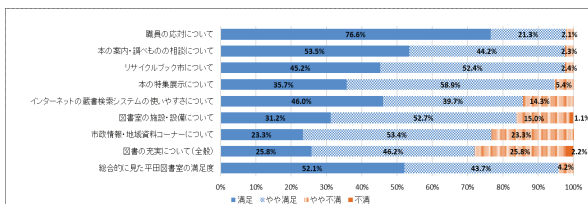
全員が「面白い本に触れて、充実した時間が過ごせた」と感じたと回答している。また、「探していた情報や知識を得ることができた」「落ち着いて読書や調べものをするのができた」と回答した人も9割以上となり、図書館を利用した成果を感じていることが分かった。今後も地域の方に様々な情報を提供できるよう、サービスの向上に努めたい。



	よく感じる	時々感じる	たまに感じる	感じない	計				
面白い本に触れて、充実した時間が過ごせた	44	51.1%	33	38.4%	9	10.5%	0	0%	86
探していた情報や知識を得ることができた	31	36.9%	38	45.2%	13	15.5%	2	2.4%	84
落ち着いて読書や調べものをするのができた	33	41.2%	31	38.8%	10	12.5%	6	7.5%	80
本の探し方や、知識・情報の調べ方が判った	17	22.7%	25	33.3%	17	22.7%	16	21.3%	75
仕事や、資格取得の役に立った	6	8.9%	15	22.4%	24	35.8%	22	32.9%	67

問3・4. 平田図書館の満足度

問3と問4では平田図書館のサービスについての満足度を尋ねた。「満足」と「やや満足」を合わせた満足度は、「職員の応対」が97.9%を得られた。「本の案内・調べもの相談」も97.7%と非常に高かった。他の項目に比べ「図書館の施設・設備」「図書の充実(全般)」については満足度が低くなっているが、総合的な満足度は95.8%となっている。規模の小さい図書館であるが、資料の案内や取り寄せ、職員の丁寧な対応により、気軽に相談できる地域の図書館としてサービスの充実に努めていく。



	満足	やや満足	やや不満	不満	計				
職員の応対について	72	76.6%	20	21.3%	2	2.1%	0	0%	94
本の案内・調べもの相談について	23	53.5%	19	44.2%	1	2.3%	0	0%	43
リサイクルブック市について	19	45.2%	22	52.4%	1	2.4%	0	0%	42
本の借戻しについて	20	35.7%	33	58.9%	3	5.4%	0	0%	56
インターネットの蔵書検索システムの使いやすさについて	29	46.0%	25	39.7%	9	14.3%	0	0%	63
図書館の施設・設備について	29	31.2%	49	52.7%	14	15.0%	1	1.1%	93
市民情報・地域資料コーナーについて	7	23.3%	16	53.4%	7	23.3%	0	0%	30
図書の充実について(全般)	24	25.8%	43	46.2%	24	25.8%	2	2.2%	93
総合的に見た平田図書館の満足度	50	52.1%	42	43.7%	4	4.2%	0	0%	96

問5. 自由記入

調査票 96 記入者 36 未記入 60 (記入率 37.5%) ※複数記入あり

集計を行うにあたり、下記の10分類により編集した。

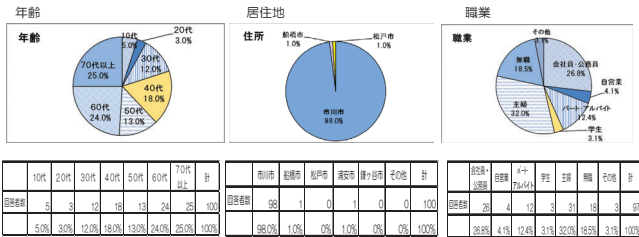
- (1) 資料に関する記入 (2) AV資料に関する記入 (3) 施設に関する記入
- (4) 座席に関する記入 (5) ITに関する記入 (6) マナーに関する記入
- (7) 職員に関する記入 (8) 運営に関する記入 (9) 感想 (10) その他の記入

分類	意見数	主な内容
1 資料に関する記入	10	資料数が少ない、新刊本が欲しいなどの要望が多数。
2 AV資料に関する記入	0	
3 施設に関する記入	11	トイレを洋式にして欲しい。除菌ボックスが欲しいという意見があった。
4 座席に関する記入	0	
5 ITに関する記入	0	
6 マナーに関する記入	2	うるさい子どもの親を注意して欲しい。椅子を引いて通れるように気を配って欲しいという意見があった。
7 職員に関する記入	2	親切な対応で感謝するという声があった。
8 運営に関する記入	7	閉館時間を少し遅くして欲しいという要望があった。
9 感想	6	いつまでも続けて欲しい。なくならないで欲しいなど好意的な意見が多い。
10 その他の記入	1	質問の回答ができず、すみません。

大野公民館図書室 アンケート結果

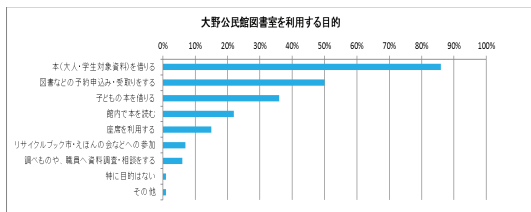
年齢・居住地・職業について

回答者の年齢別では、70代以上が25.0%、続いて60代が24.0%でこの二つの世代で今年度も約半数を占めた。また、10代が5ポイント増え5%になった。居住地別では、市内在住者が98%になり、隣接の市外居住者が2ポイント増え、2%になった。職業別では、主婦が32.0%で最も高く、次いで会社員・公務員が26.8%、無職が18.5%となった。



問1. 大野公民館図書室の利用目的について

問1では大野公民館図書室の利用目的について尋ねた。(回答者数100人。複数回答可)  
最も多かった、「本を借りる」86.0%に次ぎ、「図書などの予約申込み・受取りをする」が50.0%と高い割合を示した。



質問	選択数	割合
本(大人・学生対象資料)を借りる	86	86.0%
図書などの予約申込み・受取りをする	50	50.0%
子どもの本を借りる	36	36.0%
館内で本を読む	22	22.0%
調べ物や、職員へ資料調査・相談をする	15	15.0%
座席を利用する	7	7.0%
リサイクルブック市・えほんの会などへの参加	6	6.0%
特に目的はない	1	1.0%
その他(仕事で読み聞かせに使う)	1	1.0%

問5. 自由記入

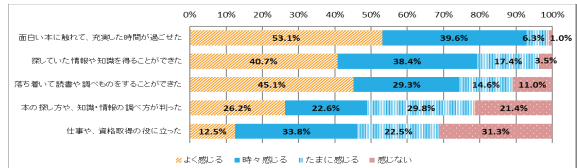
調査票100 記入者37 未記入63 (記入率37.0%) ※複数記入あり  
集計を行うにあたり、下記の10分類により編集した。

- (1) 資料に関する記入 (2) AV資料に関する記入 (3) 施設に関する記入
- (4) 座席に関する記入 (5) ITに関する記入 (6) マナーに関する記入
- (7) 職員に関する記入 (8) 運営に関する記入 (9) 感想 (10) その他の記入

分類	意見数	主な内容
1 資料に関する記入	11	蔵書数を増やしてほしいという要望が多くあった。
2 AV資料に関する記入	3	CD・DVDを借りられたら良いという要望。
3 施設に関する記入	3	本の除菌機器、本を入れるカゴを置いてほしい。
4 座席に関する記入	0	
5 ITに関する記入	3	蔵書検索システムがパソコンに不慣れな人には使いにくい。印刷できるようにしてほしいなどの声があった。
6 マナーに関する記入	0	
7 職員に関する記入	9	職員の対応が親切で満足という意見が多数あった。
8 運営に関する記入	1	読み聞かせなど子ども向けのイベントがあるといい。
9 感想	11	地域に密着した図書室で予約本が受け取れて便利など、好印象の意見が多い。
10 その他の記入	1	蔵書を借りたり返却する程度の利用なので特に意見、要望等はない。

問2. 図書室を利用した成果

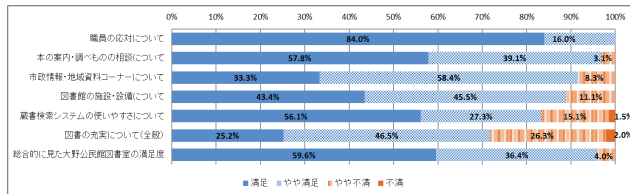
99.0%の人が「面白い本に触れて、充実した時間が過ごせた」と感じたことがあると答えている。また、96.5%が「探していた情報や知識を得ることができた」と回答し、89.0%が「落ち着いた読書や調べものをする事ができた」と回答している。今後も図書室を利用して充実した時間を過ごせたと感じてもらえるよう、サービスの向上に努めたい。



質問	よく感じる	時々感じる	たまに感じる	感じない	計
面白い本に触れて、充実した時間が過ごせた	51 (53.1%)	38 (39.6%)	6 (6.3%)	1 (1.0%)	96
探していた情報や知識を得ることができた	37 (40.7%)	33 (34.4%)	15 (15.6%)	3 (3.3%)	88
落ち着いた読書や調べものをする事ができた	35 (40.7%)	24 (28.3%)	12 (14.6%)	9 (11.0%)	82
本の読み方や、知識・情報の調べ方が判った	22 (26.2%)	19 (22.6%)	25 (29.8%)	18 (21.4%)	84
仕事や、資格取得の役に立った	10 (12.5%)	27 (33.8%)	18 (22.5%)	25 (31.3%)	80

問3.4. 大野公民館図書室の満足度

問3と問5では、大野公民館図書室のサービスについての満足度を尋ねた。「満足」と「やや満足」を合わせた満足度は、昨年同様「職員の対応」が100%を得られた。続いて「本の案内・調べものの相談」が96.9%となった。一方で、「図書の充実」については、71.7%と、昨年よりやや低くなっており、今後とも蔵書の充実に努めていく。  
総合的な満足度は96.0%と高い数値となった。引き続きこの満足度を保てるよう、北部地域における図書館サービスの充実に努めたい。

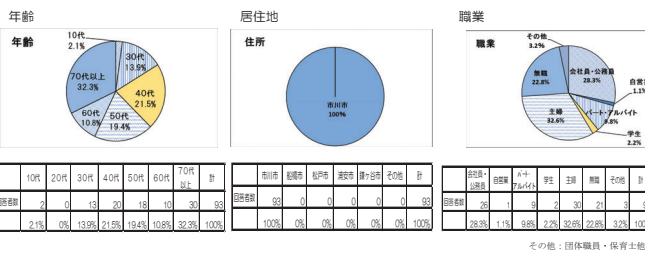


質問	満足	やや満足	やや不満	不満	計
職員の対応について	84 (84.0%)	16 (16.0%)	0 (0%)	0 (0%)	100
本の案内・調べものの相談について	37 (57.8%)	25 (39.1%)	2 (3.1%)	0 (0%)	64
市政情報・地域情報コーナーについて	16 (33.3%)	28 (58.4%)	4 (8.3%)	0 (0%)	48
図書検索システムの使いやすさについて	43 (43.4%)	45 (45.5%)	11 (11.1%)	0 (0%)	99
蔵書検索システムの使いやすさについて	37 (56.1%)	18 (27.3%)	10 (15.1%)	1 (1.5%)	66
図書の充実について(全般)	25 (25.2%)	46 (46.5%)	26 (26.3%)	2 (2.0%)	99
総合的に見た大野公民館図書室の満足度	59 (59.6%)	36 (36.4%)	4 (4.0%)	0 (0%)	99

西部公民館図書室 アンケート結果

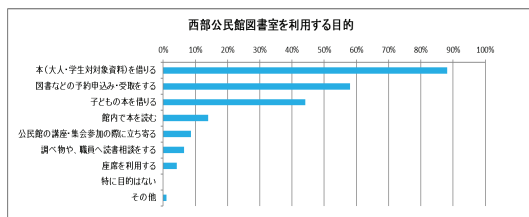
年齢・居住地・職業について

回答者の年齢別では、70代以上が32.3%と最も多く、続いて40代が21.5%、50代が19.4%となった。居住地別では回答者の全てが市内在住者であった。職業別では、主婦が32.6%と最も高く、会社員・公務員が28.3%、無職が22.8%と続いた。



問1. 西部公民館図書室の利用目的について

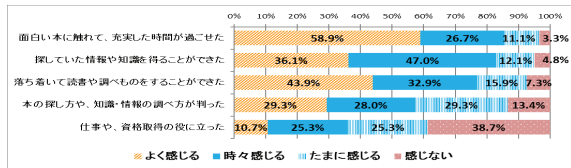
問1では西部公民館図書室の利用目的について尋ねた。(回答者数93人。複数回答可)  
「図書などの予約申込み・受取をする」が58.1%、「子どもの本を借りる」が44.1%と他の施設よりも高い傾向があり、図書館未設置地域でのサービスを補う利用傾向があることが伺える。



質問	選択数	割合
本(大人・学生対象資料)を借りる	82	88.2%
図書などの予約申込み・受取をする	54	58.1%
子どもの本を借りる	41	44.1%
館内で本を読む	13	14.0%
公民館の講座・集會参加の際に立ち寄る	8	8.6%
調べ物や、職員へ図書相談をする	6	6.5%
座席を利用する	4	4.3%
特に目的はない	0	0%
その他(園分地区社協)	1	1.1%

問2. 図書館を利用した成果

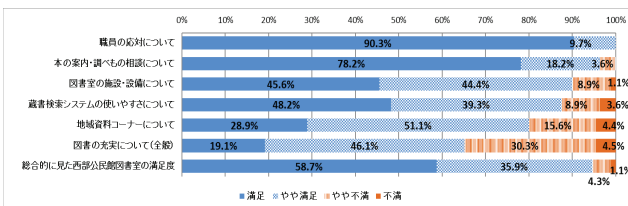
96.7%の人が「面白い本に触れて、充実した時間が過ごせた」と感じたと答えている。また、95.2%が「探していた情報や知識を得ることができた」と回答、92.7%が「落ち着いて読書や調べものをすることができた」と回答している。今後も図書館を利用して充実した時間を過ごせたと感じてもらえるよう、サービスの向上に努めたい。



	よく感じる	時々感じる	たまに感じる	感じない	計				
面白本に触れて、充実した時間が過ごせた	53	58.9%	24	26.7%	10	11.1%	3	3.3%	90
探していた情報や知識を得ることができた	30	36.1%	39	47.0%	10	12.1%	4	4.8%	83
落ち着いて読書や調べものをする事ができた	36	43.9%	27	32.9%	13	15.9%	6	7.3%	82
本の探し方や、知識・情報の調べ方が判った	24	29.3%	23	28.0%	24	29.5%	11	13.4%	82
仕事や、資格取得の役に立った	8	10.7%	19	25.3%	19	25.3%	29	38.7%	75

問3・5. 西部公民館図書館の満足度

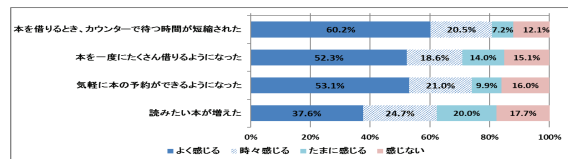
問3と問5では、西部公民館図書館のサービスについての満足度を尋ねた。'満足'と'やや満足'を合わせた満足度は、「職員の対応」が100%となった。続く「本の案内・調べもの相談」の満足度が96.4%となり、「不満」の回答はなかった。一方、「図書の充実」については、65.2%にとどまった。引き続き蔵書の充実を努めたい。  
総合的な満足度は94.6%と高い数値となった。今後もこの満足度を保てるよう、西部地域における図書館サービスの充実を努めたい。



	満足	やや満足	やや不満	不満	計				
職員の対応について	84	90.3%	9	9.7%	0	0%	93		
本の案内・調べもの相談について	43	78.2%	10	18.2%	2	3.6%	0	56	
図書室の施設・設備について	41	45.6%	40	44.4%	8	8.9%	1	1.1%	90
蔵書検索システムの使いやすさについて	27	48.2%	22	39.3%	5	8.9%	2	3.6%	56
地域資料コーナーについて	13	28.9%	23	51.1%	7	15.6%	2	4.4%	45
図書の充実について(全般)	17	19.1%	41	46.1%	27	30.3%	4	4.5%	89
総合的に見た西部公民館図書館の満足度	54	58.7%	33	35.9%	4	4.3%	1	1.1%	92

問4. 貸出方法の変更について

問4では、平成31年4月から西部公民館図書館での貸出がバーコードによる方法に変更になったことで、以前と比べて感じることを尋ねた。  
回答者の87.9%が「カウンターで待つ時間が短縮された」と感じたと答えている。また、80%以上が「本を一度にたくさん借りるようになった」「気軽に本の予約ができるようになった」「読みたい本が増えた」と感じると回答している。



	よく感じる	時々感じる	たまに感じる	感じない	計				
本を借りるとき、カウンターで待つ時間が短縮された	50	60.2%	17	20.5%	6	7.2%	10	12.1%	83
本を一度にたくさん借りるようになった	45	52.3%	16	18.6%	12	14.0%	13	15.1%	86
気軽に本の予約ができるようになった	43	53.1%	17	21.0%	8	9.9%	13	16.0%	81
読みたい本が増えた	32	37.6%	21	24.7%	17	20.0%	15	17.7%	85

問6. 自由記入

調査票 93 記入者 38 未記入 55 (記入率 40.8%) ※複数記入あり  
集計を行うにあたり、下記の10分類により編集した。

- (1) 資料に関する記入 (2) AV資料に関する記入 (3) 施設に関する記入
- (4) 座席に関する記入 (5) ITに関する記入 (6) マナーに関する記入
- (7) 職員に関する記入 (8) 運営に関する記入 (9) 感想 (10) その他の記入

分類	意見数	主な内容
1 資料に関する記入	13	蔵書数を増やしてほしいという要望が多くあった。
2 AV資料に関する記入	3	CD・DVDなどの予約受取に対応してほしい。
3 施設に関する記入	1	施設の拡充・整備。
4 座席に関する記入	1	座席が少ない。
5 ITに関する記入	1	Webサイトに入る度にパスワードを入力するのが面倒。
6 マナーに関する記入	0	
7 職員に関する記入	3	職員の対応が丁寧で良い。
8 運営に関する記入	3	開館日を増やしてほしいなど。
9 感想	13	雰囲気良く、予約の受取ができて便利などの好印象の意見が多かった。
10 その他の記入	4	蔵書管理がバーコードに変わってから、人気の予約図書を待つ期間が長くなったなど。

## 資料（４） 市民要望

図書館に寄せられる要望は、主に、市の公式Webサイトの『市民の意見箱』投稿フォーム、及び図書館ホームページの各ページにある「各課問い合わせフォーム」から、広報広聴課が「市民の声システム」として受付けている。

そのほか、各図書館に直接寄せられる要望として、「利用者の声」投稿箱があり、窓口での要望も様式に書き留めている。

平成30年度のシステム更新に続き、令和元年度は、12月に中央図書館でのIC機器稼働があり、セルフ化とそれに伴うレイアウト変更に対して、18件の意見・苦情が寄せられた。

また、3月は新型コロナウイルス感染拡大防止による臨時休館となり、サービス再開を望むニーズが28件あった。

市民要望・内容分類別	件数
「意見」 …対応の違い・悪さ、間違い等について	74
「質問」 …利用案内、施設案内等について	21
「要望」 …現状実施していないことに対して	17
「苦情」	14
「その他」 …情報提供、相談、宣伝、許諾など	14
合計	140

市民要望・内容詳細別	件数
運営に関する事	51
資料に関する事（寄贈・レファレンスを含む）	25
システムに関する事（ホームページ含む）	40
施設に関する事（備品を含む）	11
職員に関する事（接遇・手続きミスを含む）	10
その他	3
合計	140

※市川駅南口図書館分 25件は除く

### システムに関する事

- Webの蔵書検索の操作性が向上した  
⇒貸出履歴の選択保存、書影や書評リンク等
- ビジネスルームWi-Fi（POPCHAT）環境の改善
- 無料Wi-Fi環境の範囲拡大（中央図書館ブース）
- 読書通帳機の導入

### 資料に関する事

- 遠隔複写（郵送）サービスの提供
- 市北部地域（大野）での相互貸借資料の受取

### 運営に関する事

- 大型台風接近に伴う臨時休館の早期判断
- 中央図書館の開館時間を早めにしてほしい
- 閲覧席の境界を明確にしてほしい。（中央図書館ビジネスルーム）
- 絵本の読み聞かせでのボランティア活用
- 行徳図書館メンテナンス日の事前周知の徹底
- 行徳図書館パソコンルームの運用について
- 南行徳市民センターでの予約資料受け取り
- 臨時休館中における感染リスクの低いサービスの実施について（予約受渡し等）

### 職員に関する事

- 騒ぐ子供とその親への注意の仕方（大野、南行徳）
- スタッフの案内等の対応について

### 施設に関する事

- メディアパーク敷地内の自転車通行について
- メディア植込みの管理や剪定について
- 駐輪場と入口の距離、監視員の対応等
- 行徳図書館4階閲覧席の空調について
- カフェテリアの設置（行徳図書館）
- 図書館施設の新設（北国分などの市北部地域）

---

# 市 川 市 の 図 書 館

2 0 2 0

令和3年(2021)3月発行 第1版 ¥200

編集・発行 市川市教育委員会 生涯学習部 中央図書館

〒272-0015 市川市鬼高1丁目1番4号 生涯学習センター内

TEL 047(320)3333 (機械音声応答)

047(320)3346 (直通)

<http://www.city.ichikawa.lg.jp/library/index.html>

---